



PX-M270FT Series

ユーザーズガイド

目次

マニュアルの見方	7	ネットワークアイコン 37 操作パネルでネットワークの詳細情報を確認する 37 ネットワーク接続診断レポートを印刷する 37
マニュアルの種類と内容	7	ネットワークステータスシートを印刷する 44
マニュアルの使い方と情報の探し方	7	無線LANルーター（アクセスポイント）を交換または追加したときは 44
マークの意味	9	コンピューターとの接続形態の再設定 44
マニュアル記載の前提	9	操作パネルで有線LAN接続に変更する 45
OS表記	9	Wi-Fi Direct（シンプルAP）の設定を変更する 45
マニュアルのご注意	10	操作パネルから無線LANを無効にする 46
プリンターの基本情報	11	操作パネルからWi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にする 47
各部の名称と働き	11	操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す 47
操作パネル	14	
画面の見方と使い方	14	
画面に表示されるアイコン	15	
タッチパネルの操作	16	
基本の操作	16	
文字入力の仕方	17	
操作手順を動画で見る	18	
ネットワーク設定	19	
ネットワーク接続の種類	19	
有線LAN接続	19	
無線LAN（Wi-Fi）接続	20	
Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続	20	
コンピューターとの接続	21	
スマートデバイスとの接続	22	
無線LANルーター経由でスマートデバイスに接続	22	
iPhone、iPad、iPod touchでWi-Fi Direct接続する	22	
AndroidデバイスでWi-Fi Direct接続する	25	
iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する	28	
プリンターのネットワーク設定	31	
プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する	31	
プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）	32	
PINコードで設定する（WPS）	34	
Wi-Fi Direct（シンプルAP）で設定する	34	
ネットワーク詳細設定をする	35	
ネットワーク接続状態の確認	36	
プリンターの準備	48	
用紙のセット	48	
印刷できる用紙とセット枚数	48	
用紙カセットに印刷用紙をセットする	52	
手差し給紙に印刷用紙をセットする	56	
ハガキのセット方法	58	
封筒のセット方法	59	
セットした用紙の種類を設定する	60	
排紙	61	
原稿のセット	61	
ADFにセットできる原稿	61	
ADFに原稿をセットする	62	
原稿台に原稿をセットする	64	
アドレス帳の管理	66	
アドレスを登録または編集する	66	
アドレスをグループにする、グループを編集する	66	
コンピューターからのアドレス帳管理	67	
設定メニューの説明	69	
本体設定メニューの説明	69	
プリンターのお手入れメニューの説明	73	
本体ステータスシートの印刷メニューの説明	74	
印刷ページ数の確認メニューの説明	74	
診断レポートメニューの説明	75	
ユーザー設定メニューの説明	75	
初期設定に戻すメニューの説明	75	
ファームウェアのアップデートメニューの説明	75	

省電力設定をする	76	基本の印刷	115
省電力設定をする - 操作パネル	76	両面に印刷する	117
ファクス設定	77	複数ページを1ページに印刷する	118
ファクスを使う前に	77	ページ順に印刷する（逆順印刷）	118
電話回線に接続する	77	拡大縮小して印刷する	119
使用できる電話回線	77	印刷を中止する	119
プリンターを電話回線に接続する	78	プリンタードライバーのメニュー説明	120
電話機とプリンターを接続する	80	Mac OSプリンタードライバーの動作を設定する	125
ファクスを使えるようにする（ファクス設定 ウィザード）	82	スマートデバイスから印刷する	126
項目を選んでファクスの機能を設定する	83	Epson iPrintを使う	126
受信モードを設定する	83	Epson印刷サービスプラグインを使う	127
外付け電話機接続時の設定をする	86	AirPrintを使う	128
迷惑ファクスの受信拒否を設定する	87	ハガキへの印刷	129
受信ファクスを保存する設定をする	88	印刷中のジョブを中止する	129
コンピューターからのファクス送受信を設定する	89		
ファクス設定メニューの説明	90	コピー	130
ファクス診断	90	基本のコピー	130
ファクス設定ウィザード	90	用紙の両面にコピーする	131
受信設定メニュー	91	複数枚の原稿を1枚の用紙にコピーする	131
レポート設定メニュー	92	コピー時の基本設定メニュー	131
基本設定メニュー	92	コピー時の応用設定メニュー	132
セキュリティー設定メニュー	94		
印刷	95	スキャン	134
Windowsプリンタードライバーから印刷する	95	操作パネルからスキャンする	134
プリンタードライバーの開き方	95	スキャンした画像をコンピューターに保存する（Event Manager）	134
基本の印刷	95	スキャンした画像をクラウドに保存する	138
両面に印刷する	97	コンピューターからスキャンする	140
複数ページを1ページに印刷する	98	Epson Scan 2でスキャンする	140
ページ順に印刷する（逆順印刷）	98	スマートデバイスからスキャンする	143
拡大縮小して印刷する	99	Epson iPrintをインストールする	143
複数用紙に分割して拡大印刷する（ポスター）	100	Epson iPrintでスキャンする	143
ヘッダーやフッターを入れて印刷する	106		
透かしを入れて印刷する（透かし印刷）	107	ファクス	145
複数ファイルを1つにまとめて印刷する（まとめ てプリント）	108	ファクスを使う前に	145
色補正をして印刷する	108	プリンターからファクスを送信する	145
細い線を鮮明に印刷する	109	操作パネルからファクス送信する	145
薄い色の文字や線を鮮明に印刷する	109	便利な送信方法	147
バーコードのにじみを抑えて印刷する	110	プリンターでファクスを受信する	149
印刷を中止する	110	相手先から送られてきたファクスを受信する	150
プリンタードライバーのメニュー説明	111	相手先にダイヤルしてファクスを受信する	153
Mac OSプリンタードライバーから印刷する	115	受信文書の保存	153

その他のファクス機能を使う	155	ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック） - Windows	174
手動でファクスレポートを印刷する	155	ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック） - Mac OS	175
ファクスメニューの説明	156	プリントヘッドをクリーニングする	176
宛先	156	プリントヘッドをクリーニングする - 操作パネル	176
ファクス設定	156	プリントヘッドをクリーニングする - Windows	176
応用	157	プリントヘッドをクリーニングする - Mac OS	177
ユーザー設定メニューの説明	158	プリントヘッドを強力クリーニングする（強力クリーニング）	177
受信ボックスメニューの説明	158	強力クリーニングをする - 操作パネル	178
コンピューターからファクスを送信する	158	強力クリーニングをする - Windows	178
アプリケーションで作成した文書を送信する (Windows)	159	強力クリーニングをする - Mac OS	179
アプリケーションで作成した文書を送信する (Mac OS)	161	プリントヘッドの位置を調整する	179
コンピューターでファクスを受信する	162	プリントヘッドの位置を調整する - 操作パネル	179
受信文書をコンピューターに保存する	163	給紙経路をクリーニングする	180
コンピューターでのファクス受信をやめる	163	用紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）	180
新着ファクスを確認する（Windows）	163	用紙経路をクリーニングする（正しく給紙されないとき）	180
新着ファクスを確認する（Mac OS）	164	ADFをクリーニングする	182
インクの補充とメンテナスボックス の交換	166	原稿台をクリーニングする	185
インク残量とメンテナスボックスの状態を 確認する	166	半透明フィルムをクリーニングする	186
メンテナスボックスの状態を確認する - 操作 パネル	166	総通紙枚数を確認する	188
インク残量とメンテナスボックスの状態を確 認する - Windows	166	総通紙枚数を確認する - 操作パネル	188
インク残量とメンテナスボックスの状態を確 認する - Mac OS	166	総通紙枚数を確認する - Windows	188
純正インクボトルのご案内	166	総通紙枚数を確認する - Mac OS	188
インクボトル取り扱い上のご注意	167	ネットワークサービスとソフトウェア のご案内	190
インクタンクにインクを補充する	168	ブラウザー上でプリンターの設定や変更をす るソフトウェア（Web Config）	190
メンテナスボックスの型番	171	WebブラウザーからWeb Configを起動する	190
メンテナスボックス取り扱い上のご注意	172	WindowsからWeb Configを起動する	191
メンテナスボックスを交換する	172	Mac OSからWeb Configを起動する	191
インクボトルやメンテナスボックスの廃棄	172	文書や写真をスキャンするソフトウェア (Epson Scan 2)	191
プリンターのメンテナンス	173	スキャナーの追加方法	192
プリントヘッドの乾燥を防ぐ	173	操作パネルからのスキャン動作を設定するソ フトウェア（Epson Event Manager）	193
ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック）	173	ファクスの送受信や設定をするソフトウェア (FAX Utility)	193
ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック） - 操作パネル	173	ファクス送信するソフトウェア（PC-FAXド ライバー）	194

Webページを印刷するソフトウェア (E-Web Print)	194
ソフトウェアの更新ツール (EPSON Software Updater)	195
複数のデバイスを設定できるソフトウェア (EpsonNet Config)	196
最新のソフトウェアをインストールする	196
操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する	197
ソフトウェアをアンインストール (削除) する	198
ソフトウェアをアンインストール (削除) する - Windows	198
ソフトウェアをアンインストール (削除) する - Mac OS	199
ネットワークサービスを使って印刷する	200

困ったときは 201

プリンターの状態を確認する	201
プリンター画面のメッセージを確認する	201
プリンターの状態を確認する - Windows	202
プリンターの状態を確認する - Mac OS	202
ソフトウェアの状態を確認する	203
詰まった用紙を取り除く	203
前面カバーから詰まった用紙を取り除く	203
手差し給紙から詰まった用紙を取り除く	204
プリンター内部から詰まった用紙を取り除く	205
背面ユニットから詰まった用紙を取り除く	206
ADFから詰まった用紙を取り除く	207
正しく給紙ができない	209
印刷用紙が詰まる	210
斜めに給紙される	210
排出された用紙が排紙トレイから落ちる	210
印刷途中に排紙される	210
ADFから給紙できない	210
電源、操作パネルのトラブル	211
電源が入らない	211
電源が切れない	211
プリンターの画面が暗くなった	211
コンピューターから印刷できない	212
接続状態をチェック (USB)	212
接続状態をチェック (ネットワーク)	212
ソフトウェアやデータをチェック	213
コンピューターでプリンターの状態をチェック (Windows)	215
コンピューターでプリンターの状態をチェック (Mac OS)	216
ネットワークの接続設定ができない	216

ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない	216
プリンターが接続している SSID の確認方法	218
コンピューターが接続しているSSIDの確認方法	218
有線LAN接続が不安定になる	219
iPhoneやiPadから印刷できない	220
印刷結果のトラブル	220
印刷結果がかずれる、出ない色がある	220
印刷結果にスジ（線）に入る、色合いがおかしい	221
約3.3cm間隔で色の付いたスジが入る	221
文字や罫線がガタガタになる	222
印刷品質が悪い	222
印刷用紙が汚れる、こする	223
自動両面印刷すると印刷用紙が汚れる	224
写真印刷するとインクがベタベタする	224
ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる	224
印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない	224
文字が正しく印刷されない、文字化けする	225
画像が反転する	225
モザイクがかかったように印刷される	225
コピー結果にムラやシミ、斑点、線が出る	225
コピー結果にモアレ（網目状の陰影）が出る	226
コピーすると裏写りする	226
印刷結果のトラブルが解決しない	226
印刷時のその他のトラブル	226
印刷速度が遅い	226
連続印刷または連続コピー中に動作速度が極端に遅くなった	227
Mac OS X v10.6.8から印刷を中止できない	227
スキャンできない	227
スキャン品質のトラブル	228
原稿台からスキャンするとき、色ムラ、汚れ、点などが現れる	228
ADFからスキャンするとき直線が現れる	229
画質が粗い	229
原稿の裏面が写る	229
文字がぼやける	229
モアレ（網目状の陰影）が現れる	230
原稿台で正しい範囲でスキャンできない	230
検索可能PDFに保存するとき、文字が正しく認識されない	230
スキャン品質のトラブルが解決しないときは	231
スキャン時のその他のトラブル	232
スキャン速度が遅い	232
PDF/Multi-TIFF形式でスキャンすると動作が止まる	232
ファックス送受信のトラブル	232
ファックスの送信も受信もできない	232
ファックスを送信できない	233
特定の宛先にファックスを送信できない	234
指定時間にファックスを送信できない	234

ファックスを受信できない	234	本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	251
メモリー不足のメッセージが表示された	235	本製品の使用限定	252
きれいに送信できない	236	本製品の譲渡と廃棄	252
原稿サイズと違うサイズで送信された	236	プリンターの輸送と保管	252
きれいに受信できない	236	商標	255
受信ファックスが印刷されない	236	サービスとサポートのご案内	256
受信ファックスの2ページ目が白紙または数行だけ印刷される	237	エプソンサービスパック	257
ファックス時のその他のトラブル	237	保守サービスのご案内	257
プリンターに接続した外付け電話機で通話できない	237	保守サービスの種類	258
留守番電話が応答しない	237	お問い合わせ先	259
ナンバーディスプレイ機能が働かない	237		
受信文書に相手先のファックス番号が表示されない、またはファックス番号が間違って表示される ..	238		
その他のトラブル	238		
動作音が大きい	238		
日時、時刻がずれている	238		
ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる (Windowsのみ)	239		
インク残量情報更新のメッセージが表示される ..	239		
インクがこぼれた	239		
付録	240		
プリンターの仕様	240		
プリンター部の仕様	240		
スキャナー部の仕様	242		
インターフェイスの仕様	242		
ファックス部の仕様	242		
ネットワーク機能一覧	243		
無線LANの仕様	245		
有線LANの仕様	246		
セキュリティーのプロトコル	246		
対応している他社サービス	246		
外形寸法と質量の仕様	247		
電気的仕様	247		
動作時と保管時の環境仕様	247		
対応OS	248		
規格と規制	248		
電源高調波	248		
瞬時電圧低下	248		
電波障害自主規制	248		
著作権	249		
複製が禁止されている印刷物	249		
製品のご注意	249		
本製品の不具合に起因する付隨的損害	249		
液晶ディスプレイの特性	249		
タッチパネル使用上のご注意	249		
揮発性物質の放散	250		
電波に関するご注意	250		
無線LAN (Wi-Fi) 機能に関するご注意	251		
セキュリティーに関するご注意	251		

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容

プリンターには以下のマニュアルが用意されています。マニュアル以外にも、いろいろなヘルプがプリンタ一本体やソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

- 早わかりガイド（紙マニュアル）
プリンターを使えるようにするまでの作業、基本的な使い方や困ったときの解決方法などを説明しています。
- ユーザーズガイド（電子マニュアル）
本書です。プリンターの使い方全般、メンテナンス方法、プリンターをネットワークで使用するときの設定方法やトラブルへの対処方法を説明しています。

マニュアルの最新版は以下から入手できます。

- 紙マニュアル
エプソンのウェブサイトからダウンロードします。
www.epson.jp/support/
- 電子マニュアル
コンピューターでEPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）を起動します。EPSON Software Updaterは、エプソンのウェブサイトにアクセスして更新可能なソフトウェアや電子マニュアルの一覧を表示します。一覧の中に電子マニュアルがあったらダウンロードしてください。

関連情報

→ 「ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）」 195ページ

マニュアルの使い方と情報の探し方

PDFマニュアルでは、探したい情報のキーワードから該当箇所を検索したり、しおりから直接ジャンプしたりすることができます。また、必要なページだけ印刷することもできます。ここでは、PDFマニュアルをコンピューターのAdobe Reader Xで開いた場合の使い方を説明します。

マニュアルの見方

キーワードで検索する

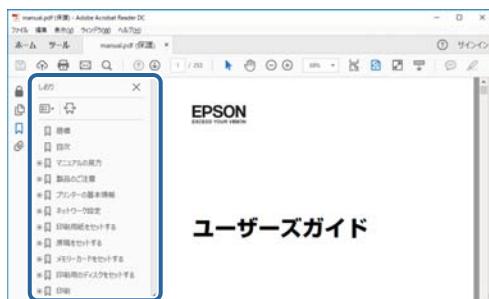
[編集] メニューの【高度な検索】をクリックします。検索ボックスに探したい情報のキーワード（語句）を入力して、[検索] をクリックします。キーワードの該当箇所が一覧で表示されます。表示された文字列をクリックすると、該当ページにジャンプします。



しおりから直接ジャンプする

タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。 [+] または [>] をクリックすると下の階層のタイトルが表示されます。ジャンプ前のページに戻りたいときは、キーボードで以下の操作をします。

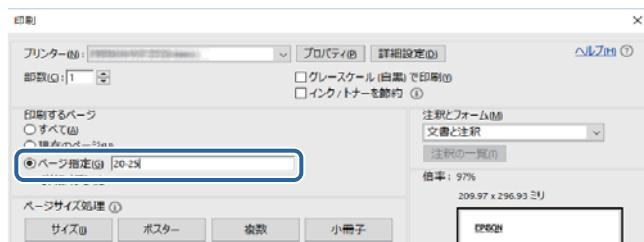
- Windows : [Alt] キーを押したまま←キーを押します。
- Mac OS : commandキーを押したまま←キーを押します。



必要なページだけ印刷する

紙で読みみたいページだけを抜き出して印刷できます。 [ファイル] メニューの [印刷] または [プリント] をクリックし、 [印刷するページ] の [ページ指定] で、印刷したいページを指定します。

- 連続したページの指定は、開始ページと終了ページの間にハイフンを入れます。
例 : 20-25
- 連続していない複数ページの指定は、ページをカンマで区切ります。
例 : 5,10,15



マークの意味

△注意 この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

→ 関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- ・ プリンタードライバーとEpson Scan 2（スキャナードライバー）の画面は、Windows 10またはmacOS High Sierraでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- ・ イラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。
- ・ 画面の設定項目は機種や設定状況によって異なります。
- ・ QRコードは専用アプリで読み取れます。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- ・ Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- ・ Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- ・ Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- ・ Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- ・ Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- ・ Microsoft® Windows® XP operating system日本語版
- ・ Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版
- ・ Microsoft® Windows Server® 2016 operating system日本語版
- ・ Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版

- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system日本語版

Mac OS

本書では、「macOS High Sierra」「macOS Sierra」「OS X El Capitan」「OS X Yosemite」「OS X Mavericks」「OS X Mountain Lion」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS」を使用しています。

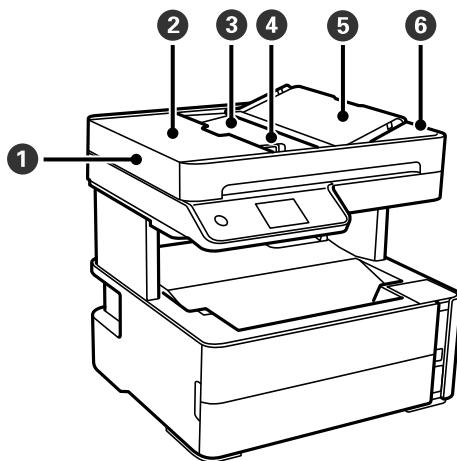
マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

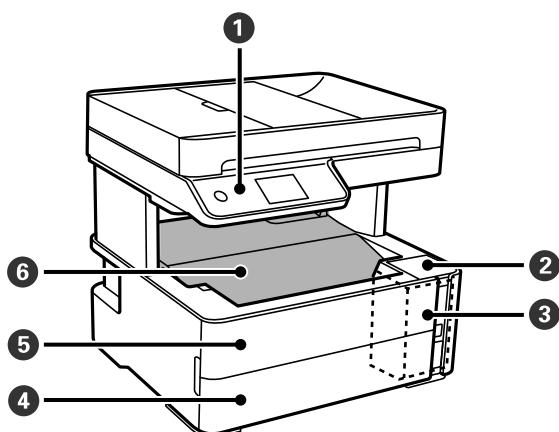
© 2021 Seiko Epson Corporation

プリンターの基本情報

各部の名称と働き



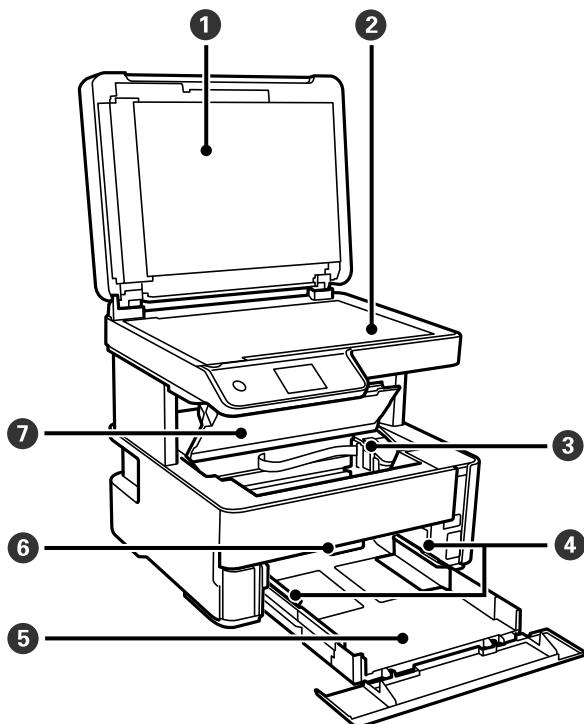
①	ADF（オートドキュメントフィーダー）	原稿を自動で送ります。
②	ADFカバー	ADFに詰まった原稿を取り除くときを開けます。
③	ADFトレイ	セットした原稿を支えます。
④	ADF原稿ガイド	原稿をまっすぐ送るためのガイドです。原稿の側面に合わせてください。
⑤	ADF原稿サポート	原稿を支えます。
⑥	ADF排紙トレイ	ADFから排出された原稿を保持します。



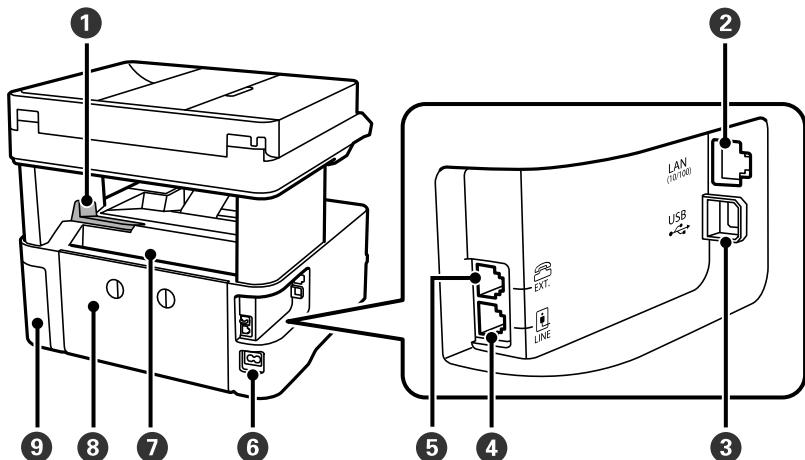
①	操作パネル	プリンターの状態を表示したり、メンテナンスや設定をしたりします。
②	インクタンクカバー	インクタンクにインクを補充するときを開けます。

プリンターの基本情報

③	インクタンク	インクタンクが収納されています。
④	用紙カセットカバー	用紙トレイ（用紙カセット）に用紙をセットするときに開けます。
⑤	前面カバー	詰まった用紙を取り除くときに開けます。
⑥	排紙トレイ	印刷された用紙を保持します。



①	原稿カバー	原稿の読み取り時に外部の光を遮ります。
②	原稿台	原稿をセットします。
③	プリントヘッド	下部にインクを吐出するプリントヘッド（ノズル）があります。
④	用紙ガイド	用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
⑤	用紙カセット	印刷用紙をセットします。
⑥	排紙切り替えレバー	上げると排紙トレイに出力します。下げるとプリンターの前面に排紙されます。
⑦	プリンターカバー	詰まった用紙を取り除くときに開けます。

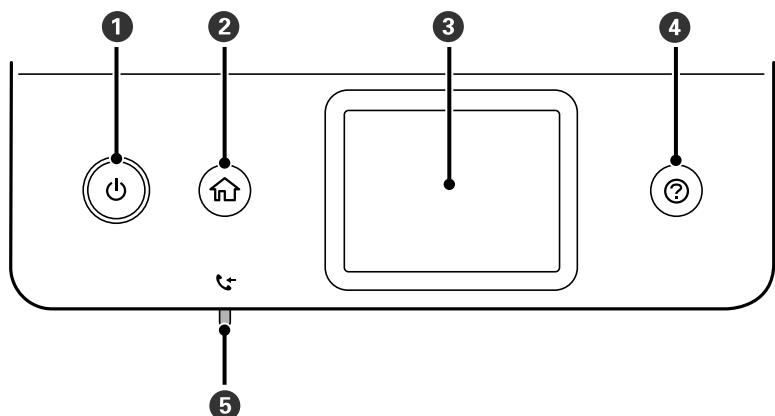


①	ストッパー	印刷された用紙が排紙トレイから落下しないように引き上げます。
②	LANポート	LANケーブルを接続します。
③	USBポート	コンピューターと接続するためのUSBケーブルを接続します。
④	LINEポート	電話回線を接続します。
⑤	EXT.ポート	外付け電話機を接続します。
⑥	電源コネクター	電源コードを接続します。
⑦	手差し給紙	印刷用紙をセットします。
⑧	背面ユニット	詰まった用紙を取り除くときに取り外します。
⑨	メンテナンスボックスカバー	メンテナンスボックスを交換するときに開けます。メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。

関連情報

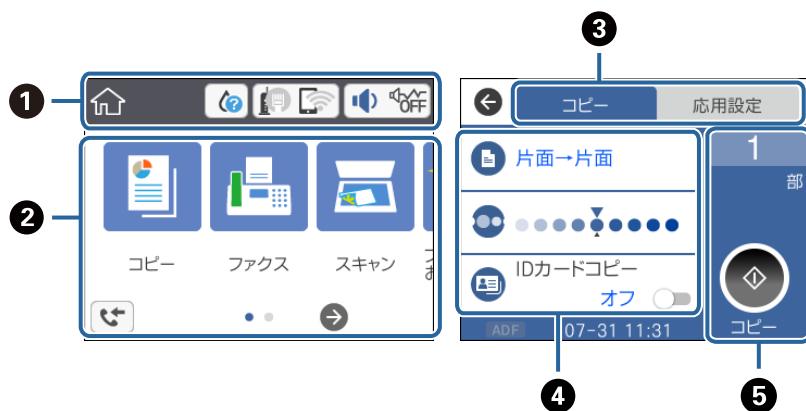
→ 「操作パネル」 14ページ

操作パネル



①	電源を入/切します。 電源コードを抜くときは、電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。
②	ホーム画面を表示します。
③	項目やメッセージを表示します。
④	ヘルプ画面が表示されます。
⑤	未処理（未読や印刷していない、未保存など）の受信文書があるときに点灯します。

画面の見方と使い方



①	プリンターの状態がアイコンで表示されます。アイコンを選択すると、現在の設定の確認や各設定のメニューにアクセスできます。 このアクションバーは、ホーム画面にのみ表示されます。
②	各メニューが表示されます。
③	タブを切り替えます。

④	設定項目の一覧が表示されます。設定や設定を変更するときは、各項目を選択します。 グレー表示の項目は設定できません。選択すると、設定できない理由が確認できます。
⑤	現在の設定で実行します。項目は各メニューによって異なります。

画面に表示されるアイコン

プリンターの状況に応じたアイコンが画面に表示されます。

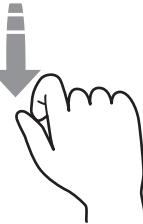
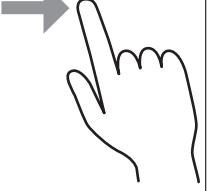
	消耗品の状態を表示します。 アイコンを選択するとメンテナンスボックスの空き容量が確認できます。
	ネットワークの接続状態が確認できます。 アイコンを選択すると現在の設定の確認や変更ができます。以下のメニューのショートカットです。 [設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [無線LAN接続設定]
	有線LAN非接続、ネットワーク未設定
	有線LAN接続中
	無線LAN (Wi-Fi) 無効
	SSID検索中、IPアドレス未設定、電波強度が0または弱い
	無線LAN (Wi-Fi) 接続中 線の数は電波の状態を示します。線の数が多いほど、電波の状態は良好です。
	Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続無効
	Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続有効
	[機器出力音設定] 画面を表示できます。[ミュート] と [動作音低減モード] が設定できます。 この画面から [音の設定] メニューを表示することもできます。以下のメニューのショートカットです。 [設定] - [本体設定] - [基本設定] - [音の設定]
	[動作音低減モード] になっているかいないかを示しています。プリンターの動作音は抑えられますが、印刷速度は遅くなります。ただし、選択した用紙種類や印刷品質によっては、動作音が変わらないことがあります。
	[ミュート] になっていることを示しています。
	[ファクスデータ情報] 画面を表示できます。
	補足情報があるときに表示されます。アイコンを選択すると、補足情報が確認できます。
	その項目に問題があることを示します。アイコンを選択すると、対処方法を確認できます。
	未処理のデータがあるときに表示されます。数字は未処理のデータの数を表します。

関連情報

- 「ネットワーク設定」 71ページ
- 「基本設定」 69ページ

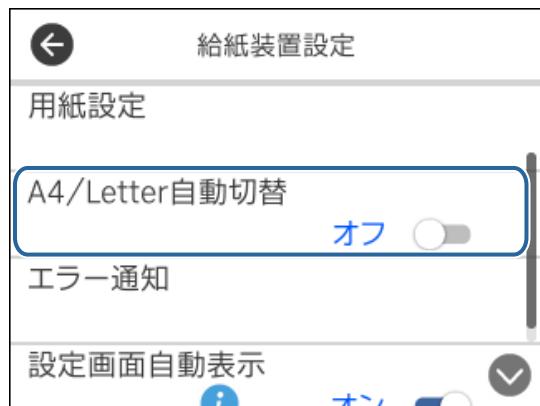
タッチパネルの操作

本製品の液晶ディスプレイは以下のタッチ操作に対応しています。

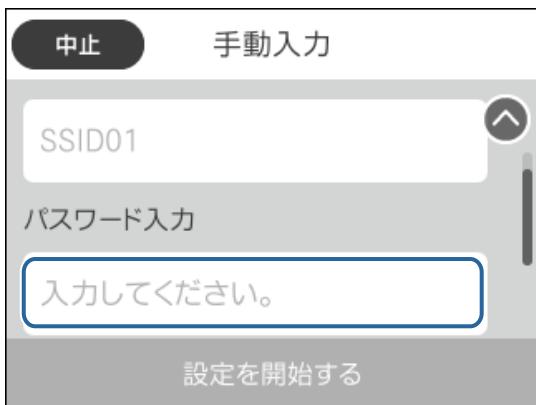
タップ		ボタンや項目を、押すまたは選びます。
フリック（はじく）		画面を素早くスクロールします。
スライド（なぞる）		項目を押したまま上下左右に移動します。

基本の操作

設定項目をタップしてオンとオフを切り替えます。

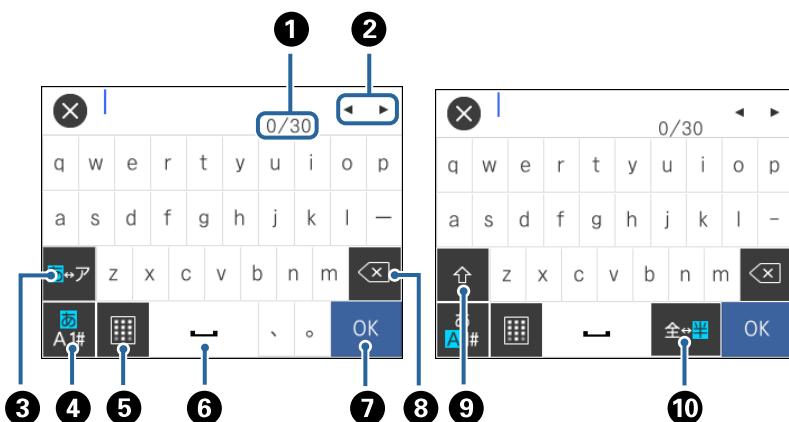


入力欄をタップして値や名称などを入力します。



文字入力の仕方

アドレス帳やネットワーク設定などの文字や記号の入力は、文字入力画面で行います。



(参考) 設定する項目によって表示されるアイコンは異なります。

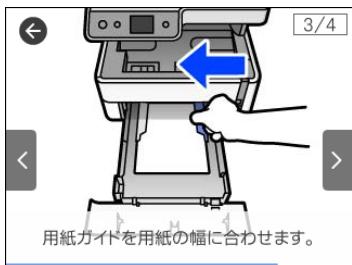
①	文字数を表します。
②	カーソル（入力位置を示す縦棒）を移動します。
③	カタカナとひらがなを切り替えます。
④	文字種を切り替えます。 あ：ローマ字入力、かな文字入力 A：アルファベット入力 1#：数字と記号入力
⑤	キーボードの表示を切り替えます。
⑥	スペースを入力します。ひらがな入力時は、[変換] に変わります。
⑦	入力した文字を確定します。

⑧	入力した文字を削除します。
⑨	アルファベットの大文字と小文字を切り替えます。
⑩	全角と半角を切り替えます。

操作手順を動画で見る

印刷用紙のセットや詰まった用紙の取り除き方は、操作パネルの画面で動画を見ながら操作できます。

- ⑦ボタンを押す：ヘルプ画面が表示されます。【操作方法が知りたい】をタップして、見たい項目を選択します。
- 操作中の画面下部に表示される【操作方法を見る】をタップする：状況に応じた動画が表示されます。



①	動画を構成する手順の総数と、現在表示している手順が何番目かを示します。 この画面の例では、全4手順中の3番目の手順を表示していることを示します。
②	1つ前の手順に戻って再生します。
③	1手順の進行状況を表示します。プログレスバーが右端に達すると、手順の最初に戻って再生します。
④	次の手順を再生します。

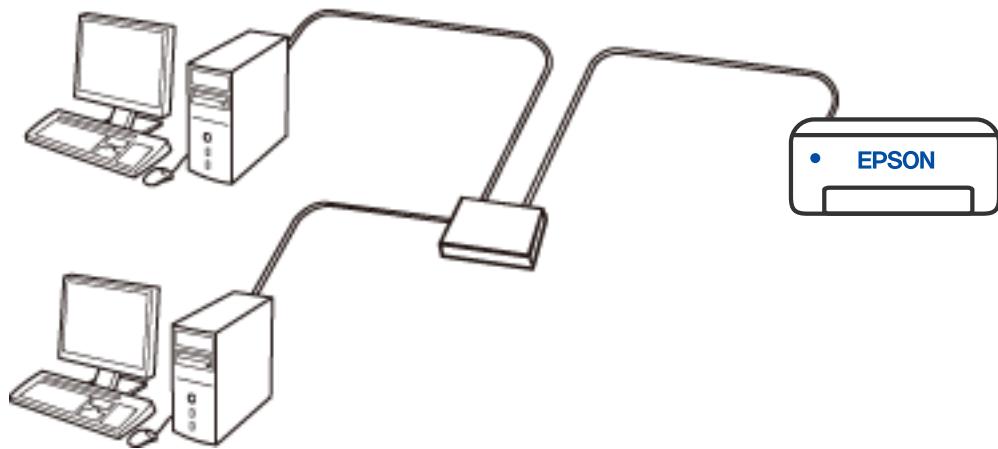
ネットワーク設定

ネットワーク接続の種類

本製品は以下の接続方法に対応しています。

有線LAN接続

LANケーブルでプリンターとハブを接続する方法です。

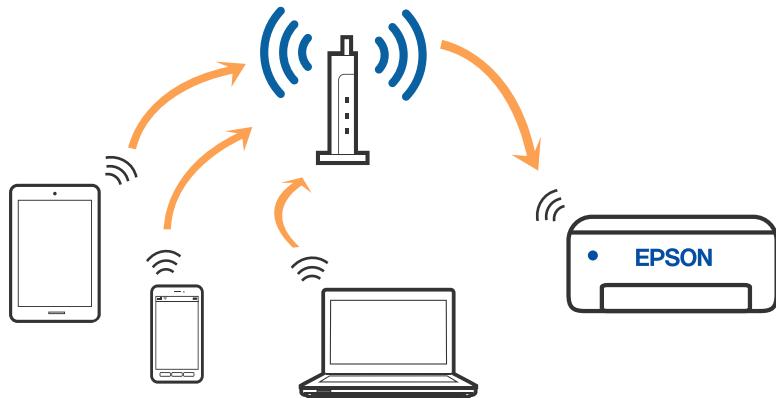


関連情報

➔ 「ネットワーク詳細設定をする」35ページ

無線LAN（Wi-Fi）接続

プリンターをコンピューターまたはスマートデバイスに無線LANルーター（アクセスポイント）経由で接続します。家庭またはオフィスでスマートデバイスやコンピューターを無線LAN（Wi-Fi）で利用している、無線LANルーター（アクセスポイント）がある場合の接続方法です。

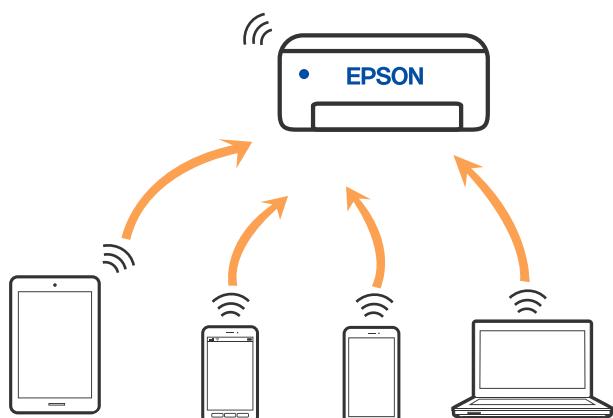


関連情報

- 「コンピューターとの接続」 21ページ
- 「スマートデバイスとの接続」 22ページ
- 「プリンターのネットワーク設定」 31ページ

Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続

家庭またはオフィスで無線LAN（Wi-Fi）を利用してない、無線LANルーター（アクセスポイント）がない場合や、プリンターとコンピューターやスマートデバイスを直接接続したい場合の接続方法です。この接続方法はプリンターが無線LANルーター（アクセスポイント）として動作し、複数台の機器と接続できます。ただし、プリンターに直接接続された機器の間では、プリンター経由での通信はできません。



プリンターは無線LAN（Wi-Fi）または有線LANと、Wi-Fi Direct（Simple AP）の同時接続ができます。ただし、無線LAN（Wi-Fi）で接続中にWi-Fi Direct（Simple AP）設定を開始すると、無線LAN（Wi-Fi）接続は一時切断されます。

関連情報

→ 「Wi-Fi Direct（シンプルAP）で設定する」34ページ

コンピューターとの接続

プリンターとコンピューターを接続設定するにはインストーラーを使うと便利です。インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。

- ウェブサイトから
以下のウェブサイトにアクセスして、製品名を入力します。 [セットアップ] に進んで作業を開始します。
<http://epson.sn>
- ソフトウェアディスクから（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

インストーラーの画面の指示に従って操作して、以下の画面が表示されたらコンピューターとプリンターの接続方法を選択します。

接続方法を選択して、[次へ] をクリックします。



この後は、画面の指示に従って操作します。

スマートデバイスとの接続

無線LANルーター経由でスマートデバイスに接続

スマートデバイスが接続しているWi-Fiと同じネットワーク（SSID）にプリンターを接続すると、スマートデバイスからプリンターを使えるようになります。スマートデバイスからプリンターを利用するには、以下のウェブサイトから設定をしてください。なお、ウェブサイトにはプリンターに接続したい機器からアクセスしてください。

<http://epson.sn> - [セットアップ]

参考 スマートデバイスとコンピューターの両方からプリンターを利用したい場合は、コンピューターからインストーラーを使って設定されることをお勧めします。

iPhone、iPad、iPod touchでWi-Fi Direct接続する

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターとiPhone、iPad、iPod touchを接続する方法です。この接続をする場合は、以下の条件が必要です。条件に合致しない場合は、[その他スマートデバイスとつなぐ] から接続してください。詳しくは「関連情報」をご覧ください。

- iOS11以降
- QRコード読み取り時に標準カメラアプリを使用
- Epson iPrintバージョン 7.0以降

スマートデバイスからはEpson iPrintなどを使って印刷します。あらかじめ、スマートデバイスにEpson iPrintなどエプソンの印刷用アプリをインストールしてください。

参考 以下の作業はプリンターと接続したいデバイスで、1回だけ設定してください。Wi-Fi Directを無効にしたり、ネットワーク設定を初期の状態に戻したりしない限り、設定をし直す必要はありません。

1. プリンターのホーム画面で  |  をタップします。
2. [Wi-Fi Direct] をタップします。
3. [設定に進む] をタップします。

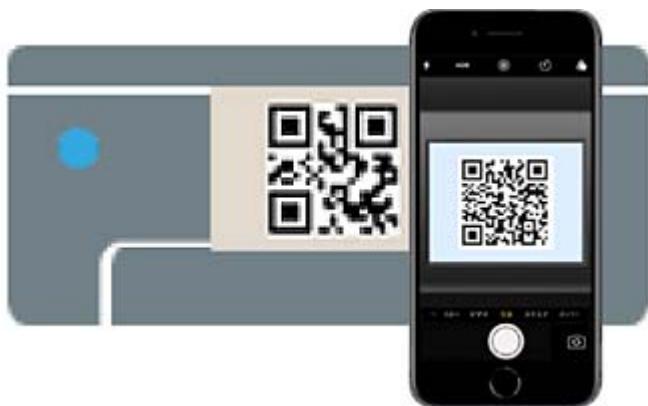
4. [iOSデバイスとつなぐ] をタップします。



プリンターの画面上にQRコードが表示されます。



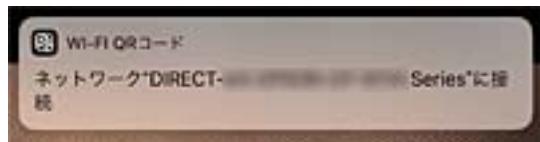
5. iPhone、iPad、iPod touchの標準カメラアプリを開き、プリンターの画面上のQRコードを写真モードで読み取ります。



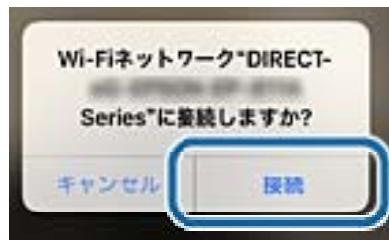
iOS11以降の標準カメラアプリを使ってください。iOS10以前の標準カメラアプリでは、プリンターの接続はできません。コード読み取り用のアプリを使っても、プリンターの接続はできません。接続できない場合は、画面をスクロールして [その他スマートデバイスとつなぐ] を選択してください。詳しくは「関連情報」をご覧ください。

ネットワーク設定

6. iPhone、iPad、iPod touchの画面に表示される通知をタップします。



7. [接続] をタップします。



8. プリンターの画面で [次へ] を選択します。

9. iPhone、iPad、iPod touchでエプソンの印刷用アプリを開きます。

エプソンの印刷用アプリの例



Epson iPrint



Epson Creative Print



カラリオ年賀



名刺プリント

10. エプソンの印刷用アプリの画面で [プリンター未設定] をタップします。

11. 接続するプリンターを選択します。



プリンターの画面に表示されている情報を参考にプリンターを選択してください。



12. プリンターの画面で [完了] を選択します。

一度接続設定をしたスマートデバイスから再度プリンターに接続する場合は、スマートデバイスのWi-Fi接続画面から、プリンターの接続名を選択して接続してください。

関連情報

- 「iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する」 28ページ
- 「スマートデバイスから印刷する」 126ページ

AndroidデバイスでWi-Fi Direct接続する

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターとAndroidデバイスを接続する方法です。この接続をする場合は、以下の条件が必要です。

- Android 4.4以上
- Epson iPrintバージョン 7.0以降

スマートデバイスからはEpson iPrintを使って印刷します。あらかじめ、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールしてください。

参考 以下の作業はプリンターと接続したいデバイスで、1回だけ設定してください。Wi-Fi Directを無効にしたり、ネットワーク設定を初期の状態に戻したりしない限り、設定をし直す必要はありません。

1. プリンターのホーム画面で  |  をタップします。
2. [Wi-Fi Direct] をタップします。
3. [設定に進む] をタップします。
4. [Androidデバイスとつなぐ] をタップします。



5. スマートデバイスでEpson iPrintを開きます。



6. Epson iPrintの画面で [プリンター未設定] をタップします。

7. Epson iPrintの画面で、接続するプリンターを選択します。



プリンターの画面に表示されている情報を参考にプリンターを選択してください。



参考 一部のAndroidデバイスではプリンターが表示されない場合があります。プリンターが表示されないとときは、【その他スマートデバイスとつなぐ】から接続してください。詳しくは「関連情報」をご覧ください。

8. プリンターにデバイスの接続許可の画面が表示されたら [接続を許可] を選択します。
9. 続いて表示されるデバイス登録の確認画面で、許可するデバイスをプリンターに登録するか選択します。
10. プリンターの画面で [完了] を選択します。

一度接続設定をしたスマートデバイスから再度プリンターに接続する場合は、スマートデバイスのWi-Fi接続画面から、プリンターの接続名を選択して接続してください。

関連情報

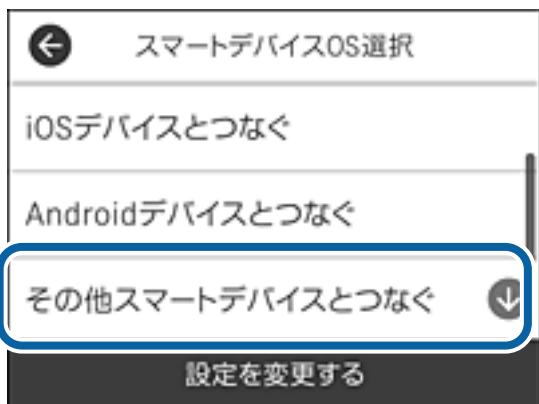
- ➔ 「iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する」 28ページ
- ➔ 「スマートデバイスから印刷する」 126ページ

iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターと機器を接続する方法です。

参考 以下の作業はプリンターと接続したいデバイスで、1回だけ設定してください。Wi-Fi Directを無効にしたり、ネットワーク設定を初期の状態に戻したりしない限り、設定をし直す必要はありません。

1. プリンターのホーム画面で  |  をタップします。
2. [Wi-Fi Direct] をタップします。
3. [設定に進む] をタップします。
4. [その他スマートデバイスとつなぐ] をタップします。



プリンターの画面にはWi-Fi Directの接続名(SSID)とパスワードが表示されます。

ネットワーク設定

5. スマートデバイスのWi-Fi接続画面を表示し、プリンターの操作パネルに表示されたSSIDを選択して、パスワードを入力します。



6. プリンターの画面で [次へ] を選択します。

ネットワーク設定

- スマートデバイスでエプソンの印刷用アプリを開きます。

エプソンの印刷用アプリの例



Epson iPrint Epson Creative Print カラリオ年賀 名刺プリント

- エプソンの印刷用アプリの画面で [プリンター未設定] をタップします。

- 接続するプリンターを選択します。



プリンターの画面に表示されている情報を参考にプリンターを選択してください。



- プリンターの画面で [完了] を選択します。

一度接続設定をしたスマートデバイスから再度プリンターに接続する場合は、スマートデバイスのWi-Fi接続画面から、プリンターの接続名を選択して接続してください。

関連情報

- 「スマートデバイスから印刷する」 126ページ

プリンターのネットワーク設定

プリンターの操作パネルからネットワーク設定する方法はいくつかあります。お使いの環境や条件に合わせて接続方法を選択してください。

無線LANルーター（アクセスポイント）の情報（SSID、パスワード）がわかれば、手動で設定するのが確実です。AOSSやWPS対応の無線LANルーター（アクセスポイント）をお使いの場合は、プッシュボタンで自動設定ができます。

プリンターがネットワークに接続できたら、使用する機器（コンピューターやスマートデバイスなど）をプリンターに接続してください。

固定のIPアドレスを使用したい場合は、詳細設定で設定してください。

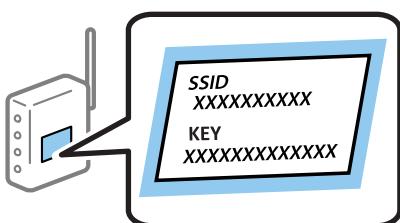
関連情報

- 「プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する」 31ページ
- 「プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）」 32ページ
- 「PINコードで設定する（WPS）」 34ページ
- 「Wi-Fi Direct（シンプルAP）で設定する」 34ページ
- 「ネットワーク詳細設定をする」 35ページ

プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する

無線LANルーター（アクセスポイント）に接続するための情報をプリンターの操作パネルから入力して設定する方法です。手動で設定するには、無線LANルーター（アクセスポイント）のSSIDとパスワードの情報が必要です。

参考 無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDがわからない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。



1. ホーム画面で | をタップします。
2. [無線LANルーター(推奨)] を選択します。
プリンターが既に有線LANで接続されている場合は、[ルーター] を選択します。

3. [設定に進む] をタップします。

既にネットワーク接続している場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は[設定を変更する]をタップします。

プリンターが既に有線LANで接続されている場合は[無線LAN接続に変更する]をタップし、メッセージを確認して[はい]を選択します。

4. [無線LANルーターを検索] を選択します。

5. 接続したいSSIDを選択します。

参考

- プリンターの操作パネルに接続したいSSIDが表示されない場合は、[再検索]をタップして一覧を更新してください。それでも表示されないときは、[手動入力]をタップして、SSIDを直接入力してください。
- SSIDがわからない場合は無線LANルーター（アクセスポイント）本体のラベルなどに情報がないか確認してください。無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルに書かれているSSIDを使用します。情報が見つからない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

6. [パスワード入力] をタップして、パスワードを入力します。

参考

- パスワードは大文字と小文字を区別して入力してください。
- SSIDがわからない場合は無線LANルーター（アクセスポイント）本体のラベルに書かれていないかを確認してください。ラベルには、「暗号化キー」「XXXX Key」などと書かれています。無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルに書かれているパスワードを使用します。

7. 入力が終わったら[OK]をタップします。

8. 設定内容を確認して、[設定を開始する]をタップします。

9. [OK]をタップして終了します。

参考

接続に失敗した場合はA4サイズの普通紙をセットし、[接続診断結果を印刷する]を選択してネットワーク接続診断レポートを印刷します。

10. [ネットワーク接続設定]画面を閉じます。

関連情報

- 「文字入力の仕方」 17ページ
- 「ネットワーク接続状態の確認」 36ページ
- 「ネットワークの接続設定ができない」 216ページ

プッシュボタンで自動設定する (AOSS/WPS)

無線LANルーター（アクセスポイント）のプッシュボタンで無線LAN（Wi-Fi）を自動設定する方法です。以下の条件に当てはまる場合は、この方法で設定できます。

- 無線LANルーター（アクセスポイント）がAOSSやWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している
- 既存の無線LAN（Wi-Fi）をプッシュボタンで設定している

1. ホーム画面で  |  をタップします。

2. [無線LANルーター(推奨)] を選択します。

プリンターが有線LANで接続されている場合は、[リーター] を選択します。

3. [設定に進む] をタップします。

プリンターがネットワーク接続されている場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更するときは [設定を変更する] をタップします。

プリンターが有線LANで接続されている場合は [無線LAN接続に変更する] をタップし、メッセージを確認して [はい] を選択します。

4. [プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)] を選択します。

5. 無線LANルーター（アクセスポイント）のプッシュボタンをランプが点滅するまで押します。



プッシュボタンの位置がわからない、またはボタンが見当たらない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

6. プリンターの [設定を開始する] をタップします。

7. 画面を閉じます。

一定時間経過すると自動で画面が閉じます。

参考 接続に失敗した場合は無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動し、無線LANルーター（アクセスポイント）とプリンターを近づけてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

8. [ネットワーク接続設定] 画面を閉じます。

関連情報

- ➔ 「ネットワーク接続状態の確認」 36ページ
- ➔ 「ネットワークの接続設定ができない」 216ページ

PINコードで設定する (WPS)

PINコードを使って無線LANルーター（アクセスポイント）に接続する方法です。無線LANルーター（アクセスポイント）がWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している場合は、この方法で設定できます。PINコードを無線LANルーター（アクセスポイント）に入力するときに、コンピューターを使います。

1. プリンターのホーム画面で  |  をタップします。
2. [無線LANルーター(推奨)] を選択します。
プリンターが有線LANで接続されている場合は、[ルーター] を選択します。
3. [設定に進む] をタップします。
プリンターがネットワーク接続されている場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更するときは [設定を変更する] をタップします。
プリンターが有線LANで接続されている場合は [無線LAN接続に変更する] をタップし、メッセージを確認して [はい] を選択します。
4. [その他] - [PINコード自動設定(WPS)] を選択します。
5. プリンターに表示されているPINコード（8桁の数字）を、2分以内にコンピューターから無線LANルーター（アクセスポイント）に入力します。
参考 PINコードの入力方法は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。
6. プリンターの操作パネルで [設定に進む] をタップします。
7. 画面を閉じます。
一定時間経過すると自動で画面が閉じます。
参考 接続に失敗した場合は無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動し、無線LANルーター（アクセスポイント）とプリンターを近づけてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。
8. [ネットワーク接続設定] 画面を閉じます。

関連情報

- ➔ 「ネットワーク接続状態の確認」 36ページ
- ➔ 「ネットワークの接続設定ができない」 216ページ

Wi-Fi Direct（シンプルAP）で設定する

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターと機器を接続する方法です。プリンターが無線LANルーターの役割をします。

1. ホーム画面で  |  をタップします。

2. [Wi-Fi Direct] を選択します。

3. [設定に進む] をタップします。

プリンターがWi-Fi Direct（シンプルAP）接続されている場合は、接続状態の詳細が表示されます。手順5に進んでください。

4. [設定を開始する] をタップします。

5. プリンターの操作パネルに表示されたSSIDとパスワードを確認します。

コンピューターのネットワーク接続画面または、スマートデバイスのWi-Fi画面からプリンターの操作パネルに表示されたSSIDを選択します。

6. プリンターの操作パネルに表示されたパスワードをコンピューターまたはスマートデバイスに入力して接続します。



Wi-Fi Directは一度設定すると、ネットワーク設定を初期の状態に戻さない限り有効の状態を維持します。

7. 接続できたら、プリンターの操作パネルで [OK] をタップします。

8. [ネットワーク接続設定] 画面を閉じます。

関連情報

- ➔ [「ネットワーク接続状態の確認」36ページ](#)
- ➔ [「ネットワークの接続設定ができない」216ページ](#)

ネットワーク詳細設定をする

ネットワークデバイス名、TCP/IP設定、プロキシサーバー設定などネットワークの詳細設定をします。ご利用のネットワーク環境を確認してから設定を進めてください。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。

2. [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] を選択します。

3. 設定したい項目を選択し、設定値を選択または指定します。

関連情報

- ➔ [「ネットワーク詳細設定の設定項目」35ページ](#)

ネットワーク詳細設定の設定項目

設定したい項目を選択し、設定値を選択または指定します。

- デバイス名
入力できる文字は以下の通りです。
 - プリンタ名として入力できる文字は以下の通りです。文字数：2～15（1文字は不可）
 - 使用できる文字：A～Z、a～z、0～9、-
 - 先頭に使用できない文字：0～9、-
 - 末尾に使用できない文字：×
- TCP/IP
 - 自動設定
DHCPサーバーによるIPアドレス自動取得を有効にしている場合やご家庭で無線LANルーターを使用している場合に選択します。
 - 手動設定
プリンターのIPアドレスが変更されると不都合な場合に選択します。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイのアドレス、DNSサーバーの設定をご利用の環境に合わせて入力してください。

IPアドレスを【自動】にすると、DNSサーバー設定は【手動】、【自動】を選択できます。DNSサーバーのアドレスを自動取得できない場合は【手動】を選択して、プライマリDNSサーバーとセカンダリDNSサーバーのアドレスを直接入力してください。
- プロキシサーバー
 - 使用しない
ご家庭の環境ではこれを選択します。
 - 使用する
ご利用のネットワーク環境でプロキシサーバーを使っていてプリンターにも設定する場合に選択します。プロキシサーバー名とポート番号を続けて入力します。
- IPv6アドレス
 - 有効
IPv6アドレスを使う場合に選択します。
 - 無効
IPv4アドレスを使う場合に選択します。
- Link Speed & Duplex
有線LAN の伝送速度と双方向通信の種類を選択します。自動以外を選択したときは、使用しているハブの設定に合わせて選択してください。
 - 自動
 - 10BASE-T Half Duplex
 - 10BASE-T Full Duplex
 - 100BASE-TX Half Duplex
 - 100BASE-TX Full Duplex

ネットワーク接続状態の確認

ネットワーク接続状態を確認するには、いくつかの方法があります。

ネットワークアイコン

プリンターのホーム画面にあるネットワークアイコンでネットワークの接続状態と電波強度を確認できます。



関連情報

→ 「画面に表示されるアイコン」 15ページ

操作パネルでネットワークの詳細情報を確認する

プリンターがネットワーク接続されていると、確認したい項目を選択することでその他ネットワーク関連の情報も確認できます。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
2. [本体設定] - [ネットワーク設定] - [ネットワーク情報] を選択します。
3. 確認したいメニューを選択します。
 - 有線・無線接続状態
有線または無線接続時のネットワーク情報（デバイス名、接続状態、電波状態など）が表示されます。
 - Wi-Fi Direct接続状態
Wi-Fi Directの有効状態、SSID、パスワードなどが表示されます。
 - ステータスシート印刷
ネットワークステータスシートを印刷します。有線、無線、Wi-Fi Directの情報が複数枚印刷されます。

ネットワーク接続診断レポートを印刷する

プリンターと無線LANルーター（アクセスポイント）の接続状態を確認するために、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。

1. 印刷用紙をセットします。
2. ホーム画面で [設定] をタップします。

3. [診断レポート] - [ネットワーク] の順にタップします。

診断が始まります。

4. [接続診断結果を印刷する] をタップします。

5. 画面の指示に従って、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。

エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して対処してください。

6. [閉じる] をタップします。

関連情報

→ 「[ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法](#)」38ページ

ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法

ネットワーク接続診断レポートのメッセージとエラー番号を確認して対処してください。

ネットワーク接続診断レポート

診断結果	NG
エラー番号	(E-7)
以下のネットワーク設定情報を確認し、“ネットワーク(ssid)”が無線接続したいssidかを確認してください。 正しければパスワードを確認し、設定し直してください。	
何らかのトラブルが発生したときは、マニュアル等をご覧の上、対処してください。	

診断項目

指定のネットワーク(ssid)の有無の確認	OK
無線モードの確認	OK
セキュリティ方式の確認	OK
MACアドレスフィルタリング設定の確認	OK
パスワードの確認	NG
IPアドレスの確認	未診断
IP詳細設定の確認	未診断

ネットワーク設定情報

プリンター名	EPSON XXXXXX
プリンター型番	XX-XXX Series
IPアドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	
ネットワーク(ssid)	XXXXXXXXXXXXXX
無線セキュリティ設定	WPA2-PSK (AES)
電波状態	悪い
MACアドレス	00-0C-27-00-00-00

a. エラー番号

b. ネットワーク環境に関するメッセージ

関連情報

- [「E-1」 39ページ](#)
- [「E-2, E-3, E-7」 39ページ](#)
- [「E-5」 40ページ](#)
- [「E-6」 40ページ](#)
- [「E-8」 41ページ](#)
- [「E-9」 41ページ](#)
- [「E-10」 41ページ](#)
- [「E-11」 42ページ](#)
- [「E-12」 42ページ](#)
- [「E-13」 43ページ](#)
- [「ネットワーク環境に関するメッセージ」 43ページ](#)

E-1

対処方法：

- LAN ケーブルが、プリンターやハブなどのネットワーク機器にしっかりと差し込まれているか確認してください。
- ハブなどのネットワーク機器の電源が入っているか確認してください。
- プリンターを無線LAN（Wi-Fi）で使用したい場合は、プリンターの無線LANが有効になっていないため、無線LAN接続設定をやり直してください。

E-2, E-3, E-7

対処方法：

- 無線LANルーターの電源が入っているか確認してください。
- コンピューターやその他の機器が無線LANルーターと正常に通信できているか確認してください。
- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。
- プリンターと無線LANルーターは近くに置き、間にある障害物は取り除いてください。
- SSIDを直接入力したときは、入力したSSIDが正しいかを確認してください。SSIDはネットワーク接続診断レポートの【ネットワーク設定情報】で確認できます。
- 1つの無線LANルーターに複数のSSIDが存在する場合、表示されたSSIDから選択してください。SSIDが非対応の周波数を使用していると、SSIDは表示されません。
- プッシュボタンを使った自動設定をする場合は、お使いの無線LANルーターがWPSに対応しているか確認してください。WPSに対応していないときは、プッシュボタンを使った自動設定はできません。
- SSIDにASCII文字（半角英数字、記号）以外の文字列が使われていないか確認してください。プリンターは、ASCII文字以外の文字列が含まれたSSIDは表示できません。
- 無線LANルーターに接続する場合は、SSIDとパスワードを事前に確認してください。無線LANルーターをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDとパスワードがわからない場合は無線LANルーターを設定した人に確認するか、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。

- スマートデバイスなどのテザリング機能で生成したSSIDに接続したい場合は、スマートデバイスのマニュアルなどでSSIDとパスワードを確認してください。
- 無線LAN（Wi-Fi）で突然接続できなくなった場合は、以下を確認してください。どれかに当てはまる場合は、以下のウェブサイトでインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。

<http://epson.sn-> [セットアップ]

- お使いのネットワーク環境に、新たに別のスマートデバイスからプッシュボタン自動設定（AOSS／WPS）で設定したか
- この無線LAN（Wi-Fi）ネットワークは、プッシュボタン自動設定以外の方法で設定されたか
- 株式会社バッファロー製の無線LANルーターで、プッシュボタンで設定（AOSS）できるタイプを使っているか

関連情報

- 「コンピューターとの接続」21ページ
- 「プリンターのネットワーク設定」31ページ

E-5

対処方法：

無線LANルーターが以下のいずれかのセキュリティ方式になっているかを確認してください。なっていない場合は、以下のセキュリティ方式を使用するよう無線LANルーターの設定を変更し、プリンターのネットワーク設定をし直してください。

- WEP-64 bit (40 bit)
- WEP-128 bit (104 bit)
- WPA PSK (TKIP/AES) *
- WPA2 PSK (TKIP/AES) *
- WPA (TKIP/AES)
- WPA2 (TKIP/AES)

* WPA PSKはWPA Personal、WPA2 PSKはWPA2 Personalとも呼ばれます。

E-6

対処方法：

- MACアドレスフィルタリングが無効になっていることを確認してください。有効の場合は、プリンターのMACアドレスを登録して、フィルタリングされないようにしてください。詳しくは無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。プリンターのMACアドレスはネットワーク接続診断レポートの【ネットワーク設定情報】で確認できます。
- 無線LANルーターのWEPセキュリティ方式でShared認証が有効になっている場合は、認証キーおよびインデックスが正しいことを確認してください。
- 無線LANルーターに設定されている同時接続可能な機器数が、接続するネットワーク機器の台数より少ない場合は、接続できる数を増やしてください。設定方法は、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。

関連情報

⇒ [「ネットワーク詳細設定の設定項目」35ページ](#)

E-8

対処方法：

- プリンターのTCP/IP設定を**自動**にしているときは、無線LANルーターのDHCPを有効にしてください。
- プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしているときは、手動で設定したIPアドレスが有効範囲外（0.0.0.0など）のため、無効になっています。有効なIPアドレスをプリンターの操作パネル、またはWeb Configから設定してください。

関連情報

⇒ [「ネットワーク詳細設定の設定項目」35ページ](#)

E-9

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターを利用する機器の電源が入っているか
- プリンターを利用する機器から、インターネットへのアクセスや同じネットワーク上の、他のコンピューター、ネットワーク機器にアクセスできるか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、無線LANルーターの電源を切れます。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。続いて、以下のウェブサイトでインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。

<http://epson.sn-> [セットアップ]

関連情報

⇒ [「コンピューターとの接続」21ページ](#)

E-10

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしているときは、ネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか

ネットワークアドレスが間違っている場合は、設定し直してください。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイはネットワーク接続診断レポートの [ネットワーク設定情報] で確認できます。

DHCPを有効にしているときは、プリンターのTCP/IP設定でIPアドレスを**自動**にしてください。IPアドレスを手動で設定したい場合は、ネットワーク接続診断レポートの【ネットワーク設定情報】でプリンターのIPアドレスを確認し、プリンターのネットワーク設定画面で手動を選択して、設定してください。サブネットマスクは「255.255.255.0」に設定してください。

それでもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。

関連情報

➔ 「[ネットワーク詳細設定の設定項目](#)」35ページ

E-11

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしたときは、プリンターに設定されたデフォルトゲートウェイのアドレスが正しいか
- デフォルトゲートウェイに指定した機器の電源が入っているか

デフォルトゲートウェイのアドレスを正しく設定してください。プリンターのデフォルトゲートウェイのアドレスはネットワーク接続診断レポートの【ネットワーク設定情報】で確認できます。

関連情報

➔ 「[ネットワーク詳細設定の設定項目](#)」35ページ

E-12

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- 手動で設定したプリンターのネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか
- 他の機器のネットワークアドレス（サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が同一になっているか
- 他の機器のIPアドレスと重複していないか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、以下の対処を試してみてください。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- インストーラーを使って、ネットワーク設定をやり直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
<http://epson.sn-> [セットアップ]
- セキュリティータイプ「WEP」は、無線LANルーターに複数のセキュリティキーを登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1番目）のインデックスのセキュリティキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

- ➔ 「ネットワーク詳細設定の設定項目」 35ページ
- ➔ 「コンピューターとの接続」 21ページ

E-13**対処方法：**

以下を確認してください。

- ネットワーク機器（無線LANルーター、ハブ、ルーターなど）の電源が入っているか
- プリンター以外のネットワーク機器が手動でTCP/IP設定されていないか。（他のネットワーク機器のTCP/IP設定が手動で、プリンターのTCP/IP設定のみ自動設定になっていると、プリンターだけが異なるネットワークになってしまい可能性があります。）

問題がないときは、以下をお試しください。

- 無線LANルーターの電源を切れます。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- プリンターと同じネットワーク上のコンピューターで、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
<http://epson.sn-> [セットアップ]
- セキュリティータイプ「WEP」は、無線LANルーターに複数のセキュリティキーを登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1番目）のインデックスのセキュリティキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

- ➔ 「ネットワーク詳細設定の設定項目」 35ページ
- ➔ 「コンピューターとの接続」 21ページ

ネットワーク環境に関するメッセージ

メッセージ	対処方法
*無線環境の改善が必要です。アクセスポイントの電源を入れ直してください。それでも解消しないときはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。	プリンターを無線LANルーターの近くに移動し、機器間に障害物を取り除いてから無線LANルーターの電源を入れ直します。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。それでも接続できない場合は、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。
*無線接続が可能な機器数の上限に達しています。機器を追加したいときは、他の機器の接続を解除してください。	Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続で同時接続できる無線機器が最大限接続されています。他のコンピューターやスマートデバイスを追加するには、プリンターを使用していないコンピューターやスマートデバイスの接続を解除するか他のネットワークに接続させてから追加してください。 同時接続できる無線機器の台数と接続されている台数は、プリンターの操作パネルまたはネットワークステータスシートで確認できます。
周囲にWi-Fi Directと重複するSSIDが存在します。スマートデバイス（無線機器）をプリンターに接続できないときは、Wi-Fi DirectのSSIDを変更してください。	プリンターの操作パネルからWi-Fi Direct設定の画面を表示し、設定を変更するメニューから接続名を変更してください。接続名はDIRECT-XX-の後に続く文字列を変更できます。半角32文字以内で入力します。

ネットワークステータスシートを印刷する

ネットワークステータスシートを印刷すると、プリンターのネットワーク情報や状態を確認できます。

1. 印刷用紙をセットします。
2. ホーム画面で [設定] を選択します。
3. [本体設定] - [ネットワーク設定] - [ネットワーク情報] を選択します。
4. [ステータスシート印刷] を選択します。
5. メッセージを確認して、ネットワークステータスシートを印刷します。
6. 画面を閉じます。

一定時間経過すると、自動で画面が閉じます。

無線LANルーター（アクセスポイント）を交換または追加したときは

無線LANルーター（アクセスポイント）を交換してSSIDが変わった場合や、新しく無線LANルーター（アクセスポイント）を設置して無線LAN（Wi-Fi）環境を構築した場合などは、再度無線 LAN設定をしてください。

関連情報

→ 「コンピューターとの接続形態の再設定」 44ページ

コンピューターとの接続形態の再設定

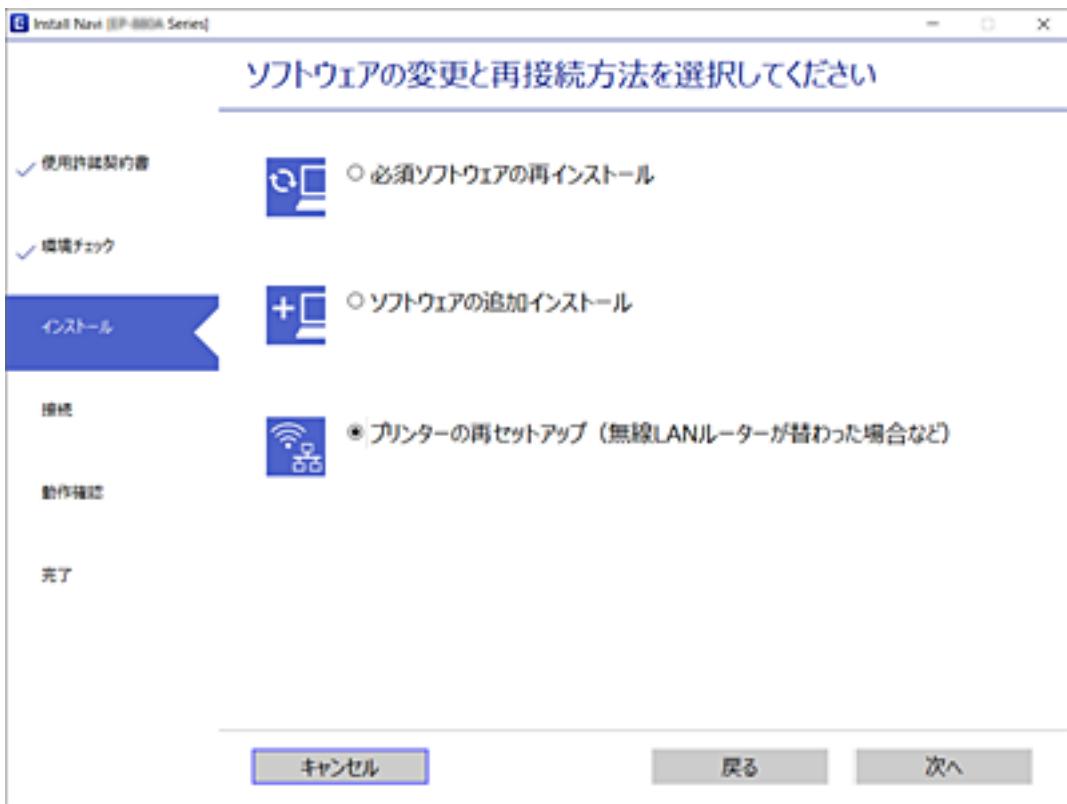
インストーラーを使って別の接続形態に設定し直します。

- ウェブサイトから設定
以下のウェブサイトにアクセスして、製品名を入力します。 [セットアップ] に進んで作業を開始します。
<http://epson.sn>
- ソフトウェアディスクから設定（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

以下の画面が表示されるまで、画面の指示に従って操作します。

[ソフトウェアの変更と再接続方法を選択してください] 画面で [プリンターの再セットアップ（無線LANルーターが替わった場合など）] を選択して、[次へ] をクリックします。



操作パネルで有線LAN接続に変更する

無線LAN（Wi-Fi）接続時に操作パネルから有線LAN接続に変更するには以下の手順で操作します。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
2. [本体設定] - [ネットワーク設定] - [有線LAN接続設定] を選択します。
3. [設定を開始する] をタップします。
4. メッセージを確認して画面を閉じます。
一定時間経過すると、自動で画面が閉じます。
5. プリンターとルーターをLANケーブルで接続します。

Wi-Fi Direct（シンプルAP）の設定を変更する

Wi-Fi Direct（シンプルAP）が有効なとき、 - [Wi-Fi Direct] - [設定に進む] - [設定を変更する] を選択すると、以下のメニューが表示され設定を変更できます。

ネットワーク名（SSID）を変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）のネットワーク名（SSID）を任意の値に変更します。ネットワーク名（SSID）に設定できるのは、操作パネルのソフトキーボードに表示されたASCII文字です。

ネットワーク名（SSID）を変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。再度接続する場合は新しいネットワーク名（SSID）で接続設定をしてください。

パスワードを変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）のパスワードを任意に変更します。パスワードに設定できるのは、操作パネルのソフトキーボードに表示されたASCII文字です。

パスワードを変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。再度接続する場合は新しいパスワードで接続設定をしてください。

周波数帯を変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）の周波数帯を変更します。2.4GHzまたは5GHzに設定できます。

周波数帯を変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。再度接続してください。

周波数帯を5GHzに設定した場合、5GHz非対応のデバイスからは再接続できなくなります。

Wi-Fi Direct(シンプルAP)を無効にする

Wi-Fi Direct（シンプルAP）を無効にします。無効にすると接続しているデバイスは全て切断されます。

Wi-Fi Direct（シンプルAP）設定を初期の状態に戻す

Wi-Fi Direct（シンプルAP）設定全てを購入時の設定に戻します。

また、プリンターが保持しているスマートデバイスのWi-Fi Direct機能を使った接続情報の登録を削除します。

 以下の設定項目は、Web Configの [ネットワーク] タブ - [Wi-Fi Direct] からも設定できます。

- Wi-Fi Direct（シンプルAP）を有効または無効にする
- ネットワーク名（SSID）を変更する
- パスワードを変更する
- 周波数帯を変更する
- Wi-Fi Direct（シンプルAP）の設定を初期の状態に戻す

操作パネルから無線LANを無効にする

無線LAN（Wi-Fi）接続時に無線LANを無効にすると、無線接続が切断されます。

1. ホーム画面で  をタップします。
2. [無線LANルーター(推奨)] を選択します。
ネットワーク状態が表示されます。
3. [設定を変更する] をタップします。
4. [その他] - [無線LANを無効にする] の順に選択します。

5. メッセージを確認して、設定を開始します。
6. 完了メッセージが表示されたら、画面を閉じます。
一定時間経過すると自動で画面が閉じます。
7. ネットワーク接続設定画面を閉じます。

操作パネルからWi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にする

参考 Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続で複数のコンピューターやスマートデバイスがプリンターと接続されていた場合、Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にすると、全ての接続が切断されます。特定の機器だけを切断したいときは、スマートデバイス側から接続を切断してください。

1. ホーム画面で  をタップします。
2. [Wi-Fi Direct] を選択します。
Wi-Fi Directの情報が表示されます。
3. [設定を変更する] をタップします。
4. [Wi-Fi Directを無効にする] を選択します。
5. [設定を無効にする] をタップします。
6. 完了メッセージが表示されたら、画面を閉じます。
一定時間経過すると自動で画面が閉じます。
7. [ネットワーク接続設定] 画面を閉じます。

操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す

ネットワーク設定全てを購入時の設定に戻します。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
2. [初期設定に戻す] - [ネットワーク設定] の順に選択します。
3. メッセージを確認して、[はい] を選択します。
4. 完了メッセージが表示されたら、画面を閉じます。
一定時間経過すると、自動で画面が閉じます。

プリンターの準備

用紙のセット

印刷できる用紙とセット枚数

以下は2018年9月現在の情報です。

(参考) 表示される用紙サイズはドライバーによって異なります。

エプソン製専用紙（純正品）

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

(参考) エプソン製専用紙（純正品）をユーザー定義サイズで印刷するときは、印刷品質は【標準】のみとなります。ただし、一部のドライバーでは高品質の印刷設定を選択できますが、その場合も【標準】の品質で印刷されます。

文書の印刷に適する用紙



用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	操作パネルからの コピーや印刷
		用紙カセット	手差し給紙		
ビジネス普通紙	A4	250	1	○	○
両面上質普通紙＜再生紙＞	A4	200	1	○	○

文書と写真の印刷に適する用紙



用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	操作パネルからの コピーや印刷
		用紙カセット	手差し給紙		
スーパーファイン紙	A4	100	1	-	○
フォトマット紙	A4	20	1	-	○

プリンターの準備

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙



用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	操作パネルからの コピーや印刷
		用紙カセッ ト	手差し給紙		
スーパーファイン専用 ハガキ	ハガキ	30	1	-	○
PMマットハガキ	ハガキ	30	1	-	○

ラベル、名刺などの様々な用紙



用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	操作パネルからの コピーや印刷
		用紙カセッ ト	手差し給紙		
スーパーファイン専用 ラベルシート	A4	1	1	-	○
両面マット名刺用紙*	A4	1	1	-	-

- * 両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windowsのみ対応）が必要です。詳しくはエプソンのウェブサイト「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。
www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「両面マット名刺」などのキーワード入力で検索できます。

関連情報

⇒ 「各部の名称と働き」 11ページ

市販の印刷用紙

普通紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	操作パネルからの コピーや印刷
		用紙カセット	手差し給紙		
コピー用紙 事務用普通紙 レターヘッド*	Letter	250	1	○	-
	A4、B5	250	1	○	○
	A5、A6、B6	250	1	-	○
	Legal	1	1	-	-
	ユーザー定義サイズ (mm) 89×127～ 215.9×1200	1	1	-	-
	ユーザー定義サイズ (mm) 54x86～215.9× 1200	-	1	-	-
	ユーザー定義サイズ (mm) 182x257～215.9× 297	1	1	○	-

* : 差出人名、会社名などの情報が、ヘッダー部分にあらかじめ印刷されている用紙。用紙の先端に3mm以上の余白が必要です。
レターヘッド紙は両面印刷はできません。

厚紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印 刷	操作パネルからの コピーや印刷
		用紙カセット	手差し 給紙		
厚紙 (91～256 g/m ²)	Letter、Legal	-	1	-	-
	A4、B5、A5、A6	-	1	-	○
	ユーザー定義サイズ (mm) 89×127～215.9×1200	-	1	-	-

ハガキ用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	操作パネルからの コピーや印刷
		用紙力 セット	手差し給紙		
郵便ハガキ*	ハガキ	30	1	-	○
郵便ハガキ（インク ジェット紙）*	ハガキ	30	1	-	○
往復ハガキ*	往復ハガキ	30	1	-	○

*：日本郵便株式会社製（郵便ハガキ＜インクジェット写真用＞は非対応）

封筒

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	操作パネルからの コピーや印刷
		用紙力 セット	手差し給紙		
長形封筒* ¹	長形3号、4号	10	1	-	○
洋形封筒* ²	洋形1号、2号、3号、 4号	10	1	-	○

*1：Mac OSからの印刷は非対応

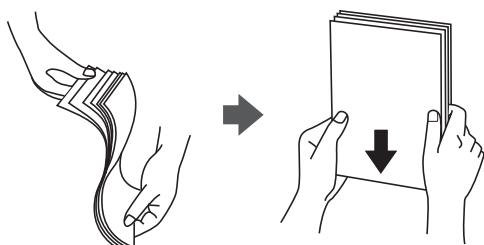
*2：宛名面のみ対応

関連情報

➔ 「各部の名称と働き」11ページ

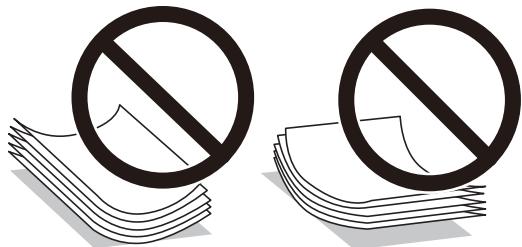
印刷用紙取り扱い上のご注意

- 印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- エプソン製専用紙にきれいに印刷するには、印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている環境で使用してください。
- 印刷用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、側面を整えてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。



プリンターの準備

- 印刷用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った印刷用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。



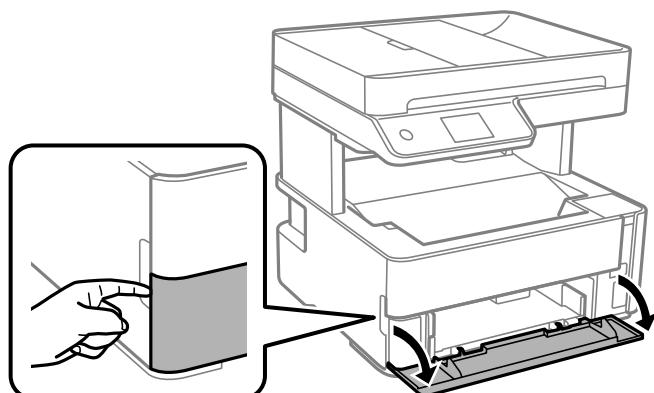
- 波打っている、破れている、切れている、折りがある、湿っている、厚過ぎる、薄過ぎる、シールなどが貼ってある用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

関連情報

→ 「プリンター部の仕様」 240ページ

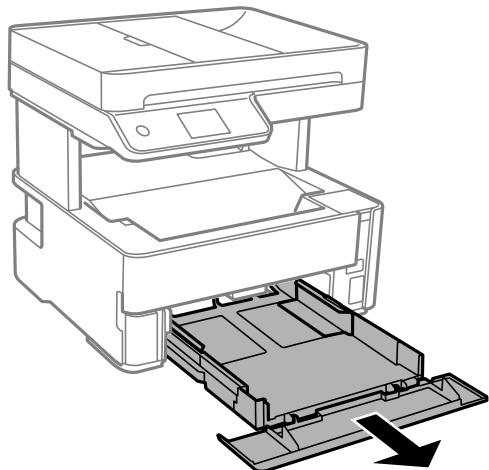
用紙カセットに印刷用紙をセットする

- 用紙カセットカバーを「カチッ」と音がするまで開けます。



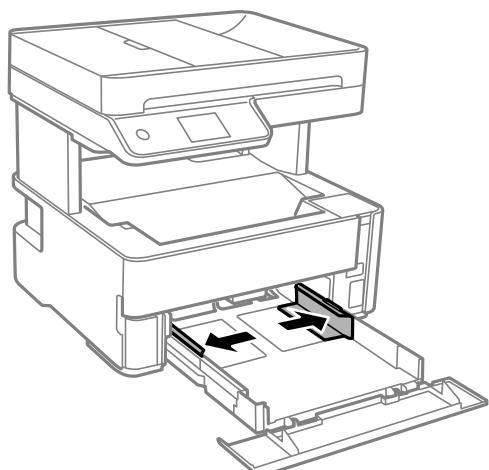
プリンターの準備

2. プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き出します。



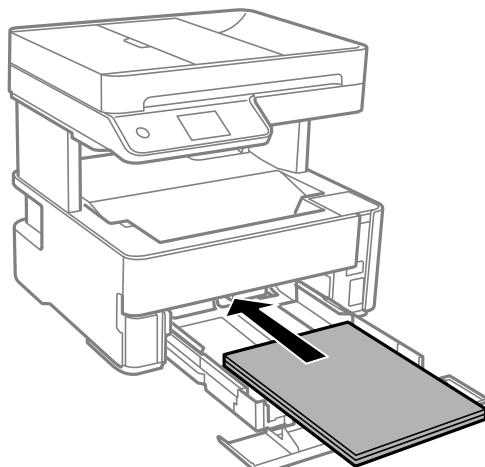
！重要 用紙カセットは取り外せません。

3. 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。



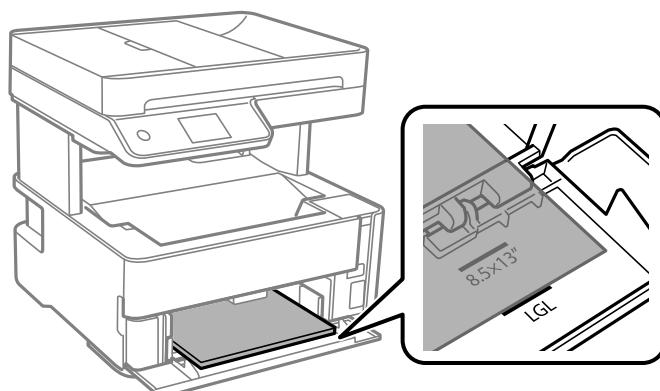
プリンターの準備

4. 印刷する面を下にして、用紙カセットの奥に突き当ててセットします。

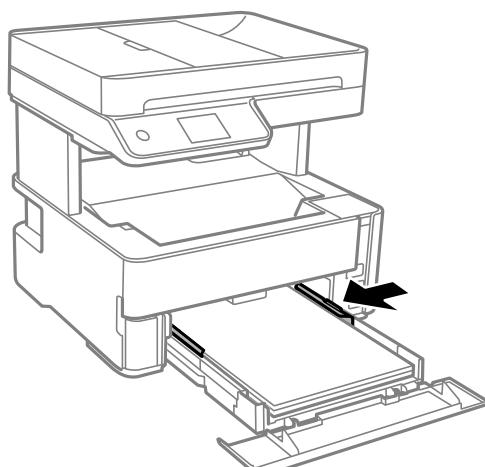


！重要 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。

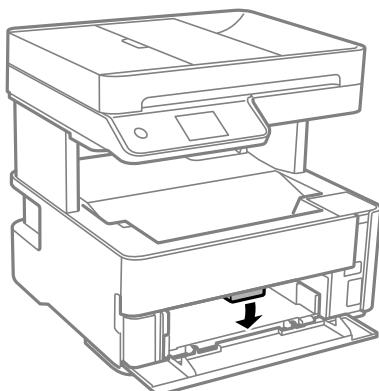
- Legal
線に合わせて用紙をセットします。



5. 用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



6. 用紙が崩れないように、用紙カセットをゆっくり差し込みます。
7. A4サイズより短い用紙をセットするときは用紙カセットカバーを閉めます。
8. 用紙カセットにセットした用紙のサイズと種類を操作パネルから設定します。サイズの表示がないときは、[ユーザー定義サイズ] を選択してください。
 - 参考 • 用紙サイズと用紙種類の設定画面は、[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [用紙設定] の順に選択しても表示できます。
 - レターヘッド紙の場合、用紙種類で[レターヘッド]を選択してください。
 - レターヘッド紙の場合、設定より小さい用紙に印刷すると、用紙をはみ出して印刷してプリンター内部が汚れ、用紙に付着する可能性があります。用紙サイズの設定を確認してください。
 - レターヘッド紙は両面印刷はできません。また、印刷速度が遅くなります。
9. 名刺サイズの用紙に印刷するときは、排紙切り替えレバーを下げる前面に排出します。



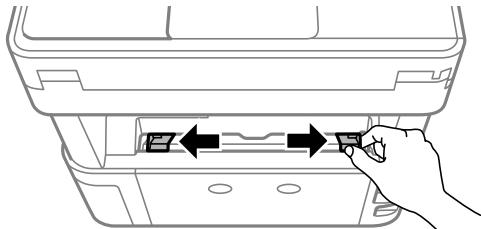
- 参考 • 封筒の場合も前面に排出することをお勧めします。

関連情報

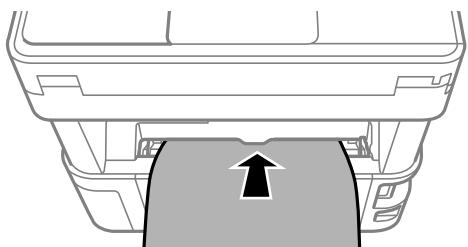
- 「印刷用紙取り扱い上のご注意」51ページ
- 「印刷できる用紙とセット枚数」48ページ
- 「セットした用紙の種類を設定する」60ページ
- 「ハガキのセット方法」58ページ
- 「封筒のセット方法」59ページ

手差し給紙に印刷用紙をセットする

- 用紙ガイドを広げます。

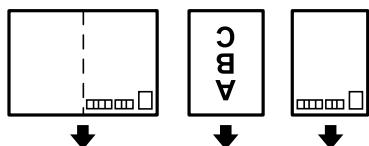


- 印刷する面を手前にして、手差し給紙の中央にセットします。

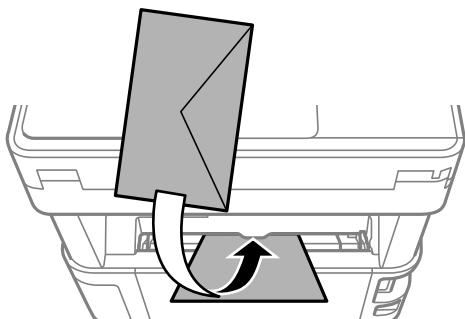


- ハガキ

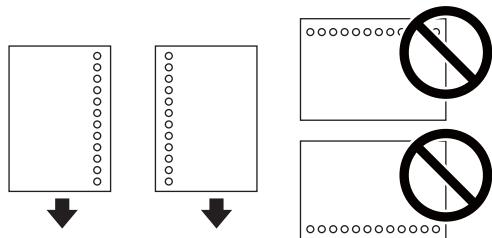
往復ハガキに印刷するときは、プリンタードライバーの [印刷方向] (Windows) または [方向] (Mac OS) の設定を [縦] にしてください。



- 封筒



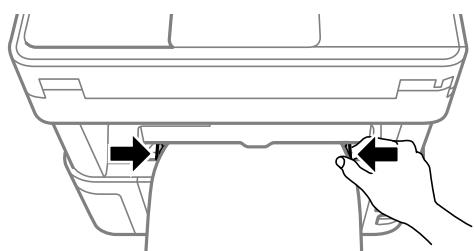
- 穴あき用紙



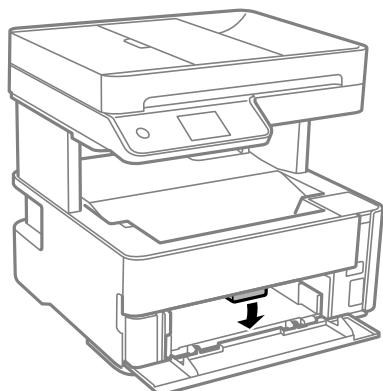
参考

- 上下端に穴が空いていない穴あき用紙を1枚ずつセットしてください。
- 印刷データが穴位置にかからないように調整してください。

3. 用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



4. 厚紙や名刺サイズの用紙に印刷するときは、排紙切り替えレバーを下げてプリンターの前面に排出してください。



参考

- 封筒の場合も前面に排出することをお勧めします。

参考

- レターヘッド紙の場合、用紙種類で [レターヘッド] を選択してください。
- レターヘッド紙の場合、設定より小さい用紙に印刷すると、用紙をはみ出して印刷してプリンター内部が汚れ、用紙に付着する可能性があります。用紙サイズの設定を確認してください。
- レターヘッド紙は両面印刷はできません。また、印刷速度が遅くなります。

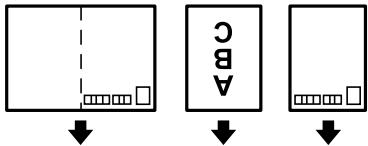
関連情報

- 「印刷用紙取り扱い上のご注意」 51ページ
- 「印刷できる用紙とセット枚数」 48ページ

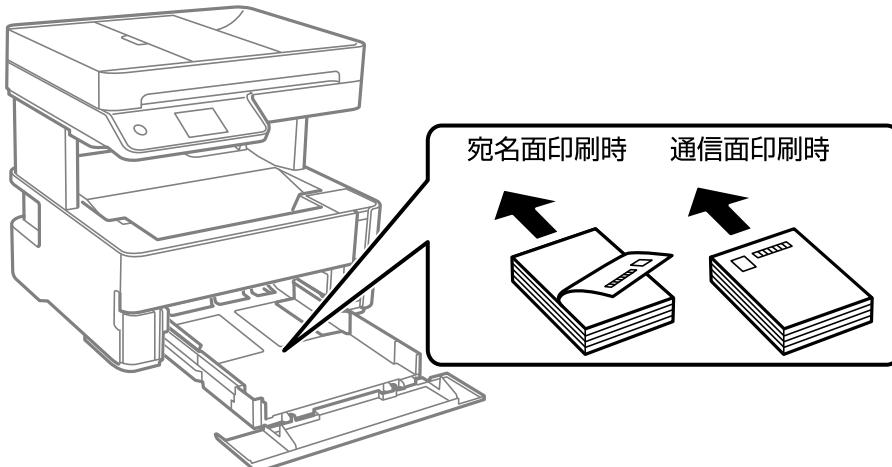
- 「ハガキのセット方法」 58ページ
- 「封筒のセット方法」 59ページ

ハガキのセット方法

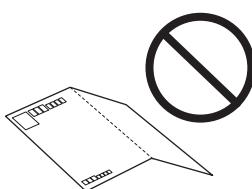
手差し給紙にセットするときは、印刷する面を手前にして中央にセットし、用紙ガイドをハガキに合わせてください。



用紙カセットにセットするときは、印刷する面を下にしてセットし、用紙ガイドをハガキに合わせてください。



- 両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。印刷こすれや汚れを防ぐために、宛名面から先に印刷することをお勧めします。
- 折り跡のある往復ハガキや写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキは使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

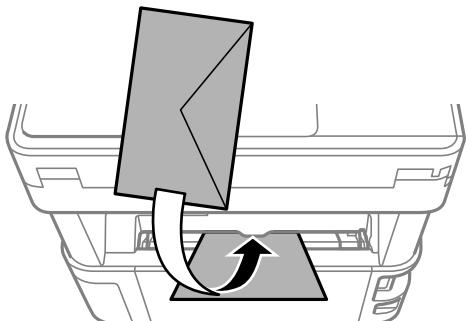


関連情報

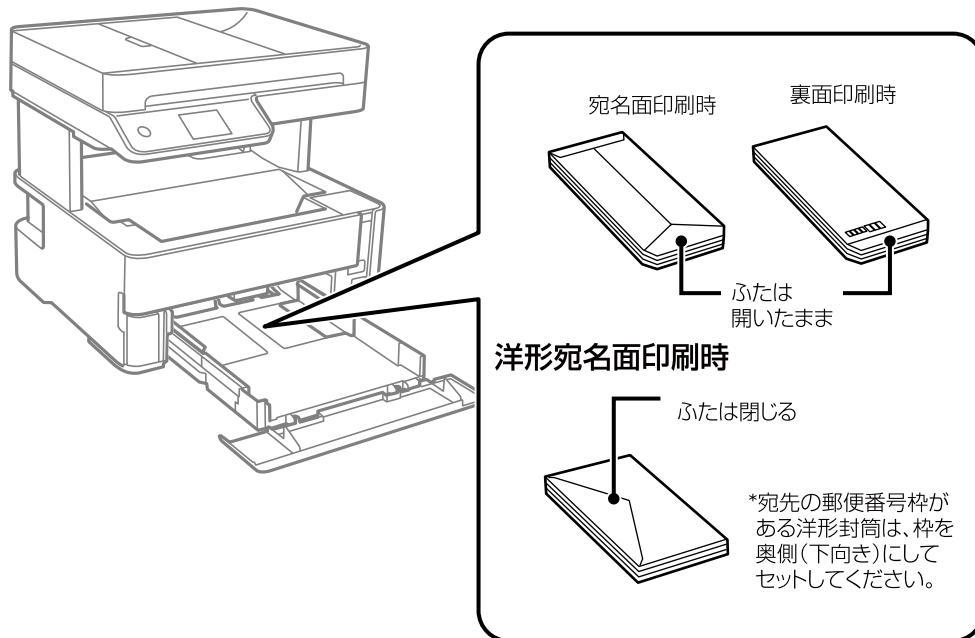
- 「印刷できる用紙とセット枚数」 48ページ
- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 52ページ

封筒のセット方法

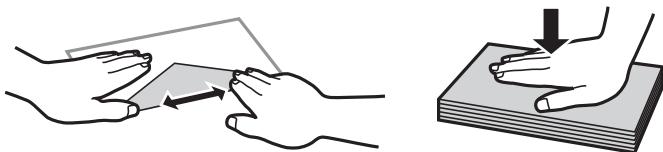
印刷する面を手前にして手差し給紙の中央にセットし、用紙ガイドを封筒に合わせてください。



用紙カセットにセットするときは、印刷する面を下にしてセットし、用紙ガイドを封筒に合わせてください。

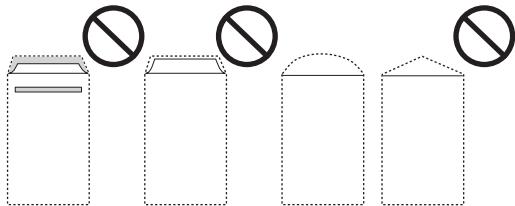


- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。

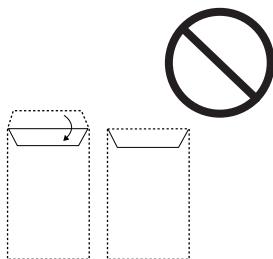


プリンターの準備

- のり付けおよび接着の処理が施された封筒や二重封筒、窓付き封筒、ふたが円弧や三角形状の長形封筒や角形封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- ふたを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- 薄い封筒は使わないでください。印刷中に丸まる可能性があります。

関連情報

- 「印刷できる用紙とセット枚数」 48ページ
- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 52ページ

セットした用紙の種類を設定する

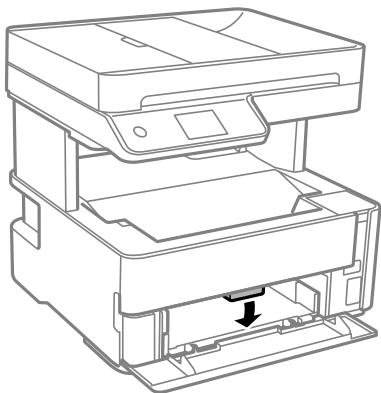
最適な印刷結果を得るために、印刷用紙に適した用紙種類を設定してください。
以下は2018年9月現在の情報です。

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー
両面上質普通紙<再生紙>	普通紙	普通紙
フォトマット紙	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
PMマットハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：フォトマット紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON フォトマット紙
スーパーファイン紙 スーパーファイン専用ラベルシート	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙
スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：スーパーファイン紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON スーパーファイン紙
両面マット名刺用紙	両面マット名刺用紙	EPSON 両面マット名刺用紙

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー
郵便ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ
郵便ハガキ（インクジェット紙）	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ(IJ)	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
往復ハガキ	郵便ハガキ	郵便ハガキ

排紙

- 印刷された用紙は、印刷面を裏にして排紙トレイに排出されます。A4サイズの普通紙（用紙厚80g/m²）で、一度に100枚まで排出できます。100枚を超えて排出すると、用紙の落下や紙詰まりの原因になることがあります。排出できる枚数を超えないように、用紙を取り除いてください。
- 厚紙や名刺サイズの用紙に印刷するときは、排紙切り替えレバーを下げてプリンターの前面に排出してください。封筒の場合も前面に排出することをお勧めします。



原稿のセット

原稿は原稿台またはADFにセットします。

ADFにセットすると、複数の原稿を一度の操作でスキャンできます。

ADFにセットできる原稿

対応原稿サイズ	A4、Letter、Legal
用紙種類	普通紙
紙厚（坪量）	64~95g/m ²

セット可能枚数	A4、Letter : 35枚または3.85mm Legal : 10枚
---------	---

ADFにセットできる原稿であっても、紙の特性や品質などによって通紙できないことがあります。また、読み取り品質に影響を及ぼすこともあります。

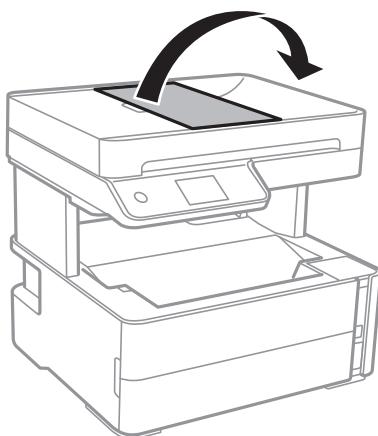
！重 要 写真や、貴重な原稿はADFにセットしないでください。給紙エラーによって、原稿にしわが入ったり損傷したりすることがあります。原稿台を使ってスキャンしてください。

以下のような原稿をADFにセットすると紙詰まりの原因になります。これらの原稿は原稿台にセットしてください。

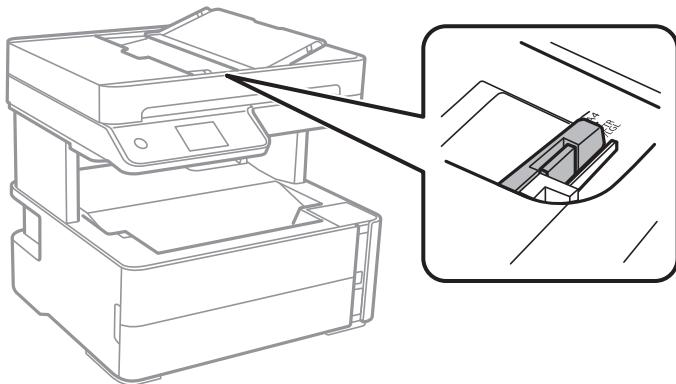
- ・ 折り跡やしわがある、破れている、劣化している、反っている原稿
- ・ ルーズリーフや穴の開いた原稿
- ・ のりやホチキスの針、クリップなどが付いている原稿
- ・ シールやラベルなどが貼られている原稿
- ・ 形が不規則、裁断角度が直角でない原稿
- ・ とじられて（製本されて）いる原稿
- ・ 透明や半透明な原稿（OHPシートなど）、感熱紙や裏カーボンのある原稿

ADFに原稿をセットする

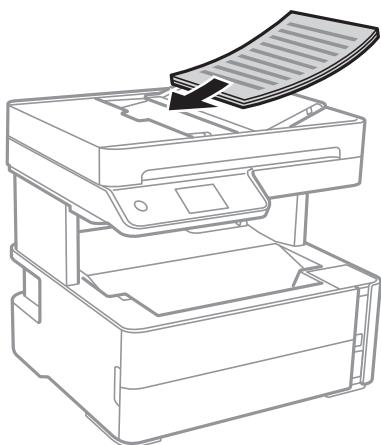
1. 原稿の側面を整えます。
2. ADF給紙トレイを開きます。



3. ADF原稿ガイドをつまんで手前に移動させます。

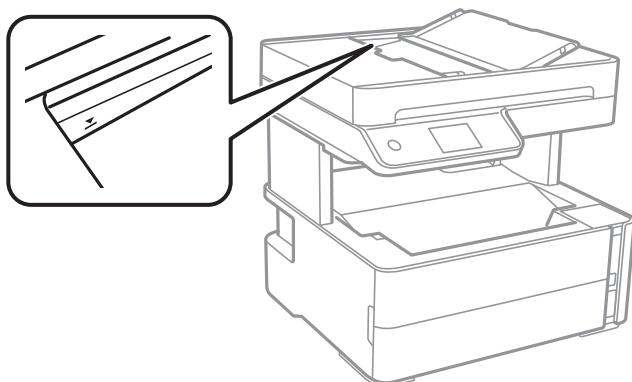


4. 原稿のスキャンする面を上にし、短辺からADFにセットして、ADF原稿ガイドを原稿の側面に合わせます。



!重要

- ADFの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。



- スキャン中に原稿を追加しないでください。

関連情報

➔ 「ADFにセットできる原稿」 61ページ

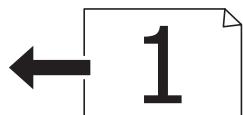
2面割り付けコピー時のADFへの原稿セット方法

図の向きに原稿をセットして、向きを設定してください。

- 横向き原稿：操作パネルの以下のメニューで【横】を選択します。

【コピー】 - 【応用設定】 - 【原稿の向き】 - 【横】

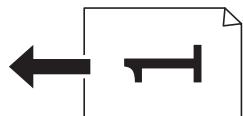
矢印の向きに原稿をセットします。



- 縦向き原稿：操作パネルの以下のメニューで【縦】を選択します。

【コピー】 - 【応用設定】 - 【原稿の向き】 - 【縦】

矢印の向きに原稿をセットします。

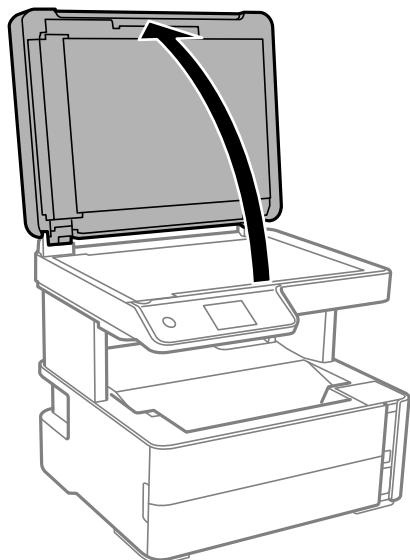


原稿台に原稿をセットする

△注意 原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要 本などの厚い原稿をセットするときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。

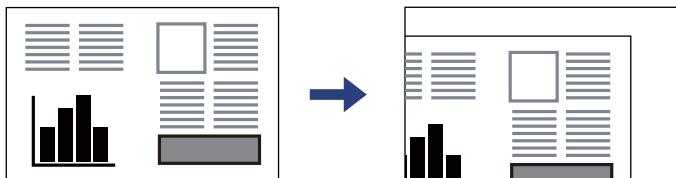
1. 原稿カバーを開けます。



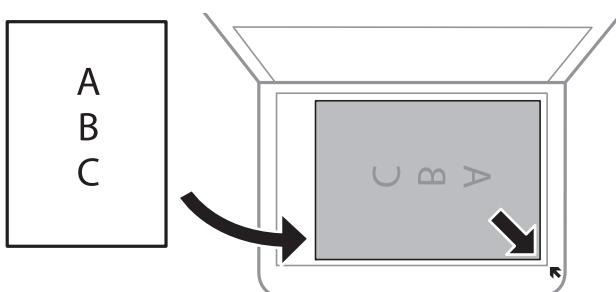
2. 柔らかい布でから拭きして、原稿台のゴミや汚れを取り除きます。

参考

原稿台にゴミや汚れがあると、それを含めた範囲がスキャンされるため、位置が大きくずれたり画像が小さくなったりします。



3. スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を置きます。

**参考**

- 原稿台の隅から約1.5mmの範囲はスキャンできません。
- ADFと原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADFのスキャンが優先されます。

4. 原稿カバーをゆっくり閉めます。

！重要

原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。

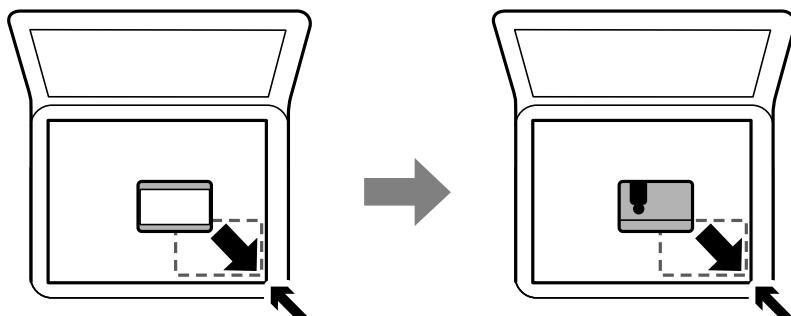
5. 原稿の読み取りが終わったら、原稿を取り出します。

参考

長時間セットしたままにすると、原稿台に貼り付くことがあります。

IDカードコピー時のセット方法

原稿台の端から約5mm離して置きます。



アドレス帳の管理

アドレス帳に登録しておくと宛先入力が簡単にできます。100件まで登録でき、ファックスでの宛先入力に利用できます。

アドレスを登録または編集する

1. ホーム画面で【ファックス】を選択します。
2. 【アドレス帳】を選択します。
3. 以下のいずれかを行ってください。
 - ・新しいアドレスを登録するとき：【宛先登録】を選択して、【宛先を作成】を選択します。
 - ・アドレスを編集するとき：対象のアドレスの ➤ を選択して、【編集】を選択します。
 - ・アドレスを削除するとき：対象アドレスの ➤ を選択し、【削除】を選択して、【はい】を選択します。これで削除は完了です。以降の手順は不要です。
4. 必要な内容を入力します。



参考

PBX（構内交換機）で外線発信番号が必要な環境では、ファックス番号の先頭に外線発信番号を入れてください。【接続回線】設定で外線発信番号を登録してあるときは、外線発信番号の代わりにシャープ (#) を入力してください。また、ダイヤル中にポーズ（約3秒の待ち時間）を入れたいときはハイフン (-) を入力します。

5. [OK] をタップします。

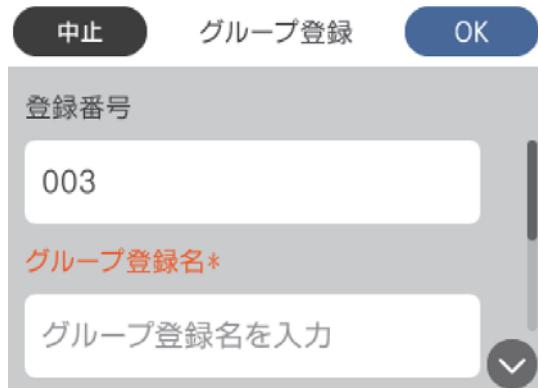
関連情報

- 「文字入力の仕方」 17ページ

アドレスをグループにする、グループを編集する

宛先をグループにすると、複数の宛先に同時にファックス送信ができます。

1. ホーム画面で [ファクス] を選択します。
2. [アドレス帳] を選択します。
3. 以下のいずれかを行ってください。
 - 新しいグループを登録するとき：[宛先登録] を選択して、[グループを作成] を選択します。
 - グループを編集するとき：対象のグループの > を選択して、[編集] を選択します。
 - グループを削除するとき：対象のグループの > を選択し、[削除] を選択して、[はい] を選択します。これで削除は完了です。以降の手順は不要です。
4. [グループ登録名] と [よみがな(検索名)] を入力または編集して、[グループに入れる宛先*] を選択します。



5. グループに登録するアドレスを選択して、[閉じる] をタップします。

参考

- 99件まで登録できます。
- 選択を解除するには、もう一度アドレスをタップします。

6. [OK] をタップします。

関連情報

→ 「文字入力の仕方」 17ページ

コンピューターからのアドレス帳管理

Web Configを使うと、コンピューター上でアドレスを登録できます。

1. Web Configを起動します。
2. 画面右上のリストで、[詳細設定] を選択します。
3. [アドレス帳] を選択します。
4. 登録したい番号を選択して [編集] をクリックします。

5. [登録名]、[検索名]、[ファックス番号]、および [ファックス通信モード] を入力します。
6. [適用] をクリックします。

関連情報

- 「ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）」190ページ
- 「WebブラウザーからWeb Configを起動する」190ページ

アドレスの設定項目（Web Config）

項目	設定値と説明
登録名	アドレス帳に表示する名称を、Unicode (UTF-8) で表せる30文字以内で入力します。指定しないときは空白にします。
検索名	検索に使われる名称を、Unicode (UTF-8) で表せる30文字以内で入力します。指定しないときは空白にします。
種別	[ファックス] を選択します。一度設定すると変更できません。
ファックス番号	0~9の数字、-*# または半角スペースを使用し、1~64文字以内で入力します。
ファックス通信モード	宛先に応じた通信速度を選択します。

アドレスをグループにする（Web Config）

1. Web Configを起動します。
 2. 画面右上のリストで、[詳細設定] を選択します。
 3. [アドレス帳] を選択します。
 4. 登録したい番号を選択して [編集] をクリックします。
 5. [登録名] と [検索名] を入力します。
 6. [種別] でグループを選択します。
 7. [グループに入る宛先] の [選択] をクリックします。
登録できるアドレスが一覧で表示されます。
 8. グループに登録するアドレスを選択して、[選択] をクリックします。
- 参考** アドレスは複数のグループに登録できます。
9. [適用] をクリックします。

関連情報

- 「[ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）](#)」190ページ
 - 「[WebブラウザーからWeb Configを起動する](#)」190ページ
-

設定メニューの説明

操作パネルのホーム画面で【設定】を選択すると、プリンターのいろいろな設定ができます。

本体設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

【設定】 - 【本体設定】

基本設定

操作パネルで以下の順に選択します。

【設定】 - 【本体設定】 - 【基本設定】

画面の明るさ設定：

画面の明るさを調整します。

音の設定：

音量を設定します。

スリープ移行時間設定：

プリンターが動作しない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。

自動電源オフ：

プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切れます。切るまでの時間は任意に設定できます。

日付/時刻設定：

- 日付/時刻
現在の日時を入力します。
- 時差
協定世界時（UTC）との時差を設定します。

言語選択/Language：

画面に表示する言語を選択します。

プリンターの準備

無操作タイマー設定：

[オン] にすると、無操作状態が設定時間続いた場合にメッセージを表示して初期画面に戻ります。

関連情報

- ➔ 「省電力設定をする - 操作パネル」 76ページ
- ➔ 「文字入力の仕方」 17ページ

プリンター設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [本体設定] - [プリンター設定]

給紙装置設定：

用紙設定：

セットした印刷用紙のサイズと種類を設定します。よく使う用紙のサイズと種類は、[よく使う用紙設定] に登録できます。

A4/Letter自動切替：

有効にすると、A4サイズがないときにLetterサイズの給紙装置から給紙します。また、逆にLetterサイズがないときにA4サイズの給紙装置から給紙します。

エラー通知：

有効にすると、印刷設定で指定したサイズや用紙種類と給紙した用紙設定が合致しないときにエラーメッセージを表示します。

設定画面自動表示：

有効にすると、用紙カセットに用紙をセットしたときに「用紙設定」を表示します。この設定を無効にすると、iPhoneやiPadなどからAirPrintを使った印刷ができません。

外部機器(PC)印刷設定：

外部機器からプリンタードライバーを経由せずに印刷したときの設定をします。余白の設定は、プリンタードライバーからの印刷でも有効になります。

上オフセット設定：

用紙の上側の余白を設定します。

左オフセット設定：

用紙の左側の余白を設定します。

裏面上オフセット設定：

両面印刷するときの用紙裏側の上側の余白を設定します。

裏面左オフセット設定：

両面印刷するときの用紙裏側の左側の余白を設定します。

プリンターの準備

紙幅チェック印刷：

[オン] にすると、印刷前に用紙幅をチェックします。用紙サイズ設定の間違いなどで用紙から印刷がはみ出すなどのトラブルを回避できます。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。

白紙節約モード：

印刷データ内の白紙ページを無視して印刷します。

自動エラー解除：

両面印刷やメモリー不足のエラーが発生したときの動作を選択します。

- オン

両面印刷でエラーが発生したときは、一定時間メッセージを表示してから自動で片面を印刷します。印刷中にプリンターのメモリー不足になったときは、メッセージを表示してからプリンターで処理できたところだけを印刷します。

- オフ

エラーメッセージを表示して印刷を中止します。

動作音低減モード：

[オン] にすると、印刷時の動作音が低減されます。ただし、動作速度が遅くなることがあります。用紙種類や印刷品質の設定によっては、動作音が変わらないことがあります。動作音低減を優先するときは[オン]を選択します。印刷速度を優先するときは[オン(低減度：小)]を選択します。

両面印刷待ち時間：

両面印刷時の乾燥時間を設定します。両面印刷では、片面を印刷後、乾燥のための時間を少しあいてからもう一方の面を印刷します。印刷結果がこすれて汚れるときは、この時間を長めに設定してください。

コンピューターのUSB接続：

[有効] にすると、USB接続されたコンピューターからのアクセスを許可します。 [無効] にすると、ネットワークを経由しない印刷やスキャンなどを禁止できます。

ネットワーク設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定]

無線LAN接続設定：

無線LANでプリンターをネットワークに接続します。接続方法を選択し、画面の指示に従って設定してください。

- 無線LANルーター(推奨)
- Wi-Fi Direct

有線LAN接続設定：

LANケーブルでプリンターとハブを接続してネットワークに接続します。このとき、無線LAN接続は無効になります。

ネットワーク情報：

現在のネットワーク設定の内容を表示または印刷します。

- 有線・無線接続状態
- Wi-Fi Direct接続状態
- ステータスシート印刷

接続診断：

プリンターのネットワーク接続状況を確認して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。接続に問題があるときは診断結果に従って対処してください。

詳細設定：

設定項目は次の通りです。

- デバイス名
- TCP/IP
- プロキシサーバー
- IPv6アドレス
- Link Speed & Duplex

関連情報

- 「プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する」31ページ
- 「プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）」32ページ
- 「PINコードで設定する（WPS）」34ページ
- 「Wi-Fi Direct（シンプルAP）で設定する」34ページ
- 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」37ページ
- 「ネットワーク接続状態の確認」36ページ
- 「操作パネルで有線LAN接続に変更する」45ページ
- 「ネットワーク詳細設定をする」35ページ

Webサービス設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [本体設定] - [Webサービス設定]

Epson Connect設定：

Epson Connect サービスへの登録状態を表示します。

[登録する] を選択すると表示される画面の指示に従って登録します。

登録すると以下の設定ができます。

- サービスの一時停止/再開
- 登録削除

詳細は、以下のサイトをご覧ください。

<https://www.epsonconnect.com/>

Google クラウド プリント設定：

Google クラウド プリントにプリンターが登録や接続されているかを確認します。
登録すると以下の設定ができます。

- サービスの有効/無効
- 登録削除

Google サービスへの登録やサービス利用の詳細は、以下のサイトをご覧ください。
<https://www.epsonconnect.com/>

関連情報

➔ 「ネットワークサービスを使って印刷する」 200ページ

ファクス設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [本体設定] - [ファクス設定]

以下の関連情報を参照してください。

関連情報

➔ 「ファクス設定メニューの説明」 90ページ

プリンターのお手入れメニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [プリンターのお手入れ]

プリントヘッドのノズルチェック：

プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっているかどうかを確認するために、チェックパターンを印刷します。

プリントヘッドのクリーニング：

プリントヘッドのノズルをクリーニングして、目詰まりを解消させます。

強力クリーニング：

インクチューブ内のインクを全て入れ替えます。ただし、通常のクリーニングよりインクを消費します。
使用方法は、以下の「関連情報」を参照ください。

プリントヘッドの位置調整：

プリントヘッドの位置を調整することで、以下のような印刷トラブルが改善できます。

- 縦罫線ずれとぼけ改善
ぼけた感じや、縦線がガタついているようなときに選択します。

プリンターの準備

- 横スジの改善
一定の間隔で縞模様のようなものが出るときに選択します。

インク残量情報を更新：

インクタンクにインクを補給するとき、インク残量情報を100%にリセットします。

メンテナنسボックス空き容量：

メンテナансボックスの空き容量の目安が表示されます。 マークはメンテナансボックスの空き容量が限界に近づいていることを示します。 マークはメンテナансボックスの空き容量がない（交換が必要）ことを示しています。

用紙経路のクリーニング：

内部のローラーにインクが付着したときに選択します。普通紙を給紙して内部のローラーをクリーニングします。

関連情報

- 「プリントヘッドをクリーニングする」 176ページ
- 「プリントヘッドを強力クリーニングする（強力クリーニング）」 177ページ
- 「プリントヘッドの位置を調整する」 179ページ
- 「インクタンクにインクを補充する」 168ページ
- 「用紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」 180ページ

本体ステータスシートの印刷メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [本体ステータスシートの印刷]

プリンター情報シート：

プリンターの状態や設定を印刷します。

消耗品情報シート：

消耗品の情報を印刷します。

使用履歴シート：

プリンターの使用履歴を印刷します。

印刷ページ数の確認メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [印刷ページ数の確認]

プリンター購入時からのステータスシートなどを含む総印刷ページ数を表示します。

診断レポートメニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [診断レポート]

次のメニューの接続状況を確認し、レポートを印刷します。

- ネットワーク
- ファクス

ユーザー設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [ユーザー設定]

以下のメニュー項目の初期値を用途に合わせて変更することができます。

- コピー
- ファクス
- スキャン to コンピューター 機能
- スキャン to クラウド 機能

初期設定に戻すメニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [初期設定に戻す]

以下のメニューを初期設定に戻します。

- ネットワーク設定
- コピー設定
- スキャン設定
- ファクス設定
- 全て初期化

ファームウェアのアップデートメニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [ファームウェアのアップデート]

アップデート：

ネットワーク上に最新のファームウェアがあるか確認します。ファームウェアのアップデートが可能なときは、アップデートをするかどうか選択できます。

定期通知設定：

有効にすると、最新のファームウェアがあるかどうか定期的に確認してお知らせします。

省電力設定をする

プリンターが動作していない状態が続いたときに、指定した時間でスリープ（省電力）モードに移行するように設定できます。また、電源を切るよう設定もできます。

省電力設定をする - 操作パネル

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
2. [本体設定] - [基本設定] の順に選択します。
3. [自動電源オフ] または [スリープ移行時間設定] を選択して、設定値を設定します。

ファクス設定

ファクスを使う前に

ファクスを使うには以下の作業をします。

- プリンターと電話回線、外付け電話機（必要に応じて）の接続
- [ファクス設定ウィザード] で、必須の基本設定

必要に応じて以下の設定をします。

- アドレス帳の登録
- [ファクス] メニューの初期設定（[ユーザー設定]）
- レポートを印刷する設定（[レポート設定]）

関連情報

- ➔ 「電話回線に接続する」 77ページ
- ➔ 「ファクスを使えるようにする（ファクス設定ウィザード）」 82ページ
- ➔ 「項目を選んでファクスの機能を設定する」 83ページ
- ➔ 「ファクス設定メニューの説明」 90ページ
- ➔ 「ネットワーク設定」 19ページ
- ➔ 「アドレス帳の管理」 66ページ
- ➔ 「ユーザー設定メニューの説明」 75ページ
- ➔ 「レポート設定メニュー」 92ページ

電話回線に接続する

使用できる電話回線

一般加入電話回線（PSTN）や構内交換機（PBX）で使用できます。

以下の電話回線やシステムでは使用できないことがあります。

- ADSLや光ファイバーなどのIP電話回線
- デジタル回線（ISDN）
- 一部の構内交換機（PBX）
- キャッチホンなど各種サービスの提供を受けている電話回線
- 電話回線とプリンターとの間にターミナルアダプター、VoIPアダプター、スプリッター、ADSLモデムなどの各種アダプターを接続しているとき
- ドアホンやビジネスホン

プリンターを電話回線に接続する

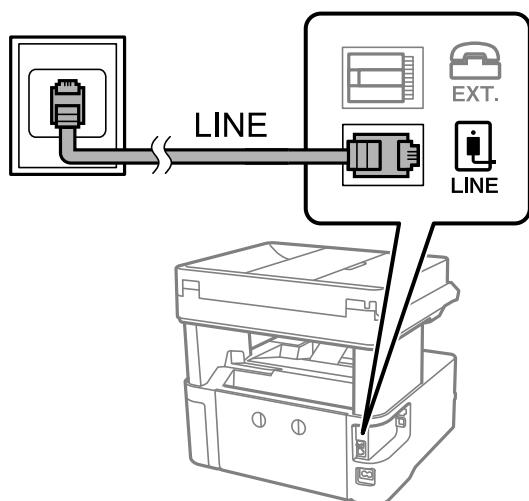
RJ-11（6極2芯）のモジュラーケーブルで電話回線とプリンターを接続します。プリンターにお手持ちの電話機を接続するときも、RJ-11（6極2芯）のモジュラーケーブルを使います。

参考 プリンターのEXT. ポートのキャップは、お手持ちの電話機を外付け電話機として接続するときに外します。電話機を接続しないときはキャップを外さないでください。

落雷が頻繁に発生する地域では、サージプロテクターのご使用をお勧めします。

一般回線または構内交換機（PBX）に接続する

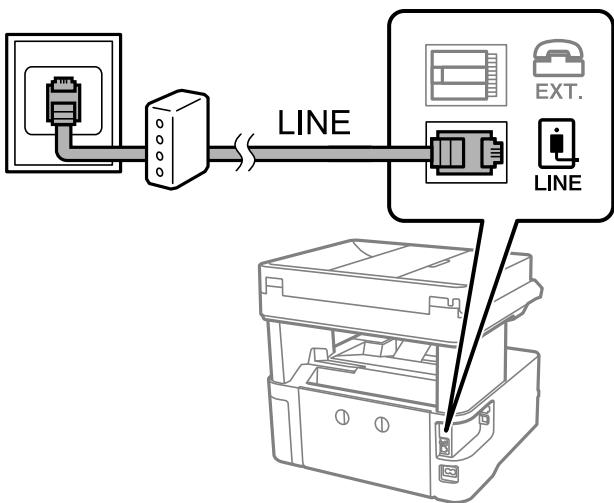
電話回線やPBXポートと、プリンター背面部のLINEポートをモジュラーケーブルで接続します。



ADSLまたはISDNに接続する

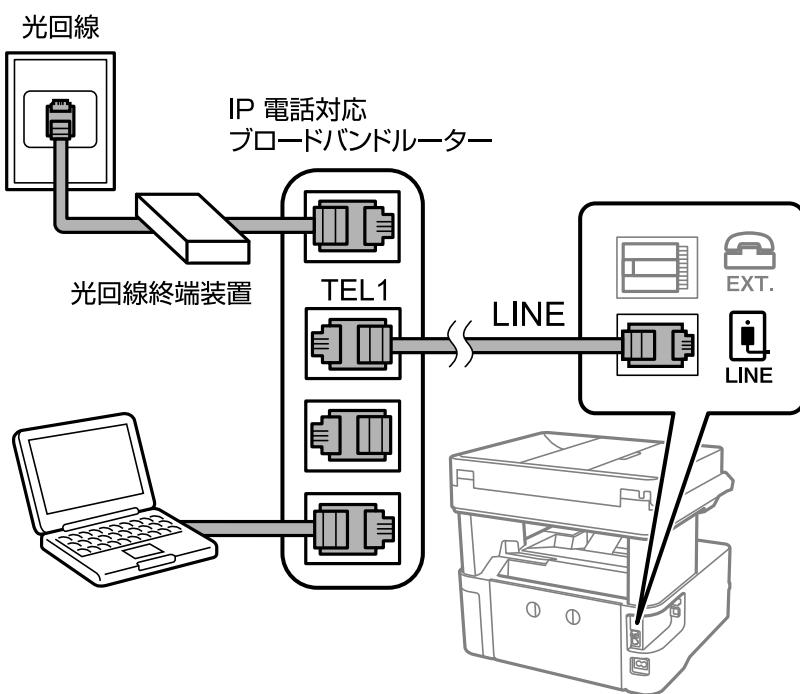
ADSLモデムまたはISDNターミナルアダプターと、プリンター背面部のLINEポートをモジュラーケーブルで接続します。詳しくはモデムやターミナルアダプターのマニュアルをご覧ください。

参考 ADSLモデムにスプリッターが内蔵されていないときは、スプリッターを接続してください。



光回線に接続する

IP電話対応のブロードバンドルーターとプリンター背面部のLINEポートをモジュラーケーブルで接続します。詳しくはご契約の回線事業者に問い合わせてください。



参考 2回線契約していないときは必ずルーターのTEL1（ポート名はルーターによって異なります。Aや1などの先頭の番号）に接続してください。

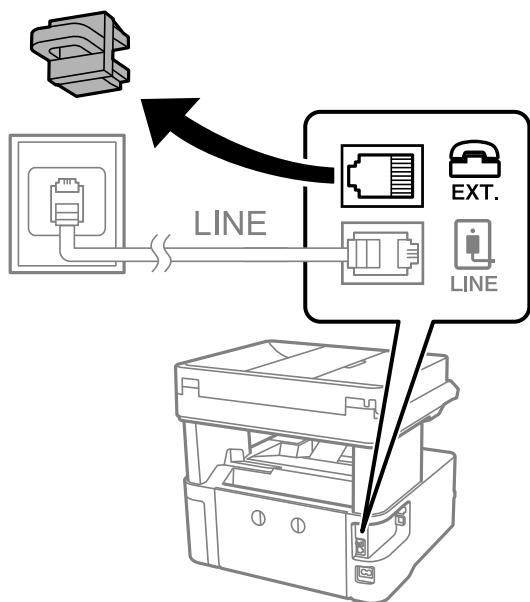
電話機とプリンターを接続する

1つの電話回線で、ファクスと電話の両方を使用するときは、お手持ちの電話機を外付け電話機としてプリンターに接続します。

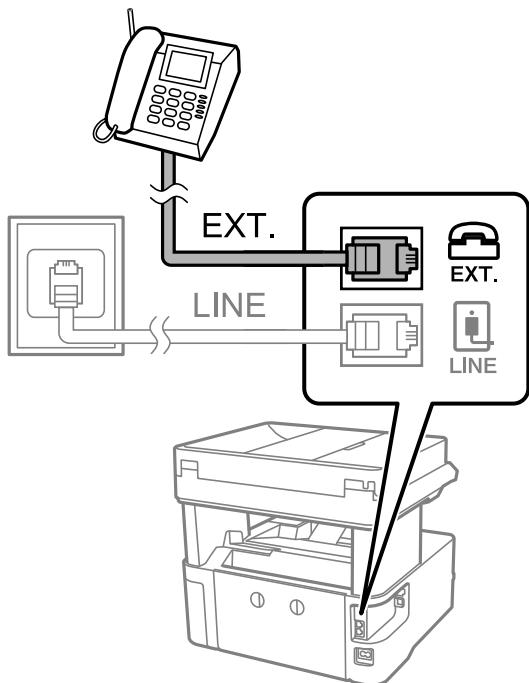
参考

- ファクス機能付き電話は、ファクス機能を無効にしてから接続してください。詳しくは電話機のマニュアルをご覧ください。
- 留守番電話機能を使うときは、ファクスを受信するまでの【呼び出し回数】を留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。
- ナンバーディスプレイ機能を使うときは、プリンターの【ナンバー・ディスプレイ対応】設定を変更してください。

1. プリンター背面部のEXT.ポートからキャップを取り外します。



2. 電話機とEXT.ポートをモジュラーケーブルで接続します。



参考 1つの電話回線で、ファックスと電話の両方を使用するときは、必ず外付け電話機をプリンターのEXT.ポートに接続してください。同回線にプリンターと並列で接続すると（ブランチ接続）、プリンターも電話機も正常な動作ができないことがあります。

3. ホーム画面で【ファックス】を選択します。

4. 受話器を上げます。

以下のように【送信】が有効になれば、接続が成功しています。



関連情報

- 「ファックスを使えるようにする（ファックス設定ウィザード）」82ページ
- 「留守番機能付き電話機を使えるようにする」86ページ
- 「外付け電話機の操作だけで受信できるようにする（リモート受信）」87ページ
- 「受信モードを設定する」83ページ

ファックスを使えるようにする（ファックス設定ウィザード）

[ファックス設定ウィザード] で基本設定が完了し、ファックス送受信が可能になります。 ウィザードは、初回電源投入時に自動で表示されます。手動でプリンターの操作パネルからも表示できます。初回電源投入時にスキップした場合や設置場所を変更した場合などは、手動で設定してください。

- ウィザードに従って設定する項目は以下です。
 - [発信元設定]（[発信元番号]と[発信元名]）
 - [受信モード]（[自動]、[ファックス/電話自動切替]または[手動]）
- 接続環境に応じて自動的に設定される項目は以下です。
 - [ダイヤル種別]（[プッシュ]、[ダイヤル(1OPPS)]など）
 - [接続回線]（[一般回線(PSTN)]または[構内交換機(PBX)]）
 - [ダイヤルトーン検出]
- その他の基本設定はウィザードでは変更されません。

画面の指示に従って [ファックス設定ウィザード] で基本設定をします。

1. プリンターが電話回線に接続されていることを確認します。

参考 最後に接続状態を確認するため、必ずプリンターを電話回線に接続してから始めてください。

2. ホーム画面で [設定] を選択します。
3. [本体設定] - [ファックス設定] - [ファックス設定ウィザード] の順に選択します。
4. 表示された画面でメッセージを確認して [設定開始] を選択します。
ウィザードが起動します。
5. 発信元名の入力画面で自局の名前（送信者の会社名など）を入力して、[OK] を選択します。

参考 発信元名と発信元番号は、送信文書のヘッダー情報になります。

6. 発信元番号の入力画面で自局（送信者）のファックス番号を入力して、[OK] を選択します。
7. [受信モード設定] 画面で、プリンターに電話機を接続して使うかどうかを選択します。
 - 使う：[はい] を選択します。
 - 使わない：[いいえ] を選択します。 [受信モード] は [自動] に設定されます。
8. [受信モード設定] 画面で、自動受信するかどうか選択します。
 - 自動受信する：[はい] を選択します。 [受信モード] は [ファックス/電話自動切替] に設定されます。
 - 自動受信しない：[いいえ] を選択します。 [受信モード] は [手動] に設定されます。
9. 表示された画面でメッセージを確認して [次へ] を選択します。

修正するときは をタップしてください。

10. [機能診断実行] 画面で [診断開始] を選択して、診断結果を印刷するメッセージが表示されたら [印刷開始] を選択します。

接続状態を確認できる ファクス機能診断レポート が印刷されます。

参考

- レポートにエラーが表示されたら、レポートの指示に従って対処してください。
- [接続回線選択] 画面が表示されたら接続回線を選択してください。
 - ・構内交換機 (PBX) やターミナルアダプターに接続しているときは、[構内交換機(PBX)] を選択します。
 - ・一般加入電話回線 (PSTN) に接続しているときは [一般回線(PSTN)] を選択し、[確認] 画面で [検出しない] を選択します。ただし、[検出しない] にするとファクス番号の先頭の番号がダイヤルされず、誤った番号にダイヤルされてしまう可能性があります。

留守番機能付き電話機や、ナンバーディスプレイ電話機を接続したときは、他にも設定が必要です。外付け電話機接続時の設定を確認してください。下の関連情報を参照してください。

関連情報

- ➔ 「プリンターを電話回線に接続する」 78ページ
- ➔ 「受信モードを設定する」 83ページ
- ➔ 「留守番機能付き電話機を使えるようにする」 86ページ
- ➔ 「発信元の電話番号を表示する設定にする（ナンバーディスプレイ機能）」 87ページ
- ➔ 「外付け電話機の操作だけで受信できるようにする（リモート受信）」 87ページ
- ➔ 「基本設定メニュー」 92ページ

項目を選んでファクスの機能を設定する

プリンターの操作パネルを使って、プリンターのファクス機能を個別に設定できます。[ファクス設定ウィザード] を使って設定した項目も変更できます。詳しくは、[ファクス設定] メニューの説明ページをご覧ください。

関連情報

- ➔ 「ファクス設定メニューの説明」 90ページ

受信モードを設定する

相手先から送られてきたファクスを受信する方法（受信モード）は3つあります。以下のメニューで設定します。

[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [基本設定] - [受信モード]

受信モード	回線の使い方
手動	通話が主だが、ファクスにも使用する
自動	ファクス専用で使用する（外付け電話機は不要）
	ファクスと留守番電話機兼用で使用する
ファクス/電話自動切替	ファクスが主だが、通話にも使用する

関連情報

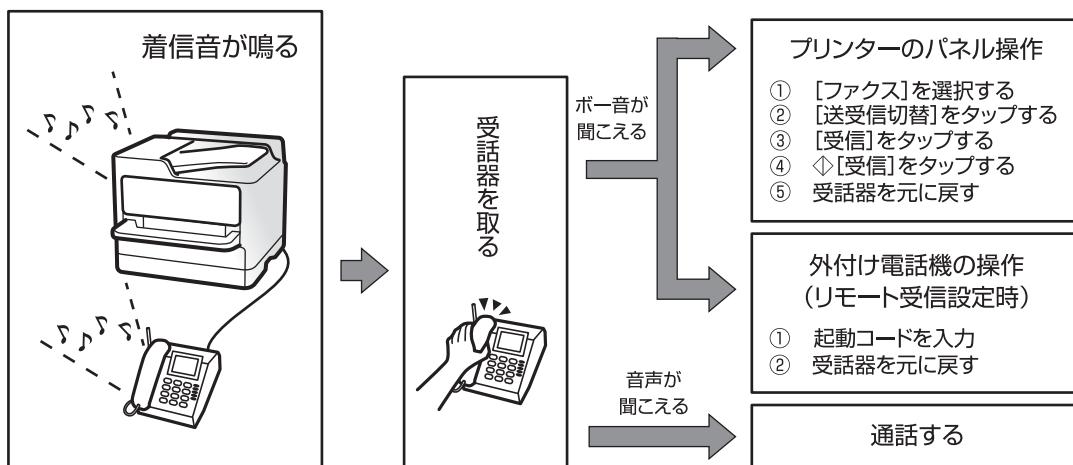
- 「手動モード」 84ページ
- 「自動モード」 85ページ
- 「ファックス/電話自動切替モード」 85ページ
- 「基本設定メニュー」 92ページ

手動モード

受信の仕方

外付け電話機の呼び出し音が鳴ったら受話器を上ます。

- ファックス信号（ボー音）が聞こえたとき
ホーム画面で [ファックス] を選択し、[送受信切替] - [受信] - ◇ の順にタップして、受話器を元に戻す
- 通話の呼び出しだったとき
そのまま通話できる



外付け電話機の操作だけで受信する

[リモート受信] が設定してある場合、[起動コード] を入力するだけで受信できます。
外付け電話機の呼び出し音が鳴ったら受話器を上げます。ファックス信号（ボー音）が聞こえたら、2桁の [起動コード] をダイヤルして受話器を元に戻します。

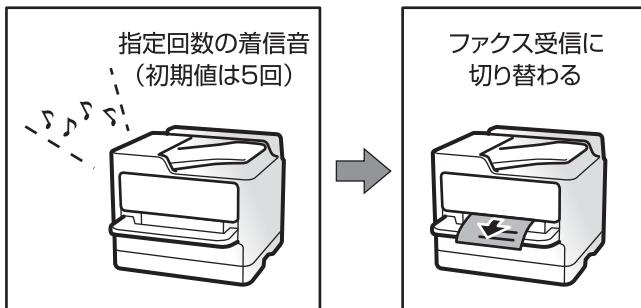
関連情報

- 「外付け電話機の操作だけで受信できるようにする（リモート受信）」 87ページ

自動モード

ファックス専用で回線を使用しているときの受信の仕方

[呼び出し回数] で指定した回数（初期設定は5回）の着信音を鳴らし、自動でファックス受信に切り替わります。



参考 [呼び出し回数] を少なく設定するのがお勧めです。0回に設定すると、着信音を鳴らさずに受信できます。（無鳴動着信）

留守番電話機を接続しているときの受信の仕方

受信の仕方は以下です。

- [呼び出し回数] で指定した回数（初期設定は5回）の呼び出し中に留守番電話が応答したとき（留守番電話接続時）
 - ・ファックスの呼び出しだった：自動でファックス受信に切り替わる
 - ・通話の呼び出しだった：そのまま録音できる
- 呼び出し中に受話器を取ったとき
 - ・ファックス信号（ボー音）が聞こえた： [手動] モードと同様の手順で（ホーム画面から [ファックス] - [送受信切替] - [受信] - ◆ の順にタップして）受信する
 - ・通話の呼び出しだった：そのまま通話できる
- 呼び出しが終わり自動でファックス受信モードに切り替わったとき
 - ・ファックスの呼び出しだった：自動でファックス受信が開始される
 - ・通話の呼び出しだった：この段階で通話はできない。こちらから電話するか、発信元にかけ直しを依頼してください。

参考 プリンターの [呼び出し回数] は、留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。少ないと、留守番電話での録音や通話ができません。留守番電話機の設定は、留守番電話機のマニュアルをご覧ください。

関連情報

- 「留守番機能付き電話機を使えるようにする」 86ページ
- 「手動モード」 84ページ

ファックス/電話自動切替モード

受信の仕方

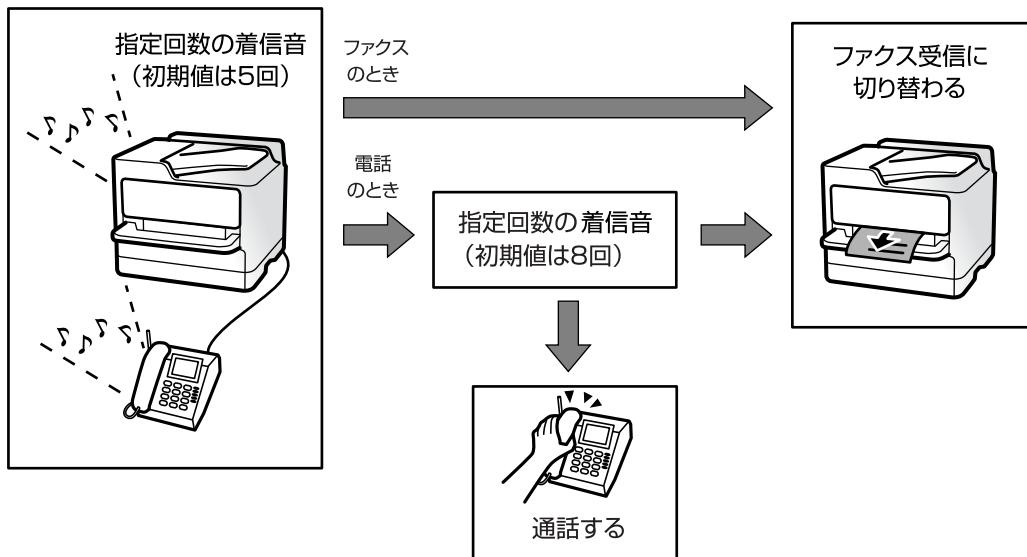
[呼び出し回数] で設定した回数（初期設定は5回）の着信音を鳴らしてから、ファックスか電話かを自動判別します。

- ファックス信号（ボー音）を検知したとき：自動的にファックス受信を開始する

ファックス設定

- ファックス信号を検知できずに一定時間が経過したとき：プリンターと外付け電話機の着信音を、[電話呼び出し回数] で設定した回数（初期設定は8回）鳴らす

- ！重 要**
- 音声通話の呼び出し時は、通話しなくても発信者に課金されます。
 - 外付け電話機のナンバーディスプレイ機能は使えません。



外付け電話機接続時の設定をする

留守番機能付き電話機を使えるようにする

留守番機能を使用するときの設定をします。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
2. [本体設定] - [ファックス設定] - [基本設定] の順に選択します。
3. [受信モード] を [自動] に設定します。
4. プリンターの [呼び出し回数] を留守番電話の呼び出し回数より多く設定します。

少ないと留守番電話への録音や通話ができません。留守番電話機の設定は、留守番電話機のマニュアルをご覧ください。

外付け電話機の留守番電話機能を使用しないときは、プリンターの [受信モード] を [ファックス/電話自動切替] に設定することをお勧めします。

関連情報

- 「自動モード」 85ページ
- 「基本設定メニュー」 92ページ

発信元の電話番号を表示する設定にする（ナンバーディスプレイ機能）

プリンターで以下を設定します。

参考 電話番号を表示するには、ナンバーディスプレイ回線の契約が必要です。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
2. [本体設定] - [ファックス設定] - [基本設定] - [ナンバー・ディスプレイ対応] の順に選択します。
3. 設定を選択します。
 - オン：プリンターだけに電話番号を表示します。プリンターのアドレス帳に登録されている相手先は登録名称で表示されます。
 - 外付け電話機優先：外付け電話とプリンターの両方に電話番号を表示します。

関連情報

→ 「[基本設定メニュー](#)」 92ページ

外付け電話機の操作だけで受信できるようにする（リモート受信）

[リモート受信] を設定しておくと、外付け電話機の操作だけでファックス受信できます。

[リモート受信] はトーン信号（ピッポッパッ）に対応した電話機で使用できます。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
2. [本体設定] - [ファックス設定] - [基本設定] - [リモート受信] の順に選択します。
3. [リモート受信] をタップして [オン] にします。
4. [起動コード] を選択し、2桁のコード（0-9、*、#の組み合わせ）を入力して [OK] をタップします。
5. [OK] を選択して設定を保存します。

関連情報

→ 「[手動モード](#)」 84ページ

→ 「[基本設定メニュー](#)」 92ページ

迷惑ファックスの受信拒否を設定する

プリンターで、迷惑ファックスを拒否する設定ができます。

- 着信拒否
ナンバーディスプレイ機能を使って、着信自体を拒否します。
[着信拒否] を利用するには、ナンバーディスプレイ回線の契約が必要です。
- ファックス受信拒否
着信後に発信元ファックス番号を確認して受信拒否します。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
2. [本体設定] - [ファックス設定] - [基本設定] - [着信・ファックス受信拒否] の順に選択します。
3. 拒否条件を設定します。
 - ナンバーディスプレイ機能を使って着信拒否する場合
[着信拒否] を選択し、以下を設定します。
 - ・拒否番号リスト：拒否番号リストに載っている番号の着信を拒否します。
 - ・非通知：非通知番号の着信を拒否します。

参考 着信拒否の対象ファックスは呼び出しをせず、発信元に話し中を返します。

- 着信後に発信元ファックス番号をチェックして受信拒否する場合
[ファックス受信拒否] を選択し、以下を設定します。
 - ・拒否番号リスト：拒否番号リストに載っている番号の受信を拒否します。
 - ・非通知：送信元情報が設定されていないファックスの受信を拒否します。
 - ・アドレス帳未登録：宛先帳に登録されていない番号の受信を拒否します。

4. をタップして [着信・ファックス受信拒否] 画面に戻ります。
5. [拒否番号リスト] を使う場合は、[拒否番号リスト編集] を選択して拒否番号リストを編集します。

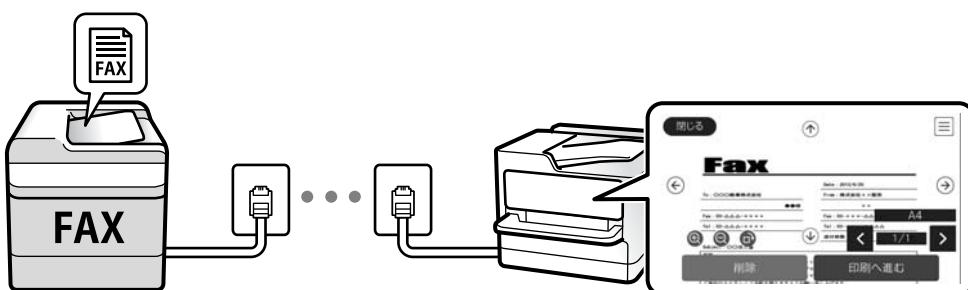
関連情報

➔ 「[基本設定メニュー](#)」 92ページ

受信ファックスを保存する設定をする

受信ファックスは印刷するように初期設定されています。印刷の他に、受信文書を保存する設定ができます。

- プリンターの受信ボックス
受信したファックス文書は受信ボックスに保存できます。保存したファックス文書はプリンターの画面で閲覧できます。必要なファックスだけ印刷し、不要なものは削除できます。



- コンピューター (PC-FAX受信機能)
プリンター以外

これらは全て同時に処理（同じ文書が受信ボックスやコンピューターに保存）できます。コンピューターに保存するには、FAX Utilityを使って設定します。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。

2. [本体設定] - [ファクス設定] - [受信設定] - [受信文書設定] の順に選択します。
3. メッセージが表示されたら確認して [OK] をタップします。
4. [受信ボックスに保存] を選択します。
5. [受信ボックスに保存] をタップして設定を [オン] にします。
6. [容量限界時の動作] を選択して、受信ボックスがいっぱいになったときの動作を選択します。
 - 受信して印刷する：受信ボックスに保存できない受信文書を全て印刷します。
 - 受信しない：相手側からの呼び出しに応答しません。
7. 必要に応じて受信ボックスにパスワードを設定します。 [パスワード設定] を選択して、パスワードを設定します。

参考

[容量限界時の動作] で [受信して印刷する] を選んだときは、パスワードは設定できません。

関連情報

→ 「受信文書設定メニュー」 91ページ

コンピューターからのファクス送受信を設定する

コンピューターでファクス送受信するには、ネットワークかUSBでプリンターに接続したコンピューターにFAX Utilityをインストールしておく必要があります。

受信ファクスをコンピューターに保存する設定

FAX Utilityを使うと、受信ファクスをコンピューターに保存できます。コンピューターにFAX Utilityをインストールして設定してください。設定方法は、FAX Utilityの「オンラインヘルプ」 - 「基本の操作」をご覧ください。設定すると、プリンターの操作パネルにある以下の項目が [オン] になります。

[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [受信設定] - [受信文書設定] - [PC-FAXで受信]

関連情報

→ 「受信文書設定メニュー」 91ページ

受信ファクスをコンピューターに保存してプリンターで印刷する設定

プリンターで以下を設定します。事前に、受信ファクスをコンピューターに保存する設定をしておいてください。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
2. [本体設定] - [ファクス設定] - [受信設定] の順に選択します。
3. [受信文書設定] - [PC-FAXで受信] - [オン(印刷もする)] の順に選択します。

関連情報

➔ 「受信文書設定メニュー」 91ページ

コンピューターへの受信ファクスの保存をやめる設定

コンピューターへの保存をやめるには、プリンターから設定変更します。

 FAX Utilityからも変更できますが、プリンターに、コンピューターに未保存の受信ファクスが残っているときは変更できません。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
2. [本体設定] - [ファクス設定] - [受信設定] の順に選択します。
3. [受信文書設定] - [PC-FAXで受信] - [オフ] の順に選択します。

関連情報

➔ 「受信文書設定メニュー」 91ページ

ファクス設定メニューの説明

プリンターの操作パネルから、 [設定] - [ファクス設定] の順に選択すると表示されます。

ファクス診断

プリンターの操作パネルから [設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [ファクス診断] の順に選択すると表示されます。

プリンターが電話回線に接続されていて送受信ができる状態かどうかを診断します。診断後、A4サイズの普通紙に結果レポートを印刷できます。

ファクス設定ウィザード

プリンターの操作パネルから [設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [ファクス設定ウィザード] の順に選択すると表示されます。

ファクス送受信に必要な基本設定を画面に従って設定します。

関連情報

➔ 「ファクスを使えるようにする（ファクス設定ウィザード）」 82ページ

受信設定メニュー

関連情報

- 「受信文書設定メニュー」 91ページ
- 「印刷設定メニュー」 91ページ

受信文書設定メニュー

プリンターの操作パネルから [設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [受信設定] - [受信文書設定] の順に選択すると表示されます。

項目	説明
受信ボックスに保存	受信した文書をプリンターの受信ボックスに保存します。
PC-FAXで受信	受信した文書をPDFに変換して、プリンターに接続されているコンピューターに保存します。

印刷設定メニュー

プリンターの操作パネルから [設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [受信設定] - [印刷設定] の順に選択すると表示されます。

項目	説明
自動縮小印刷	受信ファクスの文書サイズがプリンターにセットされている用紙のサイズより大きいときに、用紙のサイズに合わせて縮小印刷します。データによっては縮小できないことがあります。無効にすると縮小されず、複数ページに印刷されたり、2枚目が白紙になったりすることがあります。
ページ分割設定	受信ファクスの文書サイズがプリンターにセットされている用紙より大きいときのページ分割方法を設定します。
自動回転印刷	A5サイズの横長の文書を受信したときに、自動で回転してA5サイズの用紙に印刷します。この設定は、 [設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [用紙設定] - [用紙サイズ] でファクスで使用する給紙装置の、用紙サイズ設定がA5のときに有効です。 [オフ] を選択した場合、A5横長（A4縦と同じ横幅）の文書を受信すると、A4サイズの文書を受信したとみなして印刷します。
受信情報の付加	送信元がヘッダー情報を設定しない場合でも、受信ファクスに受信情報を印刷します。受信情報には受信日時、送信元番号やページ番号（P1など）が含まれます。 [ページ分割設定] を有効にしているときは、分割ページ番号も含まれます。
両面印刷設定	複数ページの受信ファクスを両面印刷します。
印刷開始設定	受信したファクス文書の印刷を開始するタイミングを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全ページ受信後：全ページを受信後に印刷を開始します。印刷を最初のページからするか最後のページからするかは、 [正順印刷] の設定に従います。 [正順印刷] の説明をご覧ください。 ・ 最初のページ受信後：1ページ目を受信したところで印刷を開始します。他のジョブを印刷中などで印刷を開始できないときは、印刷可能になったところでまとめて印刷を開始します。

ファクス設定

項目	説明
正順印刷	受信したファクス文書を、最後のページから印刷します。1ページ目が最後に印刷されて、文書はページ順に並びます。メモリーの空き容量が少ないとときはこの設定が適用されないことがあります。
印刷停止時間の設定	<ul style="list-style-type: none">印刷停止時間の設定：【停止する時刻】から【再開する時刻】の時間帯に受信したファクス文書を印刷せずにメモリーに保存します。夜間の騒音防止や不在時の機密漏洩防止などに活用できます。メモリーに十分な空き容量があることを確認してからお使いください。再開する時刻を待たず受信ファクスを印刷するには、この設定を【オフ】にします。停止する時刻：指定時刻になると印刷を中止します。再開する時刻：指定時刻になると自動的に印刷を再開します。
動作音低減モード	ファクス印刷時の動作音が静かになります。ただし、印刷速度は遅くなることがあります。

レポート設定メニュー

プリンターの操作パネルから【設定】 - 【本体設定】 - 【ファクス設定】 - 【レポート設定】の順に選択すると表示されます。

項目	説明
通信管理レポート	通信管理レポートを自動で印刷します。【オン(30件毎)】を選択すると、通信履歴が30件に達したときに印刷されます。【オン(指定時刻)】を選択すると、指定の時刻に印刷されます。ただし、通信履歴が30件に達すると指定時刻の前でも印刷されます。
レポート内画像添付	【通信結果レポート印刷】指定時に、送信文書の1ページ目のイメージ画像を入れて印刷します。【添付する(画像大)】を選択すると、ページの一部（冒頭部分）を縮小せずに印刷します。【添付する(画像小)】を選択すると、ページ全体を縮小して印刷します。
レポート形式	【ファクス】 - 【応用】 - 【レポート印刷】から印刷できる、【プロトコルログ】以外のファクスレポートの表示形式を選択します。【詳細情報】にするとエラーコードも印刷されます。

基本設定メニュー

プリンターの操作パネルから【設定】 - 【本体設定】 - 【ファクス設定】 - 【基本設定】の順に選択すると表示されます。

項目	説明
通信モード	通信速度を設定します。通信エラーが頻繁に起きるときや海外と通信するとき、またはIP電話環境で通信するときは【9.6kbps(G3)】をお勧めします。
エラー訂正(ECM)	回線トラブルによるデータ抜けなどのエラーを自動で修復します（ECM機能）。無効にすると、カラー文書は送信できません。
ダイヤルトーン検出	ダイヤルする前にダイヤルトーンを検出します。PBX（構内交換機）やIP電話などの環境ではダイヤルできないことがあります。その場合は【接続回線】を【構内交換機(PBX)】にしてください。それでも接続できないときは本機能を無効にしてください。ただし、無効にすると電話番号の先頭の数字がダイヤルされず、誤った番号にダイヤルされてしまう可能性があります。

ファクス設定

項目	説明
ダイヤル種別	接続した電話回線のダイヤル種別を選択します。ダイヤルしたとき受話器から「ピッポッパ」と音がするときは、プッシュ回線です。「ジージー」または「カタカタカタ」と音がするときは、ダイヤル回線です。回線が分からないときは [プッシュ] → [ダイヤル(2OPPS)] → [ダイヤル(1OPPS)] の順に設定を変えてダイヤルできるかどうか試してください。
ナンバー・ディスプレイ対応	ナンバーディスプレイサービスの契約をしている回線の使用時に、プリンターや外付け電話機に相手の電話番号を表示します。詳しくは、表下の関連情報をご覧ください。
接続回線	プリンターを接続した回線を選択します。 内線電話を利用しているオフィスなどで、「0」や「9」などの外線発信番号が必要な環境では、[構内交換機(PBX)] を選択して [外線発信番号] を登録します。登録後に外線番号にファクス送信するときは、外線発信番号の代わりに#を入力します。ADSLモデムやターミナルアダプターなどを使用している環境でも [構内交換機(PBX)] に設定することをお勧めします。 0や9などの外線発信番号付きで宛先をアドレス帳に登録した場合に、[外線発信番号] を [使用する] にすると、外線発信できません。[使用しない] に設定してください。
発信元設定	発信元名と発信元番号を設定します。ここで設定した内容が送信文書のヘッダーに表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> [発信元番号] : 0~9 + または半角スペースを使用し、20文字以内で入力できます。 [発信元名] : 40文字以内で20件まで入力できます。
受信モード	受信モードを選択します。詳細は、表下の関連情報をご覧ください。
呼び出し回数	着信してからファクスを受信するまでの呼び出し回数を選択します。0回に設定すると、着信音を鳴らさずに受信できます（無鳴動着信）。
電話呼び出し回数	[受信モード] が [ファクス/電話自動切替] になっている場合、電話がかかってきたときに外付け電話機を何回呼び出すかを選択します。
リモート受信	<ul style="list-style-type: none"> リモート受信：外付け電話機で応答した相手がファクスの場合は、電話機で起動コードを入力するだけでファクス受信を開始します。 起動コード：[リモート受信] の開始コードです。0~9 * #を使用し、2文字で入力します。
着信・ファクス受信拒否	<ul style="list-style-type: none"> 着信拒否：迷惑ファクスの着信拒否を設定します。ナンバーディスプレイ回線の契約が必要です。 <ul style="list-style-type: none"> 拒否番号リスト：拒否番号リストに載っている番号の受信を拒否します。 非通知：送信元情報が設定されていないファクスの受信を拒否します。 ファクス受信拒否：迷惑ファクス拒否の設定をします。 <ul style="list-style-type: none"> 拒否番号リスト：拒否番号リストに載っている番号の着信を拒否します。 非通知：送信元情報が設定されていないファクスの着信を拒否します。 アドレス帳未登録：アドレス帳に登録されていない番号の受信を拒否します。 拒否番号リスト編集：拒否番号リストに登録できるのは30件までです。0~9 * #または半角スペースを使用し、20文字以内で入力できます。

関連情報

- ➔ 「ファクスを使えるようにする（ファクス設定ウィザード）」82ページ
- ➔ 「受信モードを設定する」83ページ
- ➔ 「発信元の電話番号を表示する設定にする（ナンバーディスプレイ機能）」87ページ

- 「外付け電話機の操作だけで受信できるようにする（リモート受信）」87ページ
- 「迷惑ファックスの受信拒否を設定する」87ページ

セキュリティー設定メニュー

プリンターの操作パネルから [設定] - [本体設定] - [ファックス設定] - [セキュリティー設定] の順に選択すると表示されます。

項目	説明
直接ダイヤル制限	[オン] にすると、ファックス番号を直接入力できません。アドレス帳か履歴から宛先を選択できます。 [2回入力] にすると、ファックス番号を直接入力したときに確認のための再入力が必要です。誤送信のリスクを軽減させられます。 [オフ] にすると、ファックス番号を直接入力できます。
宛先一覧確認	[オン] にすると、送信開始前に宛先確認画面を表示します。
バックアップデータ自動消去	[オン] にすると、送受信文書の処理が完了してバックアップが不要になると自動的に消去します。 [オフ] にすると、送受信文書のバックアップデータがメモリー内に一時保存されるので、停電や誤操作による電源オフの備えになります。
バックアップデータを消去	メモリー内に一時保存されたバックアップデータを全て消去します。プリンターを譲渡または廃棄するときに実行してください。

印刷

Windowsプリンタードライバーから印刷する

プリンタードライバーの開き方

コンピューターのコントロールパネルからプリンタードライバーを表示して設定を変更すると、その設定が全てのアプリケーションソフトに適用されます。

コントロールパネルからの表示方法

- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、 [Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして [印刷設定] を選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] を選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして [印刷設定] を選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックして [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] を選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。
- Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして [コントロールパネル] - [プリンター] - [ハードウェアとサウンド] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。

タスクバーのプリンターアイコンからの表示方法

デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンは、プリンタードライバーに素早くアクセスするためのショートカットアイコンです。

プリンターアイコンをクリックして [プリンターのプロパティ] を選択すると、コントロールパネルから表示させたときと同じ印刷設定画面が表示できます。プリンターアイコンをダブルクリックすると、プリンターの状態を確認できます。



タスクバーにプリンターアイコンが表示されていない場合は、プリンタードライバーの画面を表示させて [ユーティリティー] タブの [通知の設定] をクリックして、 [呼び出しアイコンをタスクバーに登録する] をチェックしてください。

基本の印刷



アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. 印刷するファイルを開きます。
プリンターに用紙がセットされていなければセットしてください。
2. [ファイル] メニューの [印刷]（または [プリント] など）を選択します。
3. プリンターを選択します。
4. [プロパティ]（または [詳細設定] など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。



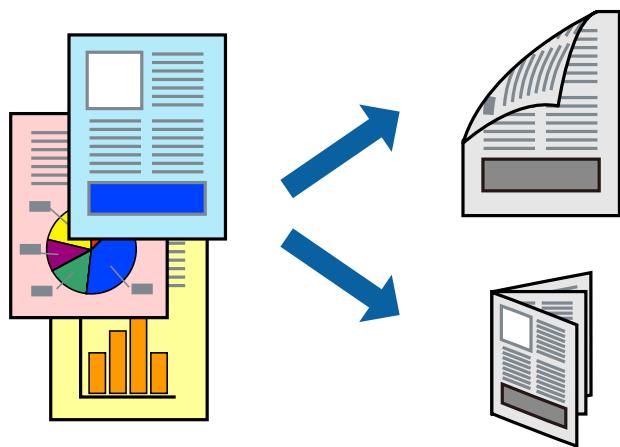
5. 必要に応じて設定を変更します。
各項目の詳細は、プリンタードライバーのメニュー説明をご覧ください。
- 参考**
- 各項目の説明は、プリンタードライバーのヘルプでも確認できます。項目上で右クリックすると [ヘルプ] が表示されます。
 - [印刷プレビューを表示] にチェックすると、印刷を開始する前に印刷イメージを確認できます。
6. [OK] をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。
 7. [印刷] をクリックします。
- 参考**
- [印刷プレビューを表示] にチェックしていると、プレビュー画面が表示されます。設定を変更する場合は、[キャンセル] をクリックして手順2からやり直してください。

関連情報

- 「印刷できる用紙とセット枚数」48ページ
- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」52ページ
- 「セットした用紙の種類を設定する」60ページ
- 「基本設定タブ」111ページ

両面に印刷する

用紙の両面に印刷できます。また、折り上げたときに冊子になるように、ページを並び替えて印刷することもできます。



参考

- 両面印刷に対応していない用紙は、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

関連情報

→ 「[印刷できる用紙とセット枚数](#)」48ページ

設定方法

1. プリンタードライバーで、[基本設定] タブの [両面印刷] から、両面印刷の方法を選択します。

2. [とじ方設定] をクリックし、各項目を設定して [OK] をクリックします。

必要に応じて [濃度調整] を設定してください。

参考

- 冊子を作成するには [ブックレット] にチェックします。
- [濃度調整] では文書タイプに合わせて濃度を調整できます。
- 自動両面印刷では、濃度調整画面の [文書タイプ] と [基本設定] タブの [印刷品質] の組み合わせによっては、印刷速度が遅くなります。

3. [印刷] をクリックします。

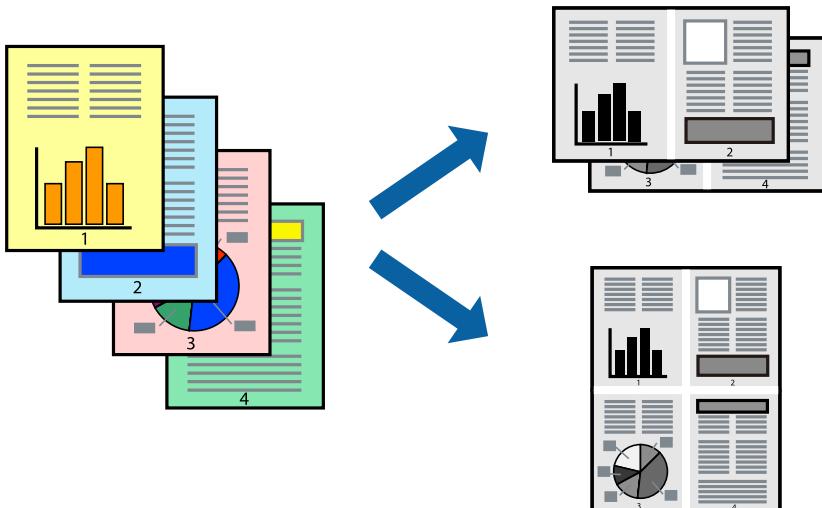
関連情報

→ 「[基本の印刷](#)」95ページ

→ 「[基本設定タブ](#)」111ページ

複数ページを1ページに印刷する

1枚の用紙に2ページまたは4ページのデータを割り付けて印刷できます。



設定方法

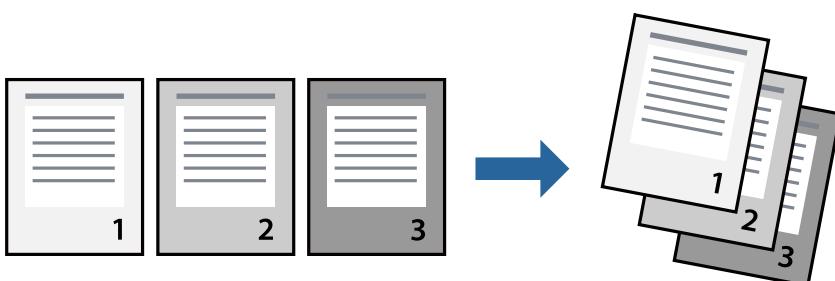
プリンタードライバーで、 [基本設定] タブの [割り付け/ポスター] から、 [2 ページ割付] または [4 ページ割付] を選択します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 95ページ](#)
- ➔ [「基本設定タブ」 111ページ](#)

ページ順に印刷する（逆順印刷）

プリンターの前面に排紙するときに、最後のページから印刷して、出来上がりがページ順になるように印刷できます。



設定方法

プリンタードライバーの [基本設定] タブで、 [逆順印刷] にチェックします。

関連情報

- ➔ 「基本の印刷」 95ページ
- ➔ 「基本設定タブ」 111ページ

拡大縮小して印刷する

任意の倍率や用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷できます。



設定方法

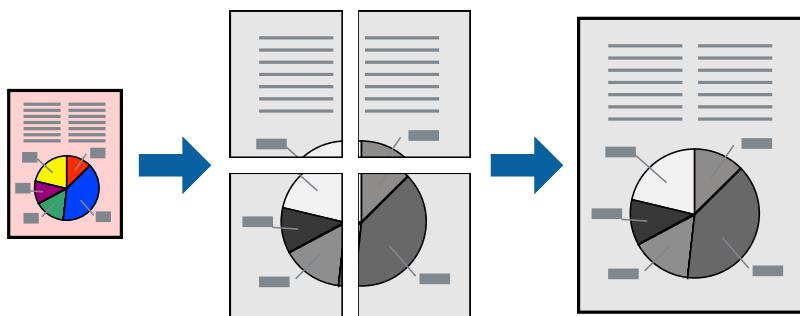
プリンタードライバーで、[応用設定] タブの [用紙サイズ] から、印刷データのサイズを選択します。[出力用紙] で印刷したい用紙サイズを選択します。[拡大/縮小] にチェックして、[フィットページ] か [任意倍率] を選択します。
[任意倍率] を選択したときは、倍率を入力します。
[中央合わせ] にチェックすると、出力用紙に余白ができるときに用紙の中央に印刷されます。

関連情報

- ➔ 「基本の印刷」 95ページ
- ➔ 「応用設定タブ」 112ページ

複数用紙に分割して拡大印刷する（ポスター）

1ページのデータを複数の用紙に分割して印刷します。印刷した用紙を貼り合わせるとポスターのような大きな印刷物になります。



設定方法

プリンタードライバーで、[基本設定] タブの [割り付け/ポスター] から [2×1 ポスター] 、 [2×2 ポスター] 、 [3×3 ポスター] または [4×4 ポスター] のいずれかを選択します。[設定] をクリックすると、印刷しないページや貼り合わせ時のガイドを印刷するかどうかが設定できます。

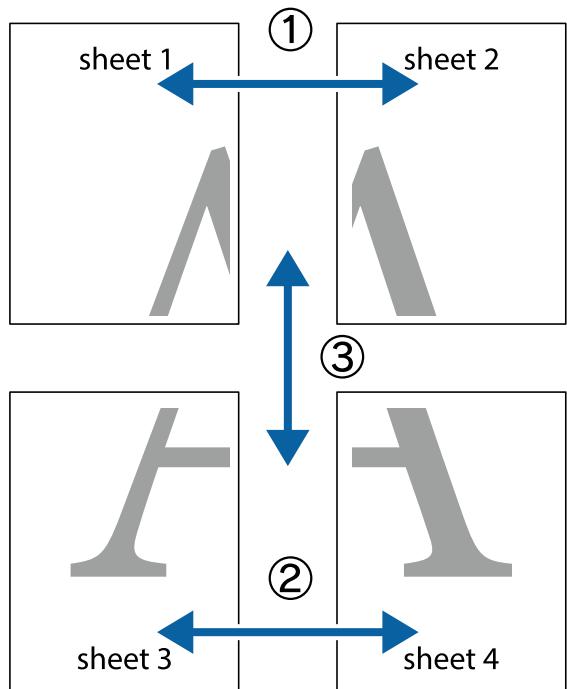
関連情報

- ➔ 「[基本の印刷](#)」 95ページ
- ➔ 「[基本設定タブ](#)」 111ページ

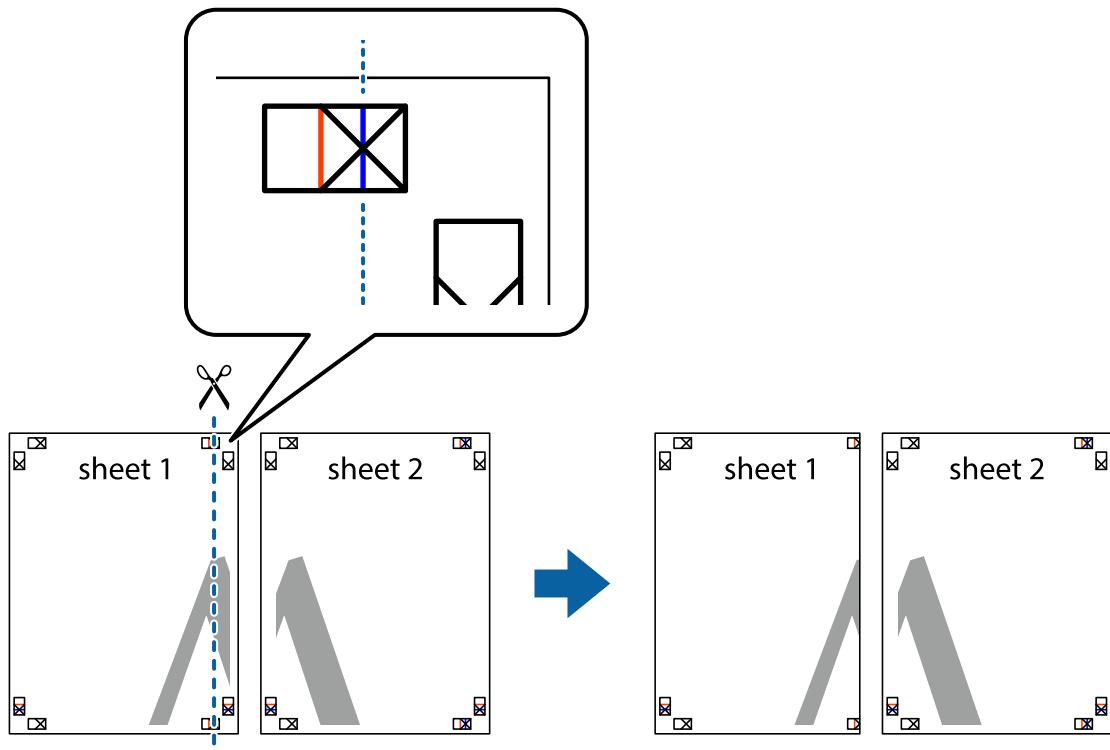
「貼り合わせガイドを印刷」を使ってポスターを作る

ここでは [2×2 ポスター] を選択して、[ガイド印刷] を [貼り合わせガイドを印刷] にしたときの用紙の貼り合わせ方を例に説明します。

実際のガイドはモノクロで印刷されますが、説明の都合上、赤と青の線にしてあります。

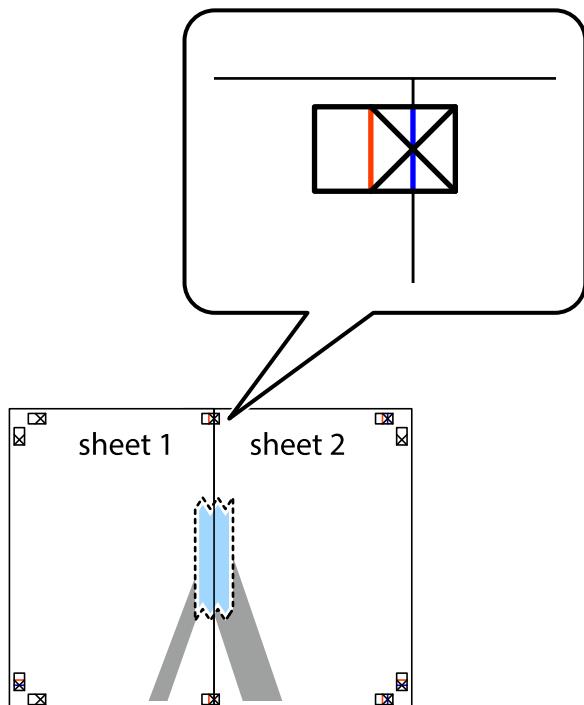


1. Sheet 1とSheet 2を用意します。Sheet 1を、×印と交わっている縦線（青色）を結ぶ線で切れます。

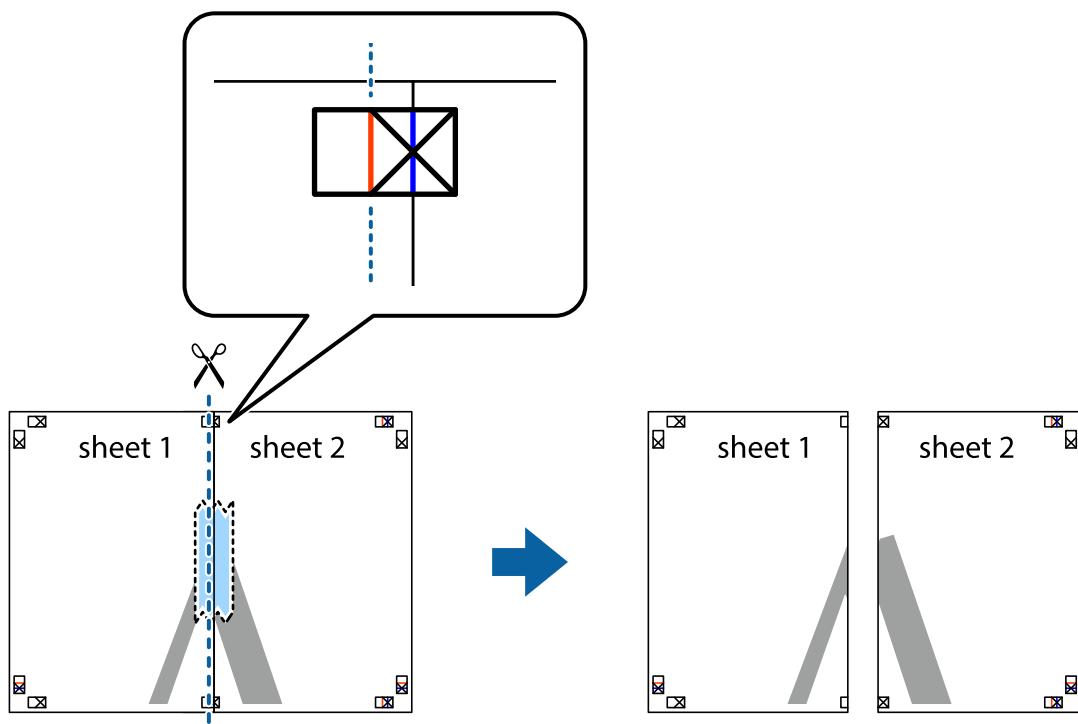


印刷

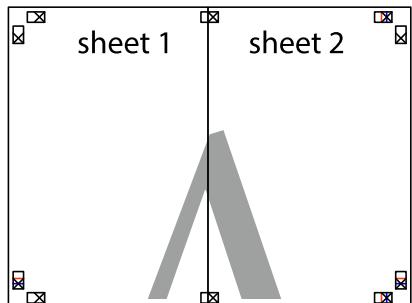
2. Sheet 1をSheet 2の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



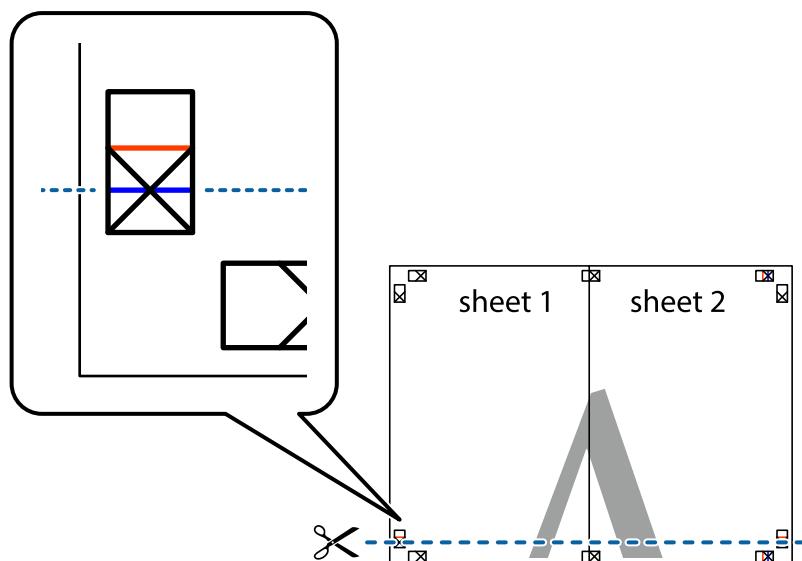
3. ×印の左側の縦線（赤色）を結ぶ線で切ります。



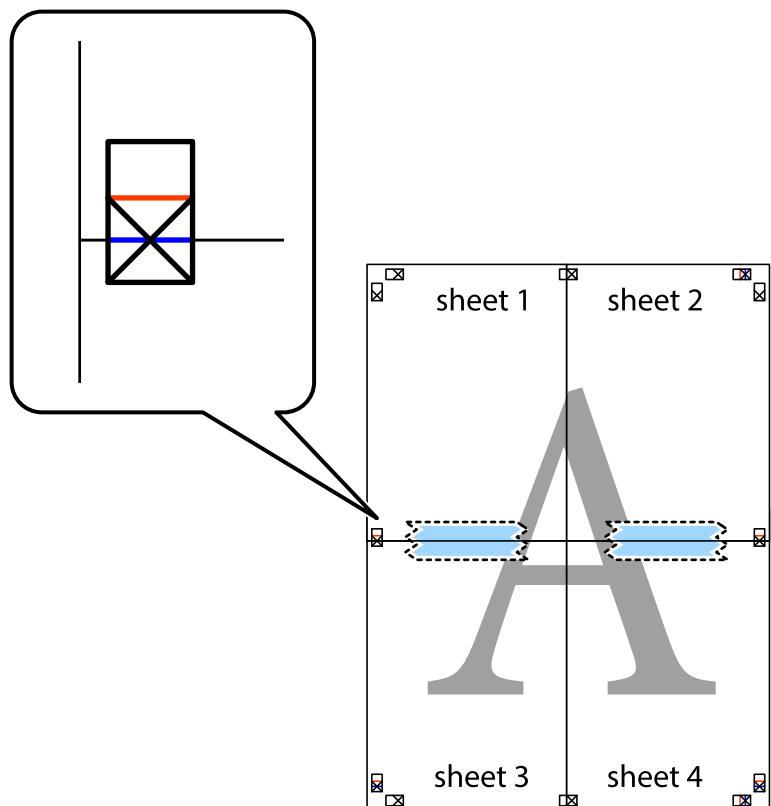
4. 裏面にテープを貼って合わせます。



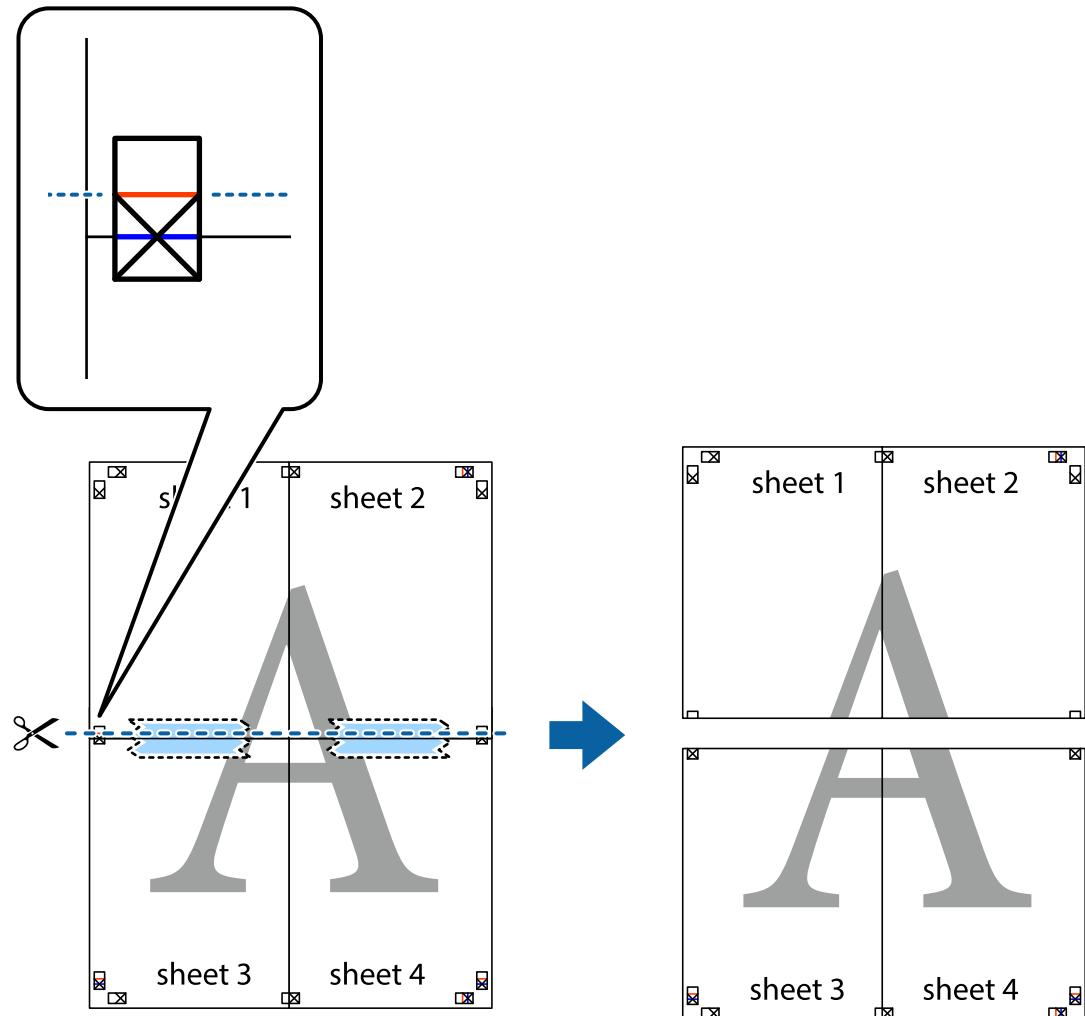
5. Sheet 3とSheet 4も手順1～4と同じように貼り合せます。
6. Sheet 1とSheet 2を、×印に交わった横線（青色）を結ぶ線で切れます。



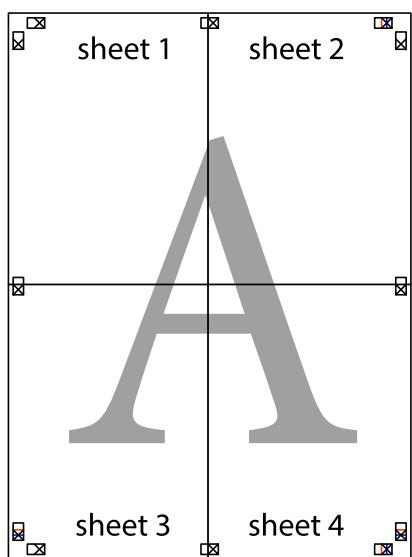
7. Sheet 1とSheet 2をSheet 3とSheet 4の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



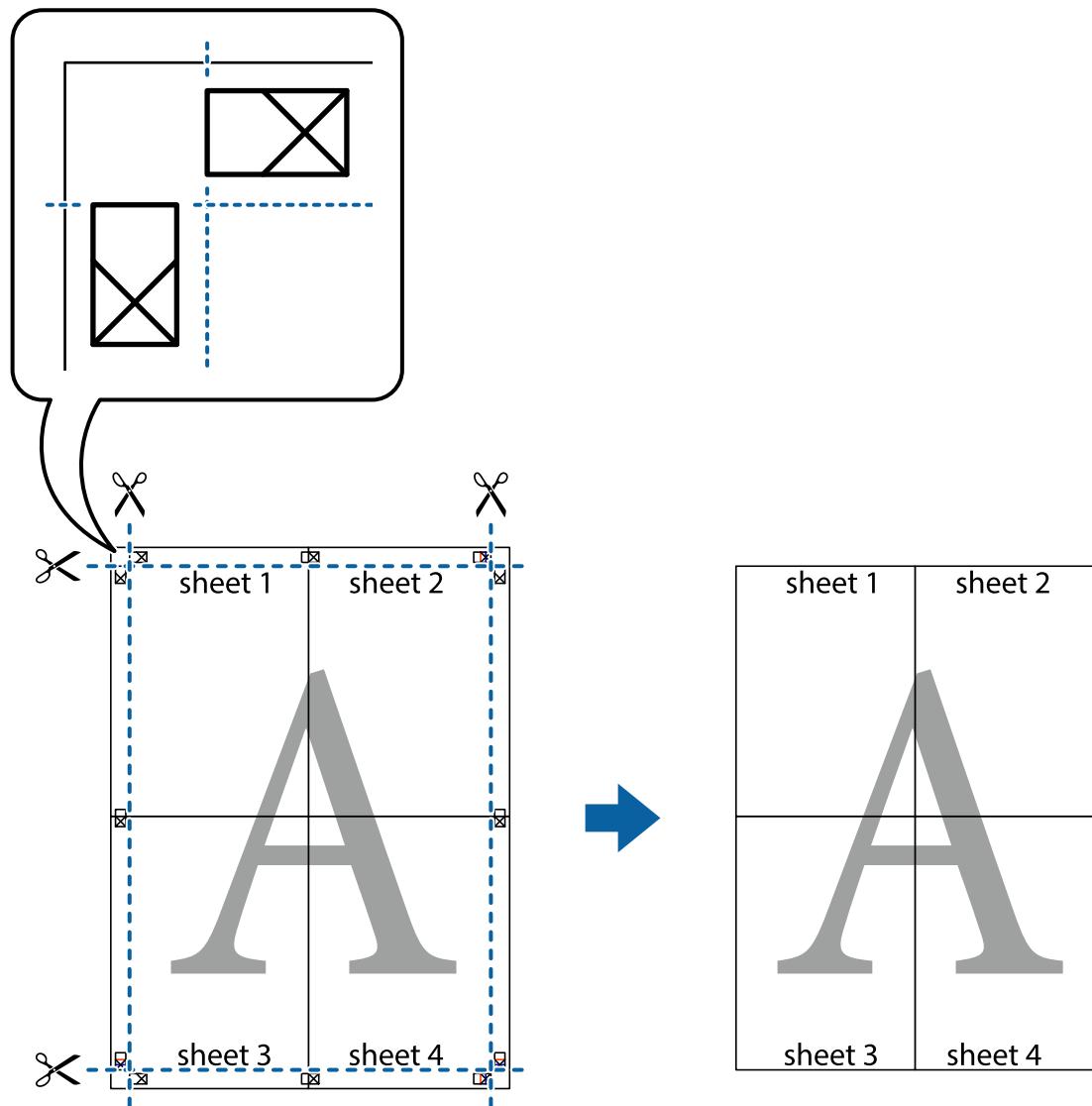
8. ×印上側の横線（赤色）を結ぶ線で切れます。



9. 裏面にテープを貼って合わせます。

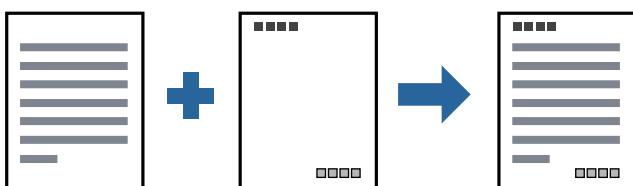


10. 外側のガイドに沿って余白を切り取ります。



ヘッダーやフッターを入れて印刷する

用紙のヘッダーやフッターにユーザー名や日付などを入れて印刷できます。



設定方法

プリンタードライバーの「応用設定」タブで「セキュリティ設定」をクリックして、「ヘッダー/フッター」にチェックします。「設定」をクリックして印刷したい項目を選択します。

関連情報

- 「基本の印刷」 95ページ
- 「応用設定タブ」 112ページ

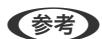
透かしを入れて印刷する（透かし印刷）

印刷データに「マル秘」などのマークや、「コピー」などの透かし文字を入れて印刷できます。原本をコピーしたときに文字が浮き上がるよう印刷されて、原本とコピーを区別できます。



透かし印刷は、以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙：普通紙、コピー用紙、レターヘッド、ビジネス普通紙
- 印刷品質：標準
- 自動両面印刷：無効
- 色補正：自動

 **参考** 任意のマークや透かし文字も登録できます。

設定方法

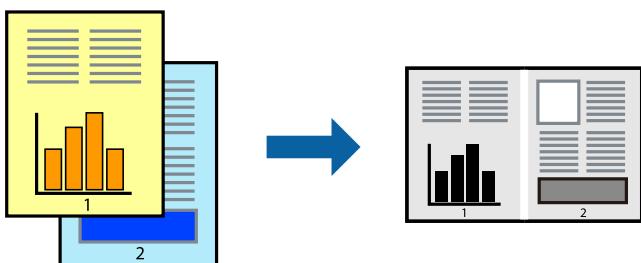
プリンタードライバーの「応用設定」タブで「セキュリティ設定」をクリックして、透かし印刷やスタンプマークの種類を選択します。「設定」をクリックすると、透かしのサイズ、濃度、位置などが変更できます。

関連情報

- 「基本の印刷」 95ページ
- 「応用設定タブ」 112ページ

複数ファイルを1つにまとめて印刷する（まとめてプリント）

まとめてプリントLiteを使うと、異なるアプリケーションソフトで作成したファイルを1つにまとめて割り付け印刷や両面印刷ができます。



設定方法

プリンタードライバーの [基本設定] タブで、[まとめてプリントLite] にチェックします。印刷を開始するとまとめてプリントLite画面が表示されます。まとめてプリントLite画面を表示したまま1つにまとめたい他のファイルを開き、作業を繰り返します。

まとめてプリントLite画面の印刷プロジェクトに追加された印刷データを選択すると、割り付け順序などが編集できます。

[ファイル] メニューの [印刷] をクリックして印刷を開始してください。

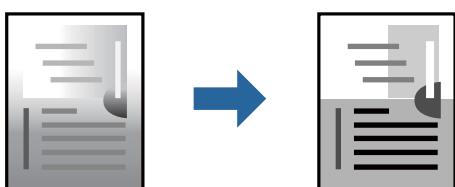
- 参考** 全ての印刷データを印刷プロジェクトに追加する前にまとめてプリントLite画面を閉じると、それまでの作業が取り消されます。[ファイル] メニューの [保存] をクリックして現在の作業が保存できます。保存したファイルの拡張子は"ecl"です。
保存したファイルを開くには、プリンタードライバーの [ユーティリティー] タブで [まとめてプリントLite] をクリックして、まとめてプリントLite画面を開きます。その後 [ファイル] メニューの [開く] から、対象のファイルを選択します。

関連情報

- 「[基本の印刷](#)」95ページ
- 「[基本設定タブ](#)」111ページ

色補正をして印刷する

画像などの色を補正して印刷できます。元データは補正しません。



設定方法

プリンタードライバーの [応用設定] タブの [色補正] 設定で [ユーザー設定] を選択します。 [設定] をクリックして [色補正] 画面を開き、色補正の方法を選択します。



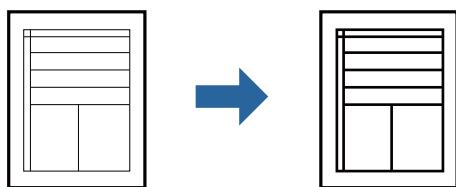
- 初期値は、[応用設定] タブで [自動] に設定されています。用紙種類と印刷品質の設定に合わせて、最適な色合いに自動補正されます。

関連情報

- 「[基本の印刷](#)」 95ページ
- 「[応用設定タブ](#)」 112ページ

細い線を鮮明に印刷する

印刷すると消えてしまう細い線を太くして印刷できます。



設定方法

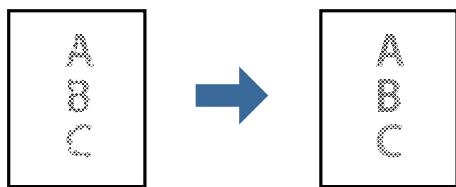
プリンタードライバーで [応用設定] タブの [色補正] から [画像処理設定] をクリックします。 [細線を鮮明にする] を選択します。

関連情報

- 「[基本の印刷](#)」 95ページ
- 「[応用設定タブ](#)」 112ページ

薄い色の文字や線を鮮明に印刷する

薄い色の文字や線を鮮明にして見やすくできます。画像も鮮明になります。



設定方法

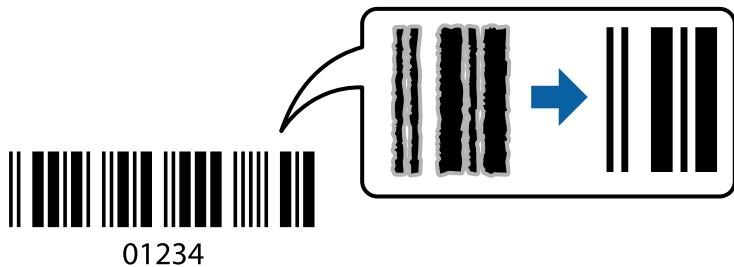
プリンタードライバーで [応用設定] タブの [色補正] から [画像処理設定] をクリックします。 [薄い色の文字や線を鮮明にする] を選択します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」95ページ](#)
- ➔ [「応用設定タブ」112ページ](#)

バーコードのにじみを抑えて印刷する

インクのにじみを抑えて、バーコードを読み取りやすくします。印刷したバーコードがうまく読み取れないときに設定してください。



このモードは以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙：普通紙、コピー用紙、レターヘッド、ビジネス普通紙、厚紙、郵便ハガキ、封筒
- 印刷品質： [標準]

(参考) お使いのアプリケーションによっては、バーコードが読み取りやすくならないことがあります。

設定方法

プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブで [拡張設定] をクリックして、 [バーコードモード] にチェックします。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」95ページ](#)
- ➔ [「ユーティリティタブ」114ページ](#)

印刷を中止する

コンピューターから印刷を中止できます。ただし、送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。

中止方法

コンピューターの【デバイスとプリンター】（または【プリンタ】、【プリンタとファクス】）で、お使いのプリンターを右クリックします。【印刷ジョブの表示】をクリックし、中止するジョブ上で右クリックして、【キャンセル】を選択します。

プリンタードライバーのメニュー説明

アプリケーションソフトの印刷画面を開き、プリンターを選択して印刷設定画面を表示します。

参考 項目は選択した内容によって異なります。

基本設定タブ

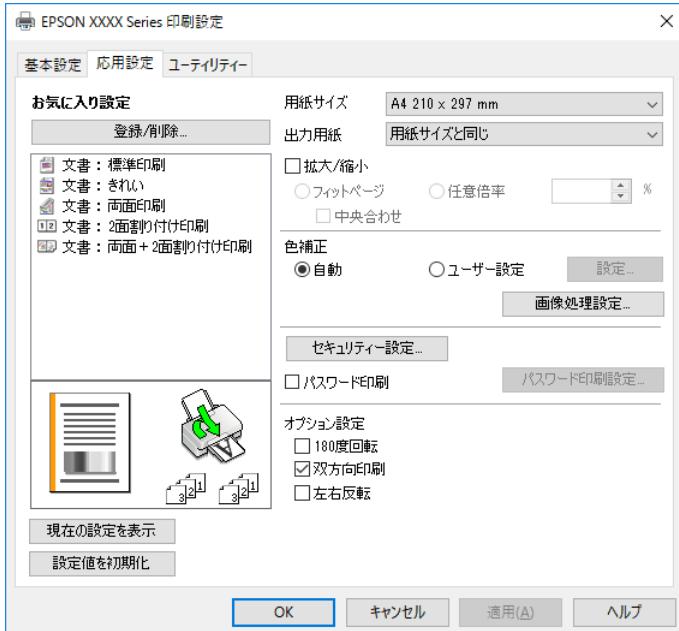


お気に入り設定	登録/削除	多用する設定の登録や削除ができます。登録した設定は、リストから選択することで使用できます。
現在の設定を表示		【基本設定】タブや【応用設定】タブで設定されている項目を一覧で表示します。
設定値を初期化		設定を初期状態に戻します。初期化は、【応用設定】タブにも適用されます。
インク残量		プリンターのインク残量を表示します。
給紙方法		どの給紙装置から給紙するかを選択します。【自動選択】にすると、手差し給紙と用紙力セットに用紙がセットされているときは手差し給紙から給紙します。
用紙サイズ		出力する用紙サイズを選択します。【ユーザー定義サイズ】は、用紙の幅と長さを入力します。
印刷方向		データを印刷する向きを選択します。

印刷

用紙種類	印刷する用紙の種類を選択します。	
印刷品質	印刷したい品質を選択します。用紙の種類によって選択肢が異なります。 [詳細設定] は、任意で品質を設定できます。	
両面印刷	両面印刷を有効にします。 とじ方設定 出力紙をとじるときの位置や、とじしろの幅を設定します。複数ページを印刷するときは、1ページ目を裏面（片面）から印刷するかを選択できます。	
	濃度調整 印刷する文書のタイプを選択することで、インクの濃度を調整し裏写りを防止します。 [ユーザー設定] を選択すると、任意で濃度を調整できます。	
割り付け/ポスター	割り付け印刷やポスター印刷を有効にします。 [設定] では、ページの配置順などが設定できます。	
部数	印刷する部数を設定します。 部単位で印刷 部数に対して複数ページのデータをページごとではなく、部ごとに印刷します。	
	逆順印刷 複数ページのデータを最後のページから印刷して、ページ順に仕上げます。	
動作音低減モード	動作音を低減します。有効にすると、印刷速度が遅くなることがあります。	
印刷プレビューを表示	印刷を開始する前に印刷イメージを表示します。	
まとめてプリントLite	まとめてプリントLite機能を使って印刷したいときに選択します。	

応用設定タブ

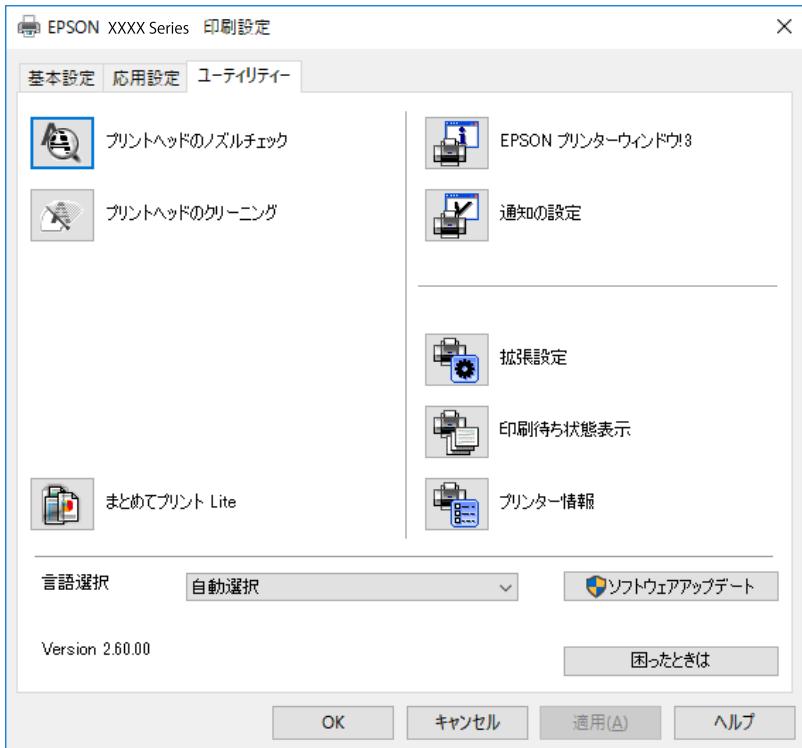


お気に入り設定	登録/削除	多用する設定の登録や削除ができます。登録した設定は、リストから選択することができます。
現在の設定を表示	[基本設定] タブや [応用設定] タブで設定されている項目を一覧で表示します。	

印刷

設定値を初期化	設定を初期状態に戻します。初期化は、[基本設定] タブにも適用されます。	
用紙サイズ	印刷するデータのサイズを選択します。	
出力用紙	出力する用紙サイズを選択します。[用紙サイズ] と [出力用紙] のサイズが異なるときは、[拡大/縮小] が自動で選択されます。拡大、縮小印刷をしないときは、選択する必要はありません。	
拡大/縮小	拡大、縮小印刷を有効にします。	
	フィットページ	[出力用紙] のサイズに合わせて自動で拡大、縮小印刷します。
	任意倍率	任意の倍率で拡大、縮小印刷します。
	中央合わせ	用紙の中央にデータを印刷します。
色補正	自動	画像などの色を自動で補正して印刷します。
	ユーザー設定	画像などの色を手動で補正して印刷します。[設定] を選択すると、色補正の詳細な方法が選択できます。
	画像処理設定	文字を鮮明にするなどの印刷品質オプションを設定できます。細い線を鮮明にする設定もできます。
セキュリティー設定	透かし印刷やスタンプマークの設定をします。	
オプション設定	180度回転	データを180度回転して印刷します。用紙の向きを変えられないハガキや封筒に印刷するときに有効です。
	双方向印刷	ヘッドの行きだけでなく帰りにもインクを吐出して印刷します。印刷速度は向上しますが、印刷品質は低下することがあります。
	左右反転	データの左右を反転して印刷します。

ユーティリティタブ



プリントヘッドのノズルチェック	ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドに目詰まりがないか確認します。
プリントヘッドのクリーニング	プリントヘッドをクリーニングして目詰まりを改善します。インクを消費するため、ノズルチェックパターンのイラストのようにノズルが目詰まりしているときだけ実行してください。
強力クリーニング	強力クリーニングをしてノズルの目詰まりを改善します。ヘッドクリーニングより多くインクを消費するため、ノズルチェックパターンのイラストのようにノズルが目詰まりしているときだけ実行してください。

まとめてプリントLite	まとめてプリントLiteの画面を表示します。作業中のデータの保存や、編集ができます。
EPSON プリンター ウィンドウ!3	EPSON プリンターウィンドウ!3の画面を表示します。プリンターや消耗品の状態が確認できます。
通知の設定	EPSON プリンターウィンドウ!3の画面に表示する項目などを設定します。
拡張設定	より詳細な印刷設定ができます。設定項目の詳細は、項目上で右クリックしてヘルプをご覧ください。
印刷待ち状態表示	印刷を待っているジョブを表示します。ジョブの状況の確認や一時停止、再開などが操作できます。
プリンター情報	プリンターやADFに給紙された用紙の合計枚数を表示します。
言語選択	プリンタードライバーの言語を変更します。画面を開き直すと言語が変更されます。
ソフトウェアアップデーター	EPSON Software Updaterを起動して、インターネット上に更新できるソフトウェアがあるかを自動で確認します。
困ったときは	エプソンのウェブサイト「よくあるご質問（FAQ）」に接続します。

Mac OSプリンタードライバーから印刷する

基本の印刷

 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. 印刷するファイルを開きます。
プリンターに用紙がセットされていなければセットしてください。
2. [ファイル] メニューの [プリント]（または [印刷] など）を選択してプリント画面を表示させます。
詳細設定が隠れているときは、[詳細を表示]（または▼）をクリックして詳細設定画面を開いてください。
3. お使いのプリンターを選択します。

印刷

4. ポップアップメニューの [印刷設定] を選択します。



参考

OS X Mountain Lion以降で [印刷設定] メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。

メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン] 、 [プリントとファックス]) の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。

<http://epson.sn>

5. 必要に応じて設定を変更します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのメニュー説明をご覧ください。

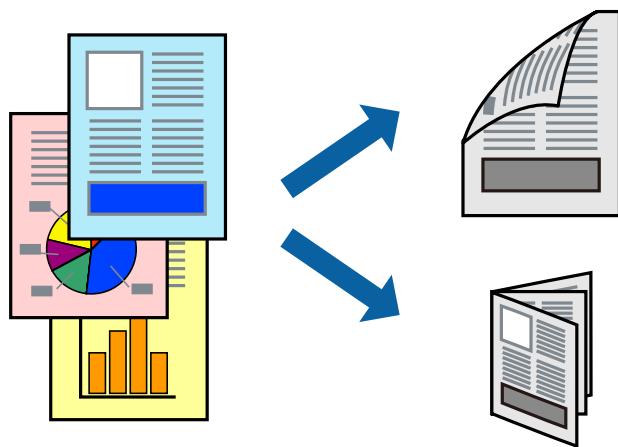
6. [プリント] をクリックします。

関連情報

- 「印刷できる用紙とセット枚数」 48ページ
- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 52ページ
- 「セットした用紙の種類を設定する」 60ページ
- 「印刷設定メニュー」 124ページ

両面に印刷する

用紙の両面に自動で印刷できます。



参考

- 両面印刷に対応していない用紙は、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

関連情報

→ 「[印刷できる用紙とセット枚数](#)」48ページ

設定方法

ポップアップメニューから【自動両面/排紙設定】を選択します。両面印刷の方法を選択して、【文書タイプ】を設定します。

参考

- 文書タイプによっては印刷速度が遅くなります。
- 写真やグラフなど濃度の高いデータを印刷するときは、【文書タイプ】の【テキスト/イラスト】または【テキスト/写真】を選択してください。それでも印刷結果の汚れや裏写りが気になるときは、【詳細設定】で【印刷濃度】や【追加乾燥時間】を調整してください。

関連情報

→ 「[基本の印刷](#)」115ページ

→ 「[自動両面/排紙設定メニュー](#)」125ページ

複数ページを1ページに印刷する

1枚の用紙に複数ページのデータを割り付けて印刷できます。



設定方法

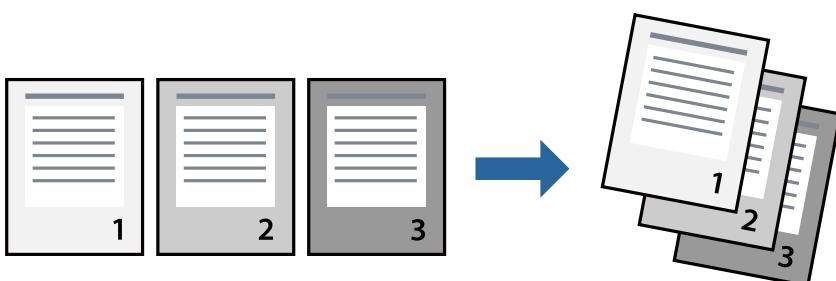
ポップアップメニューの [レイアウト] を選択します。 [ページ数/枚] 、 [レイアウト方向] 、 [境界線] を設定します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 115ページ](#)
- ➔ [「レイアウトメニュー」 120ページ](#)

ページ順に印刷する（逆順印刷）

プリンターの前面に排紙するときに、最後のページから印刷して、出来上がりがページ順になるように印刷できます。



設定方法

ポップアップメニューの [用紙処理] を選択します。 [ページの順序] で [逆送り] を選択します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 115ページ](#)
- ➔ [「用紙処理メニュー」 122ページ](#)

拡大縮小して印刷する

任意の倍率や用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷できます。

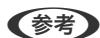


設定方法

用紙のサイズに合わせて拡大縮小印刷するときは、ポップアップメニューから【用紙処理】を選択して、【用紙サイズに合わせる】をチェックします。【出力用紙サイズ】でプリンターにセットした用紙のサイズを選択します。縮小印刷するときは、【縮小のみ】にチェックします。

任意の倍率で印刷するときは、以下のいずれかを実行します。

- アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから、【プリント】を選択します。【プリンタ】を選択し、【拡大縮小】に倍率を入力して、【印刷】をクリックします。
- アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから、【ページ設定】を選択します。【フォーマット】でお使いのプリンターを選択し、【拡大縮小】に倍率を入力して、【OK】をクリックします。



【用紙サイズ】は、印刷するデータのサイズを選択します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 115ページ](#)
- ➔ [「用紙処理メニュー」 122ページ](#)

印刷を中止する

コンピューターから印刷を中止できます。ただし、送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。

中止方法

[Dock] 内のプリンターのアイコンをクリックします。中止するジョブを選択し、以下のいずれかを行います。

- OS X Mountain Lion以降
プログレスメーター横の  をクリックします。
- Mac OS X v10.6.8～v10.7.x
[削除] をクリックします。

プリンタードライバーのメニュー説明

アプリケーションソフトの印刷画面を開き、プリンターを選択して印刷設定画面を表示します。

 項目は選択した内容によって異なります。

レイアウトメニュー

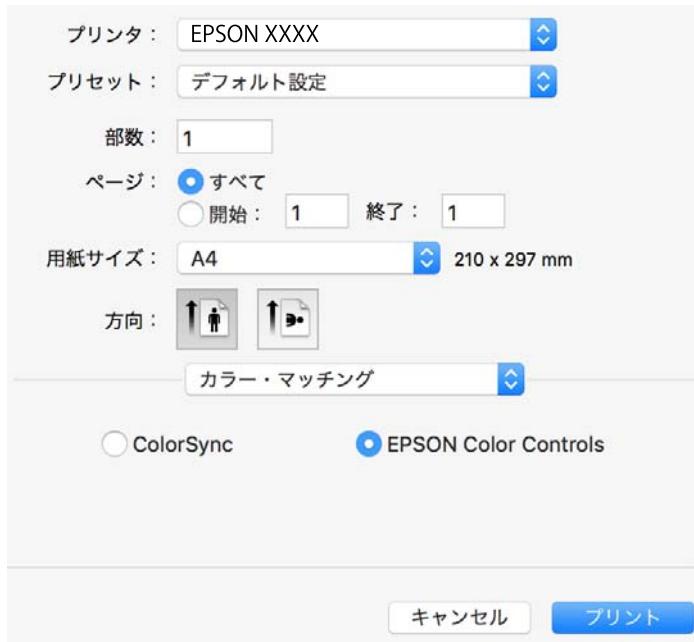


ページ数/枚	用紙1枚に対し、印刷したいページ数を選択します。
レイアウト方向	ページの並べ方を選択します。
境界線	ページを区切る境界線の設定をします。

印刷

ページの方向を反転	データを180度回転して印刷します。用紙の向きを変えられないハガキや封筒に印刷するときに設定してください。
左右反転	データの左右を反転して印刷します。

カラー・マッチングメニュー



ColorSync	色補正の方法を選択します。プリンターで色の調整を行い、異なるデバイス間の色合いを近づけることができます。
EPSON Color Controls	

用紙処理メニュー



丁合い	部数に対して複数ページのデータをページごとではなく、部ごとに印刷します。	
プリントするページ	印刷するページを、奇数ページごとか偶数ページごとかを選択できます。	
ページの順序	複数ページのデータを、最初のページか最後のページから印刷するかを選択します。	
用紙サイズに合わせる	出力用紙サイズに合わせて自動で拡大縮小印刷します。	
	出力用紙サイズ	出力する用紙サイズを選択します。
	縮小のみ	縮小印刷時に選択します。

表紙メニュー

プリンタ : EPSON XXXX

プリセット : デフォルト設定

部数 : 1

ページ : すべて
 開始 : 1 終了 : 1

用紙サイズ : A4 210 x 297 mm

方向 :  

表紙

表紙をプリント : なし
 書類の前
 書類の後

表紙のタイプ : 標準

キャンセル プリント

表紙をプリント	表紙を印刷するかどうかを選択します。裏表紙を付けるときは、[書類の後] を選択します。
表紙のタイプ	表紙に印刷される内容を選択します。

印刷設定メニュー



給紙方法	どの給紙装置から給紙するかを選択します。給紙装置が1つだけの機種では表示されません。「自動選択」にしておくと、プリンターの用紙設定と一致する給紙装置を自動で選択します。
用紙種類	印刷する用紙の種類を選択します。
印刷品質	印刷したい品質を選択します。用紙の種類によって選択肢が異なります。
応用設定	画像の明るさやコントラストを調整します。

自動両面/排紙設定メニュー



自動両面印刷 オフ
 フェイスタウン印刷

Mac OSプリンタードライバーの動作を設定する

Mac OSプリンタードライバーの動作設定画面の開き方

メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとfax]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。 [オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。

Mac OSプリンタードライバー動作設定メニューの説明

- 白紙節約する：印刷データの白紙ページを印刷しません。
- 動作音低減モード：印刷時の動作音が静かになります。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。
- 双方向印刷：プリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷します。印刷速度は速くなりますが、印刷品質は低下することがあります。
- ワーニングを通知する：ワーニング（警告）が発生したときにメッセージなどを表示します。
- 印刷時に双方向通信をサポート：通常は [オン] のままにしてください。Windowsで共有されているプリンターなど、プリンターからの情報が取れない場合は [オフ] にします。

スマートデバイスから印刷する

Epson iPrintを使う

Epson iPrint（エプソン アイプリント）は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、写真やWebページ、文書などが印刷できるアプリです。プリンターと同じ無線LANに接続したスマートデバイスから印刷するローカルプリントと、インターネット経由で外出先から印刷するリモートプリントがあります。リモートプリントを使うには、プリンターをEpson Connectサービスに登録してください。

プリンターがネットワーク未設定の状態でEpson iPrintを起動すると、プリンターとの接続を案内するメッセージが表示されます。案内に従うと、接続まで完了できます。ただし、動作条件がありますので、以下のURLをご覧ください。
<http://epson.sn>



関連情報

➔ 「ネットワークサービスを使って印刷する」200ページ

Epson iPrintをインストールする

以下のURLまたはQRコードから、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。

<http://ipr.to/c>



Epson iPrintで印刷する

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。

以下の画面は予告なく変更されることがあります。画面に表示される内容も、お使いの製品により異なる場合があります。



①	起動時に表示されるホーム画面です。
②	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
③	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくとも使えます。
④	写真や文書など、印刷したいものを選択します。
⑤	写真メニューを選択すると、写真を印刷する画面を表示します。
⑥	用紙サイズや用紙種類などの印刷設定をする画面を表示します。
⑦	用紙サイズを表示します。ボタン形状になっているときにタップするとプリンターの用紙設定情報を表示します。
⑧	選択した写真や文書を表示します。
⑨	印刷を開始します。

(参考) iOSで動作するiPhone、iPad、iPod touchからドキュメントメニューで印刷するときは、iTunesのファイル共有機能で印刷するドキュメントを転送してからEpson iPrintを起動してください。

Epson印刷サービスプラグインを使う

Epson印刷サービスプラグインを使うと、文書やメール、写真、ウェブページなどを、Android 4.4以降のスマートデバイスからWi-Fiで印刷できます。プリンターとデバイスが同じネットワークにつながっている場合は、このプラグインをインストールしておくと便利です。

 デバイスによって操作が異なります。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. プリンターを無線LANに接続します。
3. Google Playから、スマートデバイスにEpson印刷サービスプラグインをダウンロードします。
4. お使いのスマートデバイスをプリンターと同じ無線LANに接続します。
5. お使いのスマートデバイスの【設定】 - 【接続済みの端末】から【印刷】を選択して、Epson印刷サービスプラグインを有効にします。
6. ChromeなどのAndroidアプリケーションで、メニューアイコンをタップして印刷します。

 プリンターが見つからないときは、【すべてのプリンター】をタップして、お使いのプリンターを選択してください。

関連情報

- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 52ページ
- ➔ 「スマートデバイスとの接続」 22ページ

AirPrintを使う

AirPrintを使うと、ドライバーのインストールやソフトウェアのダウンロードをしなくてもiPhone、iPad、iPod touchやMacから簡単に無線で印刷できます。



 操作パネルでプリンター設定メニューの給紙装置設定の情報表示を無効にしていると、AirPrintは使えません。給紙装置設定の情報表示を有効にするには以下の関連リンクをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. プリンターを無線LANに接続します。以下のリンクをご覧ください。
<http://epson.sn>
3. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。
4. 機器からプリンターに印刷します。

 詳しくはアップル社ウェブサイトのAirPrintのページをご覧ください。

関連情報

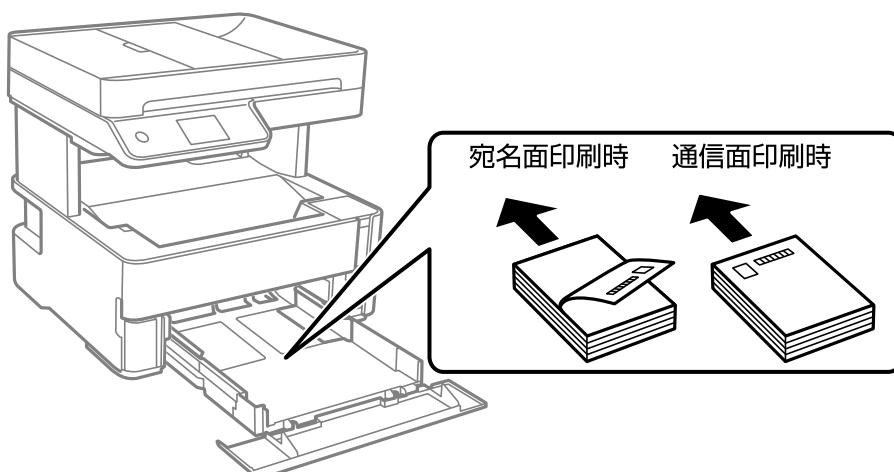
- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 52ページ

→ 「プリンター設定」70ページ

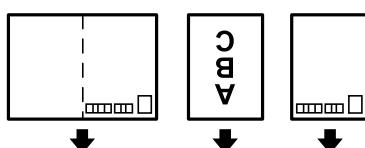
ハガキへの印刷

ハガキ印刷のポイントは以下の通りです。

- ・ハガキの両面に印刷するときは、宛名面から先に印刷することをお勧めします。印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- ・宛名（住所録）を印刷するときは、市販のアプリケーションソフトなどをご利用ください。
- ・ハガキをセットするときは、宛名面と通信面、郵便番号枠の向きに注意してください。
往復ハガキに印刷するときは、プリンタードライバーの【印刷方向】（または【方向】）を【縦】に設定してください。
- ・用紙カセット



- ・手差し給紙



(参考) エプソンのウェブサイトには楽しく印刷できる素材がたくさん用意されています。
www.epson.jp/

印刷中のジョブを中止する

操作パネルの▽をタップして、印刷中のジョブを中止します。

コピー

基本のコピー

ここでは基本的なコピー手順を説明します。

1. 原稿をセットします。

複数の原稿をコピーするときは、ADFに全ての原稿をセットします。

2. ホーム画面で【コピー】を選択します。

3. 【コピー】タブの設定を確認します。

必要に応じて設定項目を選択して変更します。



参考

- [応用設定] タブを選択すると、[原稿種類] や [仕上げ] などが設定できます。
- 設定の組み合わせが使用できないときは、! が表示されます。アイコンを選択して詳細を確認し、設定を変更してください。

4. コピー部数を入力します。

5. ◆ をタップします。

関連情報

- ➔ 「原稿のセット」 61ページ
- ➔ 「コピー時の基本設定メニュー」 131ページ
- ➔ 「コピー時の応用設定メニュー」 132ページ

用紙の両面にコピーする

複数枚の原稿を用紙の両面にコピーできます。

1. ホーム画面で【コピー】を選択します。
2. 【コピー】タブので【片面→両面】を選択します。
原稿のセット方向やコピー結果の開き方向も指定できます。
3. ◇をタップします。

関連情報

➔ 「[基本のコピー](#)」130ページ

複数枚の原稿を1枚の用紙にコピーする

2枚の原稿を、1枚の用紙に割り付けてコピーできます。

1. ホーム画面で【コピー】を選択します。
2. 【応用設定】タブの【ページ集約】で【2in1】を選択します。
原稿の割り付け順序と向きも指定できます。
3. 【コピー】タブを選択して、◇をタップします。

関連情報

➔ 「[基本のコピー](#)」130ページ

コピー時の基本設定メニュー

 他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

 (両面) :

両面コピーのレイアウトを選択します。

- 片面→片面
原稿の片面を用紙の片面にコピーします。
- 片面→両面
2枚の原稿の片面を、1枚の用紙の両面にコピーします。原稿の向きと開き方向を選択します。



(濃度) :

コピー結果が薄いときは濃度を上げます。こすれが発生するときは濃度を下げます。

IDカードコピー :

IDカードを片面ずつスキャンして、A4サイズ紙の片面に並べてコピーします。

コピー時の応用設定メニュー



他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

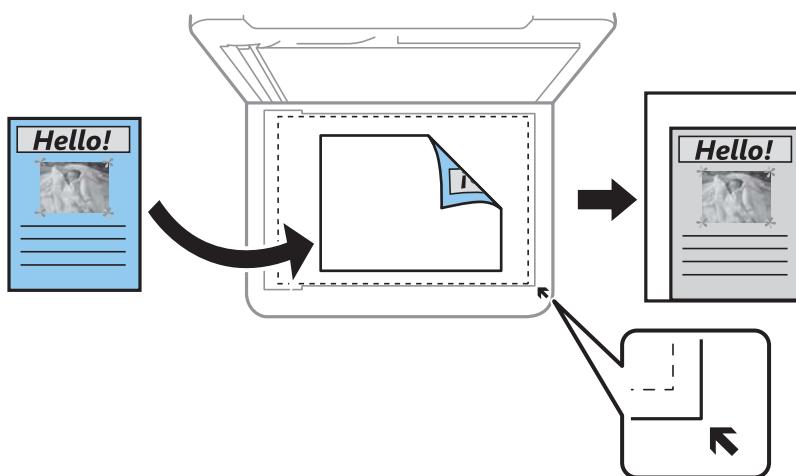
用紙設定 :

用紙サイズと用紙種類を選択します。

倍率 :

拡大または縮小コピーの倍率を設定します。原稿サイズを指定の倍率で縮小、拡大したいときは、数値を選択して25~400%の範囲で倍率を入力します。

- 等倍
100%の倍率でコピーします。
- A4→A5など
定形サイズの原稿（スキャン範囲）を、定形サイズの用紙に合わせた倍率で拡大または縮小します。
- オートフィット
原稿のスキャン範囲を自動で検出して、用紙サイズに合わせた倍率で拡大または縮小します。原稿の周囲に余白がある場合、原点からの余白部分はスキャン範囲に含まれますが、原点から反対側の余白部分は切り取られることがあります。



原稿サイズ :

原稿のサイズを選択します。非定形サイズの原稿をコピーするときは、原稿サイズに近いサイズを選択してください。

コピー

ページ集約：

- しない
1ページの原稿を、1枚の用紙にコピーします。
- 2in1
2ページの原稿を、1枚の用紙に2面割り付けでコピーします。割り付け順序と原稿の向きを選択します。

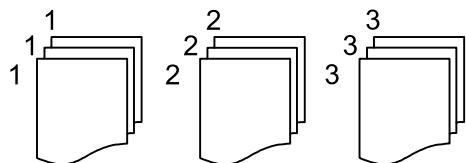
原稿種類：

原稿の種類を選択します。原稿の種類に合わせて最適な品質でコピーします。

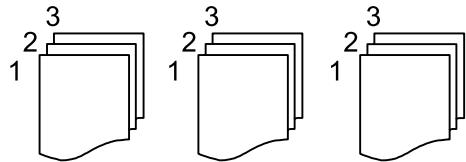
仕上げ：

複数ページの原稿を複数部コピーするときの排紙方法を選択します。

- グループ(ページごと)
ページごとにまとめてコピーします。



- ソート(1部ごと)
1部ずつ、ページ順にそろえてコピーします。



原稿の向き：

原稿の向きを選択します。

影消し：

冊子をコピーしたときに中央部に出る影や、厚い原稿をコピーしたときに周りに出る影を消します。

パンチ穴消し：

パンチ穴の影を消してコピーします。

設定クリア：

コピーの設定を購入時の状態に戻します。

スキャン

操作パネルからスキャンする

プリンターの操作パネルからは、以下の項目を宛先にしてスキャンできます。

コンピューター

スキャンした画像を、接続しているコンピューターに保存できます。お使いのコンピューターにEpson Scan 2（エプソンスキャンツー）とEpson Event Manager（エプソンイベントマネージャー）がインストールされている必要があります。

クラウド

スキャンした画像をクラウドサービスに保存できます。事前にEpson Connectの設定が必要です。

関連情報

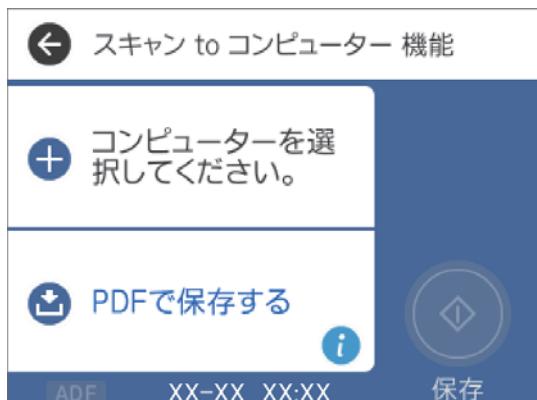
- ➔ 「スキャンした画像をコンピューターに保存する（Event Manager）」134ページ
- ➔ 「スキャンした画像をクラウドに保存する」138ページ

スキャンした画像をコンピューターに保存する（Event Manager）

参考 お使いのコンピューターにEpson Scan 2（エプソンスキャンツー）とEpson Event Manager（エプソンイベントマネージャー）がインストールされている必要があります。

1. 原稿をセットします。
2. ホーム画面で【スキャン】を選択します。
3. 【コンピューター】を選択します。

4.  を選択して、スキャンした画像を保存するコンピューターを選択します。



 参考

- ・プリンターがネットワークに接続されているときは、スキャンした画像を保存するコンピューターを選択できます。操作パネルには20台までのコンピューターが表示されます。Epson Event Managerで「ネットワークスキャン名(半角英数字)」を設定していると、ネットワークスキャン名が表示されます。
- ・コンピューターナーに半角英数字以外の文字が含まれていると、スキャンした画像を保存するコンピューターが操作パネルに正しく表示されません。Epson Event Managerで「ネットワークスキャン名(半角英数字)」を設定してください。

5.  を選択して、保存方法（アクション）を選択します。

- ・JPEGで保存する：スキャンした画像をJPEG形式で保存します。
- ・PDFで保存する：スキャンした画像をPDF形式で保存します。
- ・メールに添付する：コンピューターのメールソフトを起動させ、スキャンした画像をメールに添付します。
- ・カスタム設定に従う：Epson Event Managerで設定した内容でスキャンします。保存するフォルダーや保存形式、画像のサイズなどを変更できます。

6. ◇ をタップします。

関連情報

→ 「原稿のセット」 61ページ

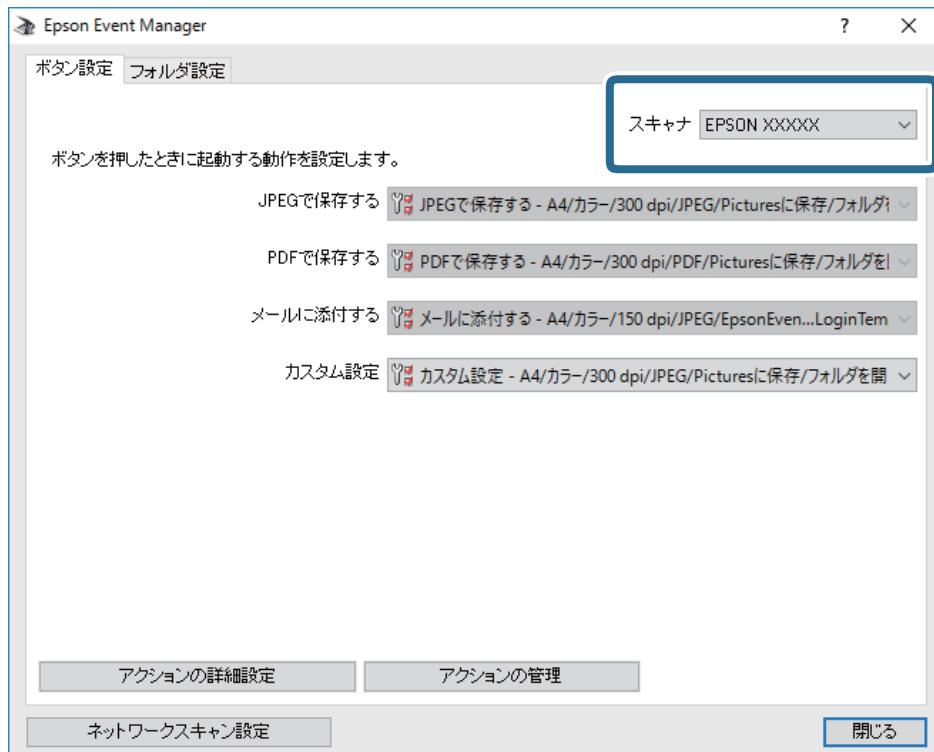
Epson Event Managerでカスタム設定をする

Epson Event Managerで、「カスタム設定に従う」の内容を設定できます。
詳しくはEpson Event Managerのヘルプをご覧ください。

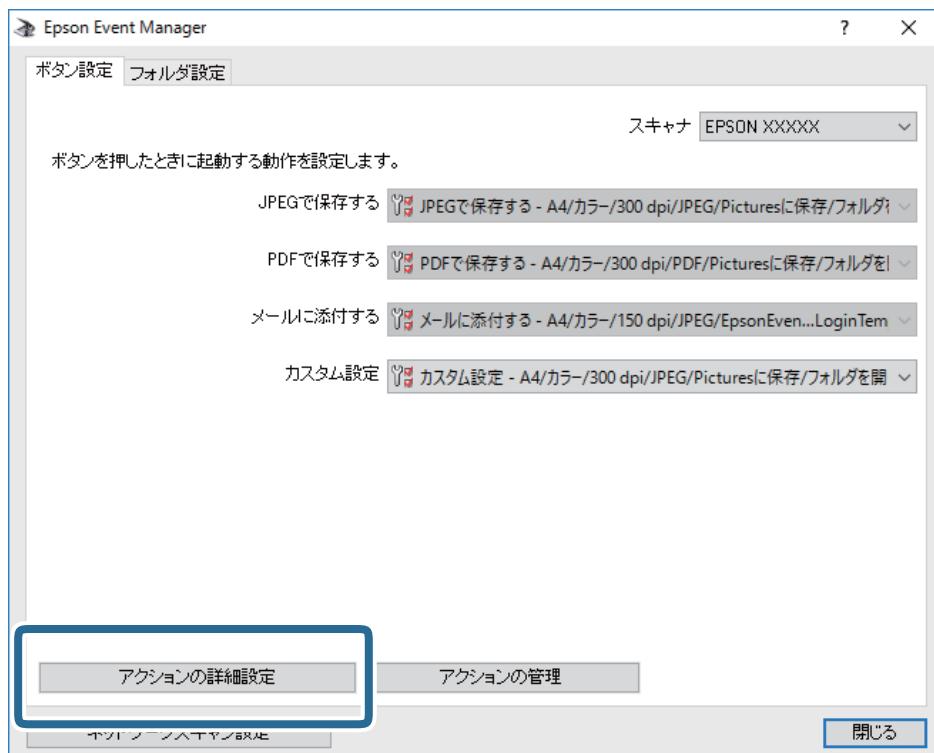
1. Epson Event Managerを起動します。

スキャン

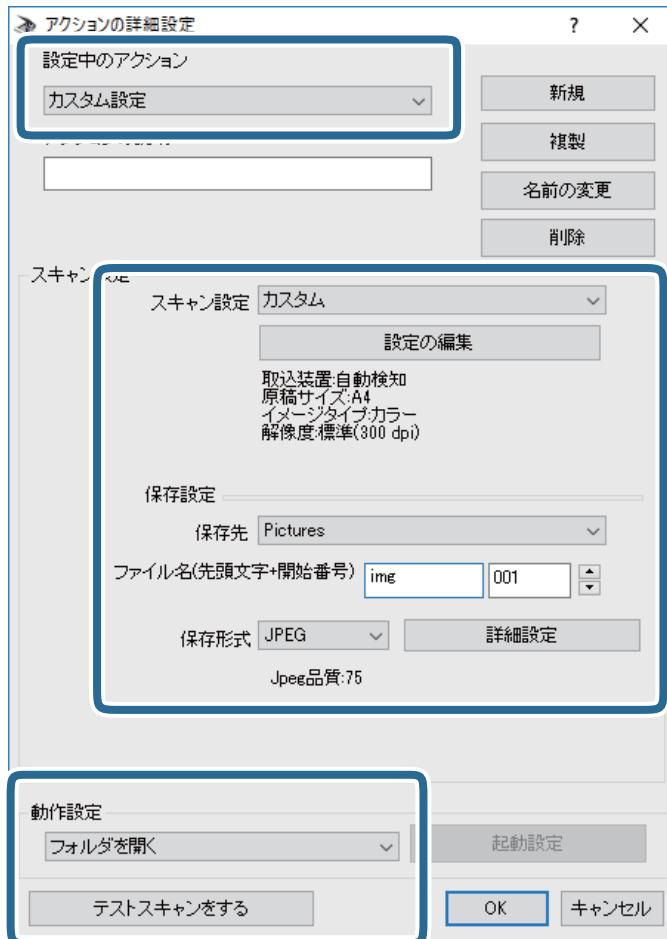
2. メイン画面の【ボタン設定】タブで、【スキャナ】にお使いのプリンターが選択されていることを確認します。



3. 【アクションの詳細設定】をクリックします。



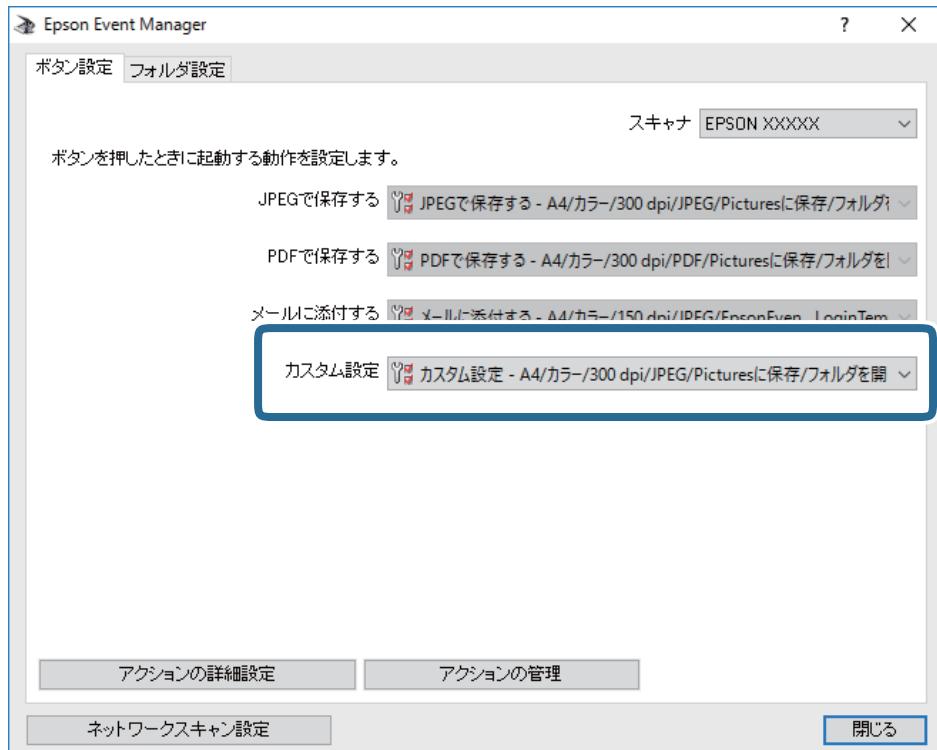
4. [アクションの詳細設定] 画面で、スキャンの設定をします。



- ・ 設定中のアクション： [カスタム設定] を選択します。
- ・ スキャン設定：リストから原稿の種類を選択すると、その原稿に最適な設定でスキャンできます。 [設定の編集] (Windows) / [スキャンの条件の詳細設定] (Mac OS X) をクリックすると、スキャン解像度や保存時の色などを設定できます。
- ・ 保存先：スキャンした画像の保存場所を選択します。
- ・ ファイル名(先頭文字+開始番号)：保存ファイル名の設定を変更できます。
- ・ 保存形式：スキャンした画像の保存形式を選択します。
- ・ 動作設定：スキャン時の動作を設定します。
- ・ テストスキャンをする：設定した内容でテストスキャンします。

5. [OK] をクリックして、メイン画面に戻ります。

6. [カスタム設定] のリストに、[カスタム設定] が選択されていることを確認します。



7. [閉じる] をクリックして、Epson Event Managerを終了します。

スキャンした画像をクラウドに保存する

スキャンした画像をクラウドサービスに保存できます。この機能を使う前に、Epson Connectの設定をしておいてください。詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。

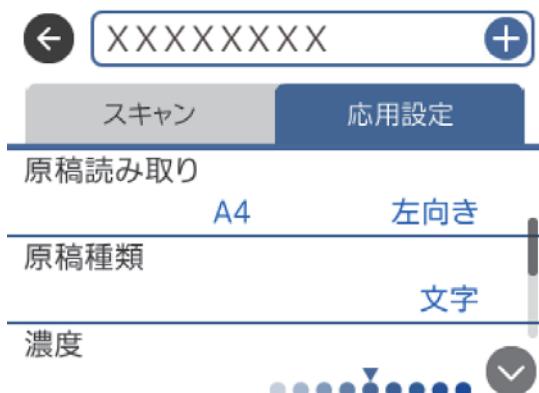
<https://www.epsonconnect.com/>

1. Epson Connectの設定が事前に完了していることを確認します。
2. 原稿をセットします。
3. ホーム画面で [スキャン] を選択します。
4. [クラウド] を選択します。

5. 画面上部の  を選択して、宛先を選択します。



6. [スキャン] タブで保存形式などを設定します。
7. [応用設定] を選択して、必要に応じて設定を変更します。



8. [スキャン] タブを選択して、をタップします。

関連情報

→ 「原稿のセット」 61ページ

クラウド保存の基本設定項目

 他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

モノクロ/カラー：

原稿をカラーでスキャンするか、モノクロでスキャンするかを選択します。

JPEG/PDF：

スキャンした画像の保存形式を選択します。

クラウド保存の応用設定項目

 他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

原稿読み取り：

- 読み取りサイズ：
スキャンするサイズを選択します。文字や画像の周りの余白を自動的に切り取ってスキャンするときは、【自動キリトリ】を選択します。原稿台で読み取り可能な最大範囲をスキャンするときは、【最大範囲】を選択します。
- 原稿の向き：
原稿の向きを選択します。

原稿種類：

原稿の種類を選択します。

濃度：

スキャン画像の濃度を選択します。

影消し：

スキャンした画像から影を除去します。

- 枠幅：
スキャンした画像から、原稿のフチの影を除去します。
- 中央幅：
スキャンした画像から、冊子のとじしろの影を除去します。

パンチ穴消し：

スキャンした画像からパンチ穴の影を除去します。右側のテキストボックスに数値を入力すると、パンチ穴の影を消す幅を指定できます。

- 消し位置：
パンチ穴の影の位置を指定できます。
- 原稿の向き：
原稿の向きを選択します。

設定クリア

スキャン設定を購入時の状態に戻します。

コンピューターからスキャンする

Epson Scan 2でスキャンする

スキャナードライバーのEpson Scan 2（エプソン スキャンツー）でスキャンします。書類や文書に適した画質調整ができます。

各設定項目の説明はEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。

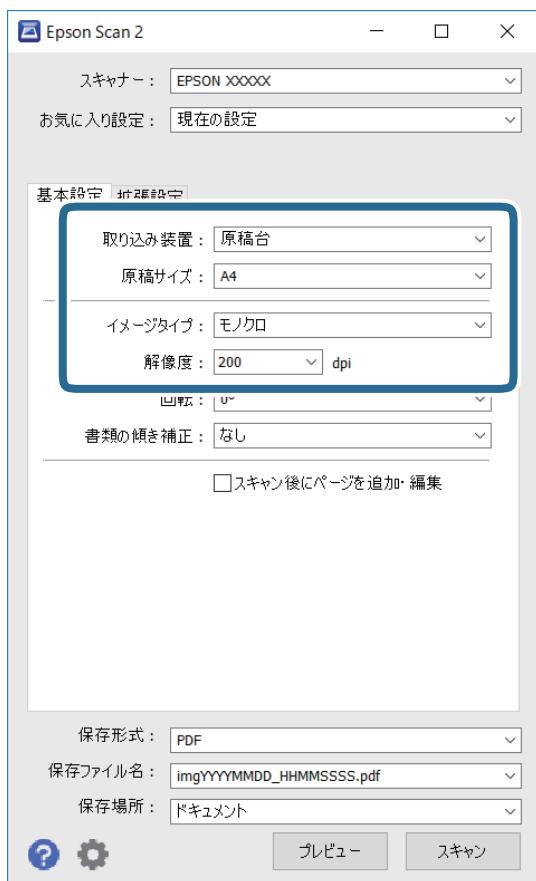
1. 原稿をセットします。

参考

複数枚の原稿をスキャンするときは、全ての原稿をADFにセットしてください。

2. Epson Scan 2を起動します。

3. [基本設定] タブで以下の設定をします。



- 取り込み装置：原稿をセットした装置を選択します。
- 原稿サイズ：セットした原稿のサイズを選択します。
-  (原稿のセット方向) ボタン：原稿のセット方向を選択します。原稿のサイズによっては自動的に選択され、変更できません。
- イメージタイプ：スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- 解像度：解像度を設定します。

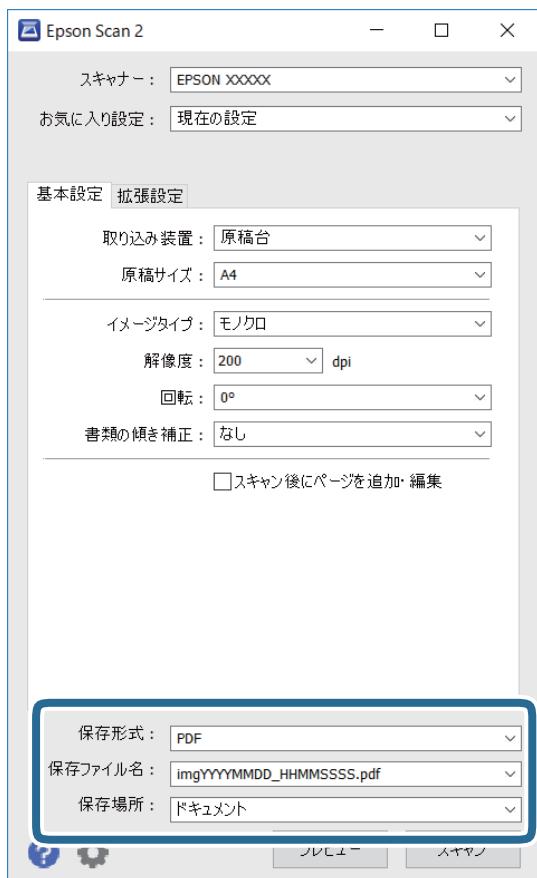
4. 必要に応じて、その他のスキャン設定をします。

- [プレビュー] ボタンをクリックすると画像をプレビューできます。プレビュー画面が開き、プレビュー画像が表示されます。
ADFでプレビューしたときは、ADFから原稿が排紙されます。原稿をセットし直してください。

- ・ [拡張設定] タブでは、書類に適した以下のような画像調整ができます。
 - ・ 背景除去：原稿の背景を除去できます。
 - ・ 文字くっきり：ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
 - ・ 画像はっきり：画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、文字部分をくっきりとした白黒に、画像部分をなめらかな白黒にします。
 - ・ 色強調：スキャンした画像を指定の色だけ強調して、グレーまたはモノクロで保存します。
 - ・ しきい値：モノクロ2値（白と黒）の境を調整できます。
 - ・ アンシャープマスク：画像の輪郭部分を強調してシャープにします。
 - ・ モアレ除去：雑誌などの印刷物のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）を除去します。
 - ・ フチ消し：スキャンした画像のフチに写った影を除去します。
 - ・ ダブルイメージ出力（Windowsのみ）：1回のスキャンで、出力設定の異なる2つの画像を同時に保存します。

参考 他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

5. ファイルの保存設定をします。



- ・ 保存形式：スキャンした画像の保存形式を選択します。
BITMAPとPNG以外は、保存形式の選択後にもう一度リストを開いて [詳細設定] を選択すると、詳細な設定ができます。
- ・ 保存ファイル名：表示されているファイル名を確認します。
[設定] を選択すると、ファイル名の設定を変更できます。

スキャン

- 保存場所：スキャンした画像の保存場所を選択します。
[その他] を選択すると、別のフォルダーの選択や新しいフォルダーの作成ができます。
6. [スキャン] をクリックします。

関連情報

- ➔ 「原稿のセット」 61ページ
- ➔ 「文書や写真をスキャンするソフトウェア (Epson Scan 2)」 191ページ

スマートデバイスからスキャンする

プリンターと同じ無線LANに接続したスマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、Epson iPrint(エプソン アイプリント)で写真や文書をスキャンできます。スキャンしたデータはスマートデバイスやクラウドサービスに保存したり、メールで送信したり、印刷したりできます。



Epson iPrintをインストールする

以下のURLまたはQRコードから、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。
<http://ipr.to/c>



Epson iPrintでスキャンする

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。

以下の画面は予告なく変更されることがあります。



①	起動時に表示されるホーム画面です。
②	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
③	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくとも使えます。
④	スキャン画面を表示します。
⑤	解像度などの設定画面を表示します。
⑥	スキャンした画像が表示されます。
⑦	スキャンを開始します。
⑧	スキャンしたデータをスマートデバイスやクラウドサービスに保存する画面を表示します。
⑨	スキャンしたデータをメールで送信する画面を表示します。
⑩	スキャンしたデータを印刷する画面を表示します。

ファクス

ファクスを使う前に

ファクスをご利用になる前に、以下を確認してください。

- プリンターと電話回線、外付け電話機（必要に応じて）の接続
- ファクス設定ウィザードで、必須の基本設定
- その他必要に応じたファクス設定

設定方法は、下の「関連情報」をご覧ください。

関連情報

➔ 「[ファクス設定](#)」 77ページ

プリンターからファクスを送信する

操作パネルからファクス送信する

関連情報

➔ 「[操作パネルからファクスを自動送信する](#)」 145ページ

操作パネルからファクスを自動送信する

操作パネルでファクスの宛先を入力して送信できます。

(参考) モノクロ送信時は、スキャンした原稿をプリンターの画面で確認してから送信できます。

1. 原稿をセットします。

一度に送信できる原稿は100ページまでです。ただし、メモリー残量によっては100ページ以下でも送信できない場合があります。

2. ホーム画面で【ファクス】を選択します。

3. 宛先を指定します。

モノクロ送信では100件までの宛先が入力できます。カラー送信は1件のみです。

- 直接入力：【直接入力】を選択し、ファクス番号を入力して、【OK】をタップします。
ダイヤル中にポーズ（約3秒の待ち時間）を入れたいときはハイフン（-）を入力してください。
【接続回線】で外線発信番号を設定したときは、外線発信番号の代わりにファクス番号の先頭に「#」を付けてください。
(参考)
直接入力できない場合は、【セキュリティー設定】で【直接ダイヤル制限】が【オン】に設定されています。
アドレス帳や履歴から宛先を指定してください。
- アドレス帳から選択：【アドレス帳】を選択して宛先を選択します。送信したい宛先が【アドレス帳】に未登録のときは、【宛先登録】を選択して登録します。
宛先が選択できたら【閉じる】を選択します。
- 履歴から選択：【宛先履歴】を選択して、宛先を選択します。

参考 選択した宛先を解除するときは、画面のファクス番号または選択件数をタップして宛先リストを表示し、選択解除したい宛先をタップして【選択を解除】を選択します。

4. 【ファクス設定】タブを選択して、必要に応じて画質や送信方法などを設定します。

5. ファクスを送信します。

- スキャンした文書をそのまま送信する：◆をタップします。
- スキャンした文書を確認してから送信する（モノクロ送信のみ）：ファクスのトップ画面で【プレビュー】を選択します。
そのまま送信してよいときは【送信開始】を選択します。送信しないときは、【中止】を選択して手順3に進みます。



↖ ↗ ^ ↓ : 矢印方向に画面を移動

⊖ ⊕ : 縮小、拡大

↖ ↗ : 前ページへ移動、次ページへ移動

参考

- プレビュー後のカラー送信はできません。
- 【ダイレクト送信】が設定されているとプレビューできません。
- プレビュー中に無操作が20秒以上続くと、自動で送信を開始します。
- 相手先のファクス機の仕様に合わせるため、プレビューで確認した画質で送信されないことがあります。

6. 通信が完了したら原稿を取り除きます。

参考

- 相手先が話し中などでファクスが送れなかったときは、1分おきに自動でリダイヤルします。
- 送信を中止するときは、をタップします。
- カラー送信は、読み取りながら送信するため時間がかかります。また、カラー送信中は他の機能は使用できません。

関連情報

- 「アドレス帳の管理」 66ページ
 → 「原稿のセット」 61ページ
 → 「ファクスメニューの説明」 156ページ

外付け電話機からダイヤルして送信する

ファクスを送信する前に通話したいときや、自動で切り替わらないファクス機にファクスを送信したいときに、外付け電話機を使って送信できます。

1. 原稿をセットします。
一度の通信で100ページまで送信することができます。
2. 外付け電話機の受話器を上げて相手先のファクス番号をダイヤルします。

参考

相手が電話に出たら、通話できます。

3. ホーム画面で [ファクス] を選択します。
4. [ファクス設定] タブを選択して、必要に応じて画質や送信方法などを設定します。
5. ファクス信号（ピー音）が聞こえたら、をタップして電話を切ります。

参考

外付け電話機からダイヤルしたときは、原稿をスキャンしながら送信するため時間がかかります。送信中は他の機能は使用できません。

6. 通信が完了したら原稿を取り除きます。

関連情報

- 「原稿のセット」 61ページ
 → 「ファクス設定」 156ページ

便利な送信方法

関連情報

- 「大量ページのモノクロ文書を送る（ダイレクト送信）」 148ページ
 → 「指定した時刻に送信する（時刻指定送信）」 148ページ
 → 「異なるサイズの原稿をADFから送信する（ADF連続読み込み）」 149ページ

大量ページのモノクロ文書を送る（ダイレクト送信）

モノクロ送信では、スキャンした文書をメモリーに保存します。そのため、大量の文書を読み込むとメモリーが不足して送信できないことがあります。[ダイレクト送信] を有効にするとこのトラブルが回避できます。原稿をスキャンしながら送信するため時間はかかります。ダイレクト送信時に指定できる宛先は1件のみです。

1. 原稿をセットします。
2. ホーム画面で [ファックス] を選択します。
3. 宛先を指定します。
4. [ファックス設定] タブを選択し、[ダイレクト送信] をタップして [オン] にします。
必要に応じて画質や送信方法などを設定します。
5. ファックスを送信します。

関連情報

- ➔ 「原稿のセット」 61ページ
- ➔ 「操作パネルからファックスを自動送信する」 145ページ
- ➔ 「ファックス設定」 156ページ

指定した時刻に送信する（時刻指定送信）

指定した時刻にファックス送信できます。時刻指定送信できるのはモノクロ送信のみです。

1. ホーム画面で [ファックス] を選択します。
2. 宛先を指定します。
3. [ファックス設定] タブを選択して、[時刻指定送信] を選択します。
4. [時刻指定送信] をタップして [オン] にします。
5. [指定時刻] を選択し、送信予定時刻を入力して、[OK] を選択します。
6. [OK] を選択して設定を保存します。
必要に応じて画質や送信方法などを設定します。
7. ファックスを送信します。



指定した時間にファックスが送信されるまで、別のファックスは送信できません。別のファックスを送りたいときは、ホーム画面で [ファックス] を選択して送信予約しているファックスジョブを削除してください。

関連情報

- ➔ 「原稿のセット」 61ページ
- ➔ 「操作パネルからファックスを自動送信する」 145ページ

→ 「ファックス設定」156ページ

異なるサイズの原稿をADFから送信する（ADF連続読込）

サイズの異なる原稿を1枚ずつセットするか、サイズごとに分けてセットすると、それぞれの原稿サイズで（原稿がA4ならA4で、A5ならA5で）一つの文書としてファックス送信できます。

サイズが異なる原稿を混在させてADFにセットすると、一番大きな原稿サイズとして全ての原稿が送信されてしまうため、サイズは混在しないでください。

1. 最初にスキャンするサイズの原稿をセットします。
2. ホーム画面で【ファックス】を選択します。
- 3.宛先を指定します。
4. [ファックス設定]タブを選択し、[ADF連続読込]をタップして【オン】にします。
必要に応じて画質や送信方法などを設定します。
5. ◇(送信)をタップします。
6. 最初のサイズの原稿スキャンが終わり、操作パネルに次の原稿をセットする旨のメッセージが表示されたら、[はい]を選択し、次のサイズの原稿をセットして、[読み取り開始]を選択します。

(参考) 次の原稿をセットする案内が表示されてから20秒以上操作がないと、蓄積を終了して送信を開始します。

関連情報

- 「原稿のセット」61ページ
→ 「操作パネルからファックスを自動送信する」145ページ
→ 「ファックス設定」156ページ

プリンターでファックスを受信する

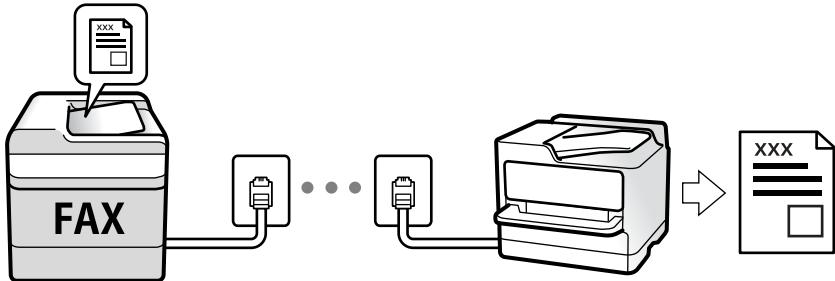
プリンターと電話回線、外付け電話機（必要に応じて）が正しく接続されていて、[ファックス設定ウィザード]が完了していれば、ファックス受信ができます。

ファックス受信の仕方には2通りあります。

- 相手先から送られてきたファックスを受信する
- 相手先にダイヤルしてファックスを受信する

ファクス

初期設定では、ファクスを受信すると印刷します。



受信したファクスをプリンターに保存して、プリンターの画面で確認する設定ができます。

[ファクス機能設定リスト] でファクスの設定状態を印刷できます。 [ファクス] - (応用) - [レポート印刷] - [ファクス機能設定リスト] の順に選択してください。

設定方法は、下の「関連情報」をご覧ください。

関連情報

→ 「項目を選んでファクスの機能を設定する」 83ページ

相手先から送られてきたファクスを受信する

3つの方法（[受信モード]）があります。

関連情報

→ 「自動モード」 150ページ
→ 「手動モード」 151ページ

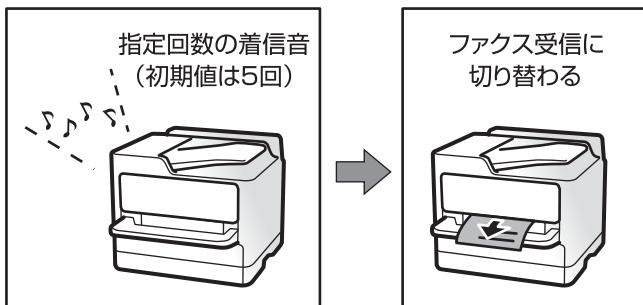
自動モード

回線を以下の用途で使用する受信モードです。

- ・ ファクス専用で使用する（外付け電話機は不要）
- ・ ファクスと留守番電話機兼用で使用する

ファクス専用で回線を使用しているときの受信の仕方

[呼び出し回数] で設定した回数の着信音が鳴り終わると、自動でファクス受信に切り替わる。



留守番電話機を接続しているときの受信の仕方

受信の仕方は以下です。

- [呼び出し回数] で指定した回数（初期値は5回）の呼び出し中に留守番電話が応答したとき（留守番電話接続時）
 - ・ファクスの呼び出しだった：自動でファクス受信に切り替わる
 - ・通話の呼び出しだった：そのまま録音できる
- 呼び出し中に受話器を取ったとき
 - ・ファクスの呼び出しだった：[手動] モードと同じ手順で（ホーム画面から [ファクス] - [送受信切替] - [受信] - ◇の順にタップして）受信する
 - ・通話の呼び出しだった：そのまま通話できる
- 呼び出しが終わり自動でファクス受信モードに切り替わったとき
 - ・ファクスの呼び出しだった：自動でファクス受信が開始される
 - ・通話の呼び出しだった：この段階で通話はできない。こちらから電話するか、発信元にかけ直しを依頼してください。



留守番電話の呼び出し回数は、プリンターの [呼び出し回数] より少なく設定してください。留守番電話の呼び出し回数の方が多いと、録音や通話ができません。留守番電話機の設定は、留守番電話機のマニュアルをご覧ください。

関連情報

→ 「手動モード」 151ページ

手動モード

通話を主に、ファクス受信もするときの受信モードです。

受信の仕方

外付け電話機の呼び出し音が鳴ったら受話器を上げます。

- ファクスの呼び出しだった：

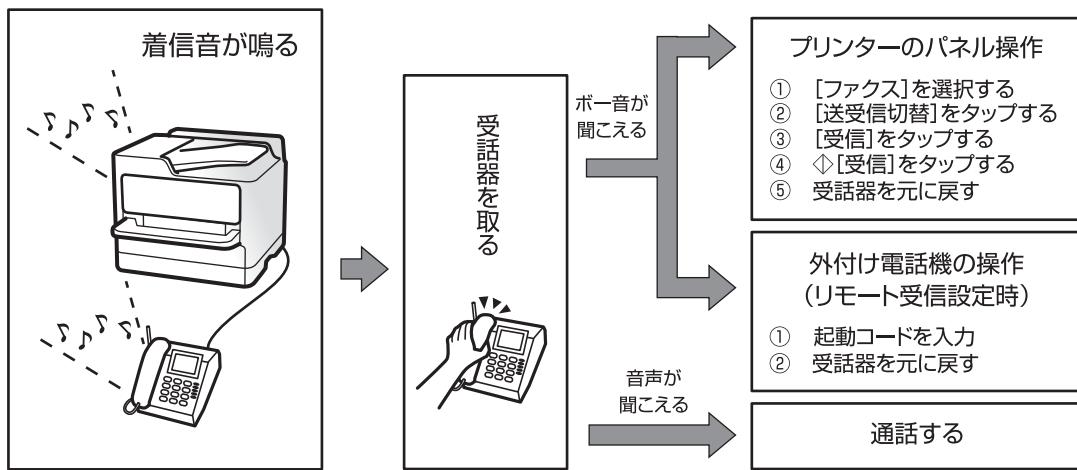
ホーム画面で [ファクス] を選択し、[送受信切替] - [受信] の順に選択して、◇（受信）をタップする。最後に、受話器を元に戻す。
- 通話の呼び出しだった：

そのまま通話できる

外付け電話機の操作だけでの受信の仕方

[リモート受信] が設定してある場合、[起動コード] を入力するだけで受信できます。

外付け電話機の呼び出し音が鳴ったら受話器を上げます。ファクス信号（ボーオン）が聞こえたら、2桁の【起動コード】をダイヤルして受話器を元に戻します。



ファクス/電話自動切替モード

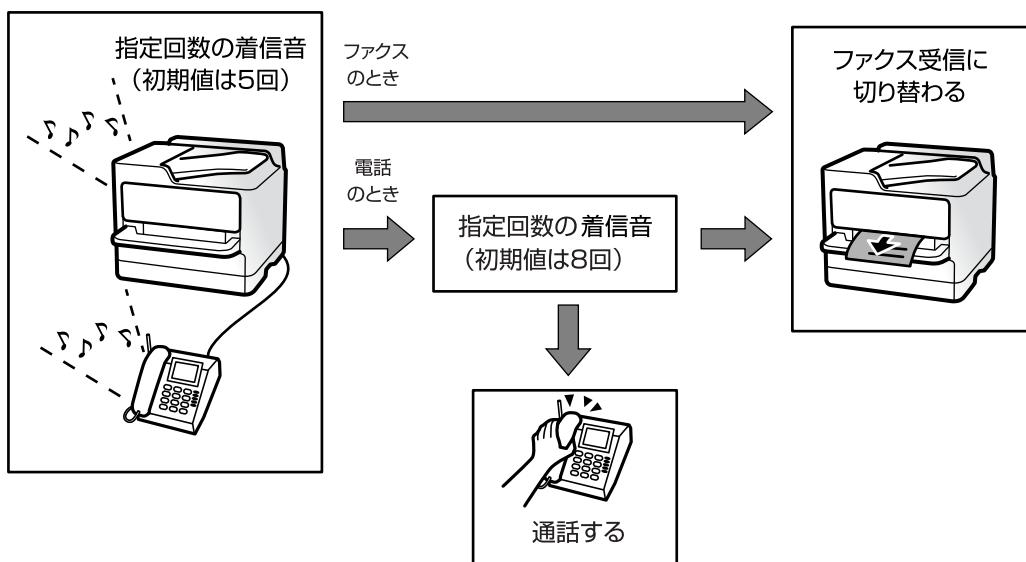
ファクスを主に、通話もするときの受信モードです。

受信の仕方

着信音を指定回数（初期設定は5回）鳴らしてから、ファクスか電話かを自動判別します。

- ファクス信号（ボーオン）を検知すると自動的にファクス受信を開始する
- ファクス信号を検知できずに一定時間が経過すると、プリンターと外付け電話機の着信音を指定回数（初期設定は8回）鳴らす

- ！重要**
- 音声通話の呼び出し時は、通話しなくても発信者に課金されます。
 - 外付け電話機のナンバーディスプレイ機能は使えません。



相手先にダイヤルしてファクスを受信する

相手先にダイヤルして、相手先のファクス機に蓄積された文書を受信します。

関連情報

➔ 「ポーリング受信する」 153ページ

ポーリング受信する

相手先にダイヤルして、相手先のファクス機に蓄積された文書を受信します。ファクス情報サービスなどから情報を受け取るときに使用します。ただし、音声ガイダンスに従って操作するファクス情報サービスには対応していません。

(参考) 音声ガイダンス付きのファクス情報サービスを利用するときは、外付け電話機からダイヤルし、音声ガイダンスに従って外付け電話機やプリンターを操作します。

1. ホーム画面で [ファクス] を選択します。
2.  をタップします。
3. [ポーリング受信] をタップして [オン] にしたら、[閉じる] をタップします。
4. ファクス番号を入力します。
5. ◇をタップします。

関連情報

➔ 「外付け電話機からダイヤルして送信する」 147ページ
 ➔ 「応用」 157ページ

受信文書の保存

以下の保存機能があります。

- プリンターの受信ボックスに保存する
- コンピューターに保存する

(参考) • これらは全て同時に処理することもできます。その場合、それぞれの保存先に同じ文書が保存されます。
 • 未読または未処理の受信文書があると、ホーム画面の  に未処理件数が表示されます。

関連情報

➔ 「受信文書を受信ボックスに保存する」 154ページ

- 「コンピューターでファクスを受信する」 162ページ

受信文書を受信ボックスに保存する

受信文書を受信ボックスに保存できます。最大で100件保存できます。この設定をすると受信文書は自動で印刷されません。プリンターの画面で確認して、必要なものだけ印刷できます。

(参考) 保存した文書のファイルサイズや他の保存機能との併用などにより、100件まで保存できないことがあります。

関連情報

- 「受信ファクスを保存する設定をする」 88ページ
- 「受信ボックス内の文書をプリンターの画面で確認する」 154ページ

受信ボックス内の文書をプリンターの画面で確認する

1. ホーム画面で  をタップします。

(参考) 未読の受信文書があると、ホーム画面の  に未処理件数が表示されます。



2. [受信ボックスを開く(未読 XX)] をタップします。
3. 受信ボックスにパスワードを設定しているときは、受信ボックス用のパスワードを入力します。
4. 確認する文書をリストから選択します。

文書の内容が表示されます。



- < > ^ v : 矢印方向に画面を移動
- ⊞ ⊞ : 縮小、拡大
- ⌂ : 右に90° 回転
- < > : 前ページへ移動、次ページへ移動
- 操作アイコンのない部分をタップすると、操作アイコンを消してファクスだけを表示できます。もう一度タップすると操作アイコンを表示します。

5. 確認した文書を印刷するか削除するか選択して、画面の指示に従います。

!重要 プリンターのメモリーの空き容量が不足するとファクスの送受信ができなくなります。確認または印刷した文書は速やかに削除してください。

関連情報

→ 「ファクス設定メニューの説明」90ページ

その他のファクス機能を使う

手動でファクスレポートを印刷する

1. ホーム画面で [ファクス] を選択します。

2.  (応用)をタップします。

3. [レポート印刷] を選択します。

4. 項目を選択して画面の指示に従います。

参考 レポート形式は変更できます。ホーム画面で [設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [レポート設定] の順に選択して、[レポート内画像添付] または [レポート形式] を設定してください。

関連情報

→ 「応用」157ページ

→ 「レポート設定メニュー」92ページ

ファクスメニューの説明

宛先

操作パネルで以下の順に選択します。

[ファクス] - [宛先]

直接入力	宛先のファクス番号を直接入力します。
アドレス帳	アドレス帳から宛先を選択します。宛先の新規登録や変更もできます。
宛先履歴	発着信履歴から宛先を選択します。着信履歴はナンバーディスプレイ機能を有効にしていると表示されます。履歴からアドレス帳に登録することもできます。

ファクス設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[ファクス] - [ファクス設定]

読み取り設定

原稿サイズ(原稿台)	原稿台にセットした原稿の、サイズと方向を選択します。
カラー mode	カラーまたはモノクロのどちらでスキャンするか選択します。
画質	送信する文書の画質を選択します。画質を優先するとデータのサイズが大きくなり、送信に時間が掛かります。
濃度	送信する文書の濃度を設定します。+にすると濃くなり、-にすると薄くなります。
背景除去	[自動] にすると、原稿の紙の色(背景色)を検知して背景を除去または薄くします。背景色が濃い、または検出できないときは、除去または薄くしないことがあります。
シャープネス	画像の輪郭を設定します。+にすると輪郭が鮮明になり、-にするとぼやけます。
ADF連続読込	サイズの異なる原稿を1枚ずつセットするか、サイズごとに分けてセットすると、それぞれの原稿サイズで(原稿がA4ならA4で、A5ならA5で)一つの文書としてファクス送信できます。詳細は下の関連情報をご覧ください。

送信設定

ダイレクト送信	モノクロ原稿をスキャンしながら送信します。メモリーを使わないので、大量原稿でもメモリー不足にならず送信できます。ただし、送信時間は長くなります。詳細は下の関連情報をご覧ください。 ただし、宛先が複数のときは使えません。
---------	--

ファクス

時刻指定送信	指定した時刻にファクス送信できます。時刻指定送信できるのはモノクロ送信のみです。詳細は下の関連情報をご覧ください。
発信元情報の付加	<ul style="list-style-type: none">• 発信元情報の付加 発信元情報（発信元の名前とファクス番号）を送信文書に入る位置、または、入れずに送信するかを選択します。<ul style="list-style-type: none">・ [附加しない] : 発信元情報を入れずに送信します。・ [原稿外] : スキャンした画像に発信元情報が重ならないように、上部の余白に発信元情報を入れて送信します。原稿のサイズによっては、相手側で定形の用紙サイズに収まらず2ページに分かれて印刷されることがあります。・ [原稿内] : スキャンした画像の先端（上から約7mm）部分に発信元情報を入れて送信します。画像の先端部分は発信元情報が重なって消えることがあります、相手側で2ページに分かれて印刷されることを防げます。• 発信元名 宛先に合わせて発信元情報を選択します。あらかじめ発信元情報を複数登録しておく必要があります。• 追加情報 追加したい情報を、[発信元番号] と [宛先情報] から1つ選択できます。
通信結果レポート印刷	ファクスを送信すると結果レポートを印刷します。 [エラー時のみ] を選択したときは、ファクス送信時にエラーが発生すると送信結果レポートを印刷します。

関連情報

- ➔ 「大量ページのモノクロ文書を送る（ダイレクト送信）」148ページ
- ➔ 「指定した時刻に送信する（時刻指定送信）」148ページ
- ➔ 「異なるサイズの原稿をADFから送信する（ADF連続読み込み）」149ページ

応用

ホーム画面の [ファクス] 内にある  が [応用] メニューです。

通信履歴表示	ファクスの送受信履歴を確認できます。
レポート印刷	<ul style="list-style-type: none">• 通信結果レポート 最後に実行したファクス送信またはポーリング受信の通信結果を印刷します。• 通信管理レポート 送受信結果を印刷します。以下のメニューで、この通信管理レポートを自動印刷する設定ができます。 [設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [レポート設定] - [通信管理レポート]• ファクス機能設定リスト 現在のファクス設定を印刷します。• プロトコルログ 最後に送受信したファクスの詳細な通信レポートを印刷します。
ポーリング受信	[オン] に設定してからダイヤルすることで、送信元のファクス機に蓄積されているポーリング用文書を受信できます。 [ポーリング受信] 機能を使った受信の仕方は、下の関連情報をご覧ください。 [ファクス] メニューを終了すると、[オフ]（初期設定）に戻ります。

受信ボックス	受信ボックス（受信したファックスの保存先）を開きます。
受信文書の再印刷	受信したファックスを再度印刷します。
ファックス設定	[設定] - [本体設定] - [ファックス設定] に移動します。

関連情報

➔ 「ポーリング受信する」 153ページ

ユーザー設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [ユーザー設定] - [ファックス]

ここでの設定をファックス送信時のユーザー設定値として表示します。設定項目の説明は、[ファックス] メニューの [ファックス設定] をご覧ください。

関連情報

➔ 「ファックス設定」 156ページ

受信ボックスメニューの説明



このアイコンをタップすると、受信ファックスが保存されている受信ボックスを開けます。未読の受信文書があると、 に未処理件数が表示されます。

コンピューターからファックスを送信する

コンピューターからのファックス送信は、FAX UtilityとPC-FAXドライバーで行います。

参考 FAX Utilityは、ソフトウェア更新用のソフトウェア EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）を使用してインストールします。更新用のソフトウェアのインストール方法は、関連リンクを参照ください。また、Windowsをお使いの場合は、付属のソフトウェアディスクからもインストールできます。

関連情報

➔ 「ソフトウェアの更新ツール (EPSON Software Updater)」 195ページ
 ➔ 「最新のソフトウェアをインストールする」 196ページ

アプリケーションで作成した文書を送信する（Windows）

Microsoft WordやExcelなどの【印刷】メニューから、ご使用のファクス対応プリンター（PC-FAXドライバー）を選択すれば、作成した文書/図/表などのデータに送付状を付けて直接送信できます。

参考 ここでは、Microsoft Word 2010を例に説明します。ご使用のアプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. アプリケーションソフトで、ファクス送信する文書を作成します。

2. 【ファイル】メニュー内の【印刷】をクリックします。

アプリケーションソフトの【印刷】ウィンドウが表示されます。

3. プリンターから【XXXXXX (FAX)】（XXXはご使用のプリンターナンバー）を選択して、ファクス送信のための設定を確認します。



- 【印刷部数】では、[1] を入力してください。[2] 以上を入力すると正常に送信できないことがあります。
- 【ファイルへ出力】など、出力ポートを変更する機能は使用できません。
- 1回のファクス送信につき、送付状を含めて100ページまで送信できます。

4. 【プリンターのプロパティ】（または【プロパティ】）をクリックして、【用紙サイズ】、【用紙方向】、【色】、【画質】、【文字の濃さ】を設定します。

詳細はPC-FAXドライバーのヘルプをご覧ください。

5. 【印刷】をクリックします。

参考 お使いのコンピューターで初めて送信するとき、発信者（ご自分）の情報を登録する画面が表示されます。必要事項を入力して、【OK】をクリックしてください。【よみがな】は、FAX Utility内部の管理用の名前です。よみがな以外は送付状に表示されます。

FAX Utilityの【送付先設定】画面が表示されます。

6. 送付先を設定し、【次へ】をクリックします。

- [PC-FAX電話帳] から送付先（名前/ファックス番号など）を選択する場合：
送付先が連絡先（またはアドレスブック）に登録されているときは、以下をします。
 - ① [PC-FAX電話帳] タブをクリックする
 - ② 一覧から送付先を選択して【追加】をクリックする
- プリンターの電話帳から送付先（名前/ファックス番号など）を選択する場合：
送付先がプリンターの電話帳に登録されているときは、以下をします。
 - ① [プリンターのアドレス帳] タブをクリックする
 - ② 一覧から送付先を選択して【追加】をクリックする（【送付先に追加】画面が開きます）
 - ③ 一覧から送付先を選択して【編集】をクリックする
 - ④ 必要に応じて個人データ（[会社名/団体名] や [敬称]）を追加し、[OK] をクリックする（【送付先に追加】画面に戻ります）
 - ⑤ 必要に応じて [PC-FAX電話帳に登録する] にチェックを付ける
 - ⑥ [OK] をクリックする
- 送付先（名前/ファックス番号など）を直接入力する場合：
 - ① [直接入力] タブをクリックする
 - ② 情報を入力する
 - ③ 【追加】をクリックする

また、【電話帳に登録】をクリックすると、[PC-FAX電話帳] タブの一覧に登録されます。



- プリンターで接続回線設定を【構内交換機(PBX)】にしてある場合は、外線発信番号を「#」で登録することをお勧めします。詳しくは、関連情報にある「接続回線」内の「基本設定」をご覧ください。
- FAX Utility（メイン画面）の【オプション設定】（【PC-FAXの設定】）で【送信時にファックス番号を2回入力する】を有効にしている場合は、【追加】または【次へ】をクリックした後、もう一度ファックス番号を入力する画面が表示されます。

画面上部の【送付先一覧】に追加されます。

7. 送付状の内容を設定します。

- ① 送付状を付けるときは、【送付状】で送付状のデザインを選択します。【件名】と【コメント】を入力します。送付状のデザインを追加したり作成したりすることはできません。
送付状が不要のときは、【送付状なし】で【送付状】を選択してください。
- ② 【送付状書式設定】をクリックして、送付状に表示される項目の並び順を変更します。【用紙サイズ】で送付状のサイズを選択できます。送信する文書と異なる用紙サイズを選択することもできます。
- ③ 【フォント】をクリックして、送付状に表示される文字のフォントを変更します。
- ④ 【発信元設定】をクリックして、発信元情報を変更します。
- ⑤ 【詳細プレビュー】をクリックして、件名やコメントが反映された送付状のイメージを確認します。
- ⑥ 【次へ】をクリックします。

8. 送信内容を確認して【送信】をクリックします。

送付先の名前とファックス番号が間違っていないか、十分に確認してから送信してください。【プレビュー】をクリックすると、送付状と送信する文書のイメージを確認できます。
送信が始まると、送信状態を確認できる画面が表示されます。

参考

- 送信を中止するときは、送信データを選択して [中止]  をクリックしてください。プリンターのパネル操作で中止することもできます。
- 送信中にエラーになると [通信エラー] 画面が表示されます。エラー内容を確認して再送信してください。
- FAX Utility (メイン画面) の [オプション設定] で [送信時にファクス送信モニターを表示] をチェックしていないとき、[ファクス送信モニター] 画面（上記の送信状態を確認できる画面）は表示されません。

関連情報

→ 「[基本設定メニュー](#)」 92ページ

アプリケーションで作成した文書を送信する (Mac OS)

市販アプリケーションソフトの [印刷] メニューからファクス対応プリンター (PC-FAX ドライバー) を選択すると、作成した文書や図、表などのデータを直接送信できます。

参考

ここでは、Mac OS添付のテキストエディットを例に説明します。

- アプリケーションソフトで、ファクス送信する文書を作成します。
- [ファイル] メニュー内の [印刷] をクリックします。
アプリケーションの [印刷] ウィンドウが表示されます。
- [名前] からご使用のプリンター (ファクス名) を選択し、▼をクリックして詳細設定を表示し、[OK] をクリックします。
- 次の設定をします。
 - [印刷部数] では、[1] を入力してください。[2] 以上を入力しても、実際に送信されるのは1部のみです。
 - 一度の通信で100ページまで送信できます。

参考

ファクスできる文書のページサイズは、プリンターからファクスできる用紙のサイズと同じです。

- ポップアップメニューでファクス設定を選択して、各項目を設定します。

各設定項目の説明はPC-FAX ドライバーのヘルプをご覧ください。

PC-FAX ドライバーのヘルプは、画面左下の  をクリックします。

- ポップアップメニューで送付先設定を選択して、送付状を設定します。

- 送付先（名前/ファクス番号など）を直接入力する場合：

[追加] 項目に必要事項を入力して  をクリックしてください。画面上部の送付先一覧に追加されます。

PC-FAXのドライバー設定で「送信時にファクス番号を2回入力する」が有効になっている場合は、 をクリックするともう一度ファクス番号を入力する画面が表示されます。
ご使用のファクス接続回線が外線発信番号を必要とするときは、外線発信番号を入力します。

参考

接続回線設定を [構内交換機(PBX)] にしてある場合は、外線発信番号を「#」で登録することをお勧めします。詳しくは、関連情報にある「[基本設定](#)」内の「接続回線」を参照ください。

- 電話帳から送付先（名前/ファクス番号など）を選択する場合：

送付先が連絡先（またはアドレスブック）に登録されているときは、をクリックします。一覧から送付先を選択して【追加】をクリックし、【OK】をクリックしてください。
ご使用のファクス接続回線が外線発信番号を必要とするときは、外線発信番号を入力します。

参考 接続回線設定を【構内交換機(PBX)】にしてある場合は、外線発信番号を「#」で登録することをお勧めします。詳しくは、関連情報にある「基本設定」内の「接続回線」を参照ください。

7.宛先設定して、[ファクス]をクリックします。

送信が始まります。

送付先の名前とファクス番号が間違っていないか、十分に確認してから送信してください。

- 参考**
- Dock内のプリンターアイコンをクリックすると送信状況確認画面が表示されます。送信を中止するときは、送信データをクリックして【削除】をクリックしてください。
 - 送信中にエラーになると【送信失敗】というメッセージが表示されます。【ファクス送信記録】画面で送信記録を確認してください。
 - 用紙サイズの異なるページが混在するドキュメントは、正常に送信できないことがあります。

関連情報

→ 「[基本設定メニュー](#)」 92ページ

コンピューターでファクスを受信する

プリンターで受信したファクス文書を、プリンターに接続したコンピューターにPDF形式で保存できます。保存はFAX Utilityで行います。保存先フォルダーの指定なども、FAX Utilityから行います。

参考 FAX Utilityは、以下からインストールします。

- ソフトウェア更新用のソフトウェア EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェアアップデーティー）を使用
- 付属のソフトウェアディスクを使用（Windowsをお使いのときのみ）

！重要

- コンピューターでファクス受信するときは、【受信モード】を【ファクス/電話自動切替】に設定してください。管理者がいる場合、プリンターの設定状態は管理者にお問い合わせください。設定方法は、「[関連情報](#)」をご覧ください。
- 保存先のコンピューターは起動しておいてください。受信ファクスはプリンターのメモリーに一時保存されます。電源を切ったままにしておくと、プリンターのメモリーが不足して送受信できなくなります。
- 一時保存の文書件数はホーム画面のに表示されます。
- 受信ファクスの閲覧にはPDFビューアー（Adobe Readerなど）が必要です。

関連情報

→ 「[受信モードを設定する](#)」 83ページ
 → 「[ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）](#)」 195ページ
 → 「[最新のソフトウェアをインストールする](#)」 196ページ

受信文書をコンピューターに保存する

プリンターに届いたファクスをコンピューターで受信できるようにするには、FAX Utilityを使います。事前にコンピューターにFAX Utilityをインストールしてください。

操作方法は、「基本の操作」の「オンラインヘルプ」 - FAX Utilityをご覧ください。設定中にパスワード入力画面が表示されたらパスワードを入力してください。

(参考) コンピューターでファクスを受信して、プリンターでも印刷できます。設定方法は、下の「関連情報」をご覧ください。

関連情報

- ➔ 「受信ファクスをコンピューターに保存してプリンターで印刷する設定」 89ページ
- ➔ 「ファクスの送受信や設定をするソフトウェア (FAX Utility)」 193ページ

コンピューターでのファクス受信をやめる

FAX Utilityで、コンピューターでのファクス受信をやめるように設定できます。

設定方法は、FAX Utilityの「オンラインヘルプ」 - 「基本の操作」をご覧ください。

(参考)

- コンピューターに保存されていない受信ファクスがプリンター内にあるときは変更できません。
- この設定変更はプリンターからもできます。設定を変更する場合は、下の「関連情報」をご覧ください。

関連情報

- ➔ 「コンピューターへの受信ファクスの保存をやめる設定」 90ページ
- ➔ 「ファクスの送受信や設定をするソフトウェア (FAX Utility)」 193ページ

新着ファクスを確認する (Windows)

受信ファクスを保存する設定をしたコンピューターでは、Windowsのタスクバーにファクスアイコンが表示され、処理の状況や新着ファクスの有無を確認できます。ファクス受信を通知する設定にすると、デスクトップ画面右下に受信通知ウィンドウが表示され新着ファクスを確認できます。

(参考)

- コンピューターに受信ファクスデータが保存されると、プリンターの内部メモリーからは削除されます。
- 受信ファクスの閲覧はPDFビューアー (Adobe Readerなど) が必要です。

タスクバーのファクスアイコンを使う (Windows)

受信ファクスを保存するコンピューターのタスクバーにファクスアイコンが表示され、処理の状況や新着ファクスの有無を確認できます。

1. アイコンを確認します。

-  : 待機中
-  : 新着ファクスの有無を確認中

-  : 新着ファクスの取り込みが完了した状態
2. アイコンを右クリックして [保存フォルダーを開く] をクリックします。
- 保存フォルダーが開きます。ファイル名の日時と送信元を確認して目的のファクスデータ（PDF）を開きます。待機中のときは、[新着ファクスの確認] を選択します。新着ファクスがあるかどうかがすぐに確認できます。
- 参考** 受信ファクスデータには以下のルールで自動的にファイル名が付けられています。
YYYYMMDDHHMMSS_xxxxxxxxxx_nnnnnn (年/月/日/時/分/秒_送信元番号)

受信通知ウィンドウを使う (Windows)

新着ファクスをコンピューターに通知する設定にすると、新着ファクスがあるたびに画面右下に受信通知ウィンドウが表示されます。

1. 表示された受信通知ウィンドウを確認します。

参考 何もせずに一定時間が経過すると、受信通知ウィンドウは非表示になります。受信通知ウィンドウの表示時間や通知の有無は設定できます。

2. 受信通知ウィンドウの、 ボタン以外の場所をクリックします。

新着ファクスを保存したフォルダーが開きます。ファイル名の日時と送信元を確認して目的のファクスデータ（PDF）を開きます。

参考 受信ファクスデータには以下のルールで自動的にファイル名が付けられています。
YYYYMMDDHHMMSS_xxxxxxxxxx_nnnnnn (年/月/日/時/分/秒_送信元番号)

新着ファクスを確認する (Mac OS)

新着ファクスは、以下の方法で確認できます。["ファクス保存" (このコンピューターで保存する)] を設定したコンピューターのみ可能です。

- 保存フォルダー（[受信ファクスの出力設定] で指定）を開く
- ファクス受信モニターを開き、[新着ファクスの確認] をクリックする
- ファクスの新着通知を受け取る
FAX Utilityの[ファクス受信モニター] - [環境設定] で [ファクス受信をDockで通知する] をチェックするとDockのファクス受信モニターアイコンがジャンプして新着ファクスを知らせます。

ファクス受信モニターから保存フォルダーを開く (Mac OS)

["ファクス保存" (このコンピューターで保存する)] を設定したコンピューターでは、ファクス受信モニターから保存フォルダーを開けます。

1. Dockのファクス受信モニターアイコンをクリックして [ファクス受信モニター] を開きます。
2. プリンターを選択して [保存フォルダーを開く] をクリックするか、プリンター名をダブルクリックします。

ファクス

3. ファイル名の日時と送信元を確認して目的のファクステーラ (PDF) を開きます。

参考

受信ファクステーラには以下のルールで自動的にファイル名が付けられています。

YYYYMMDDHHMMSS_xxxxxxxxxx_nnnnnn (年/月/日/時/分/秒_送信元番号)

送信元番号は送信元から送られた情報が表示されます。送信元によっては番号がないこともあります。

インクの補充とメンテナントボックスの交換

インク残量とメンテナントボックスの状態を確認する

インク残量は、インクタンクを目視で確認してください。

コンピューターからインク残量の目安が確認できます。

操作パネルまたはコンピューターからメンテナントボックス空き容量の目安が確認できます。

メンテナントボックスの状態を確認する - 操作パネル

1. ホーム画面で [プリンターのお手入れ] を選択します。
2. [メンテナントボックス空き容量] を選択します。

インク残量とメンテナントボックスの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示します。
2. [ユーティリティ] タブの [EPSON プリンターウィンドウ!3] をクリックします。



[EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、 [ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。

関連情報

→ 「[プリンタードライバーの開き方](#)」95ページ

インク残量とメンテナントボックスの状態を確認する - Mac OS

1. [システム環境設定] メニューの [システム環境設定] - [プリントとスキャナ] (または [プリントとスキャン] 、 [プリントとファックス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
3. [EPSONプリンターウィンドウ] をクリックします。

純正インクボトルのご案内

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクボトルを使用することをお勧めします。

純正インクボトルは以下の通りです。

アイコン	シリーズ名	シリーズ略称	商品名	型番
	ヤドカリ	YAD	ヤドカリ ブラック	YAD-BK

「ヤドカリ」はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

！重要 指定外のインクを使用すると、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなどプリンター本来の性能を発揮できないことがあります。
純正品以外の品質や信頼性について保証できません。指定外のインクの使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

インクボトル取り扱い上のご注意

インクを補充する前に以下の注意事項を確認してください。

インクボトル保管時のご注意

- 直射日光を避けて保管してください。
- 高温や凍結するような環境で保管しないでください。
- インクボトルを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- 開封したボトルは、なるべく早くお使いください。
- インクボトルは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- インクボトルの袋は、インクタンクにインクを補充する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。開封後、そのまま長時間放置すると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクボトルを保管または輸送するときは、傾けたり衝撃や急激な温度変化を与えると漏れることができます。インクボトルのキャップをしっかりと締めても漏れることができます。インクボトルのキャップを締めるときは必ずボトルをまっすぐに立ててください。また、ボトルを輸送する際は、袋に入れるなど、インクが漏れないようにしてください。

インク充填時のご注意

- 本製品のご使用に当たっては、インクの取り扱いに注意してください。インクタンクにインクを補充する際に、インクが飛び散ることがあります。インクが衣服や所持品に付着すると、取れないことがあります。
- 本製品用のインクボトルを使用してください。
- インクボトルを強く振ったり押し潰したりしないでください。
- プリンターの状態を良好に保つためには、インク残量が少ない状態で放置しないことをお勧めします。
- 最適な印刷結果を得るために、少なくとも年に一度はインクタンクの上限線までインクを補充してください。

- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、インクタンク内に多少のインクが残ります。イールド枚数（印刷可能枚数）は、タンク内に残るインクを含めずに計算しています。

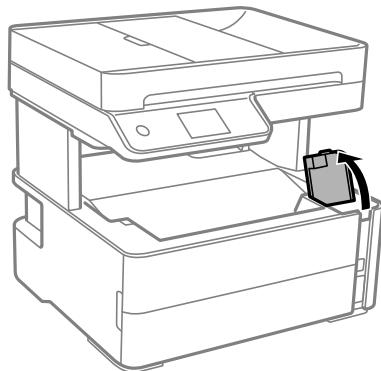
インクの消費

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、ヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作でインクが消費されます。また、電源投入時にも消費されることがあります。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に使用するインクボトルよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

インクタンクにインクを補充する

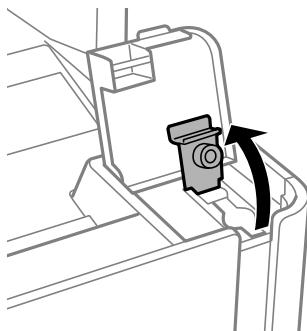
！重要 プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクボトルを使用することをお勧めします。

- ホーム画面で【プリンターのお手入れ】を選択します。
- 【インク残量情報を更新】を選択します。
- インクタンクカバーを開けます。



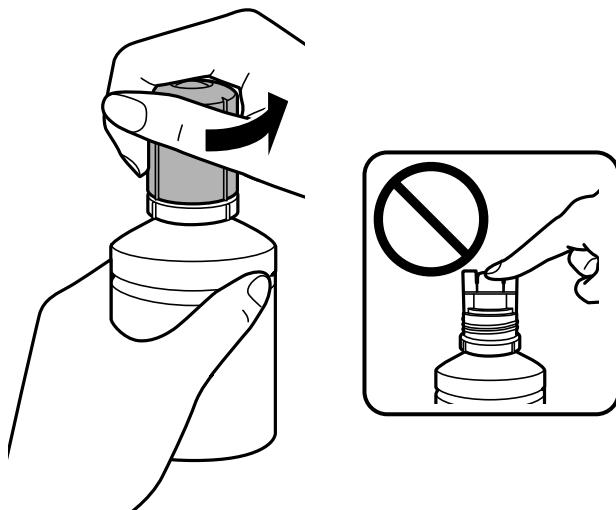
タンクの上限線までインクを補充するよう促すメッセージが表示されます。

- インクタンクキャップを開けます。



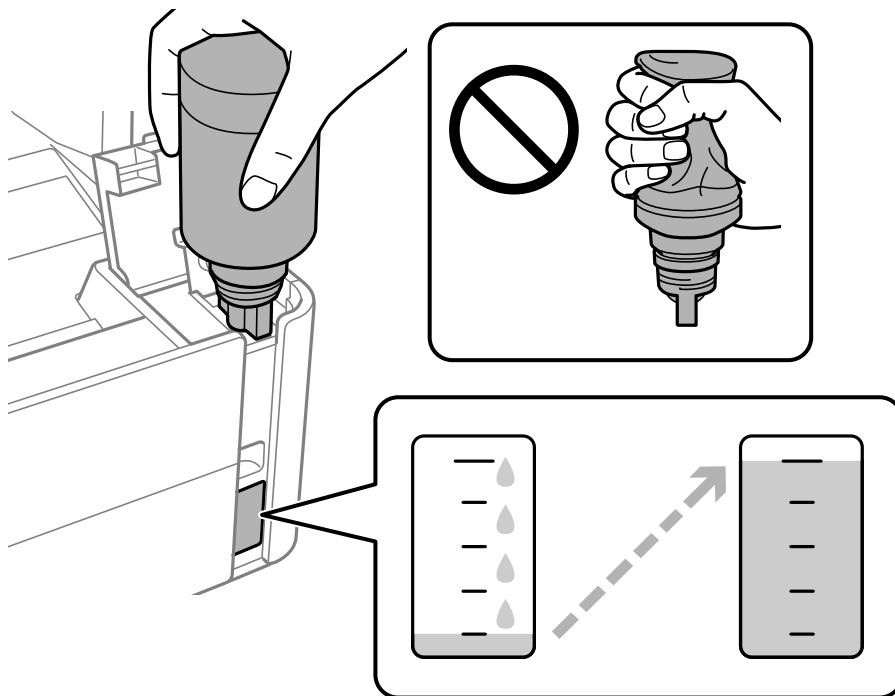
インクの補充とメンテナンスボックスの交換

5. インクボトルをまっすぐに立てた状態で、キャップをゆっくり回して取り外します。



- !重要**
- ・インクをこぼさないよう注意してください。
 - ・キャップを外したインクボトルの先端には触らないでください。インクで汚れることがあります。

6. インク注入口にボトルの先端を合わせ、ゆっくりと立てながら挿します。



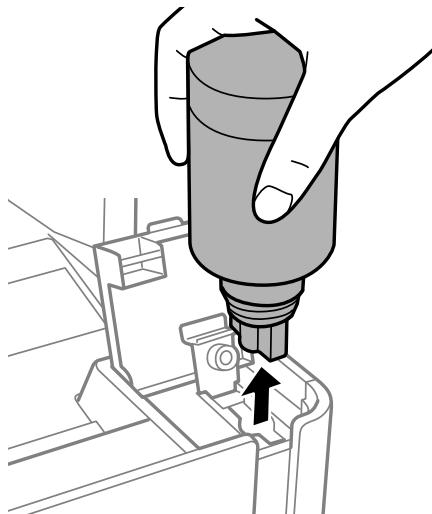
- !重要** キャップを外したボトルの先端をぶつけないでください。インクが漏れることができます。

- 参考** ボトル先端をタンクのインク注入口に挿してもインクの注入が始まらないときは、ボトルを抜き差ししてみてください。

インクの補充とメンテナンスボックスの交換

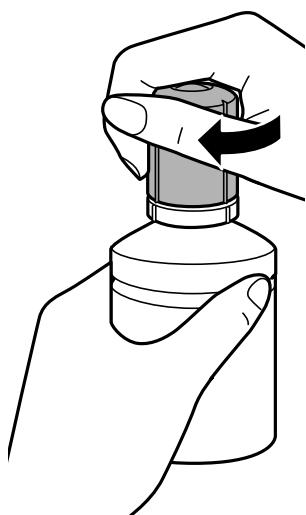
7. 上限線までインクが入ったらボトルを引き抜きます。

ボトルを手で軽く支えるだけでインクは注入されます。また、上限線まで注入されると、自動で止まります。



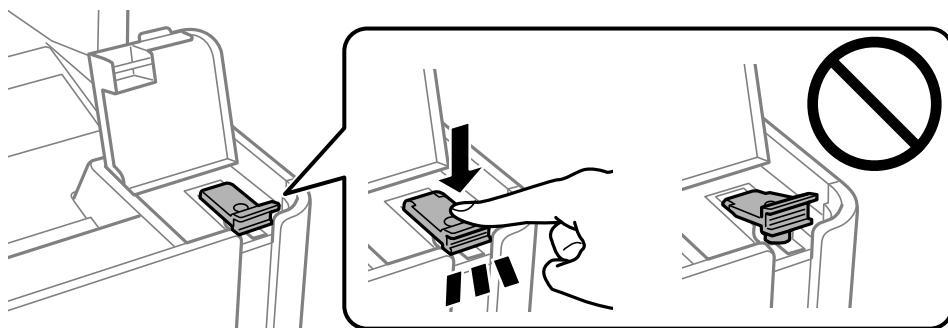
!重要 ボトルをタンクに挿したままにしないでください。ボトルの破損やインク漏れの原因になることがあります。

8. インクボトルのキャップを締めます。

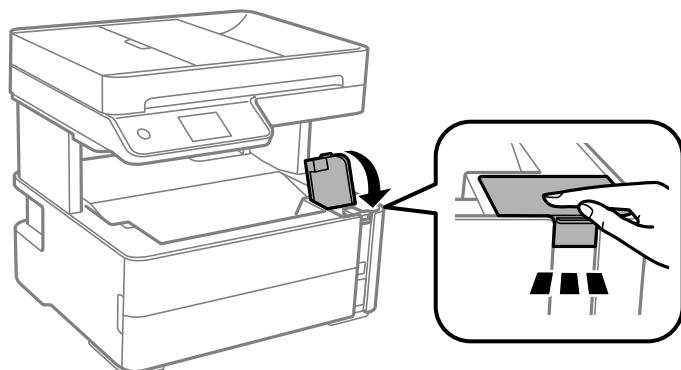


参考 インクが残った場合は、ボトルのキャップを締めてまっすぐ立てて保管してください。

9. インクタンクキャップを確実に閉めます。



10. インクタンクカバーをしっかり閉めます。



11. [更新する] を選択します。

12. メッセージを確認して [OK] を選択します。

!重要 インクをインクタンクの上限線まで補充しない状態でインク残量を更新すると、パソコン画面上のインク残量表示と実際のインク残量は異なってきます。
プリンターを最良の状態でお使いいただくために、早めにインクを上限線まで補充してインク残量情報を更新してください。

関連情報

- ➔ 「純正インクボトルのご案内」 166ページ
- ➔ 「インクボトル取り扱い上のご注意」 167ページ
- ➔ 「インクがこぼれた」 239ページ
- ➔ 「インクボトルやメンテナンスボックスの廃棄」 172ページ

メンテナンスボックスの型番

メンテナンスボックスは、お客様ご自身で購入・交換が可能な部品です。
エプソン純正品のメンテナンスボックスを使用することをお勧めします。
純正品の型番は以下の通りです。

EWMB2

！重要 一度装着されたメンテナントボックスは、他のプリンターでは使用できません。

メンテナントボックス取り扱い上のご注意

メンテナントボックスを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

- ・メンテナントボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。
- ・メンテナントボックスを落としたり、強い衝撃を与えたたりしないでください。
- ・印刷中は交換しないでください。廃インクが漏れることができます。
- ・交換時以外はカバーやメンテナントボックスを取り外さないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- ・メンテナントボックスカバーが閉まらないときは、メンテナントボックスが正しくセットされていない可能性があります。セットし直してください。
- ・メンテナントボックスは密封するまで傾けないでください。インクが漏れることができます。
- ・開口部は汚れることがあるため触らないでください。
- ・取り外して長期間放置したメンテナントボックスは、再使用しないでください。内部のインクが固化し、インクを吸収できません。
- ・直射日光を避けて保管してください。
- ・高温や凍結するような環境で保管しないでください。

メンテナントボックスを交換する

メンテナントボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。

メンテナントボックス交換のメッセージが表示されたら、操作パネルに表示される動画を見ながら交換できます。

参考 インクあふれ防止のため、いっぱいになるとボックスを交換するまで印刷やクリーニングはできませんが、スキャンなどのインクを使わない操作はできます。

関連情報

- 「メンテナントボックスの型番」 171ページ
- 「メンテナントボックス取り扱い上のご注意」 172ページ
- 「インクボトルやメンテナントボックスの廃棄」 172ページ

インクボトルやメンテナントボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

プリンターのメンテナンス

プリントヘッドの乾燥を防ぐ

プリンターの電源を切るときは、必ず電源ボタンを使用します。

電源コードを抜くときは、必ず電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。

インクは乾燥します。万年筆や油性ペンのペン先にキャップをして乾燥を防ぐように、プリントヘッドにもキャップしてインクの乾燥を防いでいます。

しかし、プリンターの動作中に電源プラグをコンセントから抜いたときや停電になったときは、プリントヘッドが正しくキャップされません。放置するとプリントヘッドが乾燥してノズル（インクの吐出口）が詰まる原因になります。このような状況になった場合は、できるだけ速やかに電源を入れてからボタンで切り直してください。プリントヘッドが正しくキャップされます。

ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック）

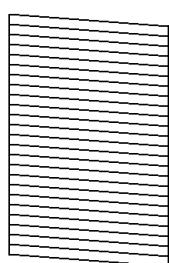
ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、スジが入ったりすることがあります。

印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してください。

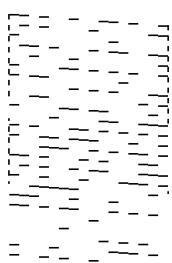
ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック） - 操作パネル

- 用紙トレイにA4サイズの普通紙をセットします。
- ホーム画面で【プリンターのお手入れ】を選択します。
- 【プリントヘッドのノズルチェック】を選択します。
- 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。
- 印刷したパターンを見てノズルに目詰まりがあるかないかを確認し、印刷されたパターンの状態に応じた処理をします。

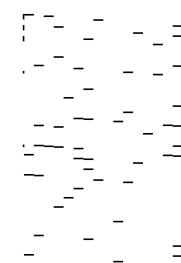
A) なし



B) あり
(ヘッドクリーニング必要)



C) あり
(強力クリーニング必要)



- 「A) なし」と同じ:

全ての線が印刷されているので、目詰まりしていません。を選択してください。以降の手順は必要ありません。

- 「B) あり（ヘッドクリーニング必要）」に近い:

いくつかのノズルが目詰まりしています。を選択して、ヘッドクリーニングを実行してください。

を選択した後でもヘッドクリーニングを実行できます。下の関連情報を参照してください。

- 「C) あり（強力クリーニング必要）」以下:

ほとんどの線が欠ける、または大部分が印刷されていない場合は、を選択して、強力クリーニングをしてください。

強力クリーニングの仕方は、下の関連情報を参照ください。

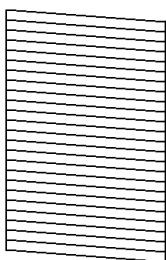
関連情報

- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 52ページ
- ➔ 「プリントヘッドをクリーニングする」 176ページ
- ➔ 「プリントヘッドを強力クリーニングする（強力クリーニング）」 177ページ

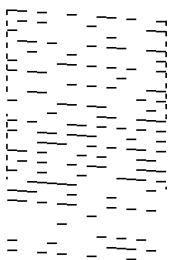
ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック） - Windows

- 用紙トレイにA4サイズの普通紙をセットします。
- プリンタードライバーの画面を表示させます。
- 【プリントヘッドのノズルチェック】タブの【ユーティリティー】をクリックします。
- 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。
- 印刷したパターンを見てノズルに目詰まりがあるかないかを確認し、印刷されたパターンの状態に応じた処理をします。

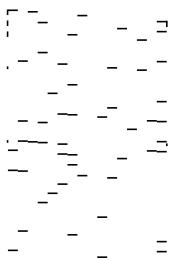
A) なし



B) あり
(ヘッドクリーニング必要)



C)あり
(強力クリーニング必要)



- 「A) なし」と同じ:

全ての線が印刷されているので、目詰まりしていません。以降の手順は必要ありません。

- 「B) あり（ヘッドクリーニング必要）」に近い:

いくつかのノズルに目詰まりがあります。ヘッドクリーニングを実行してください。ヘッドクリーニングの仕方は、下の関連情報をご覧ください。

- 「C) あり（強力クリーニング必要）」以下：

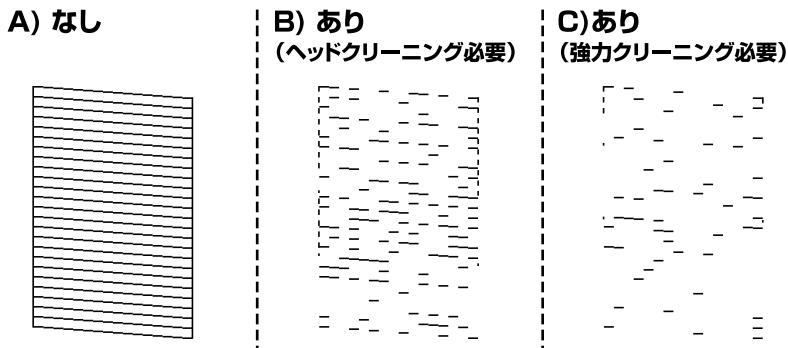
ほとんどの線が欠ける、または大部分が印刷されていない場合は、強力クリーニングを実行してください。強力クリーニングの仕方は、下の関連情報をご覧ください。

関連情報

- 「プリンタードライバーの開き方」95ページ
- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」52ページ
- 「プリントヘッドをクリーニングする」176ページ
- 「プリントヘッドを強力クリーニングする（強力クリーニング）」177ページ

ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック） - Mac OS

1. 用紙トレイにA4サイズの普通紙をセットします。
2. メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
3. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
4. [プリントヘッドのノズルチェック] をクリックします。
5. 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。
6. 印刷したパターンを見てノズルに目詰まりがあるかないかを確認し、印刷されたパターンの状態に応じた処理をします。



- 「A) なし」と同じ：
全ての線が印刷されているので、目詰まりしていません。以降の手順は必要ありません。
- 「B) あり（ヘッドクリーニング必要）」に近い：
いくつかのノズルに目詰まりがあります。ヘッドクリーニングを実行してください。ヘッドクリーニングの仕方は、下の関連情報をご覧ください。
- 「C) あり（強力クリーニング必要）」以下：
ほとんどの線が欠ける、または大部分が印刷されていない場合は、強力クリーニングを実行してください。強力クリーニングの仕方は、下の関連情報をご覧ください。

関連情報

- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 52ページ
- ➔ 「プリントヘッドをクリーニングする」 176ページ
- ➔ 「プリントヘッドを強力クリーニングする（強力クリーニング）」 177ページ

プリントヘッドをクリーニングする

印刷がかすれたり、スジが入ったりするときは、ノズルが目詰まりしています。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してから、プリントヘッドのクリーニングをしてください。ノズルチェックの仕方の詳細は、下の関連情報をご覧ください。

！重要

- ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、プリンターカバーを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。
- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に3回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックを実行してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、強力クリーニングをしてみてください。強力クリーニングをしても改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源が入ったまま電源プラグを抜かないでください。

プリントヘッドをクリーニングする - 操作パネル

1. ホーム画面で [プリンターのお手入れ] を選択します。
2. [プリントヘッドのクリーニング] を選択します。
3. 画面の指示に従って操作します。

ヘッドクリーニングが終了したら、ノズルチェックパターンを印刷してヘッドの目詰まりが解消したかを確認してください。ノズルチェックの仕方の詳細は、下の関連情報をご覧ください。

ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください（3回まで）。

関連情報

- ➔ 「ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック）」 173ページ

プリントヘッドをクリーニングする - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. [ユーティリティ] タブの [プリントヘッドのクリーニング] をクリックします。

3. 画面の指示に従って操作します。

ヘッドクリーニングが終了したら、[プリントヘッドのノズルチェック] からヘッドの目詰まりが解消したかを確認してください。ノズルチェックの仕方の詳細は、下の関連情報をご覧ください。

ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください（3回まで）。

関連情報

- 「プリンタードライバーの開き方」95ページ
- 「ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック）」173ページ

プリントヘッドをクリーニングする - Mac OS

1.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] （または [プリントとスキャン] 、 [プリントとファクス] ）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリントユーティリティを開く] の順にクリックします。
3. [プリントヘッドのクリーニング] をクリックします。
4. 画面の指示に従って操作します。

ヘッドクリーニングが終了したら、[プリントヘッドのノズルチェック] からヘッドの目詰まりが解消したかを確認してください。ノズルチェックの仕方の詳細は、下の関連情報をご覧ください。

ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください（3回まで）。

関連情報

- 「ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック）」173ページ

プリントヘッドを強力クリーニングする（強力クリーニング）

強力クリーニング機能を使うことで、以下の場合の品質が改善することがあります。

- ほとんどのノズルが目詰まりしている
- 3回クリーニングした後、印刷しない状態で6時間以上放置しても目詰まりが解消されない

ノズルチェックでかすれ等の状態を確認し、以下の注意事項を読んでから、作業を開始してください。

！重要 実際のインク残量が十分にあることを確認してください。
インクチューブ内のインクを全て入れ替えるため、インクが少ない状態で実行すると、インクに気泡が入ってきれいに印刷できなくなることがあります。タンクに3割以上のインクがあることを目視で確認してください。

！重要 12時間以内に再実行できません。
強力クリーニングは、実行した12時間後に十分な効果が出ます。

！重要 メンテナントボックスの交換が必要になることがあります。
チューブ内のインクは、メンテナントボックスに排出されます。メンテナントボックスがいっぱいになると、交換するまで印刷できません。事前に新しいメンテナントボックスを用意することをお勧めします。

参考 強力クリーニングに必要なインク残量とメンテナントボックス空き容量が足りなくても、印刷できることがあります。

強力クリーニングをする - 操作パネル

作業の前に、強力クリーニングの注意事項をお読みください。

- ①ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
- ②③ボタンを押したまま①ボタンを、電源ランプが点滅して確認画面が表示されるまで押します。
- 画面の指示に従って強力クリーニングを実行します。

参考 強力クリーニングが実行できなかったときは、画面のメッセージを確認して問題を解決してください。その後、手順1から強力クリーニングをやり直してください。

- 強力クリーニングが終わったらノズルチェックをして、ノズルの目詰まりが改善されたか確認します。
ノズルチェックの仕方の詳細は、下の関連情報をご覧ください。

関連情報

- 「プリントヘッドを強力クリーニングする（強力クリーニング）」177ページ
- 「ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック）」173ページ

強力クリーニングをする - Windows

- プリンタードライバーの画面を表示させます。
- [ユーティリティ] タブの [強力クリーニング] をクリックします。
- 画面の指示に従って操作します。

参考 強力クリーニングが実行できなかったときは、プリンターの画面に表示されるメッセージを確認して問題を解決してください。その後、手順1から強力クリーニングをやり直してください。

関連情報

- 「プリントヘッドを強力クリーニングする（強力クリーニング）」177ページ
- 「プリンタードライバーの開き方」95ページ

→ 「ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック）」173ページ

強力クリーニングをする - Mac OS

1.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファックス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
3. [強力クリーニング] をクリックします。
4. 画面の指示に従って操作します。



強力クリーニングが実行できなかったときは、プリンターの画面に表示されるメッセージを確認して問題を解決してください。その後、手順1から強力クリーニングをやり直してください。

関連情報

→ 「プリントヘッドを強力クリーニングする（強力クリーニング）」177ページ
→ 「ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック）」173ページ

プリントヘッドの位置を調整する

印刷結果に以下のような問題があるときは、プリントヘッドの位置を調整してください。

- 印刷結果がぼやけているときや、縦線ががたついて見えるとき
- 一定間隔で横縞模様のようなものが出ているとき

プリントヘッドの位置を調整する - 操作パネル

1. ホーム画面で [プリンターのお手入れ] を選択します。
2. [プリントヘッドの位置調整] を選択します。
3. 印刷結果の状態に合わせて、改善したい調整項目を選択します。
 - 印刷結果がぼやけているときや、縦線ががたついて見えるとき： [縦罫線ずれとぼやけ改善] を選択します。
 - 一定間隔で横縞模様のようなものが出ているとき： [横スジの改善] を選択します。
4. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

→ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」52ページ

給紙経路をクリーニングする

印刷物に汚れがあるときや、印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

用紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）

印刷物に汚れやこすれがあるときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。別売りのクリーニングシートは使用できません。

！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くすなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1. A4に手差し給紙サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で【プリンターのお手入れ】を選択します。
3. 【用紙経路のクリーニング】を選択します。
4. 画面の指示に従って用紙経路をクリーニングします。

印刷物に汚れがなくなるまでこの作業を繰り返してください。

関連情報

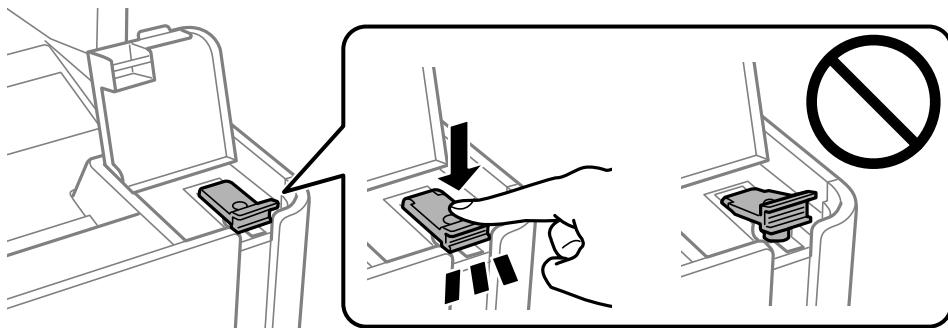
⇒ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」52ページ

用紙経路をクリーニングする（正しく給紙されないとき）

用紙カセットから用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

1. ⏪ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを取り外します。

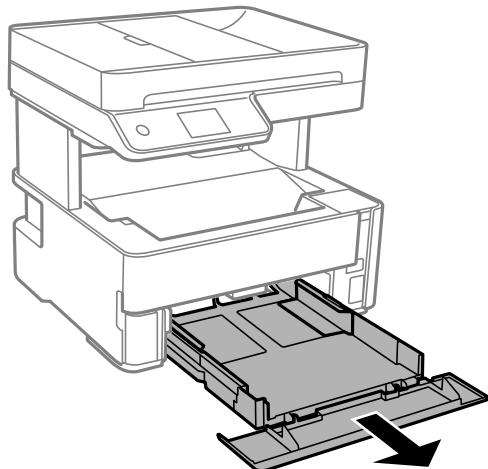
3. インクタンクキャップがしっかり閉まっていることを確認します。



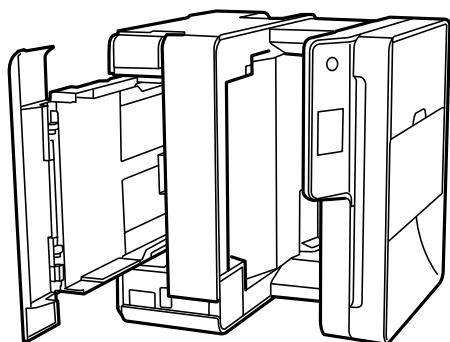
！重要 インクタンクキャップがしっかり閉まっていないと、インクが漏れるおそれがあります。

4. 原稿カバーとADFカバー、プリンターカバーを閉めます。

5. 用紙カセットを引き出して、用紙を取り除きます。



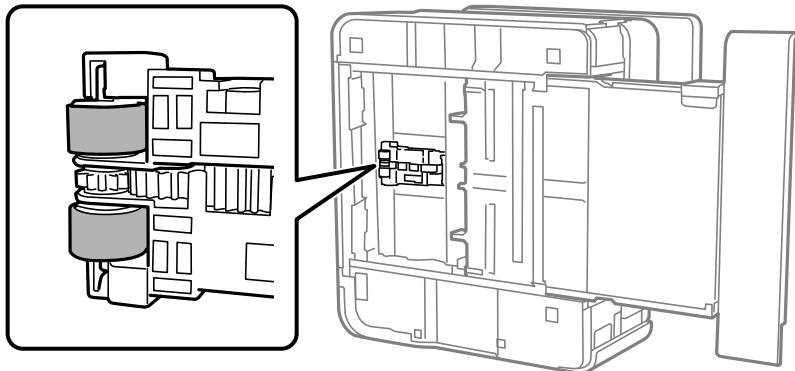
6. インクタンク側を下に向けて、プリンターを立てます。



△注意 プリンターを立てるときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要 プリンターは長時間立てたままにしないでください。

7. 水を含ませた柔らかい布を固く絞って、ローラーを回転させながら拭きます。



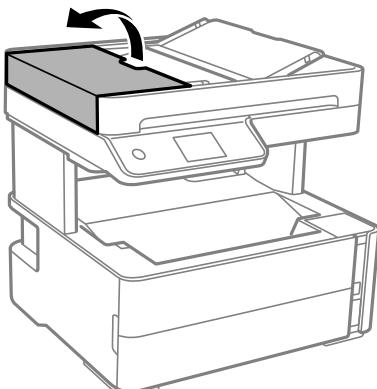
8. プリンターを元に戻して、用紙カセットを差し込みます。
9. 電源コードを接続します。

ADFをクリーニングする

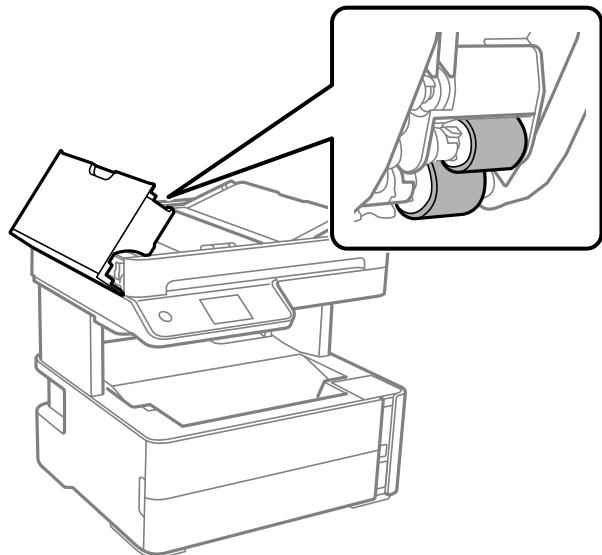
ADFからコピーやスキャンなどをしてすると汚れが出たり、原稿の給紙不良が発生したりするときは、ADFをクリーニングしてください。

！重要 アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1. ADFカバーを開けます。

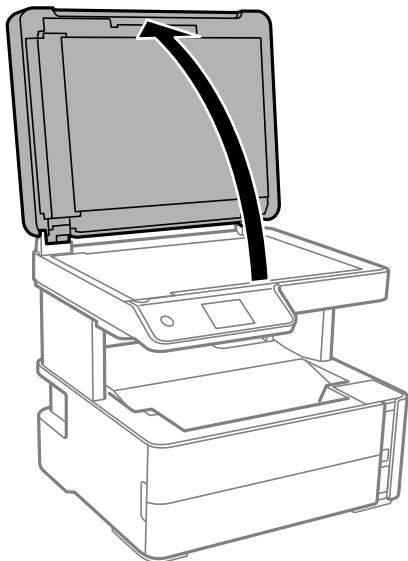


2. 水を含ませた柔らかい布を固く絞って、ローラー部など内部に付着している紙粉やゴミ、ホコリなどを拭きます。

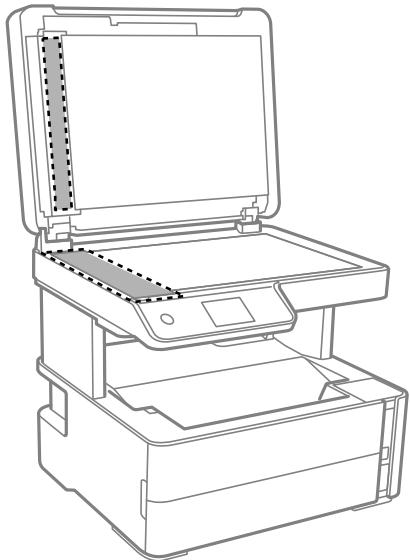


!重要 乾いた布で拭くと、表面に傷が付くおそれがあります。ローラーが乾いてからお使いください。

3. ADFカバーを閉めてから、原稿カバーを開けます。



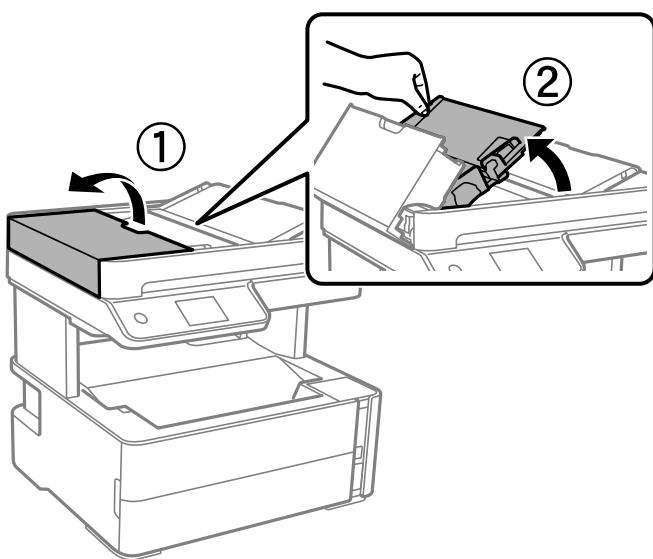
4. イラストで示した部分を拭きます。



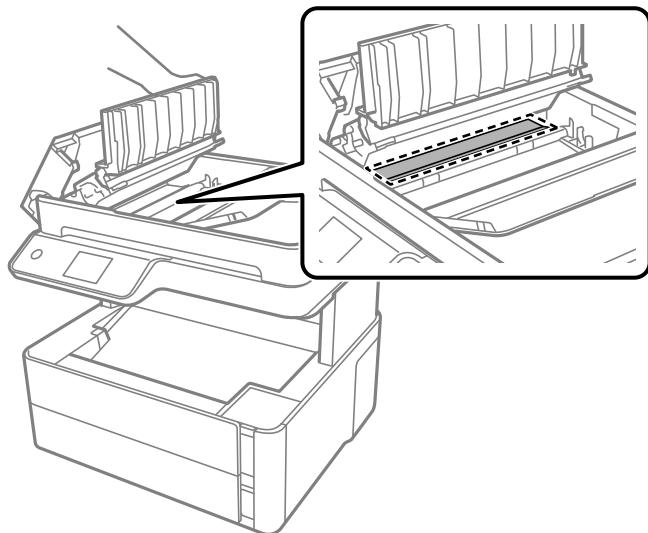
!重要

- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようよく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

5. それでも解決できないときは U ボタンを押してプリンターの電源を切り、ADFカバーを開けて、ADFトレイを持ち上げます。



6. イラストで示した部分を拭きます。



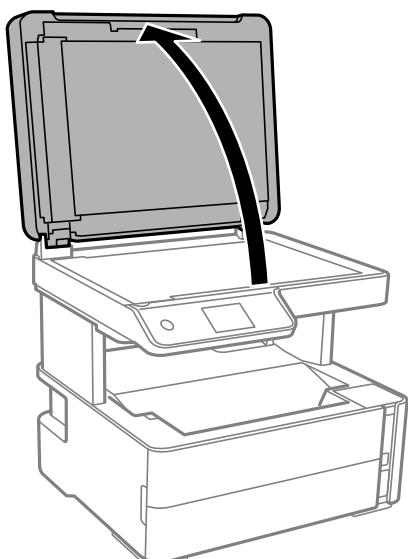
原稿台をクリーニングする

印刷物に汚れがあるときや、スキャンしたデータにムラやシミなどがあるときは、原稿台をクリーニングしてください。

△注意 原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要 アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1. 原稿カバーを開けます。



2. 原稿台のガラス面を、柔らかい布でから拭きします。

！重要

- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようよく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

半透明フィルムをクリーニングする

プリントヘッドの位置調整や給紙経路のクリーニングを実行しても印刷結果が改善されない場合は、プリンター内部の半透明フィルムが汚れている可能性があります。

作業に必要なもの：

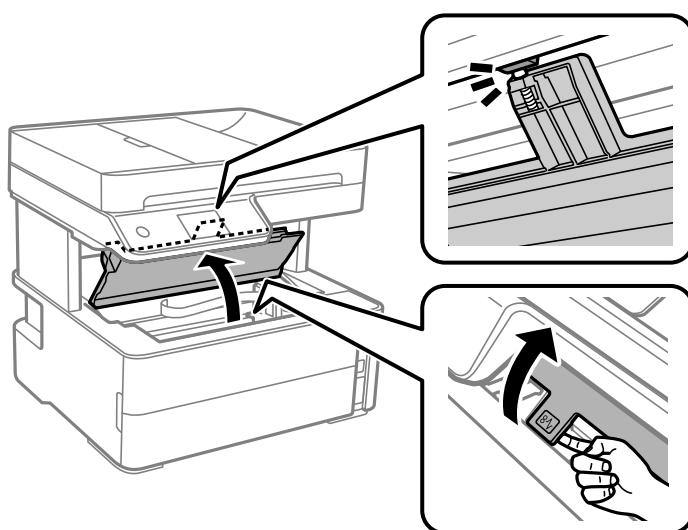
- 綿棒（数本）
- 水で薄めた中性洗剤（コップ1/4杯の水道水に中性洗剤2～3滴程度）
- 懐中電灯（汚れを確認するため）

！重要

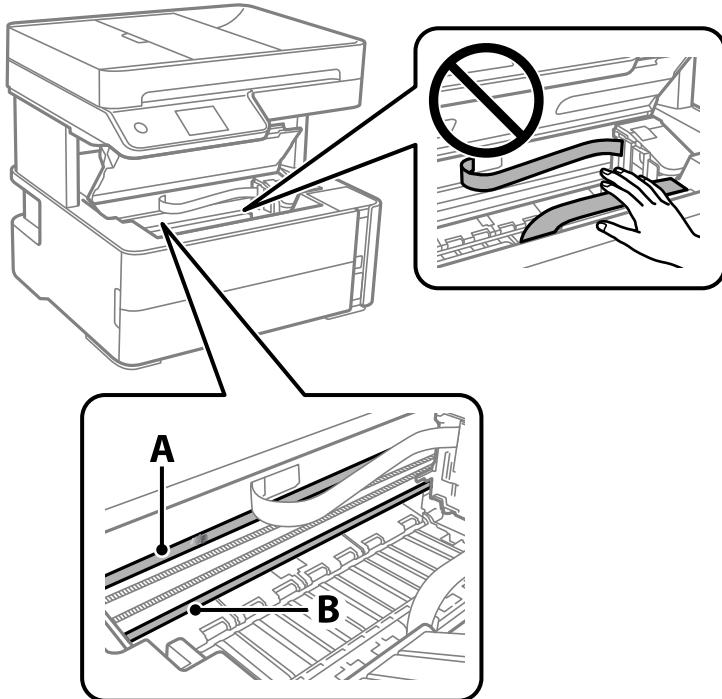
水で薄めた中性洗剤以外のクリーニング溶液は使用しないでください。

1. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

2. プリンターカバーを開けます。



3. 半透明フィルム（A）に汚れが付いていないか確認します。光を当てると見やすくなります。
汚れ（指紋、潤滑油など）が付着している場合は次の手順に進みます。

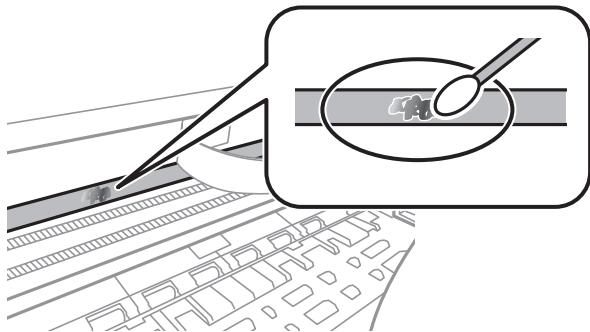


A : 半透明フィルム

B : レール部

!重要 レール部（B）に触れないように注意してください。印刷できなくなることがあります。潤滑油が付いていますが、構造上必要なので拭き取らないでください。

4. 水で薄めた中性洗剤を垂れない程度に綿棒に付けて、汚れている箇所を拭きます。



!重要 汚れは優しく拭き取ってください。綿棒を強く押し付けると、フィルムの固定バネが外れて、プリンターが故障することがあります。

5. 綿棒を取り換えて、から拭きをします。

!重要 繊維が残らないようにしてください。

参考

汚れを広げないように、こまめに綿棒を交換してください。

6. 汚れが落ちるまで綿棒を換えながら手順4、5を繰り返します。
7. 汚れが落ちたことを目視確認します。

総通紙枚数を確認する

プリンターに給紙された用紙の枚数を確認できます。

総通紙枚数を確認する - 操作パネル

総通紙枚数はノズルチェックパターンと一緒に印刷されます。

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で [プリンターのお手入れ] を選択します。
3. [プリントヘッドのノズルチェック] を選択します。
4. 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。

関連情報

➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 52ページ

総通紙枚数を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. [ユーティリティ] タブの [プリンター情報] をクリックします。

関連情報

➔ 「プリンタードライバーの開き方」 95ページ

総通紙枚数を確認する - Mac OS

1. [■] メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン] 、 [プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。

3. [プリンター情報] をクリックします。

ネットワークサービスとソフトウェアのご案内

プリンターが対応しているネットワークサービスとソフトウェアを紹介します。ソフトウェアはエプソンのウェブサイトまたは付属のソフトウェアディスクからインストールできます。

ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）

Web Config（ウェブ コンフィグ）は、コンピューターやスマートデバイスなどの機器からInternet ExplorerやSafariなどのWebブラウザー上で起動できるソフトウェアです。プリンターの状態の確認やネットワークサービスの設定、プリンターの設定変更などができます。Web Configを使うには、プリンターと機器と同じネットワークに接続してください。

以下のブラウザーに対応しています。

OS	ブラウザー
Windows XP SP3以降	Microsoft Edge、Internet Explorer 8以降、Firefox*、Chrome*
Mac OS X v10.6.8以降	Safari*、Firefox*、Chrome*
iOS*	Safari*
Android 2.3以降	標準ブラウザー
Chrome OS*	標準ブラウザー

*： 最新バージョンでお使いください。

WebブラウザーからWeb Configを起動する

1. プリンターのIPアドレスを確認します。

ホーム画面のネットワークアイコンから接続済みのネットワークを選択し、IPアドレスを確認します。



IPアドレスはネットワーク接続診断レポートを印刷することでも確認できます。

2. コンピューターやスマートデバイスでWebブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力します。

書式：

IPv4： http://プリンターのIPアドレス/

IPv6： http://[プリンターのIPアドレス]/

例：

IPv4： http://192.168.100.201/

IPv6： http://[2001:db8::1000:1]/



スマートデバイスでは、Epson iPrintのプリンターのメンテナンス画面からもWeb Configを起動できます。

関連情報

- ▶ 「[ネットワーク接続診断レポートを印刷する](#)」 37ページ
- ▶ 「[Epson iPrintを使う](#)」 126ページ

WindowsからWeb Configを起動する

プリンターとWSDで接続しているときは、以下の方法でWeb Configを起動できます。

1. コンピューターでプリンターの一覧を表示します。
 - Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックし、 [Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] (または [ハードウェア]) の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、 [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして、 [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順に選択します。
2. プリンターのアイコンを右クリックして、 [プロパティ] をクリックします。
3. [Webサービス] タブを選択して、 URLをクリックします。

Mac OSからWeb Configを起動する

1. メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン] 、 [プリントとファックス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサプライ] - [プリンターのWebページを表示] をクリックします。

文書や写真をスキャンするソフトウェア (Epson Scan 2)

Epson Scan 2 (エプソンスキャンツー) は、スキャナーを制御するドライバーで、画像のサイズや解像度の設定、画質などを調整してスキャンできます。以下の起動方法の他、TWAIN対応のアプリケーションソフトから起動することもできます。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

(参考) Windows Server OSをお使いの場合、[デスクトップエクスペリエンス] がインストールされていることを確認してください。

- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または[プログラム]） - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

(参考) Epson Scan 2はMac OSのファストユーザスイッチ機能には対応していません。この機能を無効にしてください。

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

関連情報

- ➔ 「Epson Scan 2でスキャンする」 140ページ
- ➔ 「最新のソフトウェアをインストールする」 196ページ

スキャナーの追加方法

Epson Scan 2を使用する前に、スキャナーを追加します。

1. ソフトウェアを起動し、[スキャナーの設定] 画面で [追加] をクリックします。

(参考)

- [追加] がグレーアウトになっているときは、[編集を許可] をクリックします。
- Epson Scan 2のメイン画面が表示されたときは、すでにスキャナーと接続されています。別のネットワークスキャナーと接続するときは、[スキャナー] - [設定] の順に選択して、[スキャナーの設定] 画面を表示します。

2. ネットワークスキャナーを追加します。以下の項目を入力、確認して、[追加] をクリックします。

- [機種] : 接続したいスキャナーを選択します。
- [名前] : スキャナーナー名を入力します。32文字まで入力できます。
- [ネットワークを検索] : お使いのコンピューターとスキャナーが同じネットワーク内にあればIPアドレスが表示されます。表示されない場合、ボタンをクリックします。IPアドレスが見つからなかったときは [アドレスを入力] を選択し、アドレス欄にIPアドレスを直接入力します。

3. [スキャナーの設定] 画面で追加されたスキャナーナー名を選択し、[OK] をクリックします。

操作パネルからのスキャン動作を設定するソフトウェア (Epson Event Manager)

Epson Event Manager (エプソン イベント マネージャー) は操作パネルからスキャンしてコンピューターに保存するときの設定を管理するソフトウェアです。原稿種などのスキャン設定、保存するフォルダーや保存形式などを、よく使う設定に登録できます。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

 Windows Server OSは非対応です。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、 [Epson Software] - [Event Manager] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、 [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [Epson Software] - [Event Manager] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Event Manager] の順に選択します。

関連情報

➔ [「最新のソフトウェアをインストールする」196ページ](#)

ファックスの送受信や設定をするソフトウェア (FAX Utility)

FAX Utility (ファックス ユーティリティー) は、コンピューターを使ってファックスの送受信をするための設定をするソフトウェアです。送信時に使うアドレス帳の作成や管理、プリンターが受信した文書をPDFにしてコンピューターに保存する設定などができます。詳しくはソフトウェアのヘルプをご覧ください。

 • Windows Server OSは非対応です。
• FAX Utilityをインストールする前に、プリンタードライバーがインストールされている必要があります。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、 [Epson Software] - [FAX Utility] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、 [すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [Epson Software] - [FAX Utility] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

 メニューの [システム環境設定] - [プリントとスキャナ] (または [プリントとスキャン] 、 [プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンター (FAX) を選択します。 [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリントユーティリティを開く] の順にクリックします。

関連情報

- [「コンピューターでファックスを受信する」162ページ](#)
- [「最新のソフトウェアをインストールする」196ページ](#)

ファックス送信するソフトウェア (PC-FAXドライバー)

PC-FAXはアプリケーションソフトで作成した文書を、コンピューターからそのままファックス送信するソフトウェアです。FAX Utilityをインストールすると、一緒にインストールされます。詳しくはソフトウェアのヘルプをご覧ください。



- Windows Server OSは非対応です。
- アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

Windowsでの表示方法

アプリケーションソフトで、[ファイル] メニューの [印刷] (または [印刷設定] など) を選択します。お使いのプリンター (FAX) を選択して [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。

Mac OSでの表示方法

アプリケーションソフトで、[ファイル] メニューの [プリント] (または [印刷] など) を選択します。 [プリント] でお使いのプリンター (FAX) を選択して、ポップアップメニューから [ファックス設定] または [送付先設定] を選択します。

関連情報

- [「コンピューターからファックスを送信する」158ページ](#)
- [「ファックスの送受信や設定をするソフトウェア \(FAX Utility\) 」193ページ](#)

Webページを印刷するソフトウェア (E-Web Print)

E-Web Print (イーウェブ プリント) は、Webページをいろいろなレイアウトで印刷できるソフトウェアです。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。ヘルプは [E-Web Print] ツールバーの [E-Web Print] メニューから表示できます。



- Windows Server OSは非対応です。
- Mac OSは非対応です。
- 対応ブラウザや最新情報は、エプソンのウェブサイトのダウンロードページをご覧ください。

起動方法

E-Web Printをインストールすると、[E-Web Print]ツールバーがブラウザーに組み込まれます。[まるごと印刷]、[範囲指定印刷]、[ブログ印刷]のいずれかをクリックします。

関連情報

→ 「[最新のソフトウェアをインストールする](#)」196ページ

ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）

EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。プリンターのファームウェアやマニュアルも更新できます。

 Windows Server OSは非対応です。

インストール方法

エプソンのウェブサイトからEPSON Software Updaterをダウンロードしてください。

Windowsコンピューターを使っていてウェブサイトからダウンロードができないときは、付属のソフトウェアディスクからインストールしてください。

www.epson.jp/support/

Windowsでの起動方法

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]）- [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

 EPSON Software Updaterはデスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンをクリックして、[ソフトウェアアップデート]を選択しても起動できます。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

複数のデバイスを設定できるソフトウェア（EpsonNet Config）

EpsonNet Config（エプソンネット コンフィグ）は、ネットワークインターフェイスの各種アドレスやプロトコルなどが設定できるソフトウェアです。詳しくはEpsonNet Configのマニュアルやヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、 [EpsonNet] - [EpsonNet Config] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、 [すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [EpsonNet] - [EpsonNet Config SE] - [EpsonNet Config] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config SE] - [EpsonNet Config] の順に選択します。

最新のソフトウェアをインストールする

 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください。

1. プリンターとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。

2. Software Updaterを起動します。

画面はWindowsでの一例です。



3. Windowsの場合は、お使いのプリンターを選択し、をクリックして最新のソフトウェアの有無を調べます。
4. インストールや更新が必要なソフトウェアにチェックを入れて、画面右下のインストールをクリックします。

!重要

更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。

参考

- 最新版のソフトウェアはエプソンのウェブサイトからもダウンロードできます。
www.epson.jp/support/
- Windows Server OSをお使いの場合、Epson Software Updaterではインストールができません。エプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。

関連情報

- 「ソフトウェアの更新ツール (EPSON Software Updater)」 195ページ
- 「ソフトウェアをアンインストール (削除) する」 198ページ

操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する

プリンターがインターネットに接続されていると、操作パネルでプリンターのファームウェアが更新できます。新しいファームウェアがあるかどうかを定期的に確認して、ある場合には通知するようにも設定できます。

1. ホーム画面で [設定] を選択します。
 2. [ファームウェアのアップデート] - [アップデート] の順に選択します。
- 参考** 新しいファームウェアがあるかどうか定期的に確認したいときは、 [定期通知設定] を有効にします。
3. 画面の指示を確認し、 [確認開始] をタップして、最新のファームウェアの有無を調べます。
 4. 新しいファームウェアが見つかったというメッセージが表示されたら、画面の指示に従ってファームウェアを更新します。

!重要

- 更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。
 - ファームウェアの更新に失敗すると、次回電源を入れたときに「Recovery Mode」（リカバリーモード）と表示され、プリンターが動かなくなります。コンピューターでファームウェアの更新をし直してください。
リカバリーモードになるとネットワーク接続での更新ができないため、以下の手順で作業してください。
 - 1.エプソンのウェブサイトからファームウェアをダウンロードする
 - 2.コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続する
 - 3.ファームウェアを更新する
www.epson.jp/support/
- 詳しくはダウンロードページの「ファームウェアのアップデート方法」をご覧ください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. ⌂ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。
3. [コントロールパネル] を表示させます。
 - Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックし、 [Windows システムツール] - [コントロールパネル] を選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、 [コントロールパネル] を選択します。

4. [プログラムのアンインストール] (または [プログラムの追加と削除]) を表示します。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[プログラム] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[プログラムの追加と削除] をクリックします。

5. 削除するソフトウェアを選択します

印刷ジョブが残っていると、プリンタードライバーをアンインストールできません。印刷ジョブを削除するか、印刷が終わるのを待ってからアンインストールをしてください。

6. ソフトウェアをアンインストールします。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[アンインストールと変更] または [アンインストール] をクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[変更と削除] または [削除] をクリックします。



[ユーザーアカウント制御画面] が表示されたら、 [続行] をクリックします。

7. 画面の指示に従って操作します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する -Mac OS

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードします。

一度ダウンロードすれば、アンインストールのたびにダウンロードする必要はありません。

2. ⌂ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

3. プリンタードライバー、またはPC-FAXドライバーを削除するときは、メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン] 、 [プリントとファックス]) の順に選択し、使用できるプリンターのリストからプリンターを削除します。

4. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了します。

5. [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順に選択します。

6. 削除するソフトウェアをチェックして、 [アンインストール] をクリックします。



Uninstallerは、コンピューターにインストールされているエプソン製インクジェットプリンターのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製インクジェットプリンターをご使用の方で、一部のプリンタードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのプリンタードライバーを削除した後、使いたいプリンターのドライバーを再インストールしてください。

参考

一覧に表示されないソフトウェアはUninstallerでは削除できません。 [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ&ドロップしてください。

関連情報

→ 「ソフトウェアの更新ツール (EPSON Software Updater)」195ページ

ネットワークサービスを使って印刷する

インターネットを利用したEpson Connect（エプソン コネクト）サービスを使うと、コンピューターやスマートデバイスからいつでもどこからでも印刷できます。このサービスの利用には、Epson Connectのセットアップ（ユーザー登録、プリンター登録）が必要です。

インターネットを利用したサービスは以下の通りです。

- メールプリント
プリンターに割り当てられたメールアドレスに、印刷したい写真や文書を添付してメールを送ると、メールの本文や添付ファイルの印刷ができます。離れた場所から、自宅やオフィスのプリンターに印刷できます。
- Epson iPrint
スマートフォンやタブレット端末から印刷、またはスキャンするためのiOS、Android専用のアプリケーションです。同じ無線LAN内にあるプリンターに写真や文書、ウェブサイトなどを直接印刷できます。
- スキャン to クラウド機能（スキャンしてクラウドへ）
プリンターのパネル操作でスキャンしたデータを別のプリンターに送信して印刷できます。また、スキャンしたデータを対応するクラウドサービスにアップロードして共有ができます。
- リモートプリントドライバー
リモートプリントドライバー対応の共有ドライバーです。いつものアプリケーションの印刷画面からプリンターを切り替えるだけで、離れたプリンターに印刷できます。

詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。

<https://www.epsonconnect.com/>

困ったときは

プリンターの状態を確認する

プリンター画面のメッセージを確認する

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラー 電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 エラーコード：XXXXX	プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示されるときは、エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。
XXの用紙がなくなりました。	用紙を補充して、用紙カセットを奥までセットしてください。
設定画面自動表示をオフにします。一部の機能が使えなくなります。詳しくはマニュアルをご覧ください。	【設定画面自動表示】を無効にすると、AirPrintが使用できません。
ダイヤルトーンが検出できません。	【設定】 - 【本体設定】 - 【ファックス設定】 - 【基本設定】 - 【接続回線】の順に選択して、【構内交換機(PBX)】を選択すると問題が解決することがあります。外線発信番号が必要な環境では、【構内交換機(PBX)】を選択した後に、外線発信番号を登録してください。登録後に外線の宛先にファックス送信するときは、外線発信番号の代わりに#（シャープ）を入力します。これにより通信がより確実になります。 それでも同じメッセージが表示されるときは、【ダイヤルトーン検出】を無効にしてください。ただし、ファックス番号の最初の番号が抜けるなど、間違った番号にダイヤルしてしまう可能性があります。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IPアドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値が分からない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
このサービスを利用するには、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Configを起動してルート証明書を更新してください。
コンピューターでプリンターのポート設定(IPアドレスなど)やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	【プリンター】メニューの【プロパティ】 - 【ポート】で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。 USB接続：[USBXXX]、ネットワーク接続：[EpsonNet Print Port]
コンピューターで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	

メッセージ	対処方法
Recovery Mode	<p>ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。</p> <p>1.コンピューターとプリンターをUSB接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。</p> <p>2.エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。</p> <p>詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。</p>

関連情報

- ➔ 「お問い合わせ先」 259ページ
- ➔ 「最新のソフトウェアをインストールする」 196ページ
- ➔ 「操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する」 197ページ

プリンターの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. [ユーティリティ] タブの [EPSON プリンターウィンドウ!3] をクリックします。

参考

- デスクトップのタスクバーに登録されているプリンターアイコンをダブルクリックしても、プリンターの状態を確認できます。プリンターアイコンが登録されていないときは、[ユーティリティ] タブの [通知の設定] をクリックして、[呼び出しアイコンをタスクバーに登録する] をチェックしてください。
- [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。

関連情報

- ➔ 「プリンタードライバーの開き方」 95ページ

プリンターの状態を確認する - Mac OS

1. メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] （または [プリントとスキャン] 、 [プリントとファックス] ）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
3. [EPSONプリンターウィンドウ] をクリックします。

プリンターの状態、インク残量、エラーの状況を確認できます。

ソフトウェアの状態を確認する

ソフトウェアを最新のバージョンに更新すると、問題が解決することがあります。ソフトウェアの状態を確認するには、ソフトウェア更新ツールを使用してください。

関連情報

- 「ソフトウェアの更新ツール (EPSON Software Updater)」 195ページ
- 「最新のソフトウェアをインストールする」 196ページ

詰まった用紙を取り除く

操作パネルのエラー表示を確認し、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。その後、エラーを解除してください。

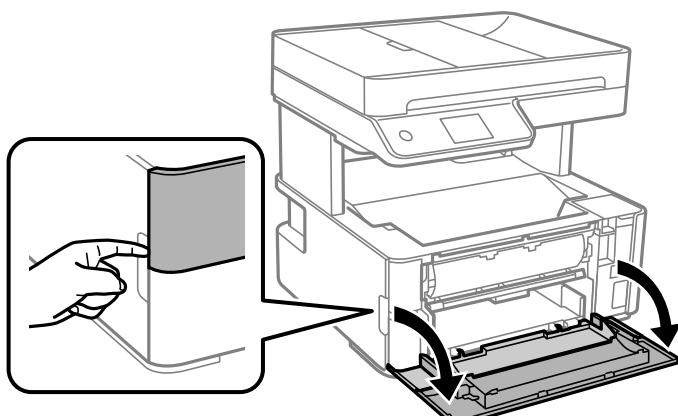
！重要

- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。
- 用紙を取り除くときに、プリンターを傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

前面カバーから詰まった用紙を取り除く

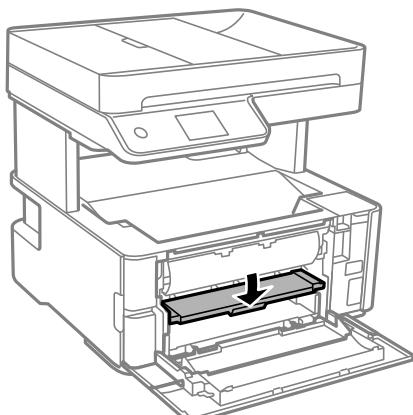
△注意 内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などだけがをしないように注意してください。

1. 前面カバーを開けます。

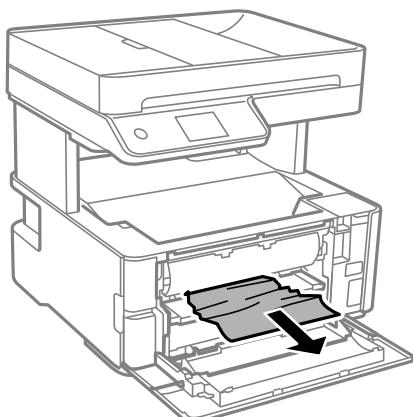


困ったときは

2. 排紙切り替えレバーを下げます。



3. 詰まっている用紙を取り除きます。



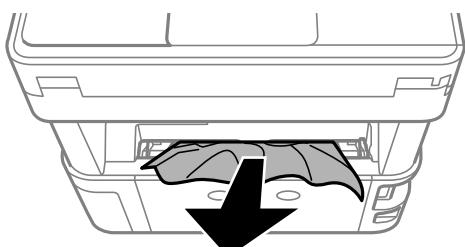
!重要 プリンター内部には触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。

4. 排紙切り替えレバーを上げます。

5. 前面カバーを閉めます。

手差し給紙から詰まった用紙を取り除く

詰まっている用紙を取り除きます。

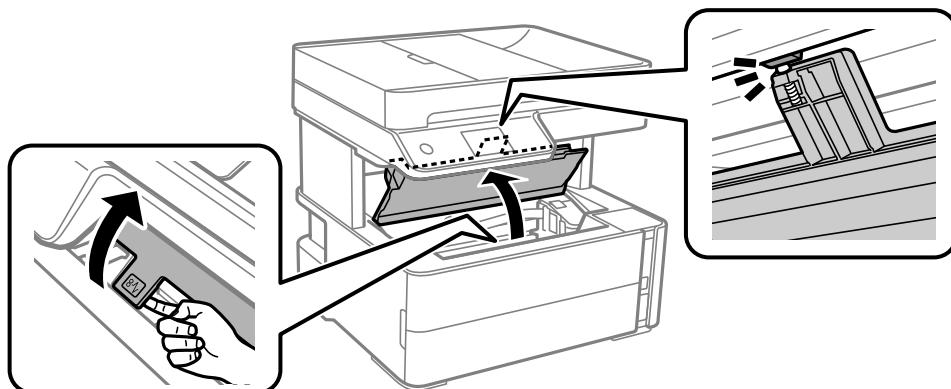


困ったときは

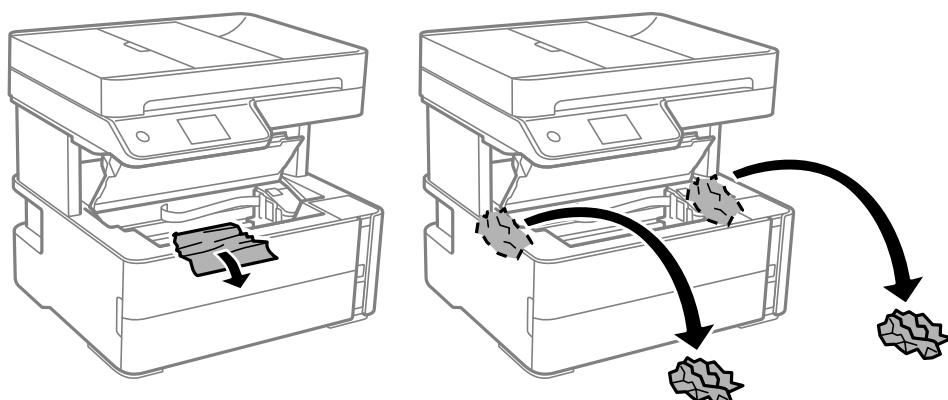
プリンター内部から詰まった用紙を取り除く

△注意 内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などだけがをしないように注意してください。

1. プリンターカバーを開けて、つまみで上部に固定します。

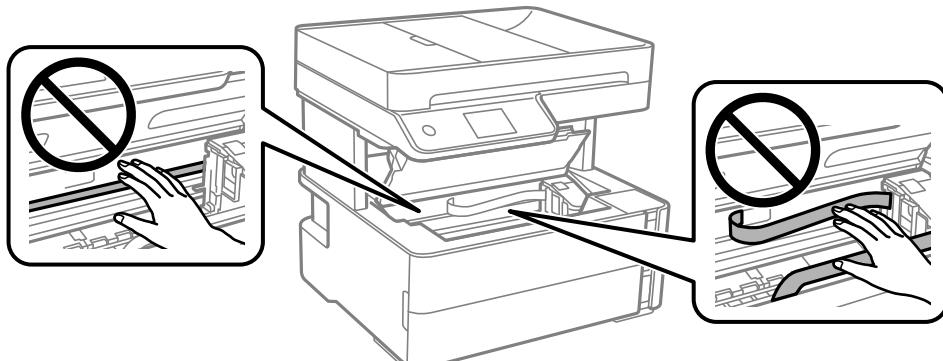


2. 詰まっている用紙を取り除きます。



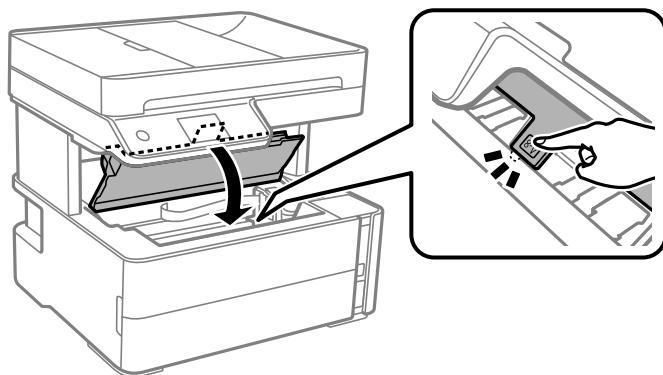
！重要

プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルム、インクチューブには触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。半透明フィルムに触ってしまった場合は、フィルムを清掃してください。



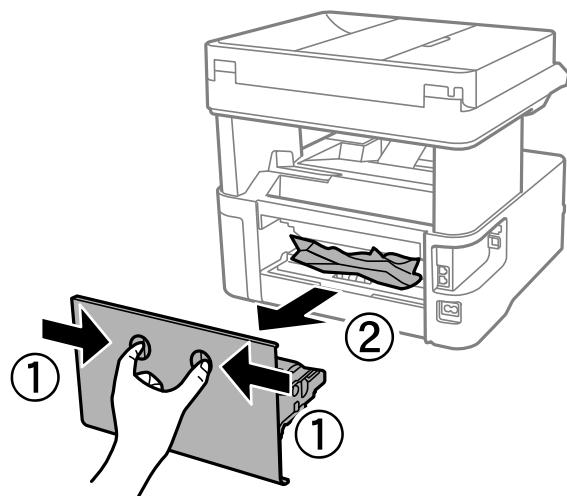
困ったときは

3. プリンターカバーをカチッと音がするまで閉めます。

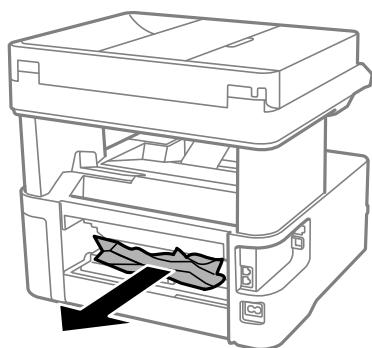


背面ユニットから詰まった用紙を取り除く

1. 背面ユニットを引き出します。

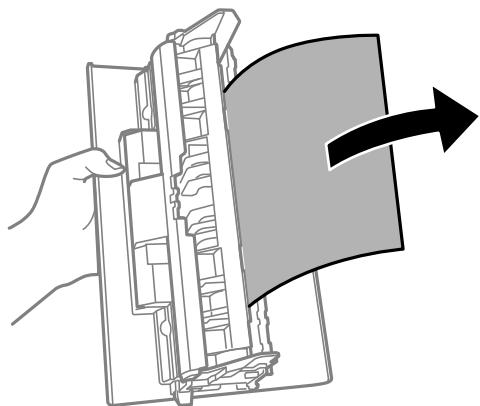


2. 詰まっている用紙を取り除きます。



困ったときは

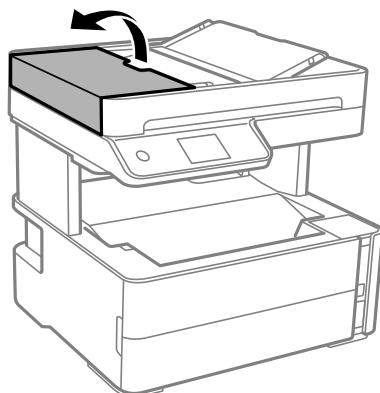
3. 背面ユニットに詰まっている用紙を取り除きます。



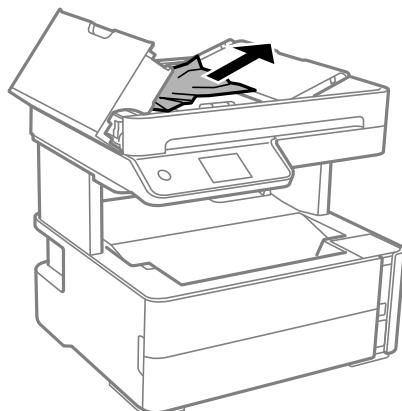
4. 背面ユニットをプリンターに取り付けます。

ADFから詰まった用紙を取り除く

1. ADFカバーを開けます。



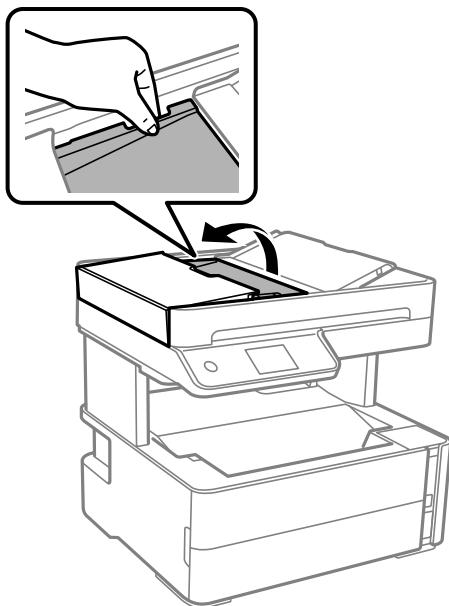
2. 詰まっている用紙を取り除きます。



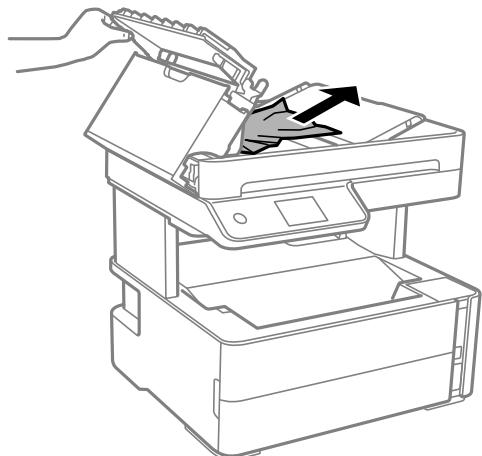
困ったときは

3. ADFトレイを上げます。

！重要 ADFカバーを開けてからADFトレイを上げてください。ADFが故障する可能性があります。

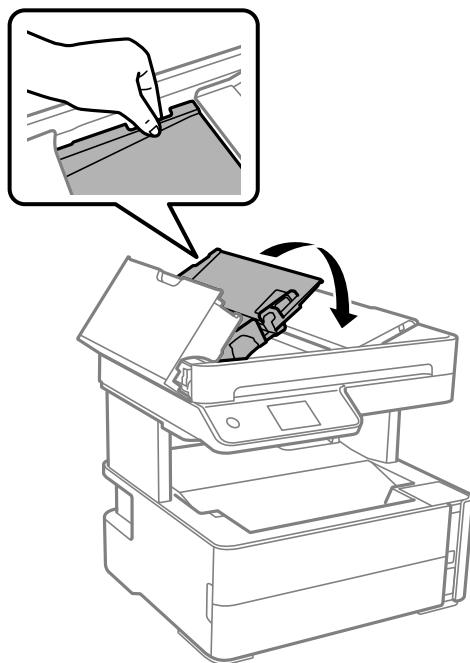


4. 詰まっている用紙を取り除きます。

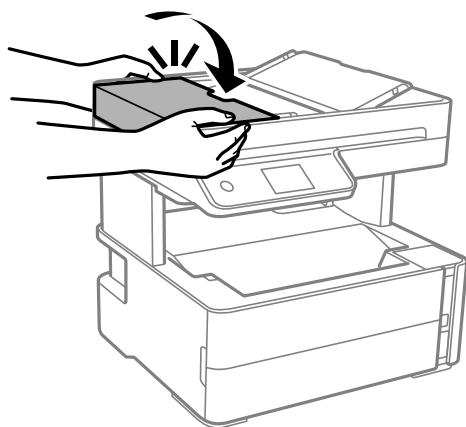


困ったときは

5. ADFトレイを下げます。



6. ADFカバーを「カチッ」と音がするまで閉めます。



正しく給紙ができない

以下を確認してから、現象に応じた対処方法をお試しください。

- プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。
- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 印刷用紙取り扱い上のご注意に従ってください。
- 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。
- プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。
- プリンター内部のローラーをクリーニングしてください。

関連情報

- ➔ 「動作時と保管時の環境仕様」 247ページ
- ➔ 「印刷用紙取り扱い上のご注意」 51ページ
- ➔ 「印刷できる用紙とセット枚数」 48ページ
- ➔ 「セットした用紙の種類を設定する」 60ページ

印刷用紙が詰まる

印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

関連情報

- ➔ 「詰まった用紙を取り除く」 203ページ
- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 52ページ

斜めに給紙される

印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

関連情報

- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 52ページ

排出された用紙が排紙トレイから落ちる

排出された用紙が排紙トレイから落ちるときは、ストッパーを引き出して用紙を支えてください。

印刷途中に排紙される

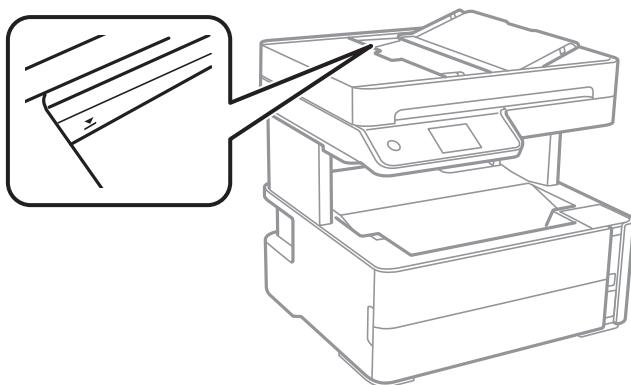
レターヘッド紙（差出人名、会社名などの情報が、ヘッダー部分にあらかじめ印刷されている用紙）をセットした場合は、用紙種類の設定で【レターヘッド】を選択してください。

ADFから給紙できない

- ADFに対応している原稿を使用してください。
- 原稿を正しい方向でセットして、原稿の側面にADF原稿ガイドを合わせてください。
- ADFの内部をクリーニングしてください。

困ったときは

- ADFの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。



- プリンターの画面下のADFアイコンが点灯しているか確認してください。点灯していないときは、原稿をセットし直してください。
- 原稿台に原稿がセットされていないことを確認してください。

関連情報

- ➔ 「ADFにセットできる原稿」 61ページ
- ➔ 「ADFに原稿をセットする」 62ページ
- ➔ 「ADFをクリーニングする」 182ページ

電源、操作パネルのトラブル

電源が入らない

- 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
- ⏪ボタンを少し長めに押してください。

電源が切れない

⏪ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、⏪ボタンで切ってください。

プリンターの画面が暗くなつた

スリープモードになっています。画面をタップすると元の明るさに戻ります。

コンピューターから印刷できない

接続状態をチェック（USB）

- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。
- USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。
- USBケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。
- USB接続で印刷できないときは、以下をお試しください。
USBケーブルを取り外します。コンピューターに表示されているプリンターのアイコンを右クリックして、[デバイスの削除]を選択します。その後、USBケーブルを接続して印刷してください。
コンピューターとの接続形態を再設定する手順に従ってUSB接続を再設定してください。詳細は以下の関連情報をご覧ください。



関連情報

➔ 「コンピューターとの接続形態の再設定」 44ページ

接続状態をチェック（ネットワーク）

- 無線LANルーター（アクセスポイント）やプロバイダーを変更したときは、プリンターのネットワーク設定をやり直してください。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。
- ネットワークに接続する、全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。
- ネットワーク接続診断レポートを印刷します。詳細は以下の関連情報をご覧ください。ネットワーク接続診断レポートの結果が不合格だった場合は、接続診断の内容を確認して対処方法をお試しください。
- プリンターに割り当てられているIPアドレスが169.254.XXX.XXX、サブネットマスクが255.255.0.0のときは、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動するか、プリンターのネットワークを再設定してください。それでも解決しないときは無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。
- コンピューターからウェブサイトが閲覧できるか試してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。コンピューターのネットワーク接続をご確認ください。

困ったときは

- 上記の対処方法を試してもうまくいかない場合は、セキュリティーソフトなどの影響が考えられます。エプソンのウェブサイトでFAQをご覧ください。
www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LAN 接続」などのキーワード入力で検索できます。

関連情報

- 「コンピューターとの接続」 21ページ
- 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」 37ページ

ソフトウェアやデータをチェック

- エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認してください。インストールされていないと使用できる機能が限られるため、インストールすることをお勧めします。詳細は以下の関連情報をご覧ください。
- データサイズが大きい画像を印刷しようとすると、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。

関連情報

- 「エプソン純正プリンタードライバーを確認する」 213ページ
- 「最新のソフトウェアをインストールする」 196ページ

エプソン純正プリンタードライバーを確認する

エプソン純正プリンタードライバーがコンピューターにインストールされているか、以下の方法で確認できます。

Windows

[コントロールパネル] - [デバイスとプリンターの表示]（[プリンタ]、[プリンタとFAX]）を選択して、以下の方法でプリントサーバーのプロパティ画面を表示します。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2
プリンターアイコンをクリックして、画面上部の[プリントサーバープロパティ]をクリックします。
- Windows Vista/Windows Server 2008
[プリンタ] フォルダー上で右クリックして、[管理者として実行] - [サーバーのプロパティ] の順にクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[ファイル] メニューから [サーバーのプロパティ] を選択します。

困ったときは

[ドライバー] タブをクリックします。お使いのプリンターナーが一覧に表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。



Mac OS

メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン] 、 [プリントとfax]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] をクリックして [オプション] タブと [ユーティリティ] タブが表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。

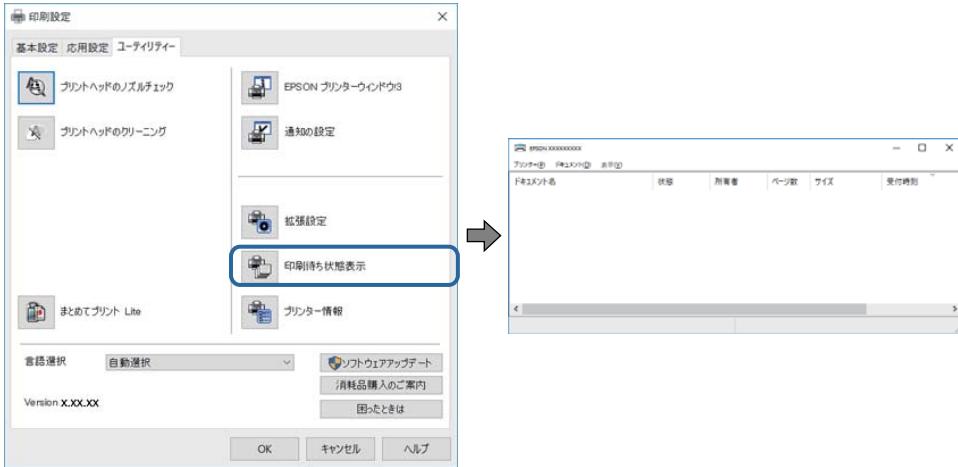


関連情報

▶ [「最新のソフトウェアをインストールする」196ページ](#)

コンピューターでプリンターの状態をチェック（Windows）

プリンタードライバーで [ユーティリティー] タブの [印刷待ち状態表示] をクリックして以下を確認してください。



- 印刷待ちのジョブがないこと
不要な印刷データが残っている場合は、[プリンター] メニューで [すべてのドキュメントの取り消し] を選択してください。
 - 一時停止やオフラインになっていないこと
一時停止またはオフラインになっているときは、[プリンター] メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。



- [プリンター] メニューでお使いのプリンターが通常使うプリンターに設定されている（チェックが付いている）こと
設定されていないときは、通常使うプリンターに設定してください。 [コントロールパネル] - [デバイスとプリンター]（または[プリンタ]、[プリンタとFAX]）にアイコンが複数ある場合は、以下を参考にして選んでください。
例)
USB ケーブルで接続：EPSON XXXX Series
ネットワークで接続：EPSON XXXX Series (ネットワーク)
何度もプリンタードライバーをインストールするとプリンタードライバーのコピーが作成されることがあります。
「EPSON XXXX Series (コピー1)」などのコピーができてしまっている場合は、コピーされたドライバーのアイコン上で右クリックし、「[デバイスの削除]」をクリックしてください。
 - [プリンター] メニューの [プロパティ] - [ポート] で、以下の正しいポートが選択されていること
USB接続：[USBXXX]、ネットワーク接続：[EpsonNet Print Port]

コンピューターでプリンターの状態をチェック (Mac OS)

プリンターのステータスが「一時停止」になっていないか確認してください。

■メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、 「プリントとfax」）の順に選択し、お使いのプリンターをダブルクリックします。【一時停止】になっているときは、【再開】をクリックしてください。

ネットワークの接続設定ができない

- ネットワークに接続する全ての機器の電源を切れます。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。
- プリンターの操作パネルで【設定】 - 【本体設定】 - 【ネットワーク設定】 - 【接続診断】の順に選択して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して対処してください。

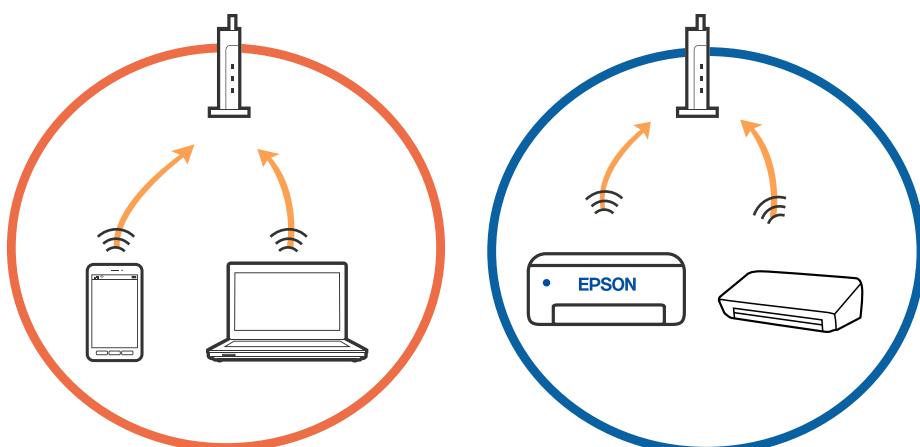
関連情報

- 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」37ページ
- 「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」38ページ

ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない

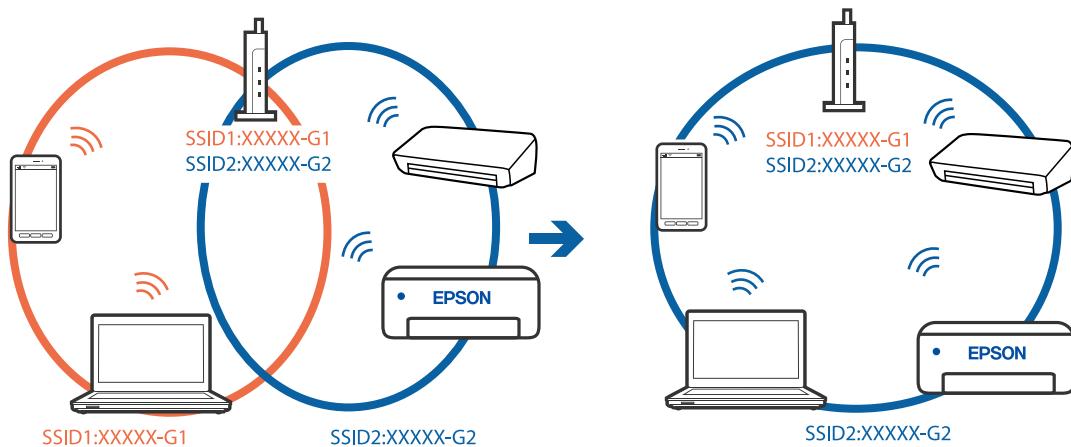
ネットワーク接続診断レポートでは問題がないのに、コンピューターやスマートデバイスから接続できない場合は以下を確認してください。

- 複数の無線LANルーター（アクセスポイント）を使用している場合、無線LANルーター（アクセスポイント）間の設定によってはコンピューターやスマートデバイスからプリンターを利用できません。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じ無線LANルーター（アクセスポイント）に接続してください。
スマートデバイスのテザリング機能が有効になっている場合は、無効に設定を変更してください。

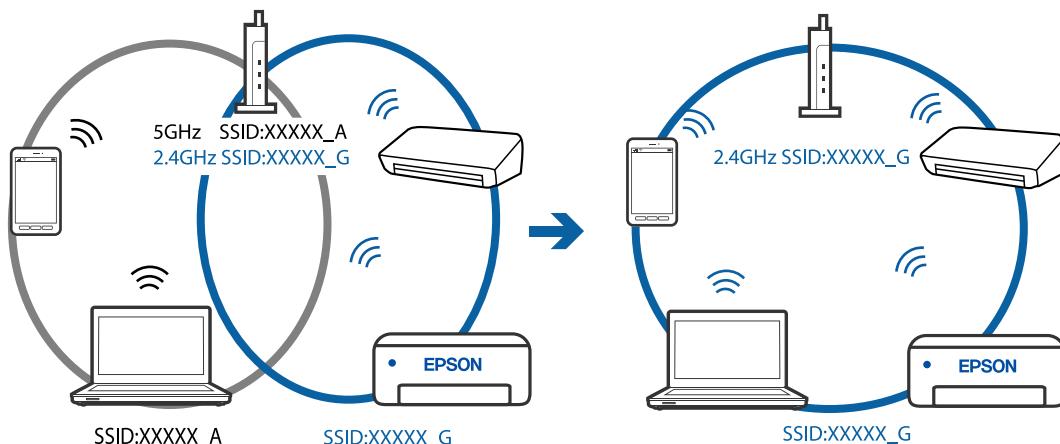


困ったときは

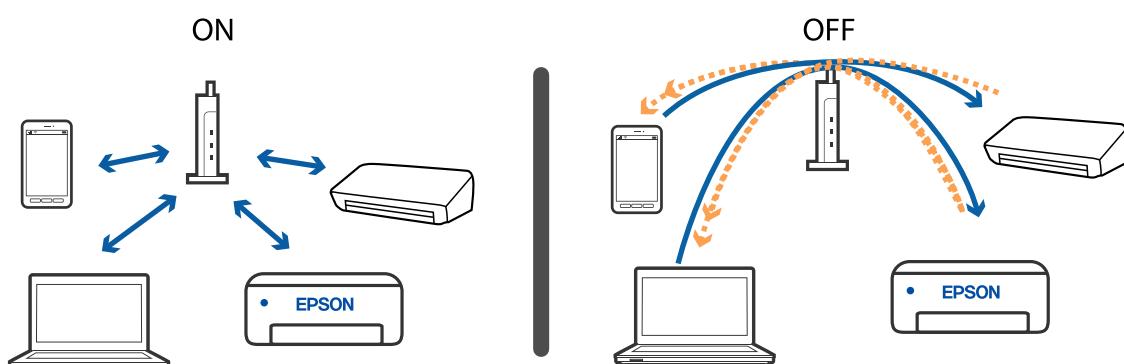
- 1台で複数のSSIDを使用できる無線LANルーター（アクセスポイント）の場合、同じ無線LANルーター（アクセスポイント）に接続していても、SSIDが異なると接続できません。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。



- IEEE802.11aとIEEE802.11gの両規格に準拠した無線LANルーター（アクセスポイント）は、2.4GHz帯と5GHz帯それぞれのSSIDを持っています。プリンターは2.4GHz帯での通信にのみ対応しているため、コンピューターやスマートデバイスを5GHz帯のSSIDに接続していると、プリンターと通信できないことがあります。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。



- 多くの無線LANルーター（アクセスポイント）やモバイルルーターには、機器間の通信を遮断するプライバシーセパレーター機能があります。同じSSIDに接続されていてもプリンターとコンピューターまたはスマートデバイス間で通信できない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のプライバシーセパレーター機能を無効にしてください。詳しくは無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。



関連情報

- ➔ 「プリンターが接続しているSSIDの確認方法」 218ページ
- ➔ 「コンピューターが接続しているSSIDの確認方法」 218ページ

プリンターが接続しているSSIDの確認方法

[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [ネットワーク情報] の順に選択します。
Wi-FiまたはWi-Fi Direct (シンプルAP) のSSIDが各項目から確認できます。

コンピューターが接続しているSSIDの確認方法

各OSでSSIDやパスワードを調べる方法は、エプソンのホームページでFAQをご覧ください。

www.epson.jp/support/faq/

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LANのSSID」などのキーワード入力で検索できます。

Windows

デスクトップのタスクトレイ上の  をクリックします。ネットワーク一覧が表示されるので、接続済みのSSIDを確認します。



Mac OS

コンピューター画面上部にあるWi-Fiアイコンをクリックします。SSIDのリストが表示されるので、チェックマークが付いた（接続済み）SSIDを確認します。



有線LAN接続が不安定になる

IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet、省電力イーサネット) に対応したコンピューターから有線LAN接続する場合、一部のハブやルーターを使用したときに以下の現象が発生することがあります。

- 接続したりしなかったりして不安定になる
- 接続できなくなる
- 通信速度が遅くなる

以下の手順で、コンピューターとプリンターのIEEE802.3azを無効にして接続してください。

1. コンピューターとプリンターそれぞれにつながっているLANケーブルを外します。
2. コンピューターのIEEE802.3azが有効になっている場合は、無効にします。
詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。
3. LANケーブルでコンピューターとプリンターを直接接続します。
4. プリンターで、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。
5. ネットワーク接続診断レポートで、プリンターのIPアドレスを確認します。
6. コンピューターで、Web Configを起動します。
Webブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力してください。
7. 画面右上のリストで、[詳細設定] を選択します。
8. [ネットワーク設定] - [有線LAN] の順に選択します。
9. [IEEE 802.3az] で [オフ] を選択します。
10. [次へ] をクリックします。

11. [設定] をクリックします。
12. コンピューターとプリンターにつながっているLANケーブルを外します。
13. 手順2でコンピューターのIEEE802.3azを無効にした場合は、有効にします。
14. 手順1で外したLANケーブルをコンピューターとプリンターにつなぎます。

上記の手順をしてもこの現象が発生する場合は、プリンター以外の機器が原因となっている可能性があります。

iPhoneやiPadから印刷できない

- iPhoneやiPadをプリンターと同じネットワーク（SSID）に接続してください。
- 操作パネルの以下のメニューで [設定画面自動表示] を有効にしてください。
[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [設定画面自動表示]
- Web ConfigでAirPrintの設定を有効にしてください。

関連情報

- ➔ 「スマートデバイスとの接続」 22ページ
- ➔ 「ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）」 190ページ

印刷結果のトラブル

印刷結果がかすれる、出ない色がある

- 長期間プリンターを使用していないと、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- インクタンクの窓からインクが見えない状態で印刷してしまった場合は、タンクの上限線までインクを補充してから、[強力クリーニング] 機能でチューブ内のインクを入れ替えてください。その後ノズルチェックして、目詰まりが解消されたか確認してください。

関連情報

- ➔ 「ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック）」 173ページ
- ➔ 「インクタンクにインクを補充する」 168ページ
- ➔ 「プリントヘッドを強力クリーニングする（強力クリーニング）」 177ページ

困ったときは

印刷結果にスジ（線）が入る、色合いがおかしい

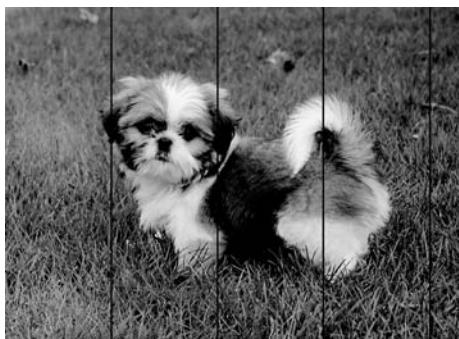


プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。ノズルチェックをすると目詰まりしているかどうかわかります。目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。

関連情報

→ 「ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック）」 173ページ

約3.3cm間隔で色の付いたスジが入る



- 用紙種類の設定は、セットした印刷用紙に合わせてください。
- [横スジの改善] でプリントヘッドの位置を調整してください。
- 普通紙に印刷しているときは、きれいモードで印刷してください。

関連情報

→ 「セットした用紙の種類を設定する」 60ページ
→ 「プリントヘッドの位置を調整する」 179ページ

文字や罫線がガタガタになる

enthalten alle
↓ Aufdruck. W
↓ 5008 "Regel"

- ・ [縦罫線ずれとぼやけ改善] でプリントヘッドの位置を調整してください。
- ・ プリントヘッドの位置を調整しても印刷品質が改善されない場合は、印刷設定で印刷品質を上げて印刷してください。

関連情報

→ 「プリントヘッドの位置を調整する」 179ページ

印刷品質が悪い

印刷結果がかすれる、スジや線に入る、色合いがおかしい、ぼやける、文字や罫線がガタガタになるなど、印刷品質が悪いときは以下を確認してください。

プリンターをチェック

- ・ インクの初期充填が完了していることを確認してください。
- ・ インク残量が下限線を下回ったら、インクを補充してください。
- ・ ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- ・ プリントヘッドの位置を調整してください。

用紙をチェック

- ・ 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- ・ 湿ったり、傷んだり、古過ぎたりする用紙に印刷しないでください。
- ・ 印刷用紙が反っていたり、封筒が膨らんでいたりするときは、平らにしてください。
- ・ 印刷後すぐに用紙を重ねないでください。
- ・ 十分に乾かしてから保管、展示してください。乾かすときは、直射日光に当たる、ドライヤーを使ったり、印刷した面を触ったりしないでください。
- ・ 写真などの印刷は、普通紙ではなくエプソン製専用紙（純正品）に印刷することをお勧めします。エプソン製専用紙のおもて面に印刷してください。

印刷設定をチェック

- ・ 用紙種類の設定は、セットした印刷用紙に合わせてください。
- ・ 印刷設定で印刷品質を上げて印刷してください。

困ったときは

- 双向印字はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印字するため、印字位置が左右で異なると墨線がずれたりぼけたりすることがあります。印品质が悪いときは、双向印字设定を無効にしてください。ただし、この设定を無効にすると、印速度が遅くなります。
 - Windows
プリンタードライバーの [応用設定] タブで [双向印字] のチェックを外します。
 - Mac OS
 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン] 、 [プリントとファックス]) の順に选择し、お使いのプリンターを選択します。 [オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。 [双向印字] で [オフ] を选择します。

インクボトルをチェック

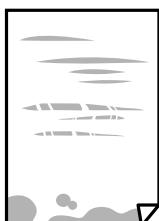
- 本製品用のインクボトルを使用してください。
- インクボトルは個装箱に印字されている期限までに使用することをお勧めします。
- インクボトルは純正品のご使用をお勧めします。本製品は純正インクボトルを前提に色調整されているため、純正品以外を使用すると印品质が低下することがあります。

関連情報

- 「ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック）」173ページ
- 「プリントヘッドの位置を調整する」179ページ
- 「印刷できる用紙とセット枚数」48ページ
- 「セットした用紙の種類を設定する」60ページ
- 「印刷用紙取り扱い上のご注意」51ページ

印刷用紙が汚れる、こする

- 横方向にスジが入ったり、印刷用紙の上下が汚れたりするときは、用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。



- 縦方向にスジが入ったり、印刷用紙が汚れたりするときは、給紙経路をクリーニングしてください。



困ったときは

- 平らな場所に用紙を置いて、反りがあれば平らにしてください。
- 厚手の用紙に印刷すると、プリントヘッドが印刷面と近くなり、用紙表面をこすって汚れが発生することがあります。その場合は、こすれ軽減機能を有効にしてください。ただし、印刷品質や印刷速度が低下することがあります。
Windows
プリンタードライバーの【ユーティリティー】タブで【拡張設定】をクリックして、【再生紙の印刷こすれを軽減する】をチェックします。
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。

関連情報

- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」52ページ](#)
- ➔ [「用紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」180ページ](#)

自動両面印刷すると印刷用紙が汚れる

画像やグラフなど高密度のデータを自動両面印刷するときは、印刷濃度を薄く、乾燥待ち時間を長く設定してください。

関連情報

- ➔ [「プリンター設定」70ページ](#)

写真印刷するとインクがベタベタする

写真用紙の裏面に印刷した可能性があります。用紙のセット向きを確認し、おもて面に印刷し直してください。
裏面に印刷した場合は、給紙経路をクリーニングしてください。

関連情報

- ➔ [「用紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」180ページ](#)

ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる

縦長写真的データは撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって上下（天地）が異なります。セットの向きを上下逆にしてください。

印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない

- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 原稿台からコピーするときは、原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。コピー結果の端が切れたときは、原稿を原点マークから少し離してセットしてください。
- 原稿台からコピーするときは、原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。ゴミや汚れがあると、それを含めた範囲がスキャンされるため、位置が大きくずれたり画像が小さくなったりします。
- コピー設定の【原稿サイズ】を正しく設定してください。

困ったときは

- 印刷用紙のサイズを正しく設定してください。
- アプリケーションソフトの余白設定を印刷領域内にしてください。

関連情報

- 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 52ページ
- 「原稿台に原稿をセットする」 64ページ
- 「原稿台をクリーニングする」 185ページ
- 「印刷領域」 240ページ

文字が正しく印刷されない、文字化けする

- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。
- 待機中のジョブを削除してください。
- 印刷中はコンピューターを手動で【休止状態】または【スリープ】にしないでください。次回コンピューター起動時に、文字化けしたデータが印刷されることがあります。
- 以前使用していたプリンタードライバーを使うと、文字化けすることがあります。お使いのプリンタードライバーがこのプリンター用のものか確認してください。プリンタードライバー画面上部のプリンターナー名を確認してください。

画像が反転する

プリンタードライバーやアプリケーションソフトで、左右反転設定を解除してください。

- Windows
プリンタードライバーの【応用設定】タブで【左右反転】のチェックを外します。
- Mac OS
プリント画面の【印刷設定】メニューで【左右反転】のチェックを外します。

モザイクがかかったように印刷される

画像や写真は、解像度の高いデータで印刷してください。Webページの画像は解像度の低いことが多く、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られないことがあります。

コピー結果にムラやシミ、斑点、線が出る

- 通紙（給排紙）をして、給紙経路をクリーニングしてください。
- 原稿台をクリーニングしてください。
- ADFをクリーニングしてください。
- 原稿台からコピーするときは、原稿や原稿力バーを強く押さえ付けないでください。
- 印刷用紙が汚れるときは、コピー濃度を下げてください。

困ったときは

関連情報

- ➔ 「用紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」180ページ
- ➔ 「原稿台をクリーニングする」185ページ
- ➔ 「ADFをクリーニングする」182ページ
- ➔ 「コピー時の基本設定メニュー」131ページ

コピー結果にモアレ（網目状の陰影）が出る

拡大縮小の設定を変えるか、原稿の角度を少し変えてセットしてください。

関連情報

- ➔ 「コピー時の基本設定メニュー」131ページ

コピーすると裏写りする

- 薄手の原稿は、原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねて原稿台にセットしてください。
- 操作パネルでコピー濃度を薄くしてください。

関連情報

- ➔ 「コピー時の基本設定メニュー」131ページ

印刷結果のトラブルが解決しない

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。

関連情報

- ➔ 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」198ページ
- ➔ 「最新のソフトウェアをインストールする」196ページ

印刷時のその他のトラブル

印刷速度が遅い

- 不要なアプリケーションソフトを終了してください。
- 印刷品質を下げて印刷してください。印刷品質が高いと印刷速度が遅くなります。

困ったときは

- 双方向印刷設定を有効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。
 - Windows
プリンタードライバーの [応用設定] タブで [双方向印刷] をチェックします。
 - Mac OS
 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン] 、 [プリントとファックス]) の順に選択して、お使いのプリンターを選択します。 [オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。 [双方向印刷] で [オン] を選択します。
- 動作音低減モードを無効にしてください。動作音低減動作中は印刷速度が遅くなります。
 - 操作パネル
 ホーム画面で  を選択して、 [動作音低減モード] を無効にします。
 - Windows
プリンタードライバーの [基本設定] タブで [動作音低減モード] を [オフ] にします。
 - Mac OS
 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン] 、 [プリントとファックス]) の順に選択して、お使いのプリンターを選択します。 [オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。 [動作音低減モード] で [オフ] を選択します。

連続印刷または連続コピー中に動作速度が極端に遅くなった

高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働いていますが、印刷およびコピーは継続できます。動作速度を回復させるには、電源を入れたまま印刷およびコピーしない状態で30分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

Mac OS X v10.6.8から印刷を中止できない

コンピューターから印刷を中止できるようにしたいときは、以下に従ってください。

Web Configを起動して [AirPrint設定] で [最優先プロトコル] を [Port9100] にします。その後、 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン] 、 [プリントとファックス]) の順に選択し、お使いのプリンターを削除してから、再度同じプリンターを追加します。

スキャンできない

- ADFからのスキャン時は、原稿カバーやADFカバーが閉まっているか確認してください。
- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルを、しっかりと差し込んでください。USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。
- ネットワーク接続しているときに高解像度でスキャンすると、通信エラーが発生することがあります。解像度を下げてスキャンしてください。
- Epson Scan 2で選択しているスキャナーが正しいことを確認してください。

プリンターがコンピューターに認識されているか確認する（Windows）

Windowsの場合、[スキャナーとカメラ] でお使いのプリンター（スキャナー）が表示されていることを確認してください。プリンター（スキャナー）は「EPSON XXXXX（プリンターナンバー）」と表示されます。表示されないときは、Epson Scan 2をアンインストールして、再インストールしてください。[スキャナーとカメラ] を表示させる手順は以下です。

- Windows 10
スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] の順に選択して、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。[スキャナーとカメラの表示] をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順にクリックして、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。[スキャナーとカメラの表示] をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] を選択して、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。[スキャナーとカメラの表示] をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
- Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [スキャナとカメラ] の順に選択して、プリンターが表示されているか確認します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [スキャナとカメラ] の順に選択して、プリンターが表示されているか確認します。

関連情報

- ➔ 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」198ページ
- ➔ 「最新のソフトウェアをインストールする」196ページ

スキャン品質のトラブル

原稿台からスキャンするとき、色ムラ、汚れ、点などが現れる

- 原稿台をクリーニングしてください。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。
- 原稿や原稿カバーを強く押さえ付けないでください。強く押さえ付けると、ムラ、シミ、斑点が出ることがあります。

関連情報

- ➔ 「原稿台をクリーニングする」185ページ

ADFからスキャンするとき直線が現れる

- ADFをクリーニングしてください。
ADFに付いているゴミや汚れが原因で、画像に直線が出ることがあります。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。

関連情報

→ 「ADFをクリーニングする」 182ページ

画質が粗い

- Epson Scan 2の【拡張設定】タブで、画像を補正してからスキャンしてください。
- 解像度を低く設定しているときは、解像度を上げてスキャンしてください。

関連情報

→ 「Epson Scan 2でスキャンする」 140ページ

原稿の裏面が写る

原稿の裏面の画像も読み取られ、スキャンした画像に写ることがあります。

- Epson Scan 2で【拡張設定】タブを選択し、【明るさ】を調整します。
【基本設定】タブでの【イメージタイプ】の設定、または【拡張設定】タブでの設定内容によっては、この機能は設定できません。
- Epson Scan 2で、【拡張設定】タブの【イメージオプション】で【文字くっきり】を選択してください。
- 原稿台からスキャンするときは、原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねてセットしてください。

関連情報

→ 「Epson Scan 2でスキャンする」 140ページ

→ 「原稿のセット」 61ページ

文字がぼやける

- Epson Scan 2で、【拡張設定】タブの【イメージオプション】で【文字くっきり】を選択してください。
- Epson Scan 2で、【基本設定】タブで【イメージタイプ】が【モノクロ】のときは、【拡張設定】タブで【しきい値】を調整してください。【しきい値】を上げると、黒色の領域が増えます。
- 解像度を低く設定しているときは、解像度を上げてスキャンしてください。

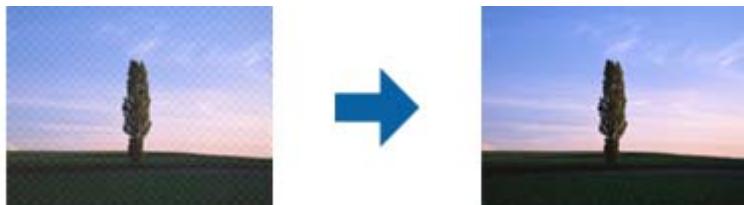
関連情報

→ 「Epson Scan 2でスキャンする」 140ページ

モアレ（網目状の陰影）が現れる

原稿が印刷物のとき、スキャンした画像にモアレ（網目状の陰影）が現れることがあります。

- Epson Scan 2の【拡張設定】タブで、【モアレ除去】を設定してください。



- 解像度を変更してスキャンし直してください。

関連情報

→ 「Epson Scan 2でスキャンする」 140ページ

原稿台で正しい範囲でスキャンできない

- 原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。
- スキャンした画像の端が切れたときは、原稿を原稿台のフチから少し離してセットしてください。
- 操作パネルから、スキャン範囲の自動切り取り設定でスキャンするときは、原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。原稿の周辺にゴミや汚れがあると、その位置までスキャン範囲が拡張されます。

関連情報

→ 「原稿のセット」 61ページ

→ 「原稿台をクリーニングする」 185ページ

検索可能PDFに保存するとき、文字が正しく認識されない

- Epson Scan 2の【保存形式の設定】画面で、【テキスト】タブの【テキスト言語】が正しく設定されているか確認してください。
- 原稿がまっすぐセットされているか確認してください。
- 文字がくっきりしている原稿を使用してください。以下のような原稿は、認識率が下がることがあります。
 - 何度もコピーした原稿
 - ファクスで受信した原稿（解像度が低い原稿）
 - 文字間や行間が狭すぎる原稿
 - 文字に罫線や下線がかかっている原稿
 - 手書き文字の原稿
 - 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、小さな文字が使われている原稿
 - 折り跡やしわがある原稿

困ったときは

- Epson Scan 2で、[基本設定] タブで [イメージタイプ] が [モノクロ] のときは、[拡張設定] タブで [しきい値] を調整してください。[しきい値] を上げると、黒色の領域が増えます。
- Epson Scan 2で、[拡張設定] タブの [イメージオプション] で [文字くっきり] を選択してください。

関連情報

→ 「Epson Scan 2でスキャンする」 140ページ

スキャン品質のトラブルが解決しないときは

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2 ユーティリティーを使ってEpson Scan 2 の設定を初期化します。

 Epson Scan 2 ユーティリティーは、Epson Scan 2に付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. Epson Scan 2 ユーティリティーを起動します。

- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2 ユーティリティー] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティー] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2 ユーティリティー] の順に選択します。

2. [その他] タブを選択します。

3. [初期化] をクリックします。

 初期化してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2をアンインストールして、再インストールしてください。

関連情報

→ 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」 198ページ

→ 「最新のソフトウェアをインストールする」 196ページ

スキャン時のその他のトラブル

スキャン速度が遅い

解像度を下げてスキャンしてください。

PDF/Multi-TIFF形式でスキャンすると動作が止まる

- Epson Scan 2では、PDF形式でスキャンできる原稿は999枚、Multi-TIFF形式では200枚までです。
- 大量のスキャンは、モノクロでのスキャンをお勧めします。
- コンピューターのハードディスクの空き容量を増やしてください。十分な空き容量がないと、スキャンが止まることがあります。
- 解像度を下げてスキャンしてください。総データの容量が制限を超えるとスキャンが止まります。

関連情報

➔ [「Epson Scan 2でスキャンする」140ページ](#)

ファクス送受信のトラブル

ファクスの送信も受信もできない

- 操作パネルで [ファクス診断] を選択して自動接続チェックを行ってください。印刷された診断結果レポートに従って対処してください。
- [接続回線] の設定を確認してください。[構内交換機(PBX)] に設定すると通信できることがあります。また、外線発信番号が必要な環境では外線発信番号をプリンターに登録して、電話番号の先頭に#を付けて送信してみてください。
- 通信エラー発生時は、操作パネルで [通信モード] を [9.6kbps(G3)] にしてみてください。
- 電話回線に直接電話機を接続して、電話の発着信ができるか確認してみてください。正常に動作しないときはご契約の回線事業者へ問い合わせてください。
- ADSL接続時は、スプリッター内蔵のADSLモデムを使いになるか、内蔵されていない場合は別途スプリッターを取り付ける必要があります。ご契約のADSLの回線事業者に問い合わせてください。
- ADSL接続時は、プリンターを電話回線に直接接続して送信ができるか確認してください。正常に送信できれば、プリンターではなくスプリッターに問題がある可能性があります。ご契約のADSLの回線事業者に問い合わせてください。
- 構内交換機 (PBX) タイプのISDN回線専用環境下では、ご契約の回線事業者へ問い合わせてください。
- 電話回線の接続で、ブロードバンドルーターやターミナルアダプター使用時は、ルーターやアダプターの電源を入れ直してください。
- 操作パネルで [エラー訂正(ECM)] を有効にしてください。無効にするとカラーファクスの送信ができません。

- コンピューターからのファクス送受信は、プリンターとコンピューターがUSBまたはネットワークで接続され、コンピューターにPC-FAXドライバーがインストールされていることを確認してください。PC-FAXドライバーは、FAX Utilityをインストールすると一緒にインストールされます。
- Windowsの場合、【デバイスとプリンター】（または【プリンタ】、【プリンタとFAX】）で、お使いのプリンター（ファクス）が表示されていることを確認してください。プリンター（ファクス）は「EPSON XXXXX (FAX)」と表示されます。表示されないときは、FAX Utilityをアンインストールして、再インストールしてください。デバイスとプリンター（またはプリンタ、プリンタとFAX）フォルダーを表示させる手順は以下です。
 - Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックし、【Windows システムツール】 - 【コントロールパネル】 - 【ハードウェアとサウンド】 - 【デバイスとプリンターの表示】の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8
【デスクトップ】 - 【設定】 - 【コントロールパネル】 - 【ハードウェアとサウンド】または【ハードウェア】の【デバイスとプリンターの表示】の順に選択します。
 - Windows 7
スタートボタンをクリックし、【コントロールパネル】 - 【ハードウェアとサウンド】または【ハードウェア】の【デバイスとプリンターの表示】の順に選択します。
 - Windows Vista
スタートボタンをクリックし、【コントロールパネル】 - 【ハードウェアとサウンド】 - 【プリンタ】の順に選択します。
 - Windows XP
スタートボタンをクリックし、【設定】 - 【コントロールパネル】 - 【プリンタとその他のハードウェア】 - 【プリンタとFAX】の順に選択します。
- Mac OSの場合、以下を確認してください。
 - メニューの【システム環境設定】 - 【プリンタとスキャナ】（または【プリントとスキャン】、【プリントとファクス】）の順に選択し、お使いのプリンター（ファクス）が表示されていることを確認します。プリンター（ファクス）は「FAX XXXX (USB)」または「FAX XXXX (IP)」と表示されます。表示されていないときは、【+】をクリックして、お使いのプリンター（ファクス）を登録してください。
 - メニューの【システム環境設定】 - 【プリンタとスキャナ】（または【プリントとスキャン】、【プリントとファクス】）の順に選択し、お使いのプリンター（ファクス）をダブルクリックします。【一時停止】になっているときは、【再開】をクリックしてください。

関連情報

- 「[ファクス診断](#)」90ページ
- 「[基本設定メニュー](#)」92ページ
- 「[プリンターを電話回線に接続する](#)」78ページ
- 「[ソフトウェアをアンインストール（削除）する](#)」198ページ
- 「[最新のソフトウェアをインストールする](#)」196ページ

ファクスを送信できない

- 操作パネルでダイヤル種別の設定が正しいか確認してください。
- 操作パネルで発信元番号を登録してください。送信先によっては発信元番号情報がないファクスを受け付けないことがあります。

困ったときは

- 非通知設定を解除してください。送信先によっては電話番号を通知することで受信できことがあります。
- 送信先のファクス番号が正しいか、送信先のファクスが受信できる状態か、送信先に確認してください。

関連情報

- ➔ 「[基本設定メニュー](#)」 92ページ
- ➔ 「[ファクスの送信も受信もできない](#)」 232ページ

特定の宛先にファクスを送信できない

特定の宛先に送信できず、毎回エラーが表示されるときは以下を確認してください。

- ダイヤル終了後、宛先の応答に50秒以上かかるとエラーになります。外付け電話機を使ってダイヤルし、ファクス信号（ピー音）が聞こえるまでの時間を確認してください。50秒以上かかる場合は、ファクス番号の後に続けて
 ポーズを入力して送信してください。
を選択すると、ポーズマークとしてハイフンが入力されます。1ポーズにつき約3秒、ファクスの送信開始が遅くなります。ポーズの数で調整してください。
- 宛先をアドレス帳から選択したときは、アドレス帳の登録内容が間違っていないか確認してください。間違っていないときは、アドレス帳からその宛先を選択し、> をタップして、[編集]で[ファクス通信モード]を[9.6kbps(G3)]に変更してから再送信してみてください。

関連情報

- ➔ 「[外付け電話機からダイヤルして送信する](#)」 147ページ
- ➔ 「[アドレス帳の管理](#)」 66ページ
- ➔ 「[ファクスの送信も受信もできない](#)」 232ページ

指定時間にファクスを送信できない

操作パネルで日付と日時を正しく設定してください。

関連情報

- ➔ 「[指定した時刻に送信する（時刻指定送信）](#)」 148ページ
- ➔ 「[基本設定メニュー](#)」 92ページ

ファクスを受信できない

- ボイスワークなどの電話転送サービス利用時に受信できないことがあります。サービスを提供している業者に問い合わせてください。
- 外付け電話機をプリンターに接続して1回線を共有して使うときは、操作パネルで [受信モード] を [ファクス/電話自動切替] に設定してください。
- 外付け電話機を接続していないときは、操作パネルで [受信モード] を [自動] に設定してください。
- 呼び出し回数を少なく設定してください。呼び出し回数が多く設定されていると、送信側の設定によっては受信できないことがあります。

- 以下の状態ではプリンターのメモリー不足のため受信できません。メモリー不足のメッセージが表示されたときの対処方法をご覧ください。
 - 受信文書数が最大（100件）に達している
 - プリンターのメモリー使用率が100%になっている
- 送信元のファクス番号が【拒否番号リスト】に載っていないか確認してください。【ファクス受信拒否】の設定で【拒否番号リスト】を有効にしているときは、拒否番号リストに載っている番号からのファクスは受信拒否されます。
- 発信元情報を付ける設定をファクス機にしてあるか、送信元に確認してください。【ファクス受信拒否】の設定で【非通知】を有効にしているときは、発信元情報の付いていないファクスは受信拒否されます。
- 送信元のファクス番号がアドレス帳に登録されているか確認してください。【ファクス受信拒否】の設定で【アドレス帳未登録】を有効にしているときは、アドレス帳に載っていない番号からのファクスは受信拒否されます。
- 構内交換機（PBX）接続で、内線呼び出し（SIR）になっているときは、外線呼び出し（IR）に設定すると解決することがあります。ご契約の回線事業者に問い合わせてください。
- ダイヤルインやモデムダイヤルインには対応していません。該当する場合は、ご契約の回線事業者に問い合わせてください。
- Fネット（1300Hz呼び出し）には対応していません。該当する場合は、ご契約の回線事業者に問い合わせてください。
- 接続されている電話回線が不安定な場合は、受信ファクスがないにもかかわらず着信中の表示が続くことがあります。ご契約の回線事業者に問い合わせてください。

関連情報

- ▶ 「基本設定メニュー」 92ページ
- ▶ 「ファクスの送信も受信もできない」 232ページ
- ▶ 「メモリー不足のメッセージが表示された」 235ページ

メモリー不足のメッセージが表示された

- 受信文書を受信ボックスに保存する設定にしているときは、既読などで不要になった文書を受信ボックスから削除してください。
- 受信ファクスをコンピューターに保存する設定にしているときは、保存する設定にしているコンピューターを起動させてください。受信文書がコンピューターに保存されるとプリンターのメモリーからは削除されます。
- モノクロファクスを送信したいときは、【ダイレクト送信】を有効にして送信するとメモリーが不足していても送信できます。または外付け電話機からダイヤルして送信することもできます。
- 受信時に紙詰まりなどのエラーが発生していると、受信文書が印刷されないため、メモリー不足になることがあります。プリンターのエラーを解除してから送信元に再送信を依頼してください。

関連情報

- ▶ 「受信文書を受信ボックスに保存する」 154ページ
- ▶ 「大量ページのモノクロ文書を送る（ダイレクト送信）」 148ページ
- ▶ 「外付け電話機からダイヤルして送信する」 147ページ
- ▶ 「詰まった用紙を取り除く」 203ページ

きれいに送信できない

- 原稿台をクリーニングしてください。
- ADFをクリーニングしてください。
- 操作パネルで【濃度】を調整してください。
- 相手機の性能がわからないときは、【ダイレクト送信】をするか、【画質】を【精細】にして送信してください。
- 操作パネルで【エラー訂正(ECM)】を有効にしてください。

関連情報

- 「ファックス設定」156ページ
- 「基本設定メニュー」92ページ
- 「原稿台をクリーニングする」185ページ
- 「ADFをクリーニングする」182ページ

原稿サイズと違うサイズで送信された

- 原稿台からファックス送信するときは、原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。操作パネルで原稿のサイズを正しく設定してください。
- 原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。ゴミや汚れがあると、その位置まで読み取り範囲が拡張されるため、位置が大きくずれたり、画像が小さくなったりします。

関連情報

- 「ファックス設定」156ページ
- 「原稿のセット」61ページ
- 「原稿台をクリーニングする」185ページ

きれいに受信できない

- 操作パネルで【エラー訂正(ECM)】を有効にしてください。
- 送信元に、より画質の高いモードで送信できないか確認してください。
- 受信文書を再度印刷してみてください。【ファックス】--【受信文書の再印刷】を選択すると印刷できます。

関連情報

- 「基本設定メニュー」92ページ

受信ファックスが印刷されない

- 紙詰まりなどでプリンターにエラーが発生していると印刷できません。プリンターを確認してください。
- 受信ボックスに保存する設定になっていると受信ファックスの自動印刷はされません。【受信設定】を確認してください。

関連情報

- ➔ 「プリンターの状態を確認する」 201ページ
- ➔ 「詰まった用紙を取り除く」 203ページ
- ➔ 「受信文書を受信ボックスに保存する」 154ページ

受信ファクスの2ページ目が白紙または数行だけ印刷される

[ページ分割設定] で [分割後の印刷破棄] をすると、印刷を1ページだけに抑えることができるようになります。[分割後の印刷破棄] 設定で、[上を破棄] または [下を破棄] を選択して [しきい値] を調整してください。しきい値を上げると、印刷領域が広がり1ページに収めて印刷できることがあります。

関連情報

- ➔ 「印刷設定メニュー」 91ページ

ファクス時のその他のトラブル

プリンターに接続した外付け電話機で通話できない

プリンターのEXT.ポートに外付け電話機を接続し、受話器を上げてダイヤルトーン（ツー音）が聞こえるかを確認してください。ダイヤルトーンが聞こえないときは、モジュラーケーブルを正しく接続してください。

関連情報

- ➔ 「電話機とプリンターを接続する」 80ページ

留守番電話が応答しない

- 操作パネルで、ファクスを受信するまでの [呼び出し回数] を留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。
- [受信モード] が [ファクス/電話自動切替] になっているときは、[自動] に変更してください。

関連情報

- ➔ 「基本設定メニュー」 92ページ
- ➔ 「留守番機能付き電話機を使えるようにする」 86ページ

ナンバーディスプレイ機能が働かない

- かかってきた相手先のファクス番号を外付け電話機やプリンターのパネルに表示させるには、ナンバーディスプレイサービスの契約をした回線が必要です。ご契約の回線事業者に問い合わせてください。

困ったときは

- 操作パネルで、[ナンバー・ディスプレイ対応]設定を変更してください。
- 1回線を電話機とプリンターで共有するときは、電話機をプリンターのEXT.ポートに接続してください。並列接続（ブランチ接続）をしているとナンバーディスプレイ機能が使えません。

関連情報

- 「発信元の電話番号を表示する設定にする（ナンバーディスプレイ機能）」87ページ
- 「電話機とプリンターを接続する」80ページ

受信文書に相手先のファクス番号が表示されない、またはファクス番号が間違って表示される

送信元のファクス機に発信元番号が設定されていないか、登録が間違っている可能性があります。送信元に確認してください。

その他のトラブル

動作音が大きい

動作音が大きいときは [動作音低減モード] を有効にしてください。ただし、動作速度が遅くなります。

- 操作パネル
ホーム画面で を選択して、[動作音低減モード] を有効にします。
- Windowsプリンタードライバー
[基本設定] タブで [動作音低減モード] を有効にします。
- Mac OSプリンタードライバー
 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。 [オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。 [動作音低減モード] を有効にします。
- Epson Scan 2
 ボタンをクリックして、[環境設定] 画面を開きます。 [スキャン] タブで [動作音低減モード] の設定をします。

日時、時刻がずれている

操作パネルで日付と時刻を正しく設定してください。落雷などで停電したり、電源を切ったまま長時間放置したりすると、プリンターの設定時刻がずれことがあります。

関連情報

- 「基本設定メニュー」92ページ

ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる(Windowsのみ)

[コントロールパネル] のセキュリティー設定で、Windows ファイアウォールで許可するプログラムに対象のソフトウェアを追加してください。

インク残量情報更新のメッセージが表示される

インクタンクにインクを補充して、インク残量情報をリセットしてください。

状況によってはタンクにインクが残っていても、このメッセージが表示されることがあります。

インクが半分以上残っているのにメッセージが表示される場合はプリンターに不具合がある可能性があります。エプソンの修理窓口にお問い合わせください。

関連情報

➔ [「インクタンクにインクを補充する」 168ページ](#)

インクがこぼれた

- ・ インクがタンクの周辺に付着したときは、毛羽の出ないきれいな布や綿棒などで拭き取ってください。
- ・ インクが机や床などにこぼれたときは、すぐに拭き取ってください。乾燥すると汚れが落ちにくくなります。汚れを広げないように、乾いた布でインクを吸い取り、水拭きしてください。
- ・ インクが手に付いたときは水や石けんで洗い流してください。

付録

プリンターの仕様

以下は2018年9月現在の情報です。

プリンター部の仕様

ノズル配列		黒インク：400ノズル×2列
用紙厚*	普通紙	64～90 g/m ²
	封筒	長形3号、4号：75～90 g/m ² 洋形1号、2号、3号、4号：75～100 g/m ²

*：範囲内の厚みの用紙であっても、紙の特性や品質などによって給紙できないことがあります。また、印刷結果に影響が出ることもあります。

印刷領域

定形紙の印刷領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

	A	3.0mm
	B	3.0mm
	C	46.0mm
	D	44.0mm

封筒（洋形1、2、3、4号）の印刷領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

付録

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	24.0mm
	D	46.0mm

封筒（長形3、4号）の印刷領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

宛名面

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	47.0mm
	D	46.0mm

裏面

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	44.0mm
	D	46.0mm

省資源機能

両面や割り付け、縮小などの印刷で、用紙の使用枚数が節約できます。

耐久性（製品寿命）

A4印刷で100,000ページ、または5年です。

※印刷枚数は参考値です。印刷可能ページ数は、印刷環境や印刷設定（用紙種類/サイズ、フチなし印刷など）によって変動し、この数値より少なくなることがあります。

スキャナー部の仕様

スキャナータイプ	フラットベッド
センサー	CIS
有効画素数	10200×14040 pixels (1200 dpi)
最大原稿サイズ	216×297mm A4, Letter
スキャン解像度	1200dpi (主走査) 2400dpi (副走査)
出力解像度	50~9600 dpi (1 dpiで設定可能)
階調	カラー <ul style="list-style-type: none"> • 48bit入力 (RGB各色16bit入力) • 24bit出力 (RGB各色8bit出力) グレースケール <ul style="list-style-type: none"> • 16bit入力 • 8bit出力 白黒 <ul style="list-style-type: none"> • 16bit入力 • 1bit出力
光源	LED

インターフェイスの仕様

コンピューター接続用	Hi-Speed USB
------------	--------------

ファクス部の仕様

ファクス型式	送受信兼用デスクトップ (スーパーG3、カラーファクス) *
対応回線	一般加入電話回線 (PSTN) 、構内交換機 (PBX)
通信速度	最大33.6kbps

付録

解像度	<p>モノクロ</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通 : 8 pel/mm × 3.85 line/mm 精細 : 8 pel/mm × 7.7 line/mm 高精細 : 8 pel/mm × 15.4 line/mm 超高精細 : 16 pel/mm × 15.4 line/mm 写真 : 8 pel/mm × 7.7 line/mm <p>カラー 200×200 dpi</p>
受信ファクス最大保存ページ数	約180ページ (ITU-T標準原稿をモノクロドラフトで受信した場合)
再ダイヤル回数	2回 (1分間隔)
コネクター形状	回線ライン (RJ-11)、外部電話機接続ライン (RJ-11)

* : 受信はモノクロのみ

ネットワーク機能一覧

ネットワークインターフェイス

機能	対応	備考
有線LAN	○	-
無線LAN	○	-
	-	-
	○	-

同時接続

機能	対応	備考
有線LANとWi-Fi Direct (シンプルAP)	○	-
無線LAN (インフラストラクチャー) とWi-Fi Direct (シンプルAP)	○	-

操作パネルで設定できる機能

機能		対応	備考
操作パネルで設定できる機能	無線LAN設定	手動設定	○ -
		プッシュボタン自動設定(AOSS、WPS)	○ -
		PINコード自動設定	○ -
		カンタン自動設定	○ -
		Epson iPrint接続	- -
		Wi-Fi Direct設定	○ -
	ネットワーク基本設定(デバイス名、TCP/IPアドレス、DNSサーバー、プロキシサーバー)		○ -
	ネットワーク接続診断		○ -
	ネットワーク情報の確認		○ -
	ネットワークステータスシートの印刷		○ -
	無線LANを無効にする		○ -
	ネットワーク設定の初期化		○ -
	ファイル共有設定		- -

付録

ネットワーク機能とIPv4/IPv6対応

機能		対応	備考
ネットワーク印刷機能	EpsonNet Print (Windows)	IPv4	○ -
	Standard TCP/IP (Windows)	IPv4、IPv6	○ -
	WSD印刷 (Windows)	IPv4、IPv6	○ Windows Vista以降
	Bonjour印刷 (Mac OS)	IPv4、IPv6	○ -
	IPP印刷 (Windows、Mac OS)	IPv4、IPv6	○ -
	UPnP印刷	IPv4	- 情報家電機器
	PictBridge印刷 (無線LAN)	IPv4	- デジタルカメラ
	Epson Connect (メールプリント、リモートプリント)	IPv4	○ -
	AirPrint (iOS、Mac OS)	IPv4、IPv6	○ iOS 5以降、Mac OS X v10.7以降
	Googleクラウドプリント	IPv4、IPv6	○ -
ネットワークスキャン機能	Epson Scan 2	IPv4、IPv6	○ -
	Event Manager	IPv4	○ -
	Epson Connect (スキャンto クラウド機能/スキャンしてクラウドへ)	IPv4	○ -
	AirPrint (スキャン機能)	IPv4、IPv6	○ OS X Mavericks以降
	ADF (自動両面)	-	-
ファクス機能	PC送信	IPv4	○ -
	PC受信	IPv4	○ -
	AirPrint (ファクス機能)	IPv4、IPv6	○ OS X Mountain Lion以降

無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11b/g/n*1
周波数帯	2.4 GHz

付録

接続モード	インフラストラクチャー、Wi-Fi Direct（シンプルAP）*2
無線セキュリティー*3	WEP（64/128bit）、WPA2-PSK（AES）*4

*1： IEEE802.11nはHT20のみ

*2： IEEE802.11bは非対応

*3： Wi-Fi DirectはWPA2-PSK（AES）のみ対応

*4： WPA2規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal規格に対応

有線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.3i (10BASE-T) *1 IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet) *2
通信モード	Auto、10Mbps Full duplex、10Mbps Half duplex、100Mbps Full duplex、100Mbps Half duplex
コネクター	RJ-45

*1： 社団法人VCCI協会の技術基準への適合および電磁障害リスク低減のため、カテゴリー5e以上STP（シールドツイストペア）ケーブルを使用すること

*2： IEEE802.3azに対応した接続機器が必要

セキュリティーのプロトコル

SSL/TLS	HTTPS（サーバー/クライアント）、IPPS
---------	-------------------------

対応している他社サービス

AirPrint	印刷	iOS 5以降、Mac OS X v10.7.x以降
	スキャン	OS X Mavericks以降
	ファックス	OS X Mountain Lion以降
Google クラウド プリント		

外形寸法と質量の仕様

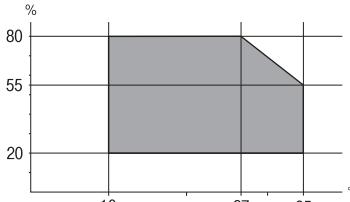
外形寸法	<p>収納時</p> <ul style="list-style-type: none"> 幅：375mm 奥行き：347mm 高さ：346mm <p>印刷時</p> <ul style="list-style-type: none"> 幅：375mm 奥行き：347mm 高さ：346mm
質量*	約 7.3 kg

* : インク、電源コードは含まず

電気的仕様

定格電圧	AC 100-240 V
定格周波数	50-60 Hz
定格電流	0.5-0.2 A
消費電力（USB接続時）	コピー時：約12.0 W (ISO/IEC24712印刷パターン) レディー時：約5.4 W スリープモード時：約0.9 W 電源オフ時：約0.2 W

動作時と保管時の環境仕様

動作時	グラフで示した範囲で使用してください。  <p>温度：10～35° C 湿度：20～80% (非結露)</p>
-----	---

保管時	温度：-20～40° C* 湿度：5～85% (非結露)
-----	---------------------------------

* : 40° Cでは1カ月間保管可能

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/support/taiou/os/

- Windows 10 (32-bit, 64-bit) /Windows 8.1 (32-bit, 64-bit) /Windows 8 (32-bit, 64-bit) /Windows 7 (32-bit, 64-bit) /Windows Vista (32-bit, 64-bit) /Windows XP SP3以降 (32-bit) /Windows XP Professional x64 Edition SP2以降/Windows Server 2016/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003 SP2以降
- macOS High Sierra/macOS Sierra/OS X El Capitan/OS X Yosemite/OS X Mavericks/OS X Mountain Lion/Mac OS X v10.7.x/Mac OS X v10.6.8



- Mac OSでは一部のアプリケーションソフトや機能が対応していないことがあります。
- Mac OS のUNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応です。

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

(社団法人電子情報技術産業協会のパソコン用コンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

電波障害自主規制

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付隨的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかつたとしても、そのことから生じた付隨的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

液晶ディスプレイの特性

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

タッチパネル使用上のご注意

- パネルは指でタッチしてください。
- ボールペンやシャープペンシルなどの先のとがったもので操作しないでください。パネルを傷付けるおそれがあります。

- ・パネルが汚れたら柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、その後乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は使わないでください。パネルの表面を傷めることができます。
- ・急激に温度、湿度が変化する環境で使用しないでください。パネル内部に結露が発生し、性能が劣化する原因になります。
- ・パネルを強く押さえ付けたり、強い衝撃を与えたりしないでください。パネルが割れるおそれがあります。割れてしまったときは、破片に触れたりパネルを取り外そうとしたりせず、エプソンの修理窓口にご連絡ください。

揮発性物質の放散

本製品はエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- ・設備名：J26H006
- ・認証番号：003-170262

周波数

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.4835GHzを使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

本製品の使用上の注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ・この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- ・その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

参考

- ・本製品はWi-Fi Allianceの承認を受けた無線機器です。他メーカーのWi-Fi承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi対応製品の詳細はWi-Fi Allianceのホームページ (<http://www.wi-fi.org>) をご参照ください。
- ・この無線機器は2.4GHz帯を使用します。採用している変調方式はDS-SS変調方式(与干渉距離40m)、OFDM変調方式(与干渉距離40m)、FHSS変調方式(与干渉距離20m)です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS4/OF4/FH2

無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。
- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

セキュリティーに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。

本製品などの無線LAN製品では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の譲渡と廃棄

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、保存した情報（ネットワーク設定、電話番号、宛先名称など）を消去してください。

操作パネルで【設定】メニューの【初期設定に戻す】を実行すると消去できます。

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

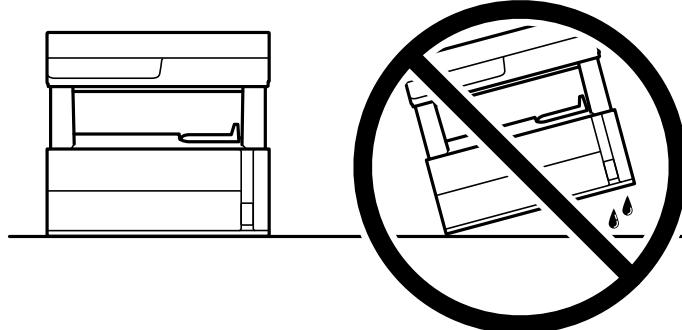
プリンターの輸送と保管

プリンターを保管するときや、引っ越しや修理のために輸送するときは以下の手順で梱包します。

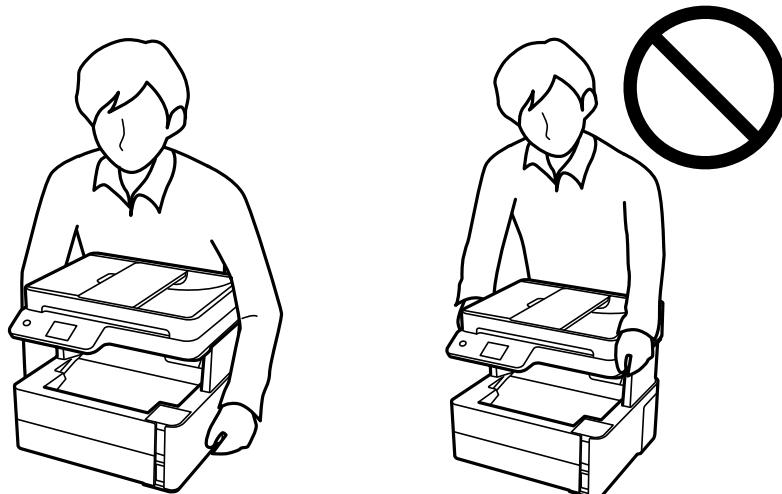
△注意 原稿力バーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要

- 保管・輸送するときは、プリンターをポリ袋に入れて口を閉じてください。傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。



- プリンターを持ち上げるときは、下図のように手をかけてください。



- インクボトルを保管または輸送するときは、傾けたり衝撃や急激な温度変化を与えたたりしないでください。インクボトルのキャップをしっかりと締めてもインクが漏れることができます。インクボトルのキャップを締めるときは必ずボトルをまっすぐに立ててください。また、ボトルを輸送する際は、袋に入れるなど、インクが漏れないようにしてください。
- 開封済みのインクボトルはプリンターと同じ箱に入れないとください。

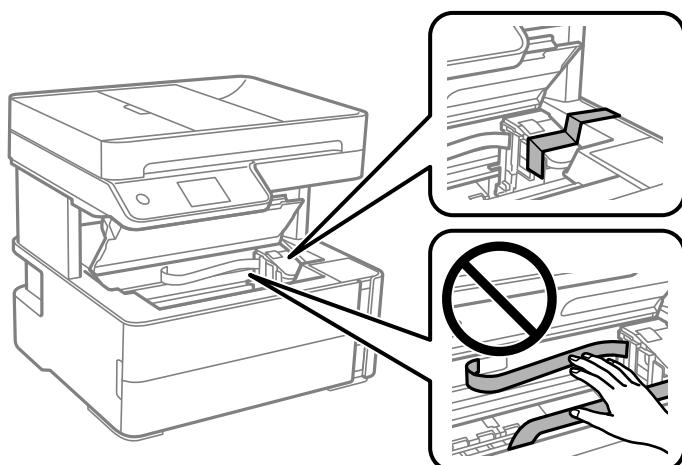


1. ⏪ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

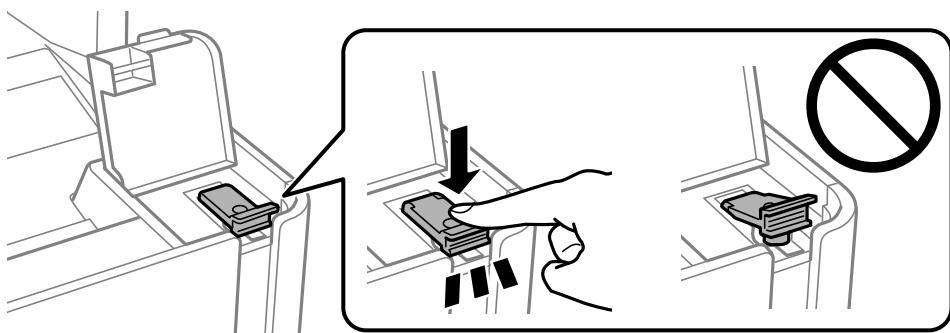
2. 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜きます。

！重要 電源プラグは電源ランプの消灯時に抜いてください。点灯時に抜くと、プリントヘッドがホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

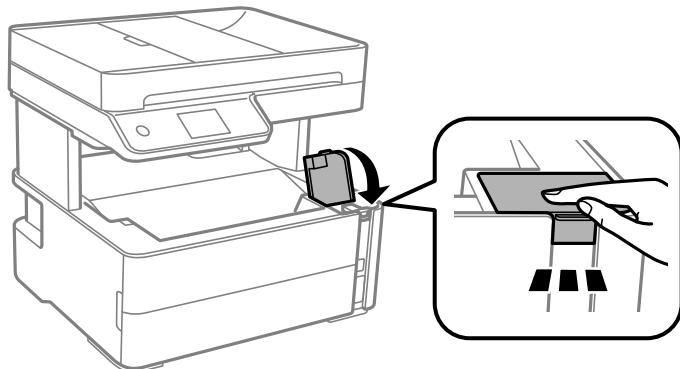
3. 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を取り外します。
4. セットされている全ての印刷用紙を取り除きます。
5. 原稿がないことを確認します。
6. プリンターカバーを開けて、プリントヘッドが動かないように市販のテープなどでしっかりと固定します。



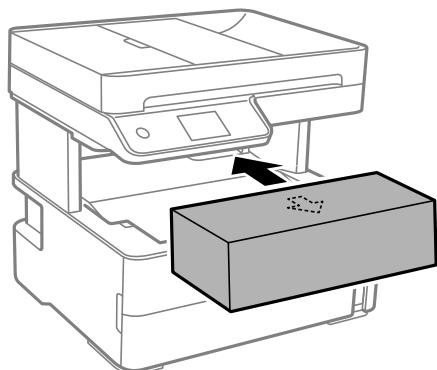
7. インクタンクのキャップがしっかりと閉まっていることを確認します。



8. インクタンクカバーをしっかりと閉めます。



9. ふたの開け口を手前にして、付属のアクセサリーボックスを下図のように差し込みます。



10. プリンターをポリ袋に入れて口を閉じます。

11. 保護材を取り付けた後、箱に入れます。

！重要 箱にプリンターを入れた後は、必ず水平にして輸送や保管をしてください。

輸送後や保管後はプリントヘッドを固定したテープを剥がしてお使いください。印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングや位置の調整をしてください。

関連情報

- 「各部の名称と働き」 11ページ
- 「ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック）」 173ページ
- 「プリントヘッドの位置を調整する」 179ページ

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

- EPSON PRINT Image Matchingは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。



本製品は、PRINT Image Matching IIIに対応しています。
PRINT Image Matchingに関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。
PRINT Image Matchingに関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

- Epson Scan 2 software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- libtiff
Copyright © 1988-1997 Sam Leffler
Copyright © 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.
Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.
THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.
- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac、macOS、OS X、Bonjour、ColorSync、Safari、AirPrint、iPad、iPhone、iPod touch、iTunesは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。“iPhone”の商標は日本国内においてアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.
- Chrome、Chrome OS、Android、Google PlayはGoogle LLCの商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。
- Adobe、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、「お問い合わせ先」をご覧ください。

関連情報

⇒ [「お問い合わせ先」259ページ](#)

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と一緒に購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- ・スピーディーな対応　－　スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- ・もしものときの安心　－　万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- ・手続きが簡単　－　エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- ・維持費の予算化　－　エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな?」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いかないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

関連情報

➔ 「困ったときは」 201ページ

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- ・お買い求めいただいた販売店

- ・ エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

関連情報

→ 「お問い合わせ先」 259ページ

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	<ul style="list-style-type: none"> 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができます。 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 	年間一定の保守料金
	持込保守	<ul style="list-style-type: none"> お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができます。 	年間一定の保守料金
スポット出張修理	お客様からご連絡いただいたて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	有償 (出張料のみ) 修理完了後、その都度お支払いください	有償 (出張料+技術料+部品代) 修理完了後、その都度お支払いください
引取り修理（ドアto ドア）	<ul style="list-style-type: none"> ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。 	有償 (引取料金のみ) 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	有償 (引取料金+修理代金) 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
持込修理 送付修理	お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償 (基本料+技術料+部品代) 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*： 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。

【重要】

- ・エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- ・インクの注入時、および保管時における、手、衣服、床等へのインク汚れには充分注意してください。なお、そのインク汚れに伴う損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

お問い合わせ先

●エプソンのウェブサイト

epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのウェブサイトです。

インターネット

FAQ epson.jp/faq/

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてウェブサイトに掲載しております。ぜひご活用ください。

●製品に関するご質問・ご相談先（エプソンインフォメーションセンター）

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】 050-3155-8700

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス

“電話だけではわかりにくい” “もっと深く知りたい” などのご要望にお応えする有料サービスです。

一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただく有料サービスです。

サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/es/

【電話番号】 050-3155-8888

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

- ・おたすけサービス

製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。

- ・ホームレッスン

製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンを行います。

サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイトでご確認ください。
epson.jp/support/houmon/

【電話番号】 050-3155-8666
 ◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただかず、下記修理センターまで送付願います。
 一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 グリーンビル山下町2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

修理について詳しくは、エプソンのウェブサイトでご確認ください。
epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
 松本修理センター：0263-86-7660
 鳥取修理センター：0857-77-2202

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。梱包は業者が行います。
 一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

【電話番号】 050-3155-7150
 ◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのウェブサイトでご確認ください。
epson.jp/support/

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先（エプソンサービスコールセンター）
 一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

【電話番号】 050-3155-8600
 ◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●ショールーム

詳細はウェブサイトでご確認ください。
epson.jp/showroom/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	myepson.jp/ カンタンな質問に答えて会員登録。
---------------	--

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ウェブサイトアドレス epson.jp/shop/ または通話料無料0120-545-101）でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各○印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

最新の情報はエプソンのウェブサイト（epson.jp/support/）にてご確認ください。

エプソン販売株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス (BIJ) 2019.06